

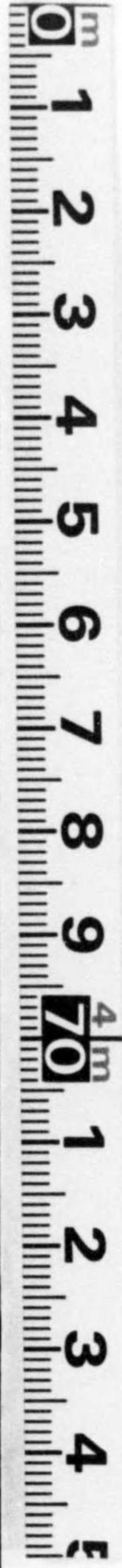
14.4-476



1200501206577

14.4

76



始





年九和昭

鑑年日每

・2594・

・1934・







年五十第刊創

版年九和昭

鑑年日每

冊別

錄名人本日代現日鑑每年

錄附冊別

覽要濟經際國

共社聞新日每阪大  
編社聞新日日京東

物名表 代阪大  
頒受牌賞 大譽名

栗おこし  
福おこし  
大阪何みだ池西門  
電話新町  
特長  
長(53)  
三三三二一八  
一三三三二一  
六〇〇〇五  
九五四六四

總本店 大黒

振替口座大阪四三五番

助之林林小 主店







目次

瀧鏡、拳闘、馬術、ゴルフ、相撲	一三七	一年間の災害	一六七	發賣禁止	一八四	將棋、聯珠	二〇七
柔道、劍道、サイタル	一三八	地震	一六八	宗教	一八五	講談落語界の一年	二〇八
陸上競技	一三九	風水	一六八	宗教界の一年	一八五	各地の一年	二八五
水上競技	一四〇	火災	一六八	神道	一八五	樺太	二八五
アルプス登山者	一四二	海難	一六八	佛敎	一八五	北海道	二八五
社会	一四二	船火事	一六九	キリスト敎	一八五	東北	二八五
婦人界の一年間	一四五	交通事故	一六九	美術、演藝	一八六	關東	二八五
社会事業の一年	一四八	爆発	一七〇	美術界の一年	一八六	東北	二八五
労働界の一年	一五〇	醫學衛生の一年	一七〇	主要事件	一八六	關東	二八五
労働界の展望	一五〇	教育、學術、文藝	一七〇	展覧會	一八六	東北	二八五
農民組合と小作爭議	一五二	教育界の一年	一七三	大阪、京都、神戸	一八七	關東	二八五
一年間の主なる犯罪	一五五	學術界の一年	一七三	其他の地方	一八七	東北	二八五
大不敬事件	一五九	文藝界の一年	一七六	音楽界の一年	一九〇	關東	二八五
政治的事件	一五九	新刊リスト	一七八	邦楽	一九〇	東北	二八五
疑獄事件	一六〇	出版、叢書	一八〇	洋楽	一九〇	關東	二八五
密輸事件	一六〇	哲學、宗教	一八〇	レコード界の一年	一九三	東北	二八五
思想的事件	一六一	歴史、傳記	一八一	演藝界の一年	一九四	關東	二八五
強窃盗事件	一六二	政治法律	一八二	劇壇人事一東	一九七	東北	二八五
殺人事件	一六三	經濟、産業	一八二	東西興行月表	一九七	關東	二八五
詐欺偽造事件	一六五	社會教育	一八三	主なる出来事	一九七	東北	二八五
その他	一六六	音樂、美術	一八三	封切映畫一覽	二〇一	關東	二八五
刑法犯發生並檢舉件數	一六七	運動	一八三	舞踏界の一年	二〇二	東北	二八五
未成年者喫煙禁止法及飲酒禁止法違反	一六〇	文學、語學、演劇	一八三	能樂界の一年	二〇二	關東	二八五
犯罪發生數	一六一	昭和七年度出版物	一八四	娛樂界の一年	二〇四	東北	二八五
	一六四	單行本發行	一八四	藝壇	二〇五	關東	二八五
					二〇六	東北	二八五

四國條約	二二九
各國の鐵道	二二九
海外の一年	二二九
英國	二二〇
オットワ協定成る	二二〇
經濟界漸次安定	二二三
滿洲事變と英國	二二三
印度から金流出	二二三
英印円卓會議	二三四
英國軍縮會議	二三四
アイルランド	二三五
南阿聯邦	二三五
ナチス	二二六
ナチス獨裁確立まで	二二六
ナチス獨裁確立以後	二二六
對外關係	二二六
南洋委任統治問題	二二六
その他の事件	二二六
フランス	二二六
エリオ内閣瓦解	二二六
ダラチエ内閣	二二六
金の蓄積	二二六
恐慌の風	二二六
産業政策と其前途	二二六
イタリア	二二六
フアツショ十周年	二二六

目次

内閣大改造	二四二	兩巨頭の除名	二四六	ルーマニア	二五〇
農業保護政策	二四二	日露不可侵條約問題	二四六	ユーゴスラヴィア	二五〇
關稅改正	二四三	露支國交回復	二四七	チエコスロヴァキア	二五一
第一次五年計畫の成績	二四三	其他の歐洲諸國	二五〇	ポーランド	二五一
第二次五年計畫の展望	二四四	オースリア	二五〇	ギリシア	二五一
		ブルガリア	二五〇	スウェーデン	二五一
				ポルトガル	二五一
				スペイン	二五一
				スエーデン	二五一
				ノルウェー	二五一
				ダンチヒ自由市	二五二
				アメリカ	二五二
				總選舉	二五三
				第七十二議會	二五三
				フイリピン獨立	二五三
				新政府の政策	二五三
				金融恐慌	二五三
				中南米	二五八
				メキシコ	二五九
				キューバ	二六〇
				ベネズエラ	二六〇
				チリ	二六一
				ボリヴェリア	二六一
				ブラジル	二六一
				アルゼンチン	二六一
				日印貿易	二六三
					二六三

滿蒙ページ

滿蒙の現在及び將來	二二二	通貨整理と金融經濟建設	三四〇
文學博士 矢野 仁一	二二二	網要	三四一
建國第二年滿洲國の大勢	二二六	農業	三四一
聯盟と滿洲國	二二六	畜産	三四二
熱河討伐	二二六	林産	三四二
日支停戰協定	二二六	水産	三四二
北滿鐵道賣却問題	二二六	鹽業	三四三
内外の諸計畫	二二六	工業	三四三
外 交	二二六	交通	三四三
聯盟と滿洲事變	二二六	貿易	三四三
郵政及び關稅接收	二二六	社會	三四三
我國の滿洲國承認	二二六	交際	三四三
對英米關係	二二六	日滿交際	三四三
財政、經濟	二二六	建設途上の新京	三四三
建國第二年豫算	二二六	滿洲國官紳錄	三四三
關稅獨立斷行	二二六		三四三

各地の一年

樺太	二八五
北海道	二八五
東北	二八五
關東	二八五
北陸	二八五
東海	二八五
畿内	二八五
四國	二八五
九州	二八五
沖繩	二八五
朝鮮	二八五
台灣	二八五

國際・外國

國際諸會議	二二一
ストレーザ會議	二二一
國際労働會議	二二一
太平洋學術會議	二二一
太平洋會議	二二一
軍縮問題の歩み	二二一
賠償問題と感憤	二二一







目次

大雪山國立公園	四八二
十和田國立公園	四八三
日光國立公園	四八三
富士	四八四
日本アルプス	四八五
吉野及び熊野	四八七
大瀨戸内海、阿蘇山	四八八
霧島	四八九
雲仙	四九〇
霧島	四九一

便覽

郵便、電信、電話略則	四九二
鐵道規則摘要	四九六
度量衡	四九六
諸屆式	四九七
年輪、干支、九星	四九八
一年略史(七年九月一日—八年八月卅一日)	五〇一—五〇七

廣告目次

支那の排日盛返す	一四
敦園線開通	一四
滿洲通信會社	一四
日滿間電報速達	一四
左翼癩患者脱走	一四
女子水泳世界新記録	一四
東京電燈株式會社	一五八
香林堂(徽章メダル)	二〇九
カルピス	二一〇
古河電氣工業株式會社	二八三
有隣生命保險株式會社	二八三
九州水力電氣株式會社	二八四
關東水力電氣株式會社	二八四
アサヒビール	三六一
三越	三六七
常磐生命保險株式會社	四二二
片倉製絲紡績株式會社	四二二
小島文開堂	四三二
日本信託銀行	四三二
つる家本店	四三七
松坂屋	四四八
日本電力株式會社	四九九
昭和肥料株式會社	五〇〇
日本セメント株式會社	五〇〇
浪速紡績株式會社	五〇一
松竹キネマ株式會社	五〇二
富士瓦斯紡績株式會社	五〇二
福徳生命保險會社	五〇三
玉置合名會社	五〇三
イシカハ肝油	五〇四
改善社	五一八
精版印刷會社	表
吉田鹿之助營業部	表
日本生命保險株式會社	表紙

レーテスト・ニュース

國策協定問題

齋藤内閣が舉國一致の形式を名實ともに強化せんとするにつき、政民兩黨總裁の無任所大臣入閣説は八年七月下旬ごろより再燃し、鳩山文相、三土鐵相ら政友會出身閣僚は大乗氣になり、鈴木政友會總裁の心境を何とか變化させ入閣させようと種々斡旋するところあり、八月十日鳩山文相の齋藤首相への進言によつて同問題は俄然表面化し、一時あわただしい動きを見せたが、十二日齋藤首相と高橋藏相との會見によつて無任所大臣入閣交渉は時期尚早なりといふに意見一致し、一方鈴木總裁も無任所大臣には入閣せずとの心境をつづけてゐたので、よし政友會内部

レーテスト・ニュース

締切後の追補記事

の情勢が如何に變化することあるも、それを懸念せしめて入閣せしむることは至難の状態にあり、また政友會と兩黨の一をなす若槻民政黨總裁も、現に民政黨は現内閣を援助しをるにより、今さら政友會のお附合ひに入閣するは無意味なりとして反對の趣意を齋藤首相に洩らしてゐるので、急に進展すべし見れた同問題も、一時停止の形となつた、然るに鳩山文相は十四日齋藤首相との會見において、政府と政友會との間に政策協定の必要ある旨を提議し、再び勸説に努めたので、首相も「その意味ならば反對にあらず」といふに意動き、高橋藏相ならびに山本内相も同感の意を表したので、無任所大臣問題は一轉して同問題に關

聯せる一要素であつた政策協定問題に移つて来た、そこで齋藤首相はいよいよ同問題に關し鈴木總裁と會見することとなつたが、一方政友會においては協定に關し、國策の範圍ならびに程度等につき種々協議の結果、國策の範圍はさきに政友會が發表した三大指導精神ならびに十大政綱に基準をおくことと▲三大指導精神ならびに十大政綱を大體外交、國防、日滿、産業、行政の五項目に壓縮すること

また國策協定の程度は非常時を認識し國家本位の立場からこれが適宜の按配をなすこと▲しかしながら無意味な抽象的大綱の羅列を避け、項目の性質で相當程度に具體化させること

などの基準を確定した、かくて齋藤首相と鈴木總裁の會見は二十三

日鈴木總裁邸で行はれたが會談の結果は、刻下の時局に鑑み舉國一致の精神にもとづいて朝にあると野にあるとを問はず、協力して難局打開にあたるべきであるといふ點において兩者の間に意見の一致を見、たゞ積極的に政府を支援するや否やは政友會においてそれぞれ機關にはかり、また政友會から提出すべき國策を政府が如何に取り入れるかについては首相側においていづれ研究するといふことになつた、こゝにおいて政府はさきに民政黨の諒解を求むるため、齋藤首相は翌二十四日若槻總裁をその邸に訪問、内閣支援につき諒解を求めたところ、若槻總裁は現内閣を支持すべき旨確言したので、政府の政民兩黨に對する非常時局打開の精神的結合と援助の諒解は豫期以上の成果を收めた、しかるに齋藤首相は政民兩黨首のほかに各方面の意向を聞いて政府の施政に全く舉國一致の裏づけせんとすの意圖あり、差當つて安達國民同



盟總裁とも會員の希望があつたが、これには従来の行がかりその他各種の障害あり、實現至難と見られてゐたところ、首相、總裁双方の間に斡旋を試みるものあり、漸く會見の段取となり、廿八日齋藤首相は安達總裁を横濱郊外八聖殿に訪問、意見を求めたところ、總裁は「舉國一致の精神には賛成である、しかし大英斷をもつて大國策を樹立する約束が出来ずば政府の方針には同意出来ぬ」と答へ、國民同盟としてはこの際無意味なる協力を引込まれないよう注意を拂ひ、政府の非常時國策作成をまつこととなつた、この間政友會ではその提示すべき國策も漸く決定したので、鈴木總裁は二十九日齋藤首相をその私邸に訪問、第二次會見を行つた、席上鈴木總裁は左の五項目を骨子とする國策覺書を提示し、主張を同じくせば朝野別なく提携すべき意を述べて會見を終つた、政友會の提示せる覺書は

- (一) 外交方針の確立および國防の整備充實——對外國策の徹底と滿洲國および南洋委任統治領を第一線とする根本方針の樹立
- (二) 日滿問題——日滿經濟提携
- (三) 經濟および産業問題——政友會立案の産業計畫の實現、金融制度の改善、農村經濟の振興、失業防止策等
- (四) 行政改革——地方自治擴充、經費の節約、教育制度の改善等
- (五) 財政問題——無駄廢除斷行、歳入増加策等

で、總裁はさらに人心安定策について力説し「わが黨をして政府反對の態度を表明するのやむなきに至らしむることなきよう一段の努力を求むる」旨を述べた、これと同時に政友會は島田總務、山口幹事長から民政、國同兩黨に對し政策内容を通告してこれが検討を求めたが、これによつて政友會はもし他黨にして通告に應じ、積極的態度を表明するにおいては他黨との政策協定、延いては政黨聯合に

向つて進む用意をひそかに整へつあるものと見られてゐる、かくて政府は三黨首との會見によつてこゝに政黨との精神的結合成立し、かつ政友會の提示せる國策を參考としていよいよ大國策を樹立し、非常時打開に邁進することとなつたが、一方舉國一致の實を擧げるため、かつは貴族院の一部に傳へられることたびの首相の行動に對する非難を一掃し、對政府感情の好轉をはかる意味において貴族院代表と會見し、三黨首との會見願末を報告諒解を求め、非常時局に對する援助を懇請することとなり、三十日まづ近衛貴族院議長に會見を申込んだ

### 新南群島問題

佛國政府は八年七月十三日、通報艦の報告に基き、南支那海におけるアンボイナ島等諸島嶼を自國領土なる旨宣言し、さらに廿五日右島嶼に對する實効的先占確立の時日を公表して領土權を主張し、

この旨わが政府にも通告し來つたが同島嶼は十數年前から邦人が占有してゐた證據を現はれラサ島樺鐵株式會社を初め民間から各種の資料も提出されたので、わが政府では佛國政府に對し異議を申出づるに決し、八月十九日澤田駐佛代理大使は佛國外務省に對し、同政府の新南群島先占措置に對し日本政府は異議を有する旨を通告するとともに、今後本問題に關し兩國間において正式交渉を開始する運びとなつた

### 九年度豫算方針

大藏省主計局は昭和九年度豫算に對する査定の根本を精査主義とし、各省の新規要求のみならず、既定の臨時費についても詳細に説明を聴取し、將來財政計畫樹立の基礎を確立する方針で、八年九月一日から各省の要求に對する査定に着手した、しかし十三億円を超える新規要求のうち重なるものは

陸海軍國防充實費六億五千六百万円 ▲滿洲事件費一億五千万円 ▲時局軍費土木事業費二億一千万円 ▲國債費および爲替差損金一億円

などで、これらに對し精査の結果は約六億円を承認するに止め、八億數千万円の新規要求額は一大削減を加へられる模様である、即ち陸海軍の國防充實費は約三億円程度とし、滿洲事件費もその後の治安維持が相當に保持されてゐる關係もあるもので約一億円にとり、時局軍費も約一億円程度に査定しようとの方針であり、その他の新規要求は殆ど承認を與へられぬ運命にあるが、緊急やむを得ざる經費は既定經費の節約によつて財源を捻出するよう各省に要求することになり、既定臨時費の大部分を占める物件費の査定も各地方の物價を比較對照の上この點からもある程度の節約を勧告することになつた、従つてもし大藏省の方針通り新規要求に對する大體がふ

るはれ、復活要求も殆どこれを認めないとなれば、遞信省の通信事業特別會計新設によつて一億八千万円を豫算總額から切離された九年度標準豫算額十四億三千万円に右の新規承認額六億円が加算された二十億三千万円が九年度豫算總額となり、八年度豫算二十一億五千九百万円(通信事業特別會計新設によつて切離されたもの)に比し約一億三千万円を減少することとなるが、政治的解決を要する緊要な諸經費、追加豫算要求額等で結局八年度と同程度になるのではないかと見られてゐる

### 通商審議會改定

近來漸次激化せんとしつゝある列國のブロック經濟に對抗し、わが國の通商政策を確立するため外務省では通商審議會を設定することとなり、八年八月内田外相を會長とし、委員も決定した、會長諮問事項即ち委員會の議題大要左のごとし

- (一) 國別的貿易均衡對策に關する件
- (イ) 條件附最惠國主義を基調とする(ロ) 求償協定を併行せしめる(ハ) イロによる通商條約改正の具體案(ニ) 國內産業ならびに對外條約の自主的統制に關する件(三) 海外の原料給源地の擴張對當ならびに市場確保に關する件

### 四分利公債發行

政府は八年九月四日四分利國庫債券(イ)額面三億円を日本銀行引受で左記要項により發行することと決定した、四分利公債は明治四十三年柱内閣時代に發行以來實に二十四年ぶりである

- 發行價格 額面百円につき九十八円五十銭 ▲償還期限 昭和三十三年九月一日まで(二十五ヶ年) ▲利率 年四分 ▲利支支拂期日 三月一日および九月一日の二回 ▲初期利子(昭和九年三月一日渡し) 額面百円につき一円九十六銭 ▲利廻り歩合 複利四分〇厘九毛、單利四分一厘二毛

### 勸銀の利下斷行

勸業銀行では全面的利下げに關し八年九月二日の重役會の結果、既往の貸附、主として農工銀行合併によつて引續ぎしものその他高利もの三億五千二百万円に對し、十月一日から一齊に引下げを行ふこと、引下げ幅の大きなものは二分余となる ▲新規貸附を實行率よりさらに引下げ、九月十一日から實行すること ▲延滞利子もさらに引下げることとなつた、これによつて同行は既往の貸附分において年約二百万円内外の利子収入減となるが、新規貸附利子の引下げとともに債權の整理書替によつてコストを引下げその純益には大なる影響をおよぼさせぬ方針であると

### 水稻旱害と對策

八年度は水稻の旱害著しく、農林省ではかねて調査中であつたが漸く完了、九月一日發表した、これによれば被害總面積は二十万七



千六百四十一町歩に達し、その内  
譯は(單位町)

植附不能面積二〇、三〇七▲植  
附後早害面積一八七、三三四(内  
譯)收穫皆無七、六六三、七割  
以上減收二一、二三八、五乃至  
七割減收三四、七一二、三乃至  
五割減收四三、二八七、三割末  
滿減收八〇、四三四)

この損害見込總價格は實に三千五  
百九十万三千二百七十九円の巨額  
に上つてゐる、うち關西方面府縣  
の被害状況左の如し

被害面積	損害見込 總價格
富山	八〇八町
石川	四〇四
福井	八八
岐阜	八六
愛知	三八六
三重	九
滋賀	一〇三
京都	一、九三〇
大阪	八、九
兵庫	六、二六
鳥取	三、二七
島根	一、七六

岡山	九、〇六
廣島	一、二九
山口	九
徳島	二、四二
香川	七〇
愛媛	二、三三
福岡	二、五
長崎	二、六
熊本	元
大分	六、六
宮崎	二、九
鹿児島	四、〇三

これがため救済策を可及的速かに  
實施し、政府所有米の拂下を行ふ  
と同時に、救済土木事業について  
は豫定の二百五十万円のうち出来  
るだけ豫備金支出の應急處置をと  
り、やむを得ざるものだけ追加豫  
算に計上する方針で、低利資金五  
百万円(うち土木事業關係二百五  
十万円、肥料資金二百五十万円)  
とともに大蔵省と折衝を急ぐこと  
となつた

### 丹那トンネル貫通

二千五百万円の工費をもつて十  
六年間の努力をつとめて来た熱海

線丹那トンネルは、八年八月廿五  
日全く貫通、國鐵史上に一大記録  
を残した

### 入退營期日變更

陸軍省では八年八月二十九日、  
省令をもつて昭和六年乃至同八年  
徵募兵の入退營期日を左の通り變  
更した

昭和六年徵集兵退營期 (在營  
一年六ヶ月輔重兵、特務兵、衛  
生部兵を除く)  
近衛、十九、二十各師團、台灣  
軍 歩兵前期入營者昭和八年十  
月十日▲同後期入營者昭和九年  
四月十日▲その他の兵種十九師  
團に屬するもの(電信兵を除く)  
昭和八年十月廿日▲近衛、廿兩  
師團、台灣軍に屬するもの及び  
十九師團に屬する電信兵は昭和  
八年十一月廿日▲其他の師團  
(滿洲派遣師團を除く)各兵種昭  
和八年十一月二十日▲關東軍重  
砲兵、旅順軍砲兵大隊に屬する  
もの昭和八年十一月二十日

昭和七年徵集特務兵第五期入營者  
入退營期  
九、十一兩師團 入營昭和八年  
九月二十日、退營同年十一月十  
四日▲近衛、三兩師團 入營昭  
和八年九月廿六日、退營同年十  
一月二十日

昭和八年徵集兵入營期 (輔重兵  
特務兵及び補助看護兵を除く)  
近衛、十九、二十各師團歩兵前  
期入營者昭和八年十二月十日▲  
同後期同昭和九年六月十日▲そ  
の他の兵種(衛生部を除く)第十  
九師團(電信兵を除く)昭和八年  
十二月二十日▲近衛、二十兩師  
團、台灣軍及び第十九師團に屬  
する電信兵昭和九年一月廿日▲  
滿洲派遣師團 各兵種昭和八年  
十二月一日▲その他の師團 各  
兵種(衛生部を除く)昭和九年一  
月二十日▲關東軍 各兵種昭和  
八年十二月一日▲重砲兵(旅順  
軍砲兵大隊)昭和九年一月廿日  
▲各師團 看護兵、磨工兵昭和  
九年一月廿日▲第十九師團の看

### 護兵、磨工兵昭和八年十二月廿日

五・一五事件陸軍側被告十一名  
にかゝる反亂罪第八回公判は八年  
八月十九日第一師團軍法會議法廷  
で開かれ、句阪檢察官は「被告の  
行爲は陸軍刑法第五條第二項後段  
に該當するものである」と斷じて  
左記全被告に對し一列に禁錮八年  
を求刑した

### 五・一五事件求刑

元士官候補生後藤映範、同中島  
忠秋、同藤原市之助、同八木春  
雄、同石關榮、同金清豐、同野  
村三郎、同西川武敏、同菅勤、  
同吉原政巳、同阪元兼一  
なほ同事件海軍側十名の被告に對  
する求刑は同九月十一日横須賀鎮  
守府軍法會議で行はる

### 河上肇博士判決

非常時共產黨の大立物、元京大  
教授河上肇博士にかゝる治安維持  
法違反事件は、入所中書齋還元を

### 太平洋會議

第五回太平洋問題調査會は一九  
三三年八月十四日、カナダ、パン  
フにおいて日英米など十ヶ國代表  
百五十名出席開會、わが國からは  
新渡戸稻造博士を首席代表とし、  
十三氏出席した、議題は(一)太平  
洋における經濟上の軋轢とその統  
制問題(二)太平洋平和機關改善問  
題(三)教育問題等重なるもので、  
十五日から円卓會議に入り、廿六  
日をもつて閉會を告げたが、會議  
の討論は主として經濟問題に終始  
し、なかんづく日本經濟の工業化  
とその將來に對し、各國とも至大  
の關心を示し、活潑なる討論が行  
はれた、人口問題に關してはわが  
上田博士提出の日本人口の將來の  
研究が有力な資料として歓迎さ  
れ、日本の人口と經濟的發展の不

均衡を解決して初めて太平洋の平  
和が確保されるといふ意見一致  
した、また高木、横田兩教授から  
提議された米露を含む太平洋にお  
ける平和機關設定案も貴重な提案  
として注目された、滿洲問題は  
表面には出ず、一般には經濟問題  
として論ぜられたに過ぎなかつた  
が、日支代表間のみに對して三日  
間協議が行はれた、一般に日本の  
立場がよく理解され、英國代表サ  
ミュエル氏のごときもその演説  
中、日本のごとき國に經濟的壓迫  
を加ふることの不可なるゆゑんを  
力説した、要するに日本の經濟的  
立場の困難な事情は各國代表とも  
十分これを認め、日本としては大  
體所期の目的を達成することが出  
來たものと見られてゐる

### 獨逸關係益々惡化

一九三三年五月、ドイツはナチ  
スの黨勢擴張のため使節をオース  
トリアに送つたところ、同國首相  
ドルフス氏が使節に國外退去を暗

### 共產軍の福州攻撃

支那江西共產軍の主力彭德懷軍  
は八年八月二十七日福建省閩江の  
上流、福州から一日行程の延平を  
占領し、同地に兵力を集中して福



州攻撃を企てつゝあり、よつて中央軍はこれと對峙し、その進出を防いでゐるが、福州にはわが居留民約三百名、台灣籍民一千五百名あり、形勢如何によつてその安全も氣づかはれるので、在福州守屋總領事の電請により、居留民保護のため馬公、要港部から軍艦五十餘、驅逐艦吳竹、若竹を急派し、英米佛伊各國もそれと、同國軍艦を急航せしめた、蔣介石氏は共産軍頭領の首級に賞をかけて中央軍を激勵してゐる

### 支那の排日盛返す

支那國民政府は八年八月二十三日附をもつて各海關ならびに地方行政機關に對して命令を發し、鐵、銅、鉛などの半製品の海外輸出を禁止し、違反者は通敵罪として嚴重取締ることとなつた、これは最近日本側で盛んに鐵、銅、鉛の廢物を購入するものありといふ理由によるものであるが、現在上海から輸出される古鐵類總量は年約一萬

内外に過ぎず、殊さら輸出禁止を行ふほどのともなきに、かゝる舉に出でたのはこれを鐵礦輸出禁止にまでもち來さんとする魂膽あること明かだ、原産地標記條例といひ、今回の古鐵類輸出禁止といひ、排日策の一部と見られてゐる、なほ平津地方をはじめ永平、廣東地方においても最近また排日運動が猛烈な勢ひで盛返つてゐる

### 敦圖線開通

八年五月から假營業中であつた敦化、圖們(灰霧洞)間の敦圖線はいよいよ九月一日から本營業を開始した、同鐵道の開通により日滿をつなぐ最短幹線が完成したわけだ、なほ十月一日から新京發列車は敦化、圖們を経て朝鮮清津まで直行し、名稱も京圖線と改稱さる

### 滿洲通信會社

日滿合併滿洲通信會社は八年八月廿一日いよいよ成立、九日一日午前零時から事務を開始した、即ち同日から關東廳および滿洲國電信、電話、放送に關する通信事務が官營から民營となつたわけだ、日滿電政の一致がはかられることとなつた、取締役總裁は陸軍中將山内靜夫氏

### 日滿間電報速達

遼信省では八年六月大阪、ハルビン間無線電信連絡を開設したが、さらに八月三十一日から大阪、奉天間に有線電信一回線を増設すると同時に、日滿間の一般通信の改善をはかるため、既設の電信回線にも變更を加へることになつたので、日滿間發着の電報は東京對大連、新京間および大阪對奉天、新京間など全般的に相當スピードアップされ、從來よりもはるかに電報が速達されるとなつた

### 左翼癩患大擧脱走

大阪市淀川區外島町外島保養院は近畿十三府縣のレブラ患者約六百人を收容してゐるが、最近同院内に赤の組織が確立されざる事

實を大阪府特高課で探知し、同院書記、看護婦を檢舉取調べ中の折柄、八年八月三十日夜、左翼急進のレブラ患者植村俊次(三)岡田しづ子(三)ら二十名が大擧、同院から脱走したので、府警察部では赤と病菌の二重危険放散に大に驚き、嚴重取締つたところ、これは同院長村田正太氏が島の平和のためには少數異分子の犠牲はやむを得ずと承知の上で追放退去せしめたといふことが明かとなつたので、同院長に嚴重警告を與ふるとともに脱走後の所在につき極力捜査することとなつた

### 水泳世界新記録

八年九月三日名古屋で開催の第一回全日本女子三地方對抗水上競技會において、女子水泳界の覇者前畑秀子嬢は二百坪平泳に3分5秒2の世界新記録を作り、第十回オリンピック大會でタツチの差で惜敗せしめられたデニス嬢(澳洲)の記録を破つた



# 森永チロリン



力づきて  
靜かに  
偲び給へ!  
滑らかな  
味覺の陶醉を

森永製菓株式會社

十錢・三十錢



日本唯一の  
國民保健劑



口中の芳薫

は社交上唯一の條件、常に仁丹を口中にして口熱悪臭を除去し、芳香を漂はせる事は社交人の義務

胃腸の強健

は實に日常保健の鐵則、仁丹で胃腸を整へて液瀾たる生活機能の強化を計られよ

悪疫の豫防

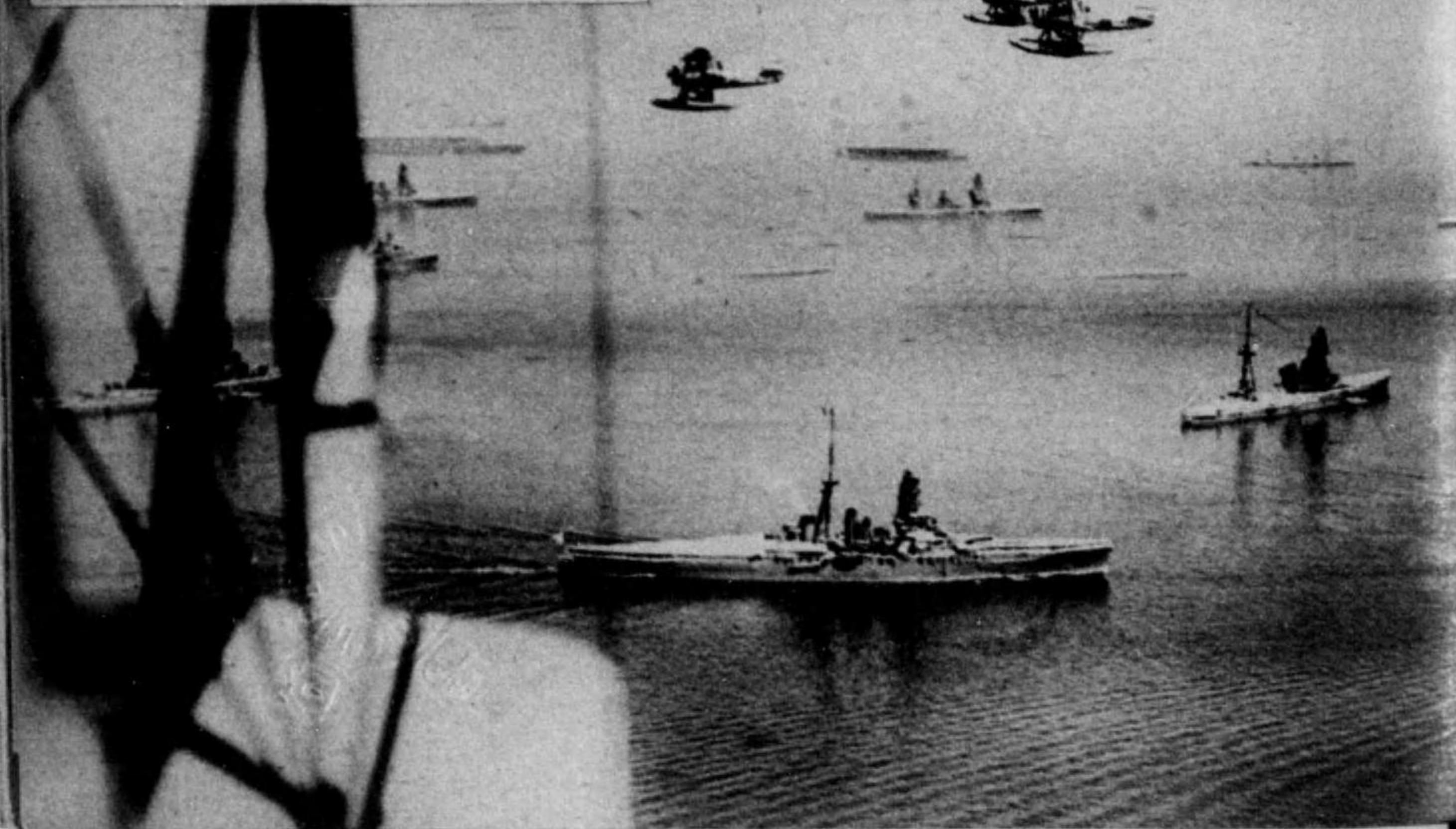
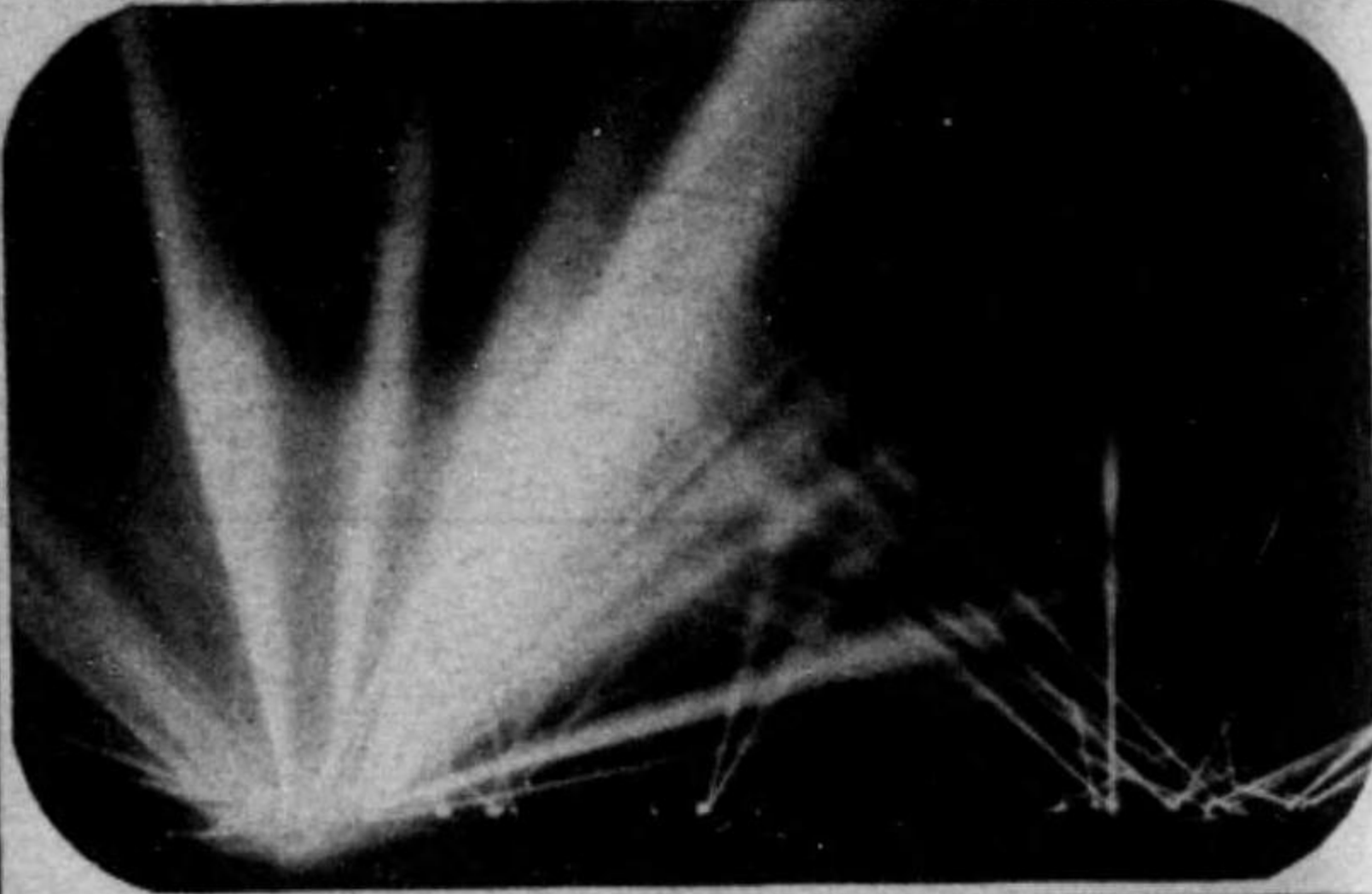
は仁丹の活用が第一策、獨特の殺菌力を持つ仁丹を絶えず服用せらるゝが最も簡便且つ合理的！

の丹仁  
品製妹姉

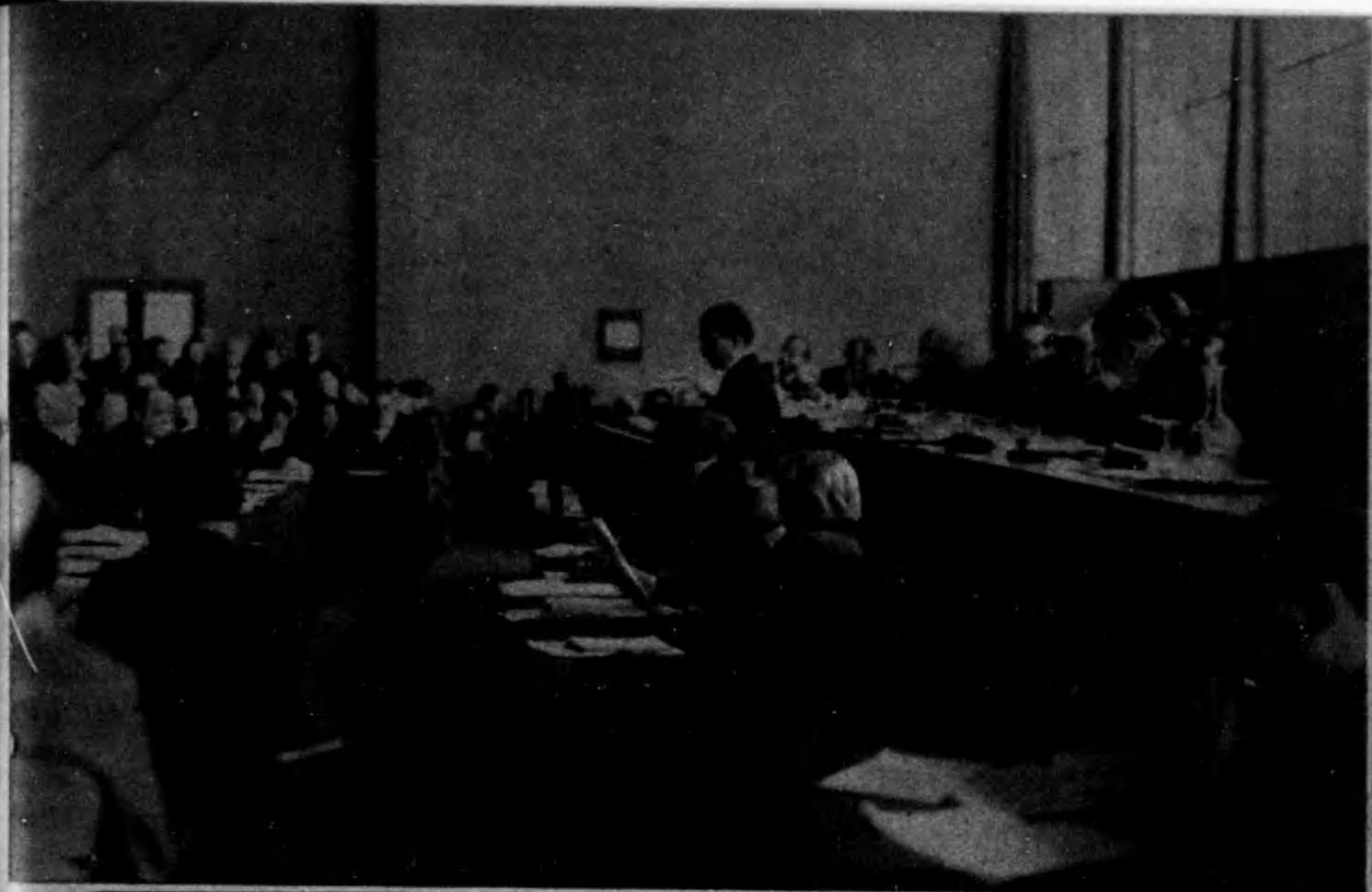
- 仁丹の体温計
- 仁丹のハミガキ
- 仁丹の齒ブラシ
- 仁丹の石鹸



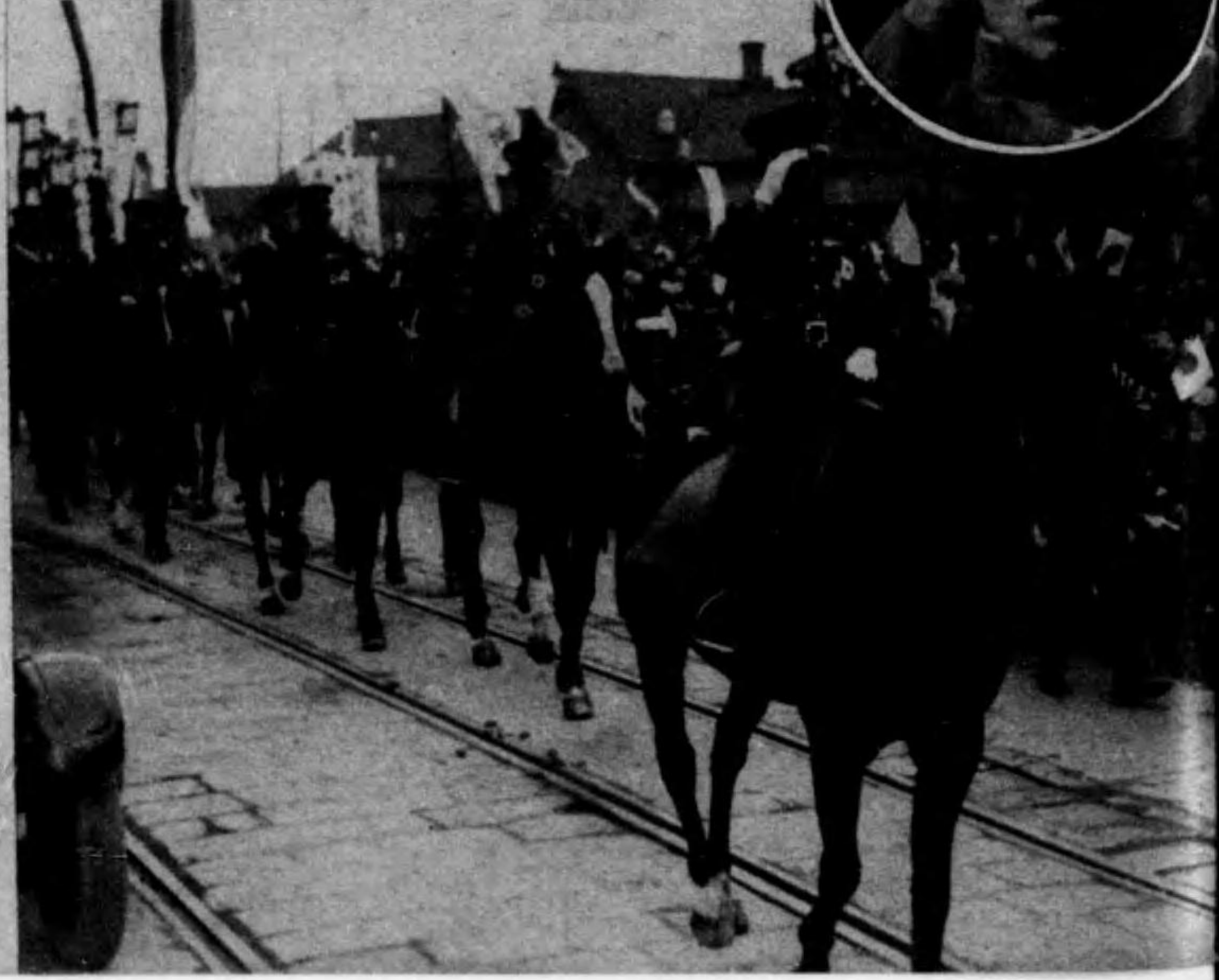
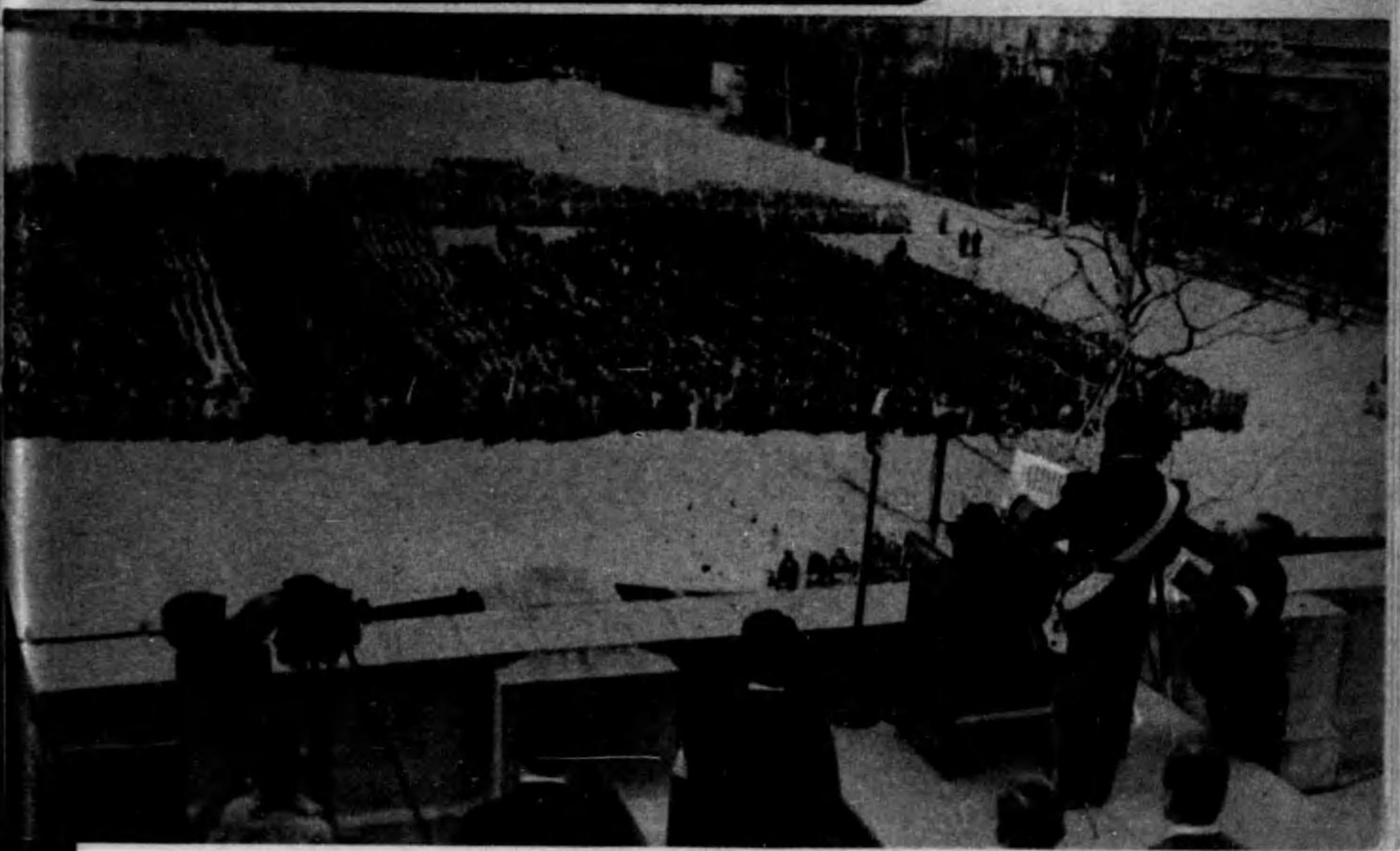
【上】陸軍特別大演習演習場、奈良縣丹波市附近(七年十一月)  
【中左】海軍特別大演習演習場、御召艦比叡甲板上にて伏見軍令部長官殿下の御説明を聴し召さる(八年八月)  
【下】海軍大演習後の横濱港外大演習式式場に並む御召艦比叡と【中右】急列艦の夜景(八年八月)







【上】勸業寮を四十二對一で可決した臨時議院開會にて松岡全權がその退席前わが大膽冒険の演説をなせるところ(八年二月)  
 【中】菅原三三藏(左)松岡、長岡、佐藤(右)  
 【下】天皇節に日比谷公園で在郷軍人、青年團、各學生三万余餘集、臨時議院の臨時開議式を挙げた、有馬長雄大將の演説時



【上右】滿洲より凱旋の五騎軍人(右より森、本庄、吉岡、三中将と村井、二少將、本庄中將の背後)の兩少將  
 【上左】本庄將軍が陸内せんとするところ  
 【中右】上内内は長谷部少將と多門中將(下内内)  
 【中】陸内せんとする依田少將  
 【中左】前第二師外監司令官津田少將(陸内せんとするところ)  
 【下】東成地仙台に凱旋した多門第二師團長





【上右】海軍大将角海生氏海軍大臣となる（八年一月）  
 【上左】木暮実二郎氏に代つて首相となつた高橋是清氏（八年二月）  
 【中】ヒューズトン機師の飛行機は三万回のエグレストの歴史を究めた。一回飛行機より見たエグレストの計画（八年四月）  
 【下】民政黨を脱した安達謙蔵氏一黨は國民同盟を組織した。翌日はその結成式と新聞記者に發表の安達謙蔵氏（七年十二月）



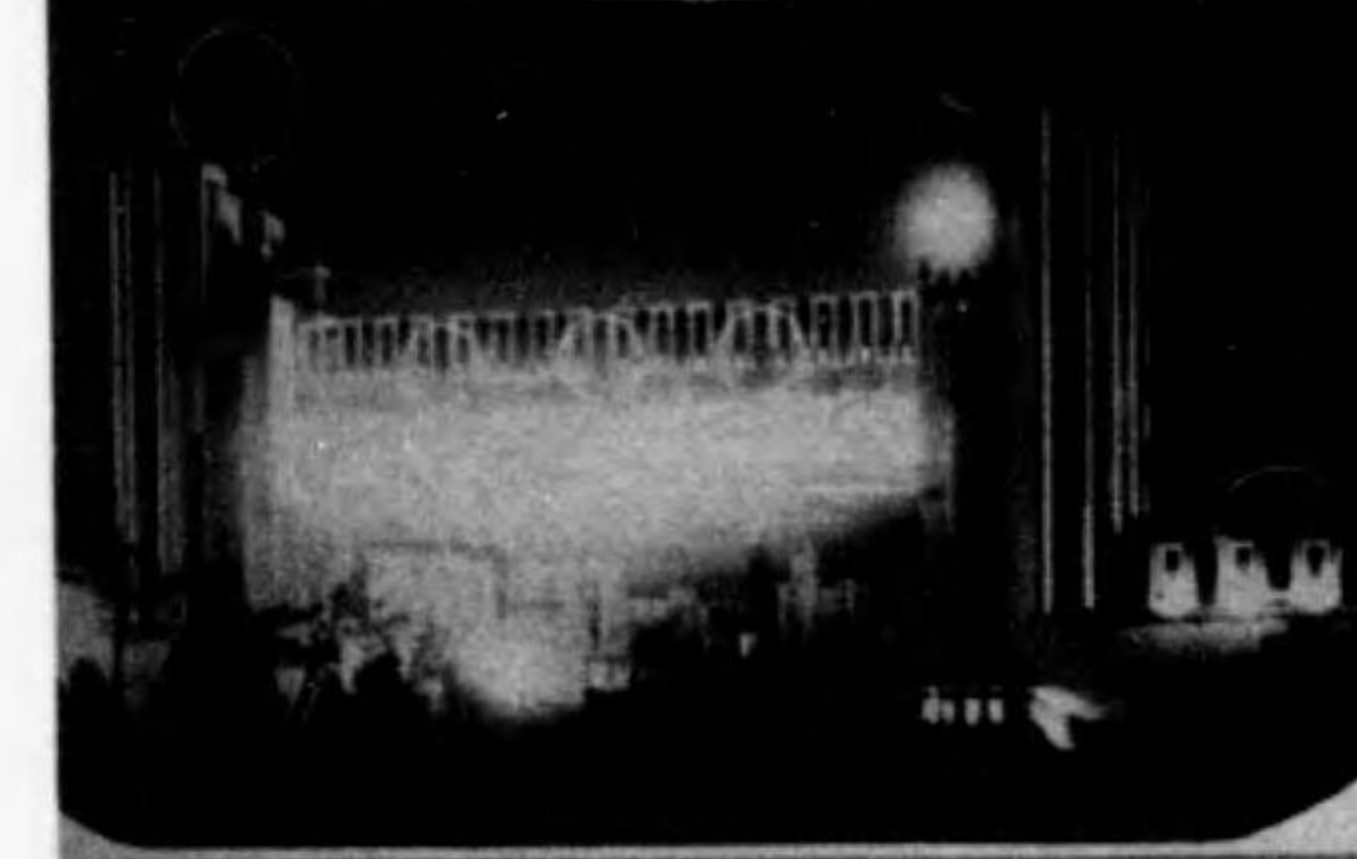
殿王正守宮本製たう給れいせ列に府御元【右中】  
 （月八年七）下  
 東田水りよにし召師、日の現實市京東大【中上】  
 （月十年七）内參長市京  
 氏トルエグズールたし遊當に領統大國米【左上】  
 （月一十年七）  
 織組を潮内氏ヲトヒ領百業會社家國クイド【中】  
 （月一年八）員閣と氏は眞鶴一才  
 機を一の分三町全、火大の町松小縣川石【右中】  
 （月十年七）  
 （月二十年七）く燒店本屋木白【下】





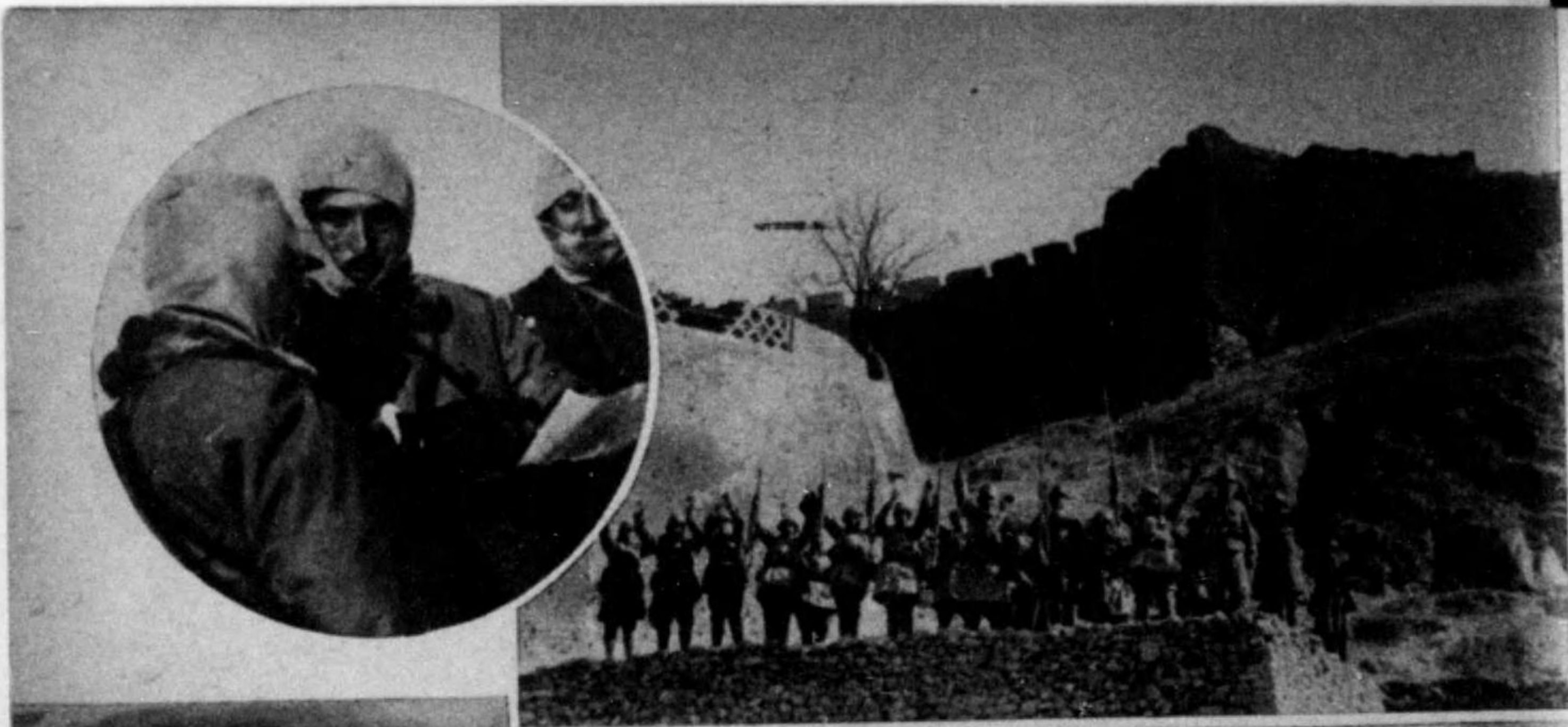


右より 滿洲國立法院開院式、衆議院日の  
執政府八年三月、最初の滿洲國留学生、  
武裝隊金銀の東京出發、八年五月、滿洲に  
ついた國利民(右)大回(八年七月)  
左より 入形使節、執政府訪問(八年六月)、  
貨車不法引入問題で東支線、バイカル  
との連絡延期(八年四月)、北滿鐵道通車祝  
券(八年五月)、滿洲大博覽會、  
大連(八年七月)、滿洲産業博覽會、  
大連(八年七月)

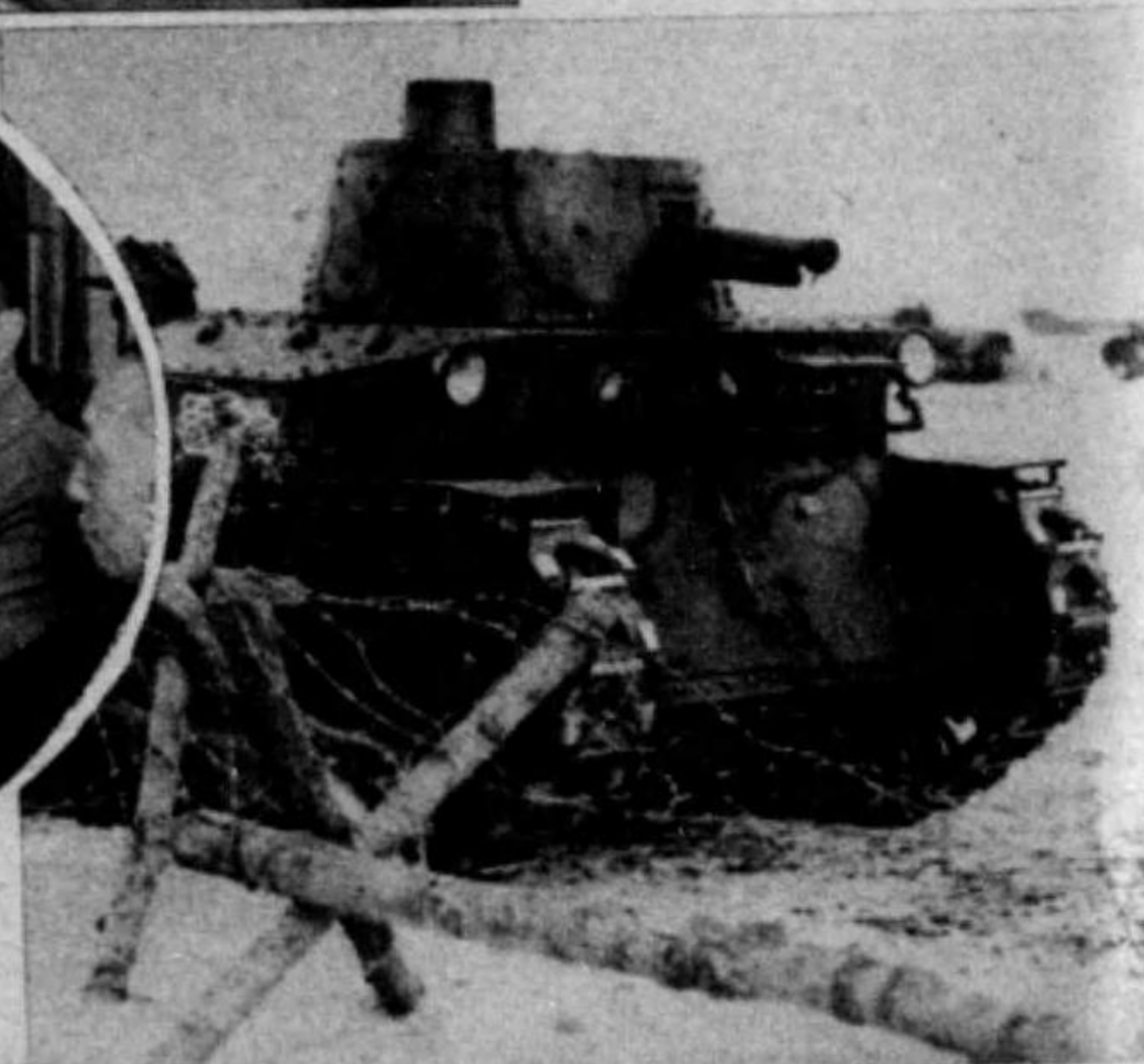


武裝全權大使は九月十五日執政府に執政と意見、議室で鄭洞防務ととの間に日滿協定書に調印した、右真は「上」武裝全權と執政の影射【中左】兩全權の調印  
【中右】滿洲國憲法に對し滿洲國は百端のため外交總長關介百氏を專使として來朝せしめた、翌日は急内せんとせる副專使(七月十日)  
【下右】滿洲國公使、十瀬氏  
【下左】滿洲國承認政府、列國、滿洲、七年九月)





【上右】田中支隊は古北口の激戦に授城一番乗りをした（八年三月）  
 【上左】幕僚と作戦を練る阪本本部長  
 【中】輸糧として熱河入城の皇軍（八年三月五日）  
 【下右】活躍した久留米戦車隊（八年二月）  
 【下左】塘沽の日支停戦交渉―調印のとき（八年五月卅一日）



【上右】蘇炳文、雲霞九軍討伐に奮闘した黒龍江軍―七年十一月  
 【上左】大興安嶺頂に万歳を叫ぶ黒軍と興安嶺の花と散った荒木大尉（円内）―七年十二月  
 【中】大興河を渡河する皇軍  
 【下】川原察匪隊の疾風の進軍と川原少将（円内）





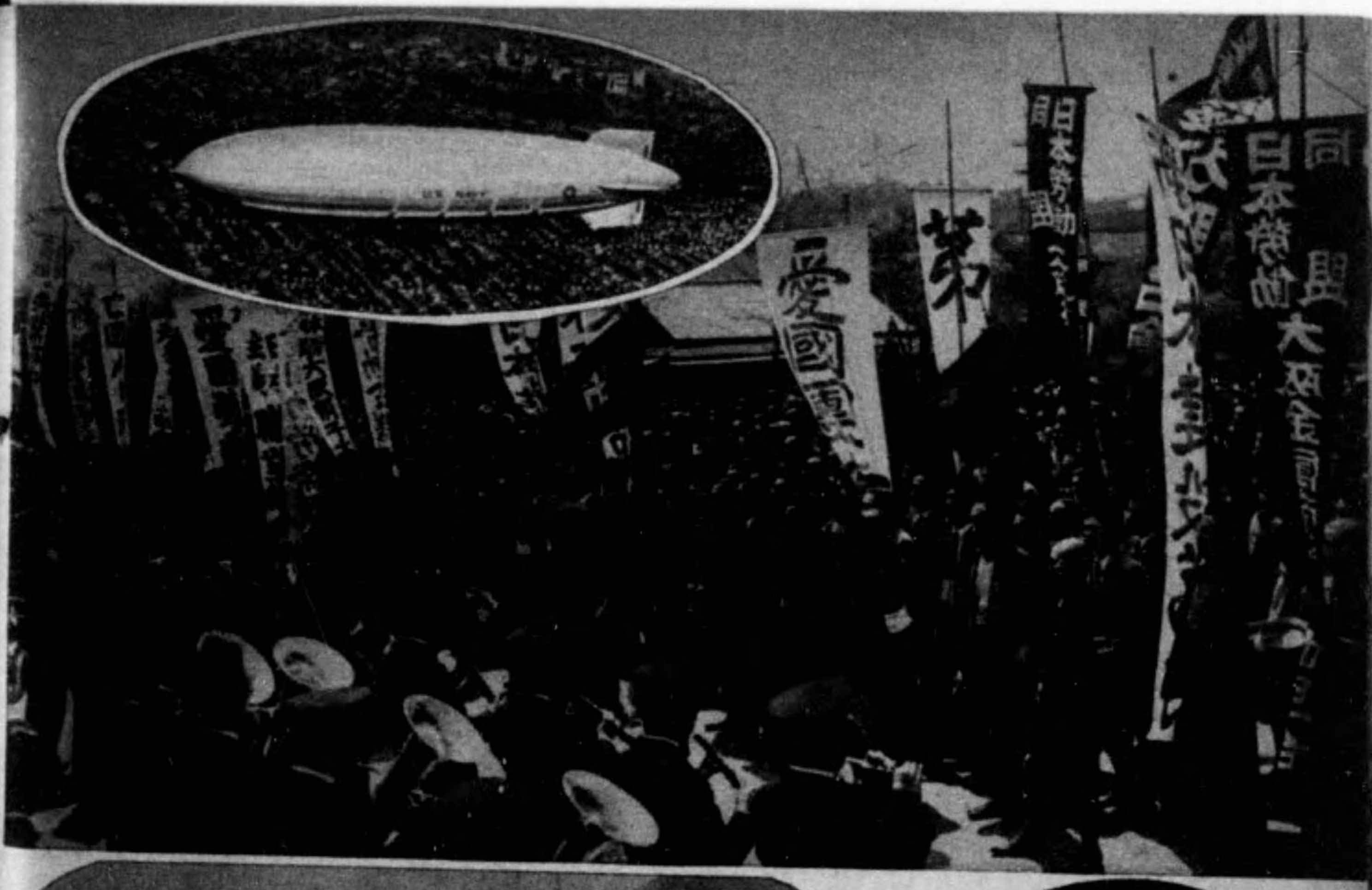


【上】世界の不吉打開を目標に六十六ヶ国全層はロンドンに經濟會議を開く。眞は英國皇帝が開會の辭を述べらるゝところとわが石井(左)深井(右)兩全權八年六月

【中右】京大法律部瀧川教授に對する文部省局長の歴史的休職命令は大學自治の精神を蹂躪するものとして同部教授、學生は結束して起つた。眞は小西部長と會員の學生代表と問題の瀧川幸辰氏

【下右】漢口飛行機隊所屬の機體は突如爆発火災を起し、機體の首領と飛行機數機を燒失した。(八年六月)

【下左】總計以來二千万円の巨費と六十余名の生徒を犠牲とした丹那トンネルは十六年目にヤマト通過した。眞は三土鐵相が大空襲で最後のため電氣ボタンを押すところ。(八年六月)



【上】メーデーに對抗して愛國労働團體は天長節をとし第一回愛國労働祭を催した(八年四月)

【上内西】七十七名の搭乗者とともに大西洋に墜落した米國のアタロン號(八年四月)

【中右】ヒトラ政府は左翼野黨と佐料學に關する黨綱を沒收してオペラ劇場前の廣場で燒棄した(八年五月)

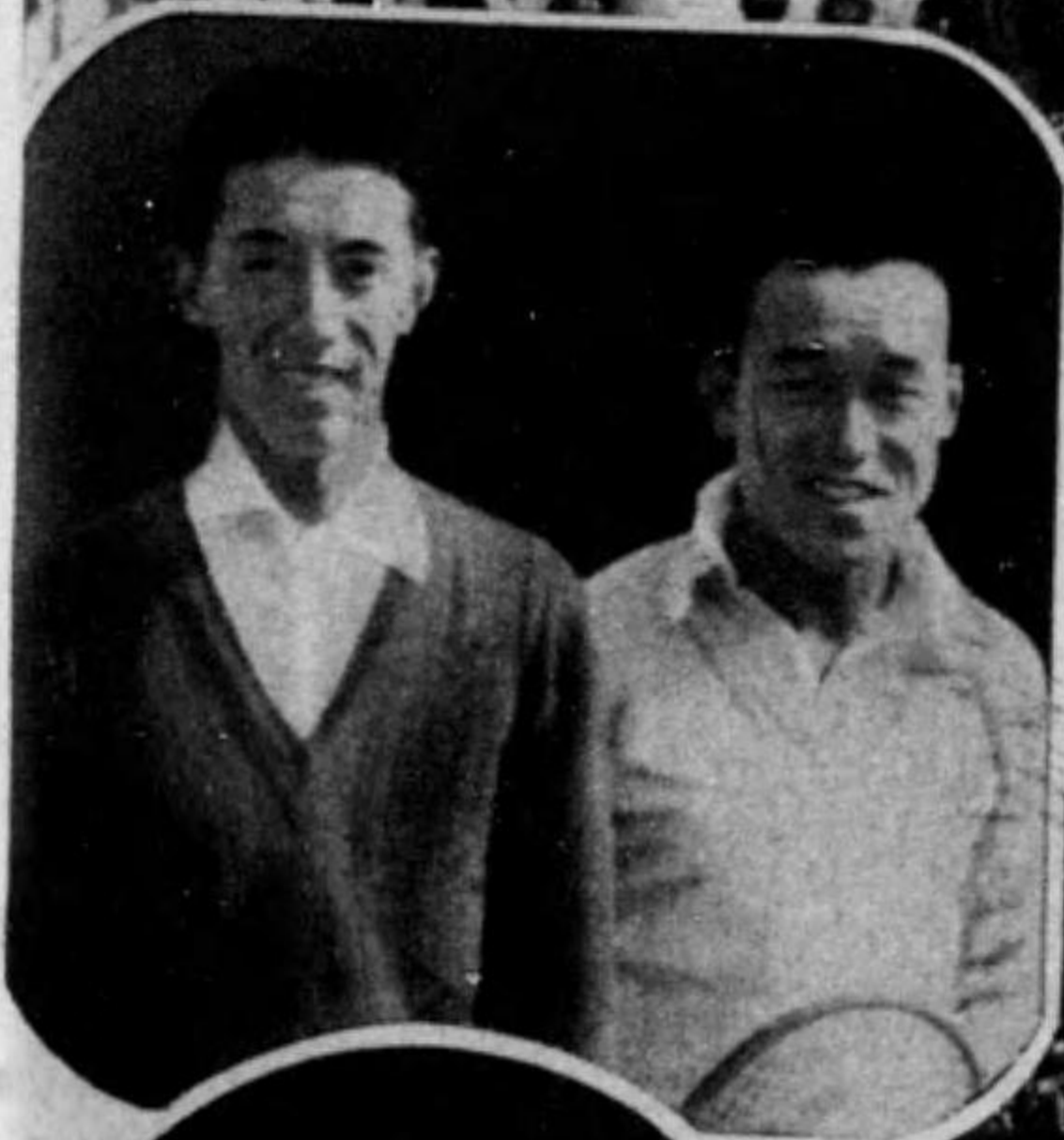
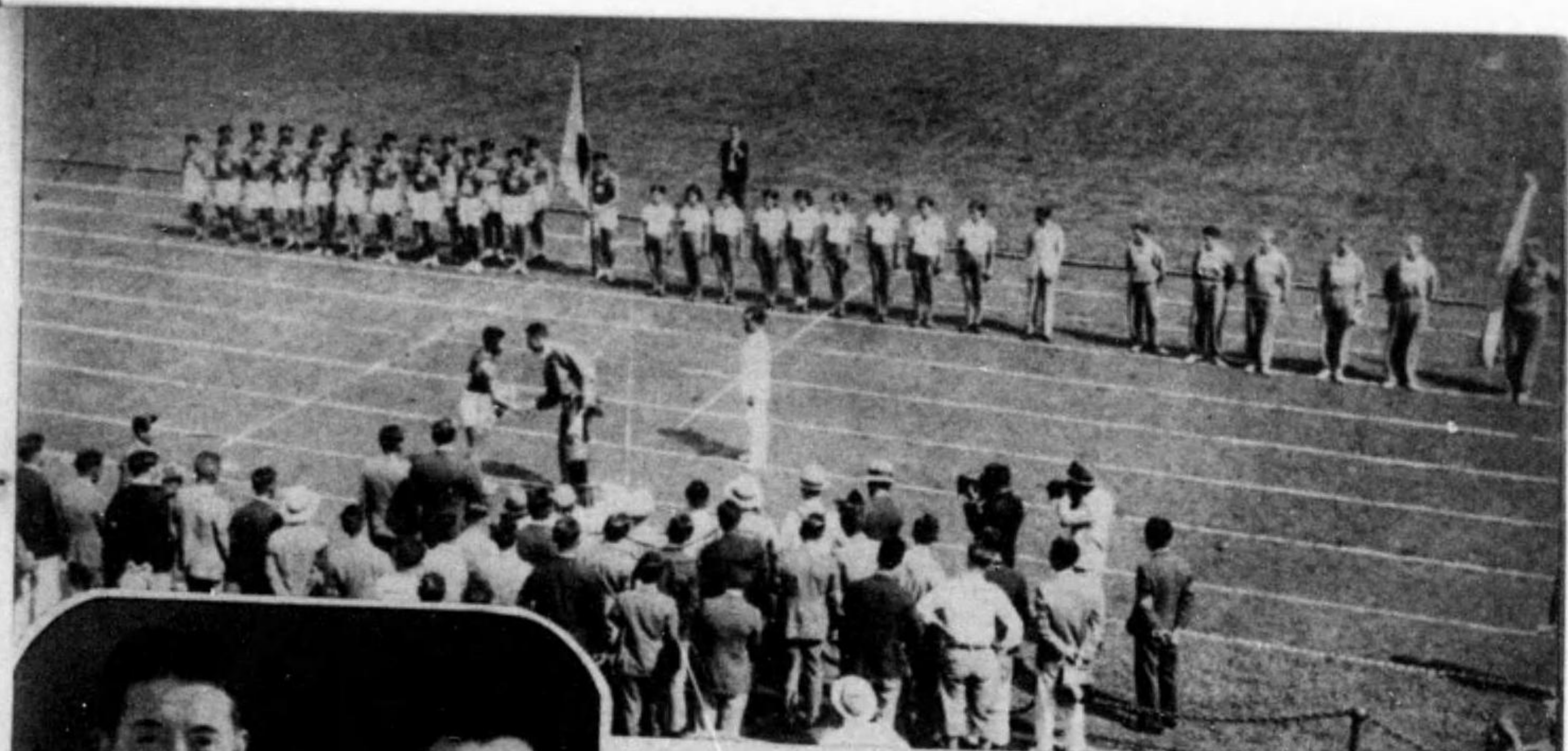
【中左】九回にわたる機體に墜つた米國ロサンゼルス市(八年四月)

【下】八年三月三日午前二時半過ぎ京城、岩手、青森各縣ならびに北海道に海嘯を作つた原因があつた。眞は正陸地に打擲けられた船體と乗客の遺體

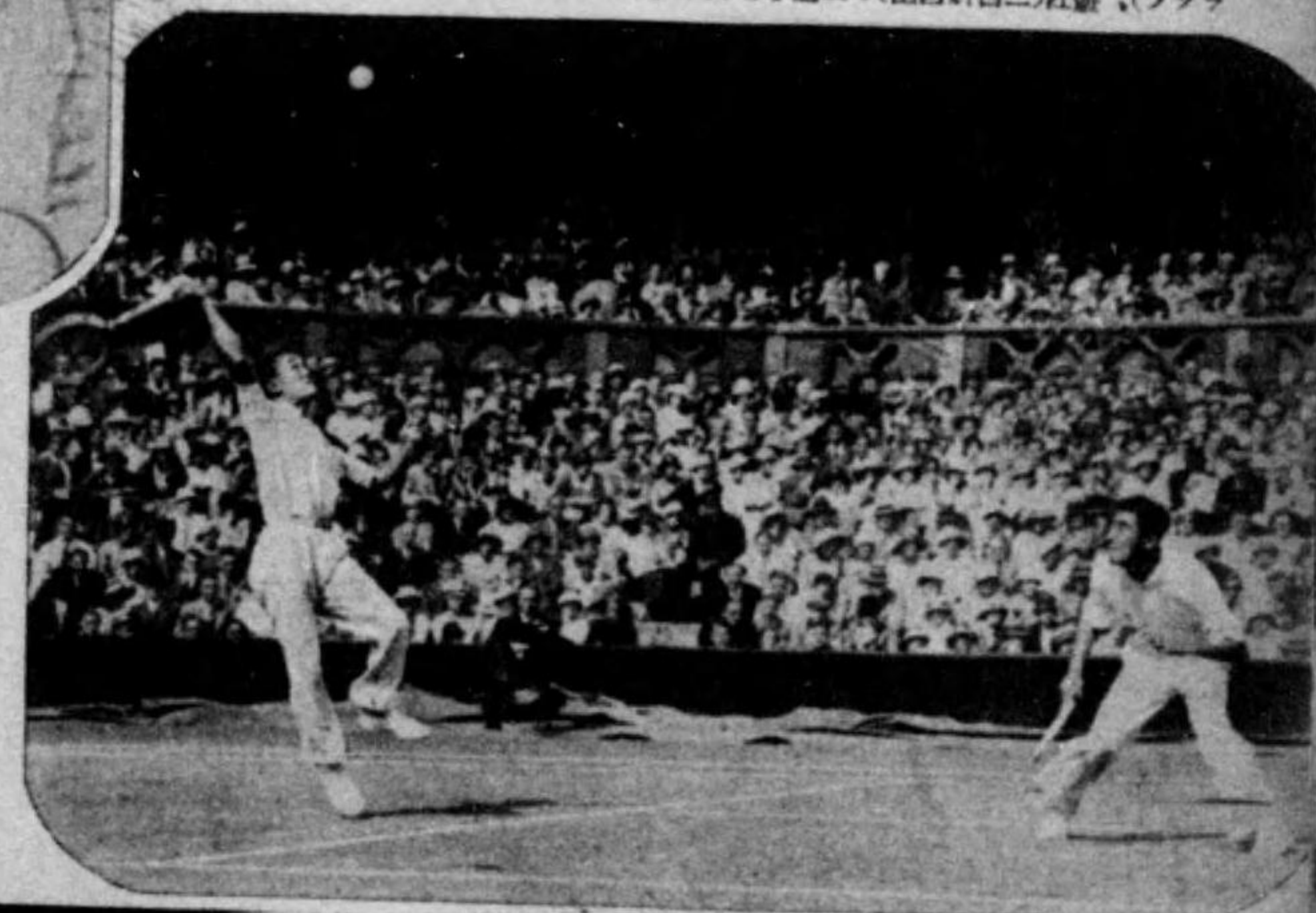




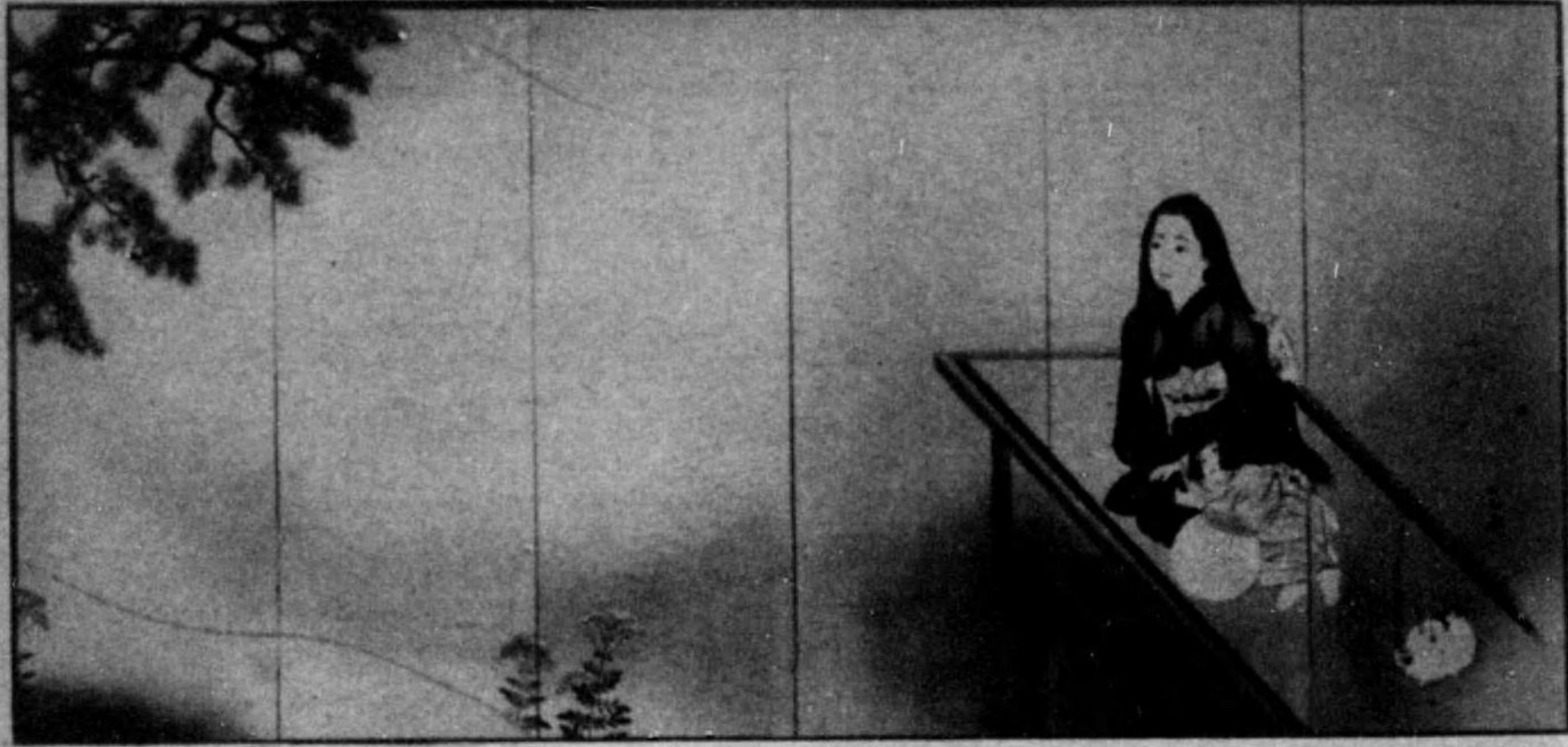
【右】三大將任職、上より真  
 船長三郎、本庄繁、阿部信吾各々  
 將（八年六月）  
 【左】初めて大規模に行はれた帝  
 都の防空演習（理窟で敵はた  
 京城（八年八月）  
 【下】五・一五事件の陸海軍公  
 開（八年七月廿四日）左第一  
 師團軍法會議（八年八月十九日）



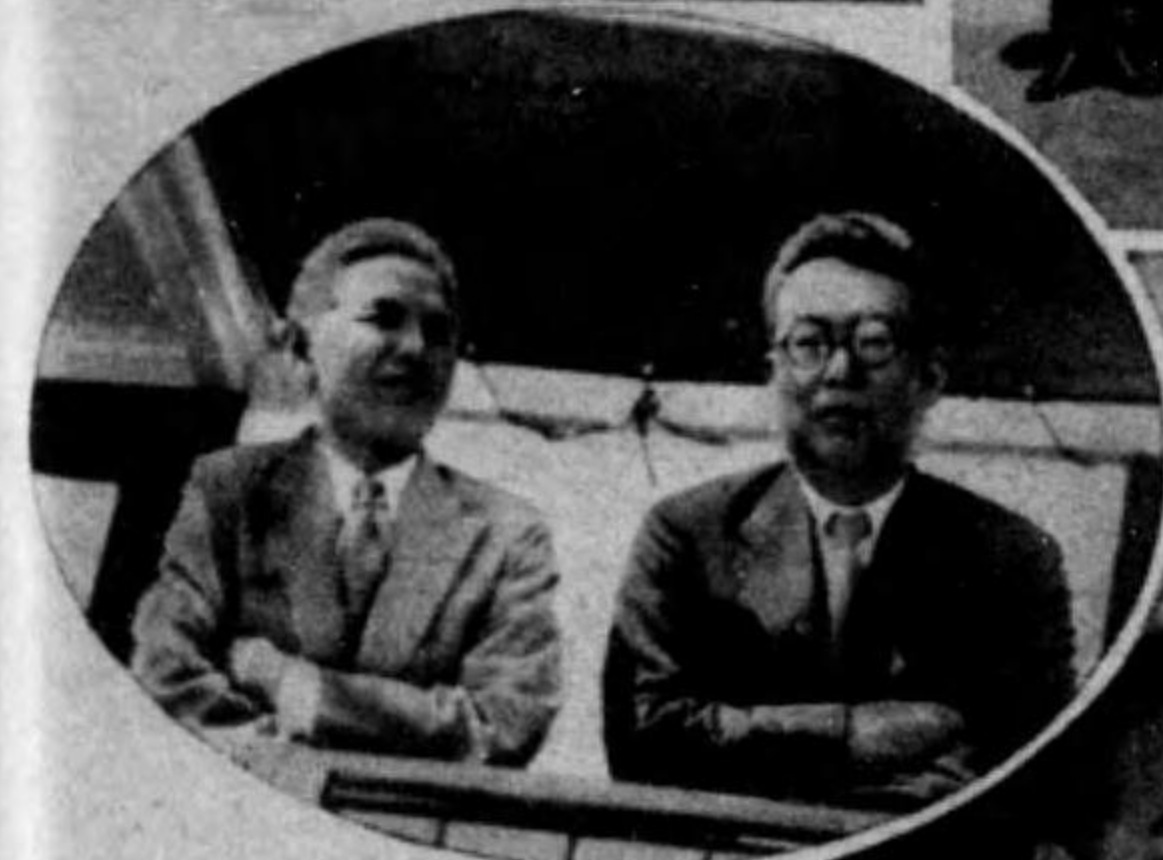
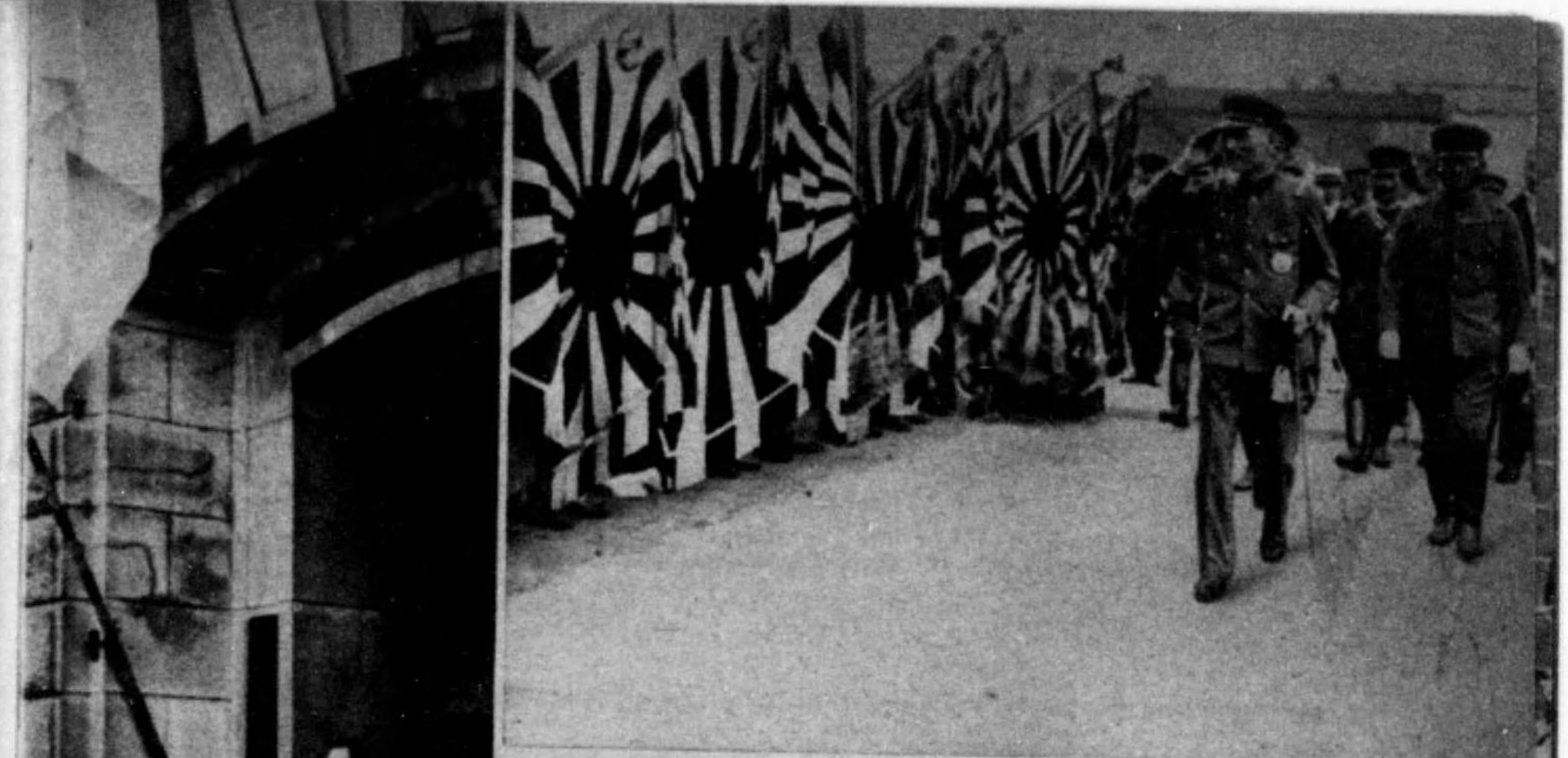
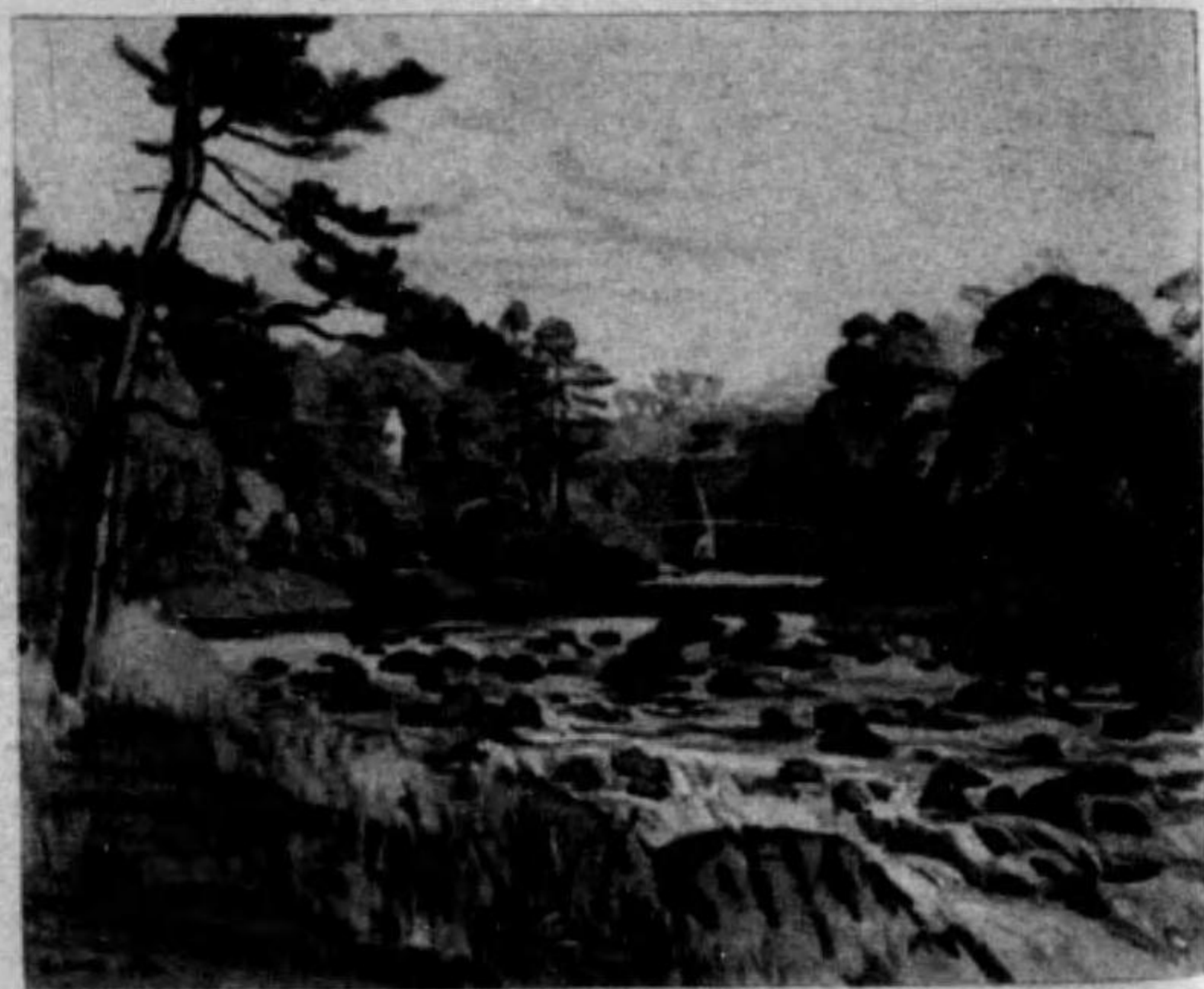
握のンネービルヤと部南將首軍剛は真刻一宛外宮神治明、會校競上藤芬、日【上】  
 （月九年七）手  
 （月六年八）手選兩藤佐、井布たし編出へ勝決準ブツカ・スイダ【左中】  
 （月七年八）手選兩井布、藤佐の露當編出に戦勝決の會大球庭ンドルブソイウ【右中】  
 （月七年八）場球間夜の大早【右下】  
 村北、（は百四）野牧りよ上たし出を録記新界世で會大權手選校競上水【左】  
 （月八年八）手選三の（出自は百二）佐邊、（フツラ





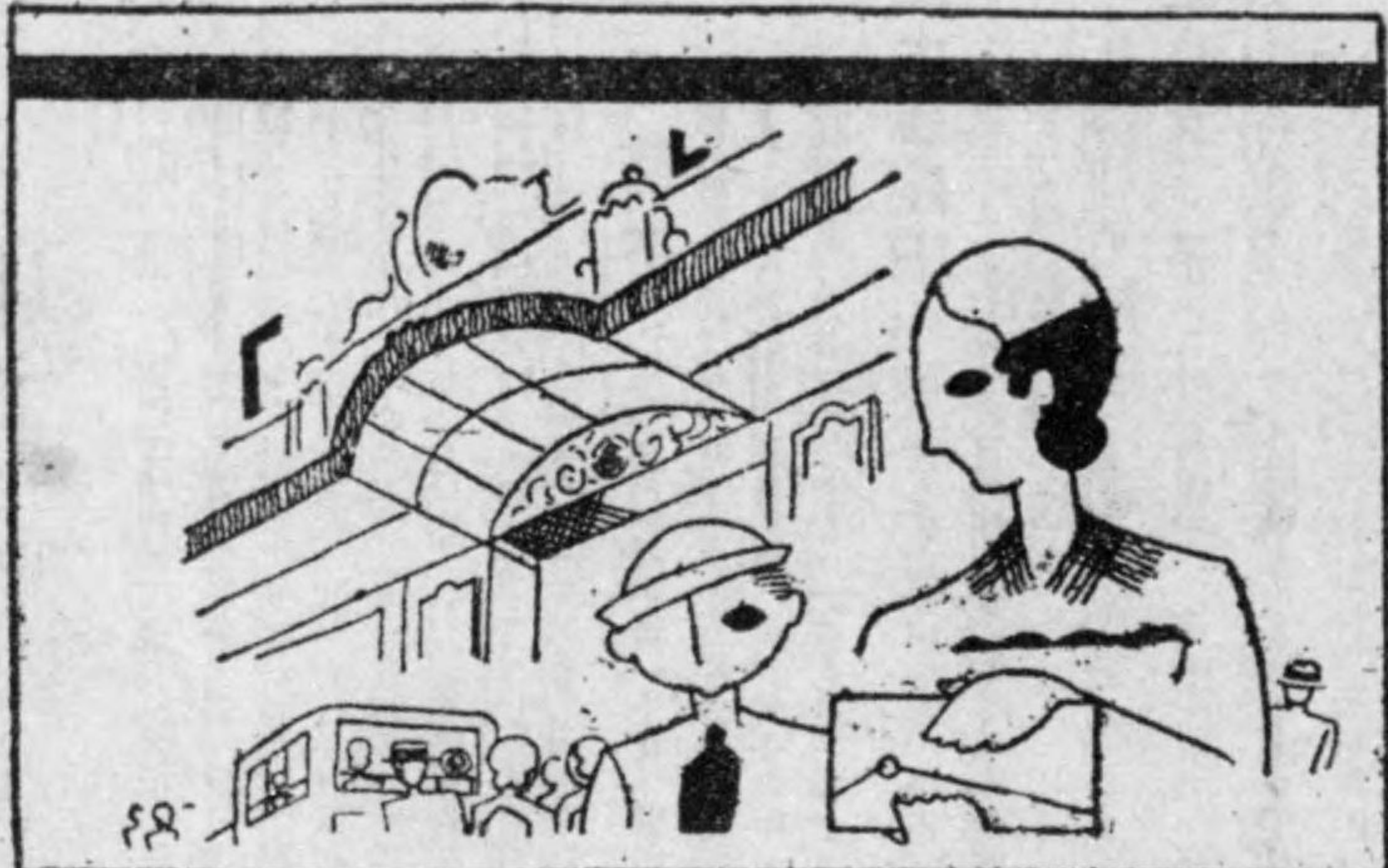


美術の秋 (昭和八年)  
 【上】「虫の音」横山大観(院展)  
 【中】「福」藤田鳴鶴(天青展)  
 【下右】「佐野園」石井柏亭(二科展)  
 【下左】「化粧」藤井清峯(院展)



【上右】武蔵元帥の儀を襲うて關東軍司令官兼侍師  
 全權大使關東軍官に任ぜられた愛宕陸大將は八月  
 廿日大連に上陸した  
 【中右】新任状呈式を終った愛宕全權大使と神備  
 執政の記念撮影(八年八月廿五日)  
 【左】郵船朝カスエーデン船客カール船下(本社御  
 訪問のころ(八年八月))  
 【下】シムラ會社代表の出立(喜賀上は寺尾、澤  
 田政府代表、下、船業代表一行開列中央倉田委員  
 長(八年八月))





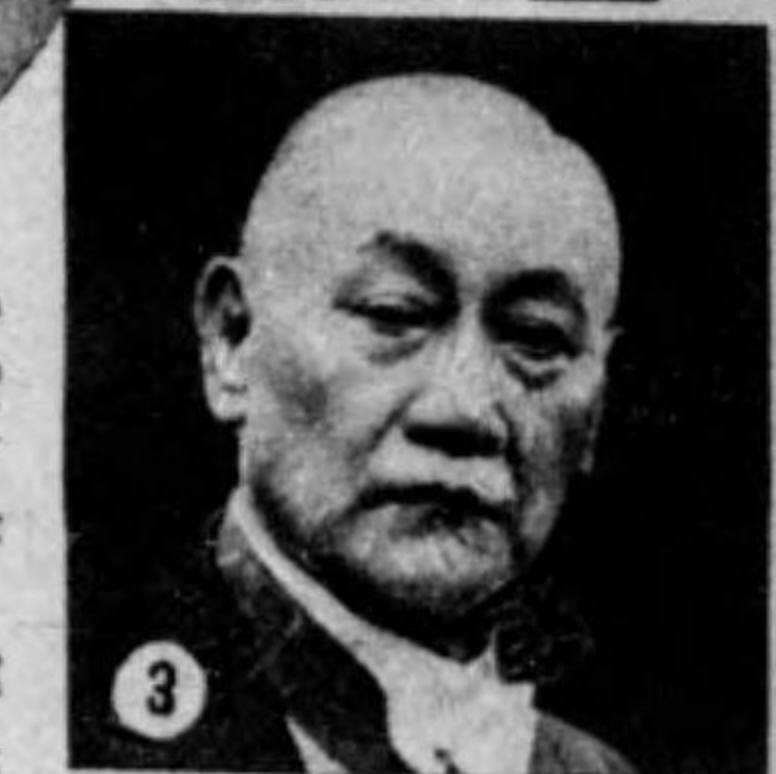
は物買おの日毎  
へ「屋島高の様皆」

日休定は曜月週毎

屋島高<sup>南海</sup> 屋島高<sup>長堀</sup>



【上】國庫整理問題につき幣原首相(左)の鈴木友會總裁訪問(八年八月廿三日)  
【下】同問題で幣原首相の訪問(右)をうけた若槻民政黨總裁(同廿四日)



★入るけ逝

- 【1】江木 興氏 (七・九・一八)
- 【2】森 格氏 (二・二・一〇)
- 【3】本 山 彦一氏 (二・三・一〇)
- 【4】クイリツヂ氏 (八・一・一五)
- 【5】九條 道實氏 (二・二・一〇)
- 【6】馬 越 平氏 (四・二・一〇)
- 【7】長 岡 外史氏 (六・一・一〇)
- 【8】金 谷 龍三氏 (六・七・一〇)
- 【9】武 藤 信義氏 (七・一・一〇)
- 【10】ス タ (八・一・一〇)



# 日本帝國皇室

## 天皇陛下

第二百二十四代天皇

大正天皇第一皇子。御名 裕仁。

明治三十四年四月二十九日聖誕。油宮と稱し奉る。同

四十四年四月十一日學習院初等科に御入學。大正元年七月三十日儲位に登らせらる。同年九月九日任陸軍少尉任海軍少尉叙大

勳位。同三年四月二日學習院初等科卒業。同日御學問所御開始。同年十月三十一日任陸軍中尉任海軍中尉。同五年十月三十

一日任陸軍大尉任海軍大尉。同年十一月三日立太子。御舉行。同八年五月七日御成年式御舉行。同九年十月三十一日任陸軍少佐任海軍少佐。同十年二月二十八日御學問所御卒業。同十年三月三日御外遊。同年九月三日御歸朝。同年十一月二十五日攝政御就任。同十二年十月三十一日任陸軍中佐任海軍中佐。同十三年一月二十六日故公運宮那彥王第一王女良子女王を妃と爲し給ふ。同十四年十月三十一日任陸軍大佐任海軍大佐。同十五年十二月二十五日大正天皇御即位日御踐祚。昭和元年十二月二十八日御見式。同三年十一月十日御即位禮御舉行。同十四日十五日大嘗祭御親祭。

## 皇后陛下

故公運宮那彥王第一王女。御名 良子。

明治三十六年三月六日御誕生。同四十二年四月十一日學習院女學部に

御入學。大正七年一月十七日東京宮に御慶定の御沙汰あり。同四月御學問所御開始。同十一年六月二十日御結婚勅許。同年九

月二十八日御納采。同日叙勳一等。同十三年一月二十六日御入宮。同日皇太子妃とならせ給ふ。

昭和元年十二月二十五日皇后に登らせらる。

## 皇太后陛下

故公爵九條道孝第四女。御名 節子。

明治十七年六月二十五日御誕生。同二十三年九月華族女學校に御入學。

同三十二年七月十八日華族女學校初等中學校御修了。同三十三年五月十日御入宮。同日皇太子妃とならせ給ふ。大正元年七月

三十日皇后に登らせらる。

昭和元年十二月二十五日皇太后とならせ給ふ。

## 皇女子

成子内親王 今上天皇第一皇女。大正十四年十二月六日御誕生。照宮と稱し奉る。

和子内親王 今上天皇第三皇女。昭和四年九月三十日御誕生。孝宮と稱し奉る。

厚子内親王 今上天皇第四皇女。昭和六年三月七日御誕生。順宮と稱し奉る。

## 秩父宮

大正一一年六月二十五日秩父宮の稱號を賜はる。

東京市赤坂區一番ノ一表町御殿

陸軍歩兵大尉大勳位 雍仁親王 大正天皇第二皇子

子爵松平保男姪

明治三年六月二日御誕生

昭和三年九月六日御結婚

雍仁親王妃勳一等 勢津子 子爵松平恒雄第一女

(松平恒雄第一女)

明治三年九月九日御誕生

同右

## 高松宮

大正二年七月六日高松宮の稱號を賜はる。

東京市芝區高輪西台町一番

海軍大尉大勳位 宣仁親王 大正天皇第三皇子

故公爵德川慶久第二女

明治元年一月二日御誕生

昭和三年二月四日御結婚

宣仁親王妃勳一等 喜久子

故公爵德川慶久第二女

明治四年二月六日御誕生

同右

## 閑院宮

大正天皇第四皇子

大正四年三月二日御誕生 澄宮と稱し奉る

東京市麴町區永田町二丁目二十番地

元帥陸軍大將 大勳位功二級 藏仁親王 故那家親王第十六子

慶應元年二月二日御誕生

明治三年二月九日御結婚

同右

藏仁親王妃勳一等 智恵子 故公爵三條實美第二女

故公爵三條實美第二女

明治三年六月三日御誕生

同右

陸軍騎兵大尉勳一等 春仁親王 藏仁親王第三子

藏仁親王第三子

明治三年八月三日御誕生

大正二年七月二日御結婚

春仁王妃勳二等 直子 故公爵一條實輝第四女

故公爵一條實輝第四女

明治二年二月七日御誕生

同右

## 東伏見宮

大正天皇第五皇子

東京市澁谷區常盤松町百一番地

故依仁親王妃勳一等 周子 故公爵岩倉具定第一女

故公爵岩倉具定第一女

明治九年八月九日御誕生

明治三年二月二日御結婚

日本帝國皇室





○伏見宮

東京市麩町區尾井町四番地

崇光天皇第一皇子榮仁親王を祖とす。親王初め有栖川宮を稱せられ後伏見宮と改めたまふ。  
1 榮仁親王 2 治仁親王 3 貞成親王 4 貞常親王 5 邦高親王 6 貞敦親王 7 邦輔親王 8 貞康親王  
9 邦房親王 10 貞清親王 11 邦尙親王 12 邦道親王 13 貞政親王 14 邦永親王 15 貞建親王 16 邦忠親王  
17 貞行親王 18 邦頼親王 19 貞敬親王 20 邦家親王 21 貞教親王 22 貞愛親王 23 博恭王

元帥海軍大將 大勳位功四級 博恭王 故貞愛親王第一子

博恭王妃勳一等 博義王 故公爵德川慶喜第九女

海軍少佐大勳位 博義王 故公爵一條實隆第三女

博義王妃勳一等 朝博王 博義王第一女  
光博王 博義王第一女  
令博王 博義王第一女  
博英王 博恭王第四子

○山階宮

東京市麩町區草土見町二丁目五番地ノ一

伏見宮邦家親王第一王子榮親王を祖とす。親王初め備前法親王と申上し元治元年復讐して山階宮を創めらる。  
1 榮親王 2 菊麿王 3 武彦王

海軍少佐勳一等 常武彦王 故菊麿王第一子

故菊麿王妃勳一等 常武彦王 故公爵島津忠義第三女

○賀陽宮

東京市麩町區三番町二番地ノ五

初め久遠宮朝彦親王賀陽宮と稱せられし。明治八年久遠宮と改稱さる。よつて第三王子邦憲王襲きて同二五年二月賀陽宮を稱さる。 1 邦憲王 2 恒憲王

陸軍騎兵少佐大勳位 恒憲王 故邦憲王第一子  
恒憲王妃勳一等 敏子王 故公爵九條道實第五女

○梨本宮

東京市渋谷區美竹町四十一番地

伏見宮貞敬親王第七王子守脩親王(初昌仁法親王)慶應四年復讐、明治三年梨本宮を初めて稱さる。 1 守脩親王 2 守正王

元帥陸軍大將 大勳位功四級 守正王 故朝彦親王第四子

守正王妃勳一等 伊都子王 故侯爵島田直大第二女

多嘉王 多嘉王第三子  
朝正王 朝正王第一子  
朝正王 朝正王第二子  
朝正王 朝正王第三子

○久邇宮

東京市渋谷區宮代町一番地(東京市京都市上京區東櫻町二十七番地(京都地))

伏見宮邦家親王第四王子朝彦親王を祖とす。親王初め青蓮院宮中川宮賀陽宮と稱せられ明治八年久邇宮と改めらる。  
1 朝彦親王(初尊體) 2 邦彦王 3 朝融王

故邦憲王妃勳一等 好子王 故侯爵關原忠順第一女

好子王 恒憲王第一子  
美智子王 恒憲王第一女  
治憲王 恒憲王第二子  
文章王 恒憲王第三子  
文憲王 恒憲王第四子

慶應元年二月七日御誕生  
大正二年四月二日御誕生  
大正二年七月九日御誕生  
大正二年七月三日御誕生  
昭和四年八月七日御誕生  
昭和六年七月二日御誕生

○梨本宮

東京市渋谷區美竹町四十一番地

伏見宮貞敬親王第七王子守脩親王(初昌仁法親王)慶應四年復讐、明治三年梨本宮を初めて稱さる。 1 守脩親王 2 守正王

海軍少佐大勳位 朝融王 故邦彦王第一子

朝融王妃勳二等 朝融王 故公爵島津忠義第七女

故邦彦王妃勳一等 朝融王 朝融王第一女  
朝融王 朝融王第二女  
朝融王 朝融王第三子

多嘉王 多嘉王第三子  
朝正王 朝正王第一子  
朝正王 朝正王第二子  
朝正王 朝正王第三子

神宮祭主大勳位 多嘉王 多嘉王第三子  
多嘉王妃勳一等 多嘉王 多嘉王第三子

○梨本宮

東京市渋谷區美竹町四十一番地

伏見宮貞敬親王第七王子守脩親王(初昌仁法親王)慶應四年復讐、明治三年梨本宮を初めて稱さる。 1 守脩親王 2 守正王

元帥陸軍大將 大勳位功四級 守正王 故朝彦親王第四子

守正王妃勳一等 伊都子王 故侯爵島田直大第二女



○朝香宮

明治三十九年三月朝香宮の稱號を賜はる。

陸軍中將大勳位 鳩彦王 故朝彦親王第八子

鳩彦王 鳩彦王 鳩彦王 鳩彦王 鳩彦王 鳩彦王 鳩彦王 鳩彦王

○東久邇宮

明治三十九年一月東久邇宮の稱號を賜はる。

陸軍中將大勳位 裕彦王 故朝彦親王第九子

裕彦王 裕彦王 裕彦王 裕彦王 裕彦王 裕彦王 裕彦王 裕彦王

○北白川宮

伏見宮邦家親王第十三子智成親王を祖と爲す。親王初め昭高院宮と稱せられ明治三年一月北白川宮と改めらる。

1 智成親王 2 能久親王 3 成久王 4 永久王

陸軍砲兵少尉勳一等 永久王 故成久王第一子

成久王 成久王 成久王 成久王 成久王 成久王 成久王 成久王

東京市芝區白金臺町二丁目二十六番地

東京市麻布區市兵衛町一丁目十三番地

東京市芝區高輪南町十七番地

○竹田宮

明治三十九年三月竹田宮の稱號を賜はる。

陸軍騎兵中尉勳一等 恒久王 故恒久王第一子

王族及公族

皇德宮

陸軍歩兵中佐大勳位 方子王 故李太王第七子

方子王 方子王 方子王 方子王 方子王 方子王 方子王 方子王

陸軍騎兵中尉勳一等 李 李 李 李 李 李 李 李

大勳位 李 李 李 李 李 李 李 李

李

故李壽公妃勳二等 李 李 李 李 李 李 李 李

故李峻公妃勳一等 李 李 李 李 李 李 李 李

日本帝國皇室・王族及公族

東京市芝區高輪南町十七番地

東京市芝區白金臺町一丁目(東京邸)

東京市芝區高輪南町九十六番地(御別邸)

東京市芝區高輪南町百十四番地(御本邸)



皇族臣籍降下

皇族臣籍降下
皇族 小松 久
皇族 山階 芳久
皇族 久遠 邦久
皇族 華波 信久
皇族 筑波 茂慶
皇族 東伏見 邦英
皇族 故北白川宮能久親王第四子
皇族 故山階宮菊麿王第二子
皇族 故久遠宮邦彥王第二子
皇族 伏見宮博恭王第三子
皇族 故山階宮菊麿王第三子
皇族 故山階宮菊麿王第五子
皇族 故久遠宮邦彥王第三子

皇族臣籍降下
皇族 小松 久
皇族 山階 芳久
皇族 久遠 邦久
皇族 華波 信久
皇族 筑波 茂慶
皇族 東伏見 邦英
皇族 故北白川宮能久親王第四子
皇族 故山階宮菊麿王第二子
皇族 故久遠宮邦彥王第二子
皇族 伏見宮博恭王第三子
皇族 故山階宮菊麿王第三子
皇族 故山階宮菊麿王第五子
皇族 故久遠宮邦彥王第三子
皇族 故北白川宮能久親王第五子
皇族 故伏見宮真愛親王第一女
皇族 故北白川宮能久親王第一女
皇族 故北白川宮能久親王第二女
皇族 故北白川宮能久親王第三女
皇族 故北白川宮能久親王第四女
皇族 故北白川宮能久親王第五女
皇族 故北白川宮能久親王第六女
皇族 故北白川宮能久親王第七女
皇族 故北白川宮能久親王第八女
皇族 故北白川宮能久親王第九女
皇族 故北白川宮能久親王第十女
皇族 故北白川宮能久親王第十一女
皇族 故北白川宮能久親王第十二女
皇族 故北白川宮能久親王第十三女
皇族 故北白川宮能久親王第十四女
皇族 故北白川宮能久親王第十五女
皇族 故北白川宮能久親王第十六女
皇族 故北白川宮能久親王第十七女
皇族 故北白川宮能久親王第十八女
皇族 故北白川宮能久親王第十九女
皇族 故北白川宮能久親王第二十女
皇族 故北白川宮能久親王第二十一女
皇族 故北白川宮能久親王第二十二女
皇族 故北白川宮能久親王第二十三女
皇族 故北白川宮能久親王第二十四女
皇族 故北白川宮能久親王第二十五女
皇族 故北白川宮能久親王第二十六女
皇族 故北白川宮能久親王第二十七女
皇族 故北白川宮能久親王第二十八女
皇族 故北白川宮能久親王第二十九女
皇族 故北白川宮能久親王第三十女
皇族 故北白川宮能久親王第三十一女
皇族 故北白川宮能久親王第三十二女
皇族 故北白川宮能久親王第三十三女
皇族 故北白川宮能久親王第三十四女
皇族 故北白川宮能久親王第三十五女
皇族 故北白川宮能久親王第三十六女
皇族 故北白川宮能久親王第三十七女
皇族 故北白川宮能久親王第三十八女
皇族 故北白川宮能久親王第三十九女
皇族 故北白川宮能久親王第四十女
皇族 故北白川宮能久親王第四十一女
皇族 故北白川宮能久親王第四十二女
皇族 故北白川宮能久親王第四十三女
皇族 故北白川宮能久親王第四十四女
皇族 故北白川宮能久親王第四十五女
皇族 故北白川宮能久親王第四十六女
皇族 故北白川宮能久親王第四十七女
皇族 故北白川宮能久親王第四十八女
皇族 故北白川宮能久親王第四十九女
皇族 故北白川宮能久親王第五十女
皇族 故北白川宮能久親王第五十一女
皇族 故北白川宮能久親王第五十二女
皇族 故北白川宮能久親王第五十三女
皇族 故北白川宮能久親王第五十四女
皇族 故北白川宮能久親王第五十五女
皇族 故北白川宮能久親王第五十六女
皇族 故北白川宮能久親王第五十七女
皇族 故北白川宮能久親王第五十八女
皇族 故北白川宮能久親王第五十九女
皇族 故北白川宮能久親王第六十女
皇族 故北白川宮能久親王第六十一女
皇族 故北白川宮能久親王第六十二女
皇族 故北白川宮能久親王第六十三女
皇族 故北白川宮能久親王第六十四女
皇族 故北白川宮能久親王第六十五女
皇族 故北白川宮能久親王第六十六女
皇族 故北白川宮能久親王第六十七女
皇族 故北白川宮能久親王第六十八女
皇族 故北白川宮能久親王第六十九女
皇族 故北白川宮能久親王第七十女
皇族 故北白川宮能久親王第七十一女
皇族 故北白川宮能久親王第七十二女
皇族 故北白川宮能久親王第七十三女
皇族 故北白川宮能久親王第七十四女
皇族 故北白川宮能久親王第七十五女
皇族 故北白川宮能久親王第七十六女
皇族 故北白川宮能久親王第七十七女
皇族 故北白川宮能久親王第七十八女
皇族 故北白川宮能久親王第七十九女
皇族 故北白川宮能久親王第八十女
皇族 故北白川宮能久親王第八十一女
皇族 故北白川宮能久親王第八十二女
皇族 故北白川宮能久親王第八十三女
皇族 故北白川宮能久親王第八十四女
皇族 故北白川宮能久親王第八十五女
皇族 故北白川宮能久親王第八十六女
皇族 故北白川宮能久親王第八十七女
皇族 故北白川宮能久親王第八十八女
皇族 故北白川宮能久親王第八十九女
皇族 故北白川宮能久親王第九十女
皇族 故北白川宮能久親王第九十一女
皇族 故北白川宮能久親王第九十二女
皇族 故北白川宮能久親王第九十三女
皇族 故北白川宮能久親王第九十四女
皇族 故北白川宮能久親王第九十五女
皇族 故北白川宮能久親王第九十六女
皇族 故北白川宮能久親王第九十七女
皇族 故北白川宮能久親王第九十八女
皇族 故北白川宮能久親王第九十九女
皇族 故北白川宮能久親王第一百女

歷代天皇

Table of Japanese Emperors (歷代天皇) with columns for Emperor Name, Posthumous Name, and Dates. Includes entries for Emperor Meiji (明治天皇), Emperor Taisho (大正天皇), and Emperor Showa (昭和天皇).







Table of Japanese emperors from the 1st to the 125th, including names like 神武天皇, 孝德天皇, and their reign dates.

Table of locations for various imperial sites, including 吉野宮, 平安宮, 京都, and 深草北陵.

Table of specific sites and landmarks, such as 山國陵, 丹波北桑田郡山園村, and 京都市伏見區深草坊町.

皇室祭祀

元始祭 一月三日
春分祭 春分日
秋分祭 秋分日
新嘗祭 十月十七日
先帝祭 十一月廿三日

皇室御料地

御料地 1,001,000坪
宅地 1,001,000坪
農地 1,001,000坪

宮城

宮城 1,001,000坪
御料地 1,001,000坪
宅地 1,001,000坪

門(半藏門内)吹上二の門(吹上門内)
左方廣きに通す。

正殿 皇室國家の大典並びに軍政...
表宮殿 正殿、鳳凰之間、桐之間、...

皇室祭祀・皇室御料地・宮城







宮廷録事

陛下には、八年五月四日立川の陸軍航空本部技術部に行幸、親しく皇國空軍の精銳をみそなはせられた

警視廳幹部へ下賜金 畏き邊りでは警察官の日頃の勞苦をねぎらはせられる大御心から、八年六月廿七日機務警視廳總監および幹部に對し御下賜金があつた

日本刀鍛錬會へ下賜金 畏き邊りでは陸軍省官唱で日本刀鍛錬會が設立された趣を聞召され、金一封御下賜になつた

失明勇士へ義眼下賜 畏くも皇陛下には滿洲、上海兩事變で敵弾のため失明した勇士に對し、精巧なる義眼を下賜あらせられる旨の有難き御沙汰を賜はつたが、七年九月廿七日陸軍省からそれぞれ所管の師團長の手を通じ各勇士に交付された

戰傷病兵に繙帶下賜 皇后陛下には在滿將士のためにしばしば厚き御仁慈を垂れたまひ國民ひとしく感泣してゐるが、七年十一月廿五日さらに在滿傷病兵に對し繙帶四百本を下賜の有難き御沙汰があつた、陸軍省では重なる御仁慈に恐懼感泣し柳川次官が參内拜受した

在滿部隊へ御慰問品下賜 皇后、皇太后兩陛下には滿洲派遣の陸軍部隊を御慰問の思召をもつて防寒用真綿を下賜の旨御沙汰あらせられたので、陸軍省大臣官房附大谷少將は八年二月十日宮内省に出頭、一木宮相から右の有難き御沙汰を拜受、直ちに傳達の手續をとつた

赤十字、愛國婦人兩總會へ行啓 八年五月五日、日本赤十字社第四十一回通常總會と愛國婦人會第廿二回總會は午前、午後にかれ憲法記念館で皇陛下の行啓を仰いで開催された、陛下には午前十時宮城御出門、同十五分會場に御着、便殿において御先着の閑院宮殿下をはじめ奉り、秩父宮妃、ならびに各宮妃殿下と御對面遊ばされ、君が代の奏樂裡に徳川

四八

社長御先導申し上げ、陛下には赤十字總會場に臨御、總員最敬禮の裡に優渥なる令旨を賜ひ、閑院總裁宮殿下には奉答文を御朗讀、同總會は十一時終了した、陛下には午後は愛國婦人會總會に臨御、有難き令旨を賜はり、總裁東伏見宮大妃殿下御奉答あそばされ、かくて陛下には三時五十分會場御發、四時五分還啓あそばされた

海軍大演習御統監

八年夏南方洋上において行はれた海軍特別大演習御統監のため、大元帥陛下には八月十六日午前七時四十五分葉山御用邸御出門、同九時横須賀軍港より御召艦比叡に乗御、炎熱の海上に親しく大演習を御統監遊ばされ、廿一日午前九時三十分横須賀に御歸着、葉山御用邸に還幸遊ばされたが、さらに廿五日横濱港外における大觀艦式は陛下親臨のもとに、いと莊嚴にとり行はれた、この日陛下には午前八時葉山御用邸御出門、同五十分横濱御着、御召艦比叡に召されて大洋を駛する百六十一隻の艦隊を御觀閲あり、次で御召艦上にて御講評を終らせられ優渥なる勅語を賜ひ、御上陸、午後三時十分横濱御發葉山御用邸に還幸あそばされた

宮家録事

秩父宮殿下 七年九月一日、陸軍歩兵第三聯隊附參謀本部附勤務に御就任遊ばさる

難行軍に御參加 七年十一月八日、秩父宮殿下には陸軍特別大演習に審判官陪從官の職を帯びさせたまひ、午前九時四十九分新橋驛御出發御西下遊ばされた、演習第二日には河内平野において壯烈な遭遇戦が演ぜられたが、第一日

夜北軍は生駒山系の峻険隘路突破の大難行軍を敢行、同軍司令部もまた深更大和の根據地を出發生駒に向つた、北軍審判官に渡らせたまふ殿下には特にこの徹宵難行軍に御參加遊ばされ、肌寒い晩秋の深夜外釜も召されず、難路を自動車あるひは御乗馬で戰場の勞苦を兵士とともに遊ばされた

秩父宮殿下學術振興會總裁に學術振興の思召しから御下賜になつた御内帑金百五十万円を基金として、七年秋齋藤首相を會長に、

宮家録事

一木宮相を理事長に、設立された日本學術振興會では秩父宮殿下を總裁に仰ぐべくかねて御内意を伺つてゐたところ、八年四月十八日殿下の御内諾を拜し、天皇陛下の御裁可を仰いだ宮内省から發表された

高松宮殿下 七年十二月一日殿下には軍艦高雄分隊長に轉補遊ばされた

有栖川宮厚生資金 高松宮殿下下賜の有栖川宮厚生資金五十万円の最初の光榮に浴するものは隠れたる篤志者九名で、これを表彰、助成し、別に特殊團體廿二ヶ所を奨励および助成することに決定され、宮家では殿下の御決裁を仰ぎ、八年一月十四日各府縣知事を経てそれ通達された、さらに同年六月第二回表彰として卅五件がその光榮に浴した

閑院宮尊仁王殿下 七年八月陸軍騎兵大尉に御陞進、同十一月廿九日陸軍大學校を抜群の御成績で御卒業遊ばされた

伏見宮博英王殿下 八年一月もつて御成年に達せさせられたので、同月九日宮中に御參内、賢所大前において厳かに御成年式を擧げさせられた

邦芳王殿下薨去 伏見宮邦芳王殿下には八年四月下旬以來肝臟癌にかゝらせられ、中野の御別邸で御加療中、六月一日正午御重體に陥らせられたので御兄宮、同妃兩殿下には同御別邸に成らせられ、御看護遊ばされたが、つひに午後零時廿五分薨去遊ばされた

賀陽宮、同妃兩殿下 八年三月廿四日神戸發の照國丸で御渡歐の御豫定であらせられたところ、最近内外の事情を御考慮遊ばされ暫く御延期の旨湯淺宮相に御内意を御傳へ遊ばされた

久邇宮朝融王殿下 七年十一月廿六日海軍大學校御卒業、同十二月海軍少佐に御陞進と同時に第一艦隊軍艦榛名の副砲長兼第一分

隊長に補せられたまふ 朝香宮鳩彦王殿下 八年八月一日、陸軍中將に御陞進、近衛師團長に補せられたまふ 東久邇宮稔彦王殿下 八年八月一日、陸軍中將に御陞進、第二師團長に補せられたまふ 北白川宮美年子女王殿下 八年一月十七日、子爵立花種忠氏嗣子種勝氏との御婚儀を世田谷區上馬の立花家新邸で舉行遊ばされたこの日天皇、皇后、皇太后三陛下にはそれ御祝品を同宮家に下賜あらせられた

竹田宮禮子女王殿下の御婚約 八年御廿一歳を迎へさせられた女王殿下には、かねて佐野常羽伯爵子常光氏と御婚約御交渉中であらせられたが、同月十三日畏き邊りの御内許を得させられた 竹田宮恒徳王殿下 八年八月一日、陸軍騎兵中尉に御陞進遊ばされた 李健公殿下 八年八月一日、陸軍騎兵中尉に御陞進遊ばされた



# 政界の現在と將來

馬場恒吾

日本に於ける政界現在の最大問題は日本の政治組織が將來フアツシヨに變化するか、或は政黨政治を維持するかといふことである。現に齋藤内閣の大蔵大臣高橋是清の如き、日本に獨裁政治の來る危険が存在する。それを防ぐ爲めに政友會、民政黨の兩黨總裁が無任所大臣として入閣し、此非常時局を救済しなければならぬと力説してゐる。それは昭和八年八月、無任所大臣問題が盛んに論議せられた頃の事であつた。獨裁政治と云へば、共產黨總裁もあり、フアツシヨ獨裁もあるが、日本に於ては共產黨は其勢力微々として振はざる状態にあるが故に、共產黨總裁の來るべき可能性は少しも存在しない。高橋蔵相及び一般國民の關心の存するところはフアツシヨ獨裁の來るか否かにかゝつてゐる。

昭和七年五月十五日、當時の政友會内閣の總理大臣犬養毅は陸海軍々人の爲めに暗殺された。其後齋藤内閣として組織されたのが現在の齋藤内閣である。犬養暗殺はフアツシヨ攻勢の絶頂に達した時であつた。總理大臣の死去に依つて内閣が更迭する場合には、新たな内閣は前内閣と同じ政黨の内閣であるべき前例がある。大正十年政友會内閣の首相原敬が暗殺されたとき、高橋是清が首相になり、昭和元年憲政會内閣の首相加藤高明が病死した後に、若槻禮次郎が首相になり、昭和六年民政黨内閣の首相濱口雄幸が負傷の結果辭職した際に、若槻が再び首相になつたのがそれである。然るに犬養暗殺の後には此先例が行はれず、齋藤實を首相とする舉國一致内閣が成立した。それはフアツシヨ攻勢

が旺盛なる情勢に照らして、フアツシヨが排撃する政黨單獨内閣を組織することが危険と思はれたからである。

齋藤内閣はフアツシヨと政黨政治の妥協的存在だとも云へる。首相は内閣を組織するに當つて鈴木政友會總裁及び若槻民政黨總裁を訪問し、自分は立憲政治を尊重する意志を以て内閣を組織する。それ故に政黨の援助を求めると云つた。兩黨總裁は應諾して、各自の政黨より閣僚を出し、そして政府を支持し來つた。昭和七年に開かれたる二度の臨時議會及び昭和八年に開かれたる通常議會に於て、兩黨は政府の提出する豫算案及び重要法案を賛成した。此點に於ては内閣は政黨を基礎としての存立を續けてゐる。併し他の方面より觀察すれば齋藤内閣の存在そのものは政黨政治の否定になつてゐる。それは齋藤首相自身が何れの政黨にも屬せず、從つて齋藤内閣が政黨内閣でないといふ點を云ふ

のではない。政黨政治の核心は、政黨が政府黨と在野黨に分れ、政治が公開的な討論と國民の諒解に依つて行はれるといふことにある。然るに過去一年間に於ては、平生は相對立する兩大政黨が共に政府を支持し、第三黨たる國民同盟も政府の提出する豫算案に賛成投票をする有様であつた。從つて討論と批判に依る政策の決定はなく、日本は實質的に專制政治の下に置かれたかの如き觀を呈した。政黨はあれどもなきが如く、世間はこれを嘲つて閉店休業と稱した。齋藤内閣はフアツシヨに反對する意圖を有してゐるとは事實である。だがそれを行ふ政治の形式はフアツシヨのそれと擇ぶところがなかつた。

かくの如く、齋藤内閣はフアツシヨと政黨政治の間の中間的存在であるが、問題はそれがフアツシヨに行く段階なるか、或は政黨政治に復歸する段階なるかである。内閣それ自身は政黨政治への復歸

を意圖するものと稱するが、其方針に向つての努力は行はれてゐない。却つて内閣の努力は内閣自身の存在を永續せしめんとする爲めに費されてゐるかの如く見ゆる。

例へば内閣の諸大臣は何れも現在が日本の非常時であることを高調してゐる。内閣は非常時なる爲めに生れたと一般に解釋されてゐるが故に、現在が非常時なることを高調することは、此内閣の存在の必要あることを高調すると同じ効果をも有つ。又齋藤首相、政友會出身大臣及び官僚系の閣僚は一時政

民兩黨總裁を無任所大臣として入閣せしめんと計畫した。此計畫の動機はそれを主張する人に依つて異なる所があつたが、若しこれが實現すれば齋藤内閣を強化する効果のあるものと信ぜられた。それ故に此計畫は内閣の補強上事の冠せられた。元より今日齋藤内閣が更迭するとも、直ちに政黨内閣が成立するものとは謂合はれない。だから齋藤内閣が自己の永續

政界の現在と將來

を計ることが、必ずしも内閣が政黨政治の復活を妨害するものとは云へない。只其言ふ所の政黨政治復活の爲めに、内閣が果して何の努力をなしたかと云へば、それは事實に認めることが困難であつた。若し齋藤内閣が眞實に政黨政治復活を助けるといふ意圖を有するならば、將來はそれを實行に依つて證據立てる必要に迫られてゐる。

客觀的に觀察して、日本がフアツシヨに行くか、政黨政治に復歸するかを判斷する爲めには、先づフアツシヨ思想の性質と其動員した事情を研究せねばならぬ。現在世界の數ヶ國に起つた獨裁政治は國に依つて其發生の事情を異にし、其獨裁政治の様式をも異にしてゐる。ロシアの獨裁政治は其國が歐洲大戰に參加し、其國民が疲弊困憊の極に達した機會に、共產黨が政權を奪取する事に依つて發生した。伊太利の獨裁政治は戦後過激な労働運動が國內の經濟組織

を脅威したるに對し、フアツシヨ黨が資本家と提携して政權を取つた事に始まる。獨逸の獨裁政治は價金支拂と世界恐慌の爲めに經濟上の悲境にある國民を煽動して國粹社會黨が政權を取つたことに始まる。斯の如く獨裁政治の起るは其國の特殊事情に依る。日本にフアツシヨ思想の起つたのも亦日本の特殊事情に依存した。

フアツシヨ思想の表現として最も代表的な具體的事實は昭和七年五月十五日に起つた犬養暗殺であつた。その事件を起した當事者が軍法會議に陳べた所に依ると、かれらが時の首相を暗殺して日本にクー・デターを起さんとする動機は昭和五年の倫敦軍縮會議に其端を發してゐる。かれらは此會議に於て、日本は不當な讓歩をし、そして當時の政黨内閣は軍部を壓迫して、統帥權を干犯する罪を犯した。それは政黨と財閥が結託してした仕事である。それ故にこれらを倒す爲めの直接行動を取

る。さうすれば帝都に戒嚴令が布かれて軍政府が樹立されると信じたと云ふ。即ち日本のフアツシヨ思想は軍部を中心として考へるといふ形を取つてゐる。

日本の軍部は政治上に重要な地位を占めてゐる。それはフアツシヨ思想の有無に關係なく、憲法及び官制に依つて與へられたる地位である。憲法に依つて、軍部は内閣とは獨立して帷帽上奏をなし得る。官制に依つて陸海軍大臣は陸海軍大中将に限るとなつてゐる。此官制を權に取れば、如何なる内閣も陸海軍に依つてポイオットされば、陸海軍大臣を得ることが出來ず、從つて内閣を組織することが出來ない。今日迄もさうした原因で内閣組織が流産になつた實例がある。大正三年に清浦内閣が出來なかつたことがそれである。それ故に軍部が若し政黨内閣には軍部大臣を出さぬといふことに一致すれば政黨内閣は出來なくな



日もその特權を發揮するものとは決つてゐない。

現在のフアツシヨ思想の起つたに關しては政黨も責任を免れる譯に行かぬ。倫敦軍縮條約の締結されたのは濱口雄幸の首相たる民政黨内閣時代であつた。政友會は内閣の反對黨として、盛んに倫敦條約の締結を攻撃した。そして今日五・一五事件の被告が此條約に關して陳述する所は、大抵當時政友會が主張してゐた所である。政友會はそれを以て内閣を倒さんとした。現にさうした主張に共鳴した者が濱口首相を狙撃したのである。後にその思想が發展して、唯民政黨のみならず、總ての政黨を排撃し、政黨政治を根底より破壊すべく、政友會自身の首相を殺すに到つたのである。余りに旺盛なる政權慾は、却つて政權を逃がす事になる。

齋藤内閣は非常時に處する爲めに生れた内閣と云はれた。政黨にとつての非常時はフアツシヨ攻撃

の結果として、政黨内閣制が中断された事である。フアツシヨ思想の勃興には政黨の政權慾が興つて力ありと云へる。それ故に政黨が非常時を克服する熱意を有するならば、政黨としては何よりも先づ露骨に政權慾を發揮することを謹み、靜かにフアツシヨ思想の退潮を待つべきであつた。然るに齋藤内閣成立以來、政黨の態度は何等此方向に向つて改むる所がなかつた。政黨と云つても民政黨の方は比較的溫和であつた。それは偶々少數黨であつたが故に、たとへ内閣を倒しても、民政黨に政權の來る機會は豫期されなかつた爲めである。之に反して政友會は内閣を支持すると同時に早く政權を取らんと欲する慾求を藏してゐた。昭和八年春の議會に臨むに際して鈴木政友會總裁と高橋蔵相との間に議會が濟めば蔵相は辭職するとの默契があつた。蔵相の方では之を確たる約束にあらずと解釋するに對して、總裁の方では蔵相が辭職

し、内閣は更迭するものと確信してゐた。議會終了後、蔵相は辭職しないことに決心した。かれは政友會の爲めに、内閣破壊の道具に使はれる事を嫌つたのである。之を機會に政友會内部には内閣と絶縁すべしと主張するものと、絶縁すべからずと主張するものが對立した。此絶縁派と自重派の間に立つて、鈴木總裁は政友會は自由な立場に立つべきは非々主義で行くといふ裁斷を下した。

鈴木の裁斷は政友會を政府反對黨として規定しないが、尙且つ今迄有効であつた政府支持の約束をば解消した。それは政府自身の存在を不安ならしめ、殊に政友會出身大臣の内閣に止まる事を不合理化した。此政局の不安を除く爲めに政府に政友會出身大臣に依つて計畫された最初の企圖は政友會總裁及び民政黨總裁を無任所大臣として内閣に迎へんとすることであつた。これは兩黨總裁が入閣を肯んじないのみならず、内閣に於

ける民政黨出身大臣も賛成しないが爲めに實現が少くとも一時延期された。其代りに起つた計畫が政府と政黨間の國策を協定することであつた。此稿を書く時には此協定に關する相談が進行中であつて其成否は明かになかつた。只原則として、政府と政黨が國策を協定して、誠心誠意で國家の爲めに盡さうといふ意志には、誰れも反對すべき理由がなかつた。問題は如何なる國策を協定するかにあつた。齋藤内閣の使命は内閣それ自身のいふ所を見ても、フアツシヨ政治の擡頭を壓へて、政黨政治の復活を助けるといふことにある。それは又政黨それ自身の祈願し努力する所と一致するのである。政府及び政黨が初めから此の目標を認識し、政權慾を離れて其目標に達することに精進してゐたならば、今更あらためて國策を協定する必要はなかつた。尤も後れたりとも爲さざるには優る。今日でもフアツシヨに對抗するといふ意

味の政府及政黨の共同國策が認識されるならば、それはかれらが初めて本心に立ち還つたとして歡迎さるべき事柄だ。所で、國策協定が此認識に迄も達せずして、只政局不安を除く爲めの、或は政權慾を滿たす爲めの、一時の便法として行はれるものならば、協定の成立と否とは日本の政治の進歩といふ立場から見れば、何等重要な意義を有たない。

日本にフアツシヨ思想の勃興した國內の事情は前に述べたが、併し今日の世界にフアツシヨが一種の流行になつてゐなかつたならば、日本にもフアツシヨは擡頭しなかつたであらう。世界の強大國の中に獨裁政治を行つてゐるものはロシア、伊太利、獨逸の三ヶ國である。フアツシヨに對抗して議會政治の陣營に踏留つてゐる國に英、米、佛の三ヶ國がある。比較的に自主獨立の氣象が強い國民、自由教育の發達したる國家が獨裁政治に對抗してゐる。日本が今後

政界の現在と將來

いづれの方角を取るか問題である。

世界的に獨裁政治の傾向があることは争はれない事實となつた。

一つの國が獨裁政治に顛落するのは其國の特殊の事情に依ることは勿論であるが、世界的に獨裁政治の風潮が起つたのは、亦世界的な特別な原因がある。それは歐洲大戰後、世界各國の利害關係が緊密になつたが爲めに、各國各自が好む所に従つて悠々自適の政治を行ふことが不可能になつたからであつた。即ち世界が政治的に狭くなつたが故に、各々の國が國內の政争に没頭してゐる余裕がなく、國論を統一して世界に處さなければならなくなつた。其情勢は恰も明治維新に臨んでの封建諸侯の各藩内の政情に似てゐる。明治維新が行はれる前に各藩には藩の内部に守舊派と進歩派の争があつた。守舊派は大抵佐幕思想に傾き、進歩派は幕府を倒して王政復古を行はんとした。明治維新は大部分此進

歩派の手に依つて成功せしめられたものであるが、かれらは中央の政治舞臺に活躍する前に先づ各自の藩の輿論を統一しなければならなかつた。長州で正義派が俗論黨を壓迫し、薩摩で西郷、大久保等が藩を指導するに到る迄の努力がそれである。かうした進歩派が藩論を指導するに到つた薩長兩藩は維新の指導者となり、其結果として明治政府に勢力を占めるに到つた。肥前と土佐は稍々藩論の統一が後れたり或は不徹底であつたがために維新の活動に立ち後れをした。守舊派に統一された諸藩は維新後の政治舞臺からは落伍した。

世界が狭くなつた。各國共に統一したる國論を以て世界に對する政策を決定せねばならぬ必要に迫られた。それが世界的に獨裁政治が起つた一つの原因である。併し國論の統一が必要だからと云つて、間違つた國論に統一することには、明治維新の際に佐幕派に統一された各藩の如く落伍者の轍を踏

むものである。正しき國論は獨裁政治の治下に於ける如く暴力と彈壓で發見せられ得るものでなく、自由討議と冷靜な觀察を基礎として生れ出るものである。現代の情勢に於ては議會政治と言論の自由が日本を救ふ所以になる。政黨は其使命としても、其本能としても、議會政治の發達強化に努力すべきである。安達謙蔵が率ゐる國民同盟が政黨でありながら強力政治を唱へて、恰かもフアツシヨを諷刺する如き態度を示すのは、政黨としては異例である。政黨政治の復活は齋藤内閣、政友會、民政黨の共同の目的でなければならぬ。かれらが暫らく政權慾の私心を捨て、虚心坦懐に此目的の爲めに協同し、そして、出來得べくんば軍部とも協力して、フアツシヨ思想の横溢を防ぐならば、日本の政界の將來は必ずしも悲觀するに中らない。(八、八、一八)



政治界の一年

非常時に直面

昭和七年夏から八年夏へかけての一年の政界も相嘗多事であつた、齋藤非常時内閣は第六十四議會も無事に切りぬけ、議會終了後あるひは五・一五事件發表後辭職すべしなどの觀察もあつたが、その豫想も裏切り、命脈を保つて来たが、しかしこの間、外には聯盟脱退、世界經濟會議等あり、内には内政の諸問題續發して、政界も慌しい中に推移したのであつた、左に重なる事件を列記する

通信政務次官後任 辭職した志賀憲信次官の後任として牧野良三氏就任に七年八月十一日の閣議で正式決定した

滿洲國承認

日滿兩國國民の熱望と兩宮局間の努力により、日本の滿洲國承認準備は着々進捗し、日滿基本協定案まづ閣議を通過、樞府に御諮詢の上御裁可を得たので七年九月十五日長春において鄭孝胥國務總理、武藤全權によつて署名せらるゝに至つた、滿洲國承認の議定書は次の通りである

- 一、日本國ハ滿洲國カ其ノ住民ノ意志ニ基キテ自由ニ成立シ、獨立ノ一國家ヲ成スニ至リタル事實ヲ確認シタルニ因リ
- 二、滿洲國ハ中華民國ノ有スル國際約定ハ滿洲國ニ適用シ得ヘキ限リ之ヲ尊重スヘキコトヲ宣言セルニ因リ
- 三、日本國政府及滿洲國政府ハ日滿兩國間ノ善隣ノ關係ヲ永遠ニ鞏固ニシ、五ニソノ領土權ヲ尊重シ、東洋ノ平和ヲ確保センカタメ左ノ如ク協定セリ
- 四、滿洲國ハ將來日滿兩國間ニ別段ノ

約定ヲ締結セサル限り、滿洲國領域内ニ於テ日本國マタハ日本國臣民カ從來ノ日支間ノ條約、協定ソノ他ノ取極及ヒ公私ノ契約ニヨリ有スル一切ノ權利利益ヲ確認尊重スヘシ

多額議員改選

貴族院多額議員總選舉は七年九月十日全國一齊に行はれたが、議員定員六六名に對し、立候補は民政二四、民友八、政友三四、政友七、國民同盟一、純中立一八、總數九三名、定員の一倍半の候補者が立つた、無競争區は三府二四縣で定員三四名、各派別當選者は政友二九(政友系二名を含む)、民政一六(民政系二名を含む)、純中立

二〇、國同一、計六六名で政友派が絶對多數を占めた、前分野に比較すれば政友一名減、民政一四名減、純中立は一四名増で著しい躍進を示した、また同成會は所屬議員一名中當選二名で交渉團體權を失ふに至つた

學士院議員選舉

貴族院帝國學士院互選議員選舉は七年九月廿日執行、小野塚喜平次(再)、三上登次(新)、藤澤利喜太郎(再)、田中館愛橘(再)の四博士が當選した

農村經濟更生

農山漁村の經濟更生計畫ならびに産業組合、農業倉庫、産業組合中央金庫および副業に關する事務を掌らしむるため、農林省に新設された臨時經濟更生部の官制および人事は七年九月廿六日の閣議において決定した、農務局長小平權一氏臨時經濟更生部長に轉じ、同部豫算は八年度分は三三七万円である

分限令改正と委員會官制

文官の身分保障制定を確立すべき文官分限委員會官制ならびにこれに伴ふ文官分限令改正兩勅令案(八年度年度記載)は九月廿一日の樞密院本會議で可決、二十四日勅令をもつて公布、即日實施された

聯盟帝國代表決定

ジュネーヴに派遣せらるゝ國際聯盟帝國代表は七年十月十一日左の多く決定發令された

駐佛大使長岡春一、駐白大使佐藤尚武、衆議院議員松岡洋右

巡查分限令

近來ますます警察官の身分を保障する必要が増したため、巡查分限令が七年十一月勅令をもつて公布されるに至つた、この分限令の特徴は、従來の如く警察官を感情や黨派心をもつて免職出來ないといふ口實のもとに妄りな職首を防ぐため巡查分限委員會を設けたところに

ある

外務省考査部

外交上の根本方針を研究すべき機關たる考査部設置に伴ふ外務省官制中改正勅令案は七年十月七日の閣議で決定した、最初の外務省案は考査部に二局を置くことになつてゐたが、法制局の意見によつて局は設けないことに改めた

選舉公營方策

選舉公營に關する法制審議會特別委員會の成案は、七年十月二十六日の同審議會主査委員會に報告し審議するところがあつたが決定に至らなかつた、右による選舉公營は絕對的の選舉公營で、私人の選舉運動を禁じ、その趣旨を徹底するため選舉運動期間中は政黨の政談演説に對しても一定の制限を加へるものである、選舉費用は議員候補者および國家が負擔するが、選舉費用を幾何にするかは三案があり、選舉運動期間は現行通

りとするものである

リットン報告に關する意見書

リットン報告書に對抗して帝國政府より聯盟理事會に提出すべき意見書(オプザーヴェーション)は、七年十月二十八日定例閣議に附議即日上海御裁可を仰ぎ、同夜東京驛發ジュネーヴに向ふ吉田伊三郎大使に附託携行せしめた、意見書の骨子左の如し

一、リットン報告書は日本の嚴重なる自衛權の變動に對して不謹慎なる批判を下すもののみならず、事件發生に導きたる根本原因即ち支那側の排日的行爲が主として日本をして隱忍の爆發點に達せしむるに至りしことを看過せるものである、一、支那は依然として組織なく統制なき混亂状態にあり、國內亂絶せず、責任ある中央政府なく、近代國家としての資格を具有してゐない、この事實は關國たる日本を形容すべからざる機微に陥れたものであり、今回の日支紛争の基となすものである、一、支



い」と明記してゐるので、右に開し  
ては別に言及の必要を認めない  
富田幸次郎氏復黨 六年末協力  
内閣問題で民政黨を脱退した富田幸次  
郎氏は、七年十一月十一日新入黨の形  
式で正式に復黨することとなつた

### 八年度一般豫算

八年度一般會計概算は七年十一  
月廿五日左記の如く閣議で決定、  
七年度實行豫算追加豫算を含むに  
比して二億九千五百五十一万三  
千余円の増加で、わが國財政史上  
空前の大豫算である、これが財源  
は、將來税制の根本的整理斷行を  
條件として八年度は一切の増税を  
排して、はゆる赤字公債によるこ  
とになつた(單位千円)

- 【歳入】經常部 一、二八八、三二一、一三六 ▲臨時部 九五一、〇一四、五九二(普通歳入五四、六一一、三三五、公債金八九六、四〇三、二五七) ▲合計 一、三三九、三二五、七二八
- 【歳出】經常部 一、三五七、三九六、七八八 ▲臨時部 八八一、九二八、九四〇 ▲合計 一、三三九、三二五、七二八

### 國民同盟結盟

安達謙蔵氏とその同志は六年秋  
協力内閣問題によつて民政黨を脱  
黨以來滿一ヶ年、新政黨を樹立す  
るため準備委員會を組織、黨の結  
成ならびに政綱、政策の決定に努  
力中のところ準備も整つたので七  
年十二月二十二日結盟式を舉行、  
「國民同盟」の名のもとに齋藤内閣  
に對する唯一の野黨として乗出す  
こととなり、安達謙蔵氏は滿場一  
致總裁として推戴された  
(綱領)一、立國の精神を擴充し國際  
正義の再建を期す、一、統制經濟を  
確立し大衆生活の保障を期す、一、  
政界の積弊を打破し國民政治の徹底  
を期す

### 勅選議員補充

勅選議員五名の缺員に對し政府  
は内三名を補充することとなり、  
七年十二月二十四日の閣議におい  
て左の三氏に決定、上奏御裁可を  
仰ぎ即日發令された  
内閣書記官長柴田善三郎、大藏次官  
黒田英雄、朝鮮總督府中樞院副議長  
朴泳孝

### 選舉法改正案

選舉法改正案は法制審議會の答  
申から選舉公營を除外して通常議  
會に提出することとなつた、改正  
案要綱左の通り

- 一、選舉運動に關する事項  
立候補届出前においては一切の選舉  
運動を禁止すること、一、第三者の  
演説または推薦状による選舉運動は  
候補者または選舉事務長の承認を得  
るにあらざればこれをなすことを得  
ず、一、法定選舉運動者(選舉事務  
長を除く)の人数を制限し、その交  
代を許さざること、一、選舉事務員  
の制は廢止し、なほ選舉事務長およ

び委員はいづれも選舉運動をなすに  
つき報酬を受くことを得ず、一、  
選舉運動のため使用し得べき備人  
(機械的労働者)の人数を制限し、か  
つ備人には特定議員候補者備人たる  
ことを表示する一定の表章を帯びし  
む、一、選舉事務所の数をニヶ所  
(この數留保に制限し、その移轉を  
許さず)  
選舉運動の費用に關する事項  
一、法定選舉運動者にあらずる者は  
選舉事務長の文書による承認を得る  
にあらざれば選舉運動費用を支出す  
ることを得ず

- 投票買収防止事項  
一、投票買収の罪を犯したる者に對  
する刑罰を左の如く改む(一)投票  
買収の罪を犯したる者は體刑または  
財産刑の選擇刑を課するも、その長  
期および多額を加重す(二)選舉プロ  
カーに對しては體刑のみを課す  
(三)買収の目的をもつて單に金錢も  
しくは物品の交付をなし、その交付  
を受けたる者も、その供與をなしま  
たは受けたる者と同様に處罰す(四)  
投票買収者の犯罪につき時効完成期  
間延長、一、選舉犯罪者の缺格に關

し左のごとく改む(一)投票買収等  
罪の罪に對する選舉權および被選  
權停止の期間は、再犯以上は現行  
法より長期とす(二)投票買収等の罪  
に對する被選舉權停止の期間は當該  
選舉區に關しては特にこれを長期と  
す(三)形式犯罪その他輕微の犯罪に  
ついては選舉權被選舉權停止の制裁  
を課せざることを得るの制を廢す、  
三、いはゆる候補者連坐に關する規  
定(法第百三十六條)中但書を削除  
かつ選舉事務長はもとより事實上選  
舉運動を主宰し、またはその權機に  
參與したるものが買収犯罪により刑  
に處せられる場合にも當該候補者の  
當選を無効とす

選舉干渉防止に關する事項  
一、官公吏の選舉犯罪に關し左の如  
く改む(一)選舉事務に關係ある官公  
吏の關係區域内における選舉犯罪は  
特にこれを嚴罰す(二)官公吏の職務  
権限または職權濫用に對する刑罰規  
定につき、職務権限または職權濫用  
となるべき行為を具體的に例示して  
規定する等、その適用を容易ならし  
む(三)官公吏の選舉犯罪につき時効  
完成の期間を延長す

選舉權および被選舉權に關す  
る事項  
一、缺格事由を左の如く整理す、破  
産者にして復権を得ざる者を削除、  
貧困により生活のため公私の救助を  
受け扶助を受くる者を削除、刑法第  
二編第一章、第三章、第九章、第十六  
章乃至第二十一章、第二十五章また  
は第三十六章乃至第三十九章に掲ぐ  
る罪を犯し、六年未滿の懲役の刑に  
處せられたる者の失格期間の短縮  
選舉人名簿に關する事項  
一、選舉人名簿登錄要件たる住居期  
間の短縮  
選舉の方法に關する事項  
一、投票區別開票の制を改め、開票  
區内の總ての投票を混同して點檢す  
ること、一、投票場の増設、一、議  
員の缺員二人を待たずして成るべく  
缺員を補充する制を設く、  
資源局長官更迭 滿洲國國務院  
顧問に決定した宇佐美資源局長官の後  
任は種々の事情のため決定に至らず、  
八年一月十九日の臨時閣議で堀切法制  
局長官の兼任と決定した  
海相更迭 岡田海相は豫てからの  
病氣もあり、停年にも達したことを

辭意を表明してゐたところ、後任詮衡  
の結果八年一月九日、大角守生大將が  
再度就任することに決定、同日親任式  
が行はれた

宮相更迭 一木宮相の辭任は七年  
春ごろより問題となつてをり、宮相自  
身も健康その他の事情により辭意を洩  
してゐたが適當な後任者なきため延々  
となつてゐたところ、一木宮相、牧野  
内府等一致して會計検査院長湯淺倉平  
氏を後任に推したので湯淺氏も就任を  
承諾し八年二月十五日正式に任命され  
た、また一木前宮相には前官の禮遇を  
賜はる旨御沙汰があつた

新會計検査院長 湯淺會計検査  
院長の後任としては同院第一部長河野  
秀男氏を昇格せしむることに決定、二  
月十五日親任式が行はれた

書記官長更迭 柴田内閣書記官長  
は種々の事情のためかねて辭表提出中  
であつたが八年三月十三日辭任、後任  
は法制局長官堀切善次郎氏に決定した

三木派四名復黨 民政黨大神田  
代議士の除名問題で黨幹部と意見を異  
にし、七年八月脱黨した三木武吉、戸  
澤民十郎、藤田若水、松永東四氏の復  
黨を八年三月十六日民政黨幹部會で承

第六十四通當議員の召集を前に  
して、政友會は二百九十余名の壓  
倒的多數を擁しながら政權から離  
れてゐる現状からして黨内は硬軟  
二派に分れた、硬派は内閣打倒を  
通じて政友會自體の政策を實現せ  
んと欲するもの、軟派は積極的に  
現内閣を破壊することは國民の反  
感を醸し、次ぎの政權掌握の妨げ  
となるからこの際自重すべきであ  
るといふにあつた、しかし同議會  
における政友會の態度如何は來ら  
んとする政權の推移に最も微妙な  
る影響をおよぼすものであること  
は明かなので、なほさら黨内結束  
の必要を痛感せられてか、兩派は  
それ々の態度を慎み、總裁指導  
のもとに足並揃へ、議會後に政  
局の轉換を計るべきであるとの意  
見が勝を制して、少くとも議會開  
會中は慎重なる態度をもつて終始  
することに申合せた、民政黨は



「政黨を度外視して國難に當らん」との旗幟のもとに準風黨の立場を...

貴族院は廿七日の本會議において松平朝壽伯全院委員長に當選、同日の衆議院本會議において全院...

案、富山鐵道株式會社所屬鐵道中堀川新幹線開通停止に關する補助のため公債發行に關する法律案、農村...

演説をした

【首相】滿洲國家建設は世界平和の基なりと斷じ、公債は發行してもイ...

案外七件▲衆議院で可決貴族院で否決されたもの、行政執行法中改正法律案...

聯明脱退聲明

「國際聯明脱退に關する措置案」を上程の樞密院本會議は八年三月二十七日開會され、全會一致聯盟...

兩院を通過した政府案——豫算案(十二件)昭和八年度歳入歳出總豫算案...

宛て帝國政府の聯明脱退通告を發した、かくて聯明脱退が中外に發せられた...

ト手ヲ分チ帝國ノ所信ニ是レ從フト雖固ヨリ東亞ニ偏シテ友邦ノ誼ヲ練カニスルモノニ...

御名御職 昭和八年三月二十七日 各國務大臣副書 首相の告諭...



リ 聖憲宏遠海ニ恐懼感激ニ任ユルナシ、願フニ國際聯盟ノ使命ハ世界ノ平和安寧ヲ企圖スルニアリ是ヲ以テ帝國ハ其ノ旨趣ニ賛同シ創設以來十有三年終始誠意ヲ以テ其ノ事業ニ協力シ來レリ然ルニ日支案件ノ一タヒ聯盟ニ附託セラレテヨリ十七箇月ニ亘リシ本件等議ノ經過ニ徴シ又其ノ結末トシテ本年二月二十四日臨時總會ノ採擇セル報告書ニ據ルニ聯盟カ帝國ノ正義公道ニ基キ現實ノ事態ニ即シテ東洋ノ平和ヲ確保スルノ外他意ナキ態度ヲ正視セサルコト判明シ且帝國ト多數聯盟國トノ間ニ於ケル國際聯盟現約等ノ解釋ニ就キ重大ナル意見ノ相違アルコト明白トナリ茲ニ帝國ト聯盟國トハ平和維持ノ方策殊ニ東洋ノ平和確立ノ根本方針ニ關シテ全ク其ノ所信ヲ異ニスルコト瞭然タルモノアルニ至レリ是ニ於テ政府ハ東洋平和ノ確立ニ關スル帝國ノ使命ト滿洲國ノ獨立ヲ尊重シテ其ノ健全ナル發達ヲ促進スヘキ帝國ノ責任トニ轄ヘ更ニ我カ國運ノ將來ニ就テ慎重考慮ヲ重ネタル後遂ニ斷乎トシテ聯盟ヲ離脱スルノ已ムナキヲ確信スルニ至レリ、然リト雖モ國際平

和ノ増進ト世界文化ノ發達トニ貢獻スルハ帝國ノ傳統ニシテ且不動ノ國策ナリ向後モ尙依然トシテ人類ノ安寧福祉ヲ目的トスル國際事業ニ參與協力スルノ方針ヲ一貫シテ何等論ル所ナシ又敢テ東洋ニ獨斷シテ倫安ヲ事トスルモノニアラス益友邦ノ誼ヲ敦クシ正義公道ヲ世界ニ宣布セムコトヲ期スルヤ固ヨリ言フ俟タズ列國モ亦必スヤ帝國ノ採レル既定ノ根本方針カ世界ノ平和ヲ増進スヘキ唯一ノ方途タルコトヲ自覺スルニ至ルヘキヲ確信シテ疑ハサルナリ、但現下世界ノ各國ハ何レモ不安ノ深刻ナルモノアリ帝國亦其國外ニ超然タル能ハス加之東亞ノ複雜ナル政局ニ直面シテ滿洲國ノ建設事業完成ニ協力シ更ニ進ミテ日滿支三國和協ノ基ヲ開キ極東ノ康寧ヲ確立スルノ重責ヲ荷フ其ノ任太ク重ク正ニ是レ朝野奮起スヘキノ秋ナリ、古來我カ國民ハ艱難ニ遭遇スルヤ必ス之ヲ克服シ轉禍爲福ノ成果ヲ收メサルナシ是レ國史ノ示ス所ニシテ國運ノ興隆窮リナキ所以實ニ此ニ存ス今此ノ難局ニ逢著シ我カ國民深ク詔書ノ 聖旨ヲ肝銘シテ舉國一心皆其ノ本務ニ勵精シ大

ニ綱紀ヲ張リ嚴ニ荒怠ヲ戒メ固陋ノ偏見ニ因ハレス矯激ノ思想ニ惑ハス實實爾健自力更生ノ意氣ヲ以テ帝國使命ノ遂行ニ勇往邁進セハ 明治天皇ノ偉業ハ昭和ノ聖代ニ於テ更ニ一段ノ恢弘ヲ加フル所アルヘク由テ以テ人類ノ幸福ニ寄與シ 聖旨ニ副ヒ奉ル所アルハ本大臣ノ深ク全國國民ニ期待スル所ナリ

新任從武官長

侍從武官奈良武次大將は四月六日をもつて停年に達し、後備役に編入されたので、その後任として軍事參議官本庄繁中將が新たに親補され、四月六日親任式を執り行はせられた

小山法相留任問題

小山法相は司法部内に生じた赤化事件につき責任を負ひ辭職したき旨の辭表を提出し、その執奏方依頼を申出でかつ首相の慰留にも應ぜざるため止むなく齋藤首相は八年四月六日參内して法相の辭表を執奏するとともに、總理大臣として「小山法相の辭意ありといへどもこの種の事件掃蕩を期すべく

今後の對策に努力せしむるため辭表却下願ひ度き」旨を陛下に奏上し、小山法相の辭表は直ちに却下せられたので、齋藤首相は小山法相を招致し辭表却下の旨を傳へたところ、法相もこゝに懸念、留任を決意するに至つた、閣僚中には齋藤首相ならびに小山法相の態度につき不滿の向もあつたが決定後とて黙認することとなつた

經濟會議代表任命

八年六月十二日からロンドンで開かれる世界經濟會議ならびにこれに先立ち五月下旬ワシントンで開かれる日米豫備會議に對する帝國政府の大綱方針は、主として經濟會議專門家準備委員會において調整せる「國際經濟財政會議注釋附議題案」に掲記されてゐる六個の議題に對する根本的方針を示達するもので、右議題以外に商議の題目となる諸問題については經濟財政に關するものは實際の討論に入つてから逐次訓令を發すること

し、政治問題に關する事項は石井首席全權の自由裁量に一任することとなつた、同會議の全權、顧問ならびに隨員は五月二日左の如く任命された

- 全權委員 樞密顧問官子爵石井菊次郎、特命全權大使松平恒雄、深井英五、顧問 門野重九郎、隨員 外務書記官宇佐美珍彦、外務事務官久保田貫一郎、大藏省關稅課長飯田九州男、農林書記官井出正孝、商工事務官本郷孝次、日本銀行調査局長洪純一、日本銀行審査部監督役北代誠彌
- さらに同十七日左の如く任命された
- 全權委員代理 國際聯盟帝國事務局長代理伊藤進史、和蘭公使齋藤博、駐英財務官津島壽一、隨員 駐英商務參事官松山晋二郎、駐英大使館參事官加藤外松
- 外務次官更迭 外務次官は八年五月十六日更迭、有田八郎氏に代つて重光葵氏外務次官となつた

高橋藏相留任問題

高橋藏相は六十四議會を前にしてますます健康状態が思はしくな

いので、議會を済した上で円満辭職したいとの意向を有してゐたところ、たま／＼議會召集を前にした鈴木政友會總裁との會見において、高橋藏相の議會後における辭意を含んだ黙約、いはゆる「高橋鈴木兩氏の紳士協定」なるものが出来上つた、かくて六十四議會は無風状態で終末をつけ、さらに齋藤内閣の重大責任といはれてゐた五・一五事件の發表も済んだので、高橋藏相の辭職問題を繞つて政界は漸く動搖して來た、こゝにおいて齋藤首相は藏相に對し藏相辭任後なほ内閣を維持困難なること、および留任を希望せる元老の意向を告げ極力留任を懇請せる結果藏相も願意留任に決した、よつて齋藤首相は五月二十三日の閣議にこれを報告し、さらに藏相留任に伴ふ「政局安定聲明」を發した、なほ藏相留任決意の事情と見るべきものは(一)藏相の懸念してゐた健康は漸次回復して來たこと、(二)非常時はなほ解消してゐない

鈴木總裁の裁定

(三)政黨内閣拒否の空氣が濃厚であること(四)舉國一致内閣成立の意義に徴し藏相の如き内閣の一支柱を失ふことはその意義を没却するものなること(五)藏相自身としても内閣倒壞の責任に立つことを嫌ひ、外部からの策動に乗ぜられることを警戒した等によるものであつて、いはゆる「高橋、鈴木の紳士協定」も單なる私的交渉に過ぎず、かゝる事情のもとには問題となるに至らなかつたものと見られてゐる

裁定を下すことに決定した、よつて鈴木總裁は同日の幹部會において「内外すべて舊套を超越して國策一新し、もつて非常時難を打開すべき秋、わが黨は獨自の立場にあつて國家本位、政策本位に立脚し現内閣に對して嚴として監視の地位」を持すべきであるとの裁定を下した、なほ前記各分派の中にあつて望月、山本(条)兩氏の提唱する政黨獨立論、久原系の舉國一致内閣運動は相當勢力を擴大しつゝあつた

貴族院正副議長

徳川議長の辭任に伴ひ貴族院議長は近衛文麿公、副議長は松平頼壽伯に決定、八年六月九日官記傳達式を行はせられた



となる南洋委任統治問題につき協議の結果、評議員會において同問題の撤回を要求し、これに應ぜざれば本會議で絶対反対し、聲明書を出すことに決定した

### 九年度豫算方針

八年六月十六日の閣議で正式決定した九年度豫算編成方針要綱左の如し

- (一)各省の経費要求は緊急やむを得ざる事項のみに限る、(二)各省は極力経費の節約を計ること、(三)九年度概算は八年七月末限りのこと、(四)各特別會計においても前記各項に準じその概算は八月末日限り提出すること

### 日印會商代表

八年六月二十七日の閣議において日印シムラ會商の帝國代表は特命全權公使澤田節藏、商工省貿易局長寺尾進兩氏に決定した

### 關稅休日案可決

關稅休日案を附議すべき樞密院

であるから無任所大臣入閣問題とは別個に政策協定をなすべしとの論議内に相當勢力を占めた、一方民政黨においては若槻總裁は「現状のままに内閣を援助する」と言明した

### 市町村議選舉

昭和八年は全國各道府縣における市町村會議員の總改選期に當り、町村會において九千五百八十三、市會において五十六の總選舉が行はれた、大部分は四、五の兩月に執行され、町村會では四月中に五千六百六十二、五月中に千九百六十七、市會では四月に十六、五月に八の選舉を執行、内務省ではこの機に地方選舉界の徹底的修正と黨弊の打破を實行する方針に決し、三月廿八日執行された長崎市の市會議員選舉では取調人員六百八人、候補者に直接關係せるもの三十四人といふ大檢舉を行つて地方選舉に對する一大警鐘たらしめ

定例本會議は八年六月二十八日開會、貨幣および經濟會議のための組織委員會に代表を出せる諸政府より一九三三年五月十二日採擇せられたる決議承認の件(即ち五月十二日より六月十二日以前および會議の進行中國際通貨に關する障害を増加するが如き新たな發意的措置をなさざる条件)を上程の結果、政府の三留保條件を附し原案を可決した

### 京大問題

(小西京大總長免官)京大問題の責任を負ひ辭表提出中の京大總長小西重直氏は八年六月三十日の定例閣議で免官と決定、同日山本美越乃教授が總長事務取扱を命ぜられた、(京大新總長)七月六日京大新總長選舉において、理學部教授松井元興博士を新總長に推薦するとなり、この旨全學部教授に通告した(六教授免官)京大事件につき法學部の強硬派と目され、かつ辭表提出中の左記六教授の處分に

た、同年中に執行の町村會議員選舉の道府縣別の實數は左の如くである

- 北海道一〇八▲京都二二一▲神奈川一五四▲長崎一四九▲埼玉三四八▲千葉三四二▲栃木一六〇▲東京六一八▲大阪二二二▲兵庫四〇二▲新潟一八五▲群馬一八八▲茨城三三二▲奈良一三七▲三重二九三▲愛知六四九▲靜岡二九六▲山梨二二六▲滋賀八九▲岐阜一七二▲長野三六三▲宮城一九三▲福島三五五▲岩手二二一▲青森一六〇▲山形一九五▲秋田二二八▲福井一七三▲石川二〇二▲富山二四八▲鳥取一四八▲島根二五九▲岡山三三八▲廣島三五〇▲山口一九六▲和歌山二一六▲徳島一三三▲香川三▲愛媛一三三▲高知一六七▲福岡二七九▲大分二四五▲佐賀一八八▲熊本三一四▲宮崎八七▲鹿児島八七▲沖縄一〇五

市會議員選舉につき内務省警保局に達した情報によると、六月三日までに結果の判明せるものは卅四道府縣の四十六市、定員一千八百

つき鳩山文相は七月十一日の閣議に諮り、異議なく免官を承認されたので内閣より上奏御裁可を仰ぎ即日發令された

京都帝國大學教授佐々木惣一、同(法學部長)宮本英雄、同森口繁治、同宮本英倫、同末川博、休職京大教授瀧川幸辰

なほ末川教授は兼任教授なるをもつて閣議に諮らず文部省において處分した

### 選舉法委員長

政府は比例代表制による選舉法改正を法制審議會の選舉法改正委員會主席委員長水野輝太郎氏に審議促進方交渉中のところ、同氏は健康勝れざるを理由として辭任を申出たので、審議會において後任發給中のところ八月七日五日主査委員會において主査委員長に松平頼壽伯決定、さらに右委員會を充實する意味で森口繁治博士、井護士平松市藏氏を主査委員に補充、鳩山政道氏を幹事として加へることになつた

### 武道元帥逝去

關東軍司令官武藤信義元帥は任

地滿洲新京において胃腸障害に黃疸を併發し八年七月二十七日逝去した、畏き邊りでは元帥の功績に對し同日男爵を授けられた、また葬儀は準國葬として八月七日東京で行はれた

### 關東軍司令官後任

武藤關東軍司令官の後任には七月二十八日菱刈隆大將親補され、八月十七日神戸發赴任した

### 無任所大臣問題

政府は内閣の基礎を鞏固にし、もつてこの非常時に善處せんとし、八年七月下旬以來政友、民政兩黨總裁に無任所大臣として入閣を實現せしめんとしてゐるが、政友會としては黨の大勢に鑑み結局無任所大臣として入閣することなく、閣外における政府支持の態度を明かにするのではないかと見られ、さらに政府と政策の協定をなせば政府は黨の支援を得て自らの基礎を鞏固にする結果となるの

二名で、當選者黨派別は、民政五八六、民政費六六、政友七六四、政友費九二、國盟七六、無産四三中立その他一七五となつてゐる、また全數の六割程度を終了したに過ぎないので、これをもつて全國の大勢を推定するは早計に失するが、大體において舊分野と大した變動を示してをらず、たゞ國民同盟と無産派の進出が意外に多いことが眼につくからもののである各市別の當選者を黨派別に示せば次の如し

- 帶廣(定員三〇)民政九、民政費四、政友一〇、政費一、國盟〇、無産〇、中立その他五
- 東京(定員一四四)民政六二、民政費〇、政友六七、政費〇、國盟六、無産二、中立その他七
- 京都(定員六四)民政二七、民政費六、政友二一、政費四、國盟〇、無産二、中立その他四
- 大阪(定員九二)民政三三、民政費七、政友二八、政費九、國盟一、無産六、中立その他八
- 神戶(定員三六)民政一七、民政費〇、政友一五、政費〇、國盟〇、無産二、中立その他三







最近實施の請法律

る資格を有するもの過半数の同意を得て創立總會、定款作成、役員選任等の手續をもつて行政官廳の認可を受けねばならない

商品券取締法

七年十月一日施行、立法の目的は商品券の濫發を防止し、もつて商品券所有者の利益を保護せんとするにあり、要點次の通り

- 一、金額表示の商品券發行者は毎年一回、一定日現在の商品券發行額二分の一以上の金額に相當する國債を供託せねばならない
一、金額表示の商品券所有者は商品券の引換未済金額を限度として、前記の供託物につき他の債權者に先立ち并濟をうける權利を有つ
一、主務大臣は商品券の發行に關し取締上必要な命令を發することを得る
一、主務大臣は必要あるときは商品券發行者に報告を命じ、または當該官吏をして帳簿その他の物件を検査させることが出来る

外國爲替管理法

第六十四議會通過、八年五月一日施行

- 行、立法の主旨は本法施行と同時に資本逃避防止法を廢止し、それによつて政府に與へられた權限をさらに擴大強化して資本の國外への逃避、爲替の思惑を一層嚴重に取締ると共に外國爲替の管理をなし、進んでは外國貿易の管理をもなし得る權限を政府に委任せんとするもので、本法により政府において禁止または制限し得る取引または行為は次の通り
一、外國通貨または外國爲替の取得または處分
二、通貨、金地金、金の合金もしくは金を主たる材料とする物の輸出または金貨幣の鑄造または毀傷
三、外國に對する送金で前二號に包含する方法によらないもの
四、外國でなした委託にもとづいて本邦内で爲す支拂
五、外國爲替相場の取極
六、外國通貨をもつて表示する證券、債權または債務の取得または處分
七、信用狀の發行または取得
八、外國居住者に信用狀を與へる行爲
九、證券の輸出または輸入
十、價格の全部または一部に付外國爲替を取組まない貨物の輸出

因みに本法は外國貿易に關して重大なる權限を政府に與へるものであるが、その權限行使の國際貿易上に及ぼす影響の重要性にかんがみて、本法の運用に當つては外國爲替管理委員會なるものを設置し、主務大臣の諮問に應ぜしめることとなつてゐる

農村負債整理組合法

八年八月一日實施、その目的とするところは農山漁村に居住するものの經濟更生をはかるため、關係共助の精神にのつとめてその者をして負債整理組合を組織させ、その組合の樹立した負債整理計畫および經濟更生計畫を履行させ、もつてその負債を整理せんとする點に在り、要點を簡記すれば

- 一、農山漁村の住民に無限責任または保證責任組織の負債整理組合を組織させ、これを負債整理事業遂行の機關とすること
一、市町村負債整理委員會を設置させ、これをもつて負債整理組合の轉廢による負債の條件緩和に關する協定の成立しない場合の協定轉廢の機關とすること

六六

- 一、市町村負債整理委員會の轉廢で協定が成立せざるときには金銀債務臨時調停法による調停と連繫をとると
一、市町村に對し負債整理組合に負債整理資金の特別融通をなし得る權能を與へ、市町村が万一損失を招いた場合には道府縣は市町村に對し特別融資總額の三割以内の金額を補償すること
一、政府は右道府縣に對し三千万円を限度として損失額の半額を補給すること
一、道府縣が市町村に對してなす損失補償の契約には、道府縣の損失保證金のうちその四分の一に相當する金額を當該市町村で負擔すべき旨を定むべきこと

醫師法中改正法律

本改正法は齒科醫師法中改正法律とともに第六十四議會通過、八年十月一日から實施、改正の主旨は非醫師および不正醫師の取締に重點を置くもので、その大要次の通り

- 一、醫師でないもの(公共團體を除く)が診療所を開設せんとするときは地方長官の許可を必要とする

少年教護法

八年五月五日公布、現行の感化法による感化院に代ふるに少年教護院なるものを設けて十四歳未満の少年の教化保護の目的を達せんとするもので、その特徴とするところは次の諸點である

- 一、少年教護院内に少年鑑別機關を設けること
一、全國各府縣に少年教護委員を設けること
一、教護院に在院中小學校の教科を修了したものは退院後も普通一般の小學校卒業生と同等の取扱ひをうけること

農業動産信用法

本法は第六十四議會において成立したもので、立法の主旨は農漁村における金融の一方法として農漁業者の擔保力の増加をはかり、その生産資金の円滑を期するため、新たに先取特權および農業用動産の抵當權に關する制度を確立せんとするところにあつて、要點次の通り

- 一、農業および漁業等の經營用品の購入等に必要資金の貸付をした場合

米穀統制法

本法は第六十四議會を通過したもので、本法施行と同時に米穀法を廢止し、これに代つてさらに一層有力な統制制度を樹立し米穀の數量および市價の調節をはからんとするもので、その要點は

- 一、政府は毎年米穀の最低價格と最高價格とを公定し、その公定價格を維持するため最低價格の賣渡の申込みまたは最高價格による買入の申込みに応じて、これによつて米價を常に公定價格の範圍内にあらしめること
一、道府縣からその地域外に、または朝鮮あるは台灣から内地に向つて出來秋に米穀が投到するのを防ぐために、政府は米穀の買入を行つてその管外移出數量を月別平均的ならし

二、醫師が診療をしたときには通病なく診療に關する事項を診療録に記載すること

一、地方長官は必要に應じて衛生官吏をして診療録を査問させることが出来る

一、醫業に關しては何人といへども醫師の學位、稱號および命令で定められた専門科名のはかに技能、療法または總論に關する廣告をすることが出来ない

一、免許を受けずに醫業をなしたものは六月以下の懲役または五百円以下の罰金に處す

身元保證法

八年十月一日實施、立法の目的は使用者に對して被用者のためにする身元保證契約によつて發生する身元保證人の責任の限界を明確にする點にあつて、大要次の通り

- 一、期間を定めずに締結した身元保證契約の有効期間は契約成立の日から三年間とする(但し商工業見習者のそれは五年とする)
一、身元保證契約の期間は五年を超へることが出来ない(但し五年までの

最近實施の請法律



最近實施の諸法律

める方策を講ずること
一、從來のように米穀の輸出入に對しては許可制度をとり、さらに米穀または粟の輸入税の増減免除の制度を設けること
一、必要と認めるときは粟、高粱、黍等の輸入を制限したり、高粱または黍の輸入税を増減免除するを得る

恩給法中改正法律

第六十四議會通過、八年四月八日公布、改正の主旨とするところは、一面現受恩給者または近く恩給を受けるようにならるる人々に余り大きな苦痛を與へない方法によつて、恩給總額の年々累増することを防止して恩給累増に對する一般の不平を除去すると同時に、他面現行法上の不備不當の點を整理し、かねて万やむことを得ない者について社會政策的見地から幾分恩給の増額を漸行することによつて恩給制度を確立せんとした點に存して、改正要點を摘記すれば
一、恩給年限 原則として文官十七年、武官十二年として現在より二年を延長する、ただし特殊のものに限つて一年を延長する、また一時恩給

や一時扶助料は從來一年になれば支給されてきたが、この改正法では在職年限三年以上でなければならぬこととなつた
二、基礎俸給 現行法は退職當時の最後の俸給を基礎としてゐるが、改正法ではこれを退職一年前の本俸とする、たゞし同一種類の公務員として廿年以上勤務したもので特殊の事情あるものは當分の内退職のとき二級以下の昇給を認める
三、恩給停止 受給者の年齢が卅五歳未満の場合には六分の一を、四十歳未満の場合には八分の一を停止する、また恩給年額千円以上で恩給外の所得者を含せて六千円を超える額の二割に當るものを停止することとする
（これは昭和九年四月一日から施行する、この以外には既得権者に對して今度の改正は影響ない）
四、納附金制度 すでに納金してゐるもの（文官）は昭和九年四月一日以後昇給した月の翌月から百分の一を増額して百分の二を納附させる、現行納附金の適用されてゐないもの（武官）は昭和九年四月一日以後に新

任または昇給した公務員は新たに俸給百分の一を納金させる
五、社會政策的増額 現在傷病賜金を支給されてゐる程度のもののうち一定のもので永続性あるものに對して傷病年金制度を創設し、公務によつて死亡した者や増加恩給を併給せられる者で死亡したものの遺族扶助料は死没の月の翌月から五ヶ年間從來の規定に十分の三に相當する額を加給せられる（これは昭和八年十月一日から適用）

改正辯護士法

法律事務取扱の取締に關する法律と共に第六十四議會通過、八年五月一日公布、十一月四日から實施される、改正の主旨は弁護士の品位向上と弁護士事務の改善進歩をはかり、司法事務の補助機關としての職能を發揮せしめるとともに、弁護士をして國民の法律生活上善良な援助者たらしめんとを期するもので、改正の要點は
一、弁護士職務の範圍を擴張して獨り裁判所における職務に限定せず、國民の法律生活をなす上において裁判所以外においても國民の法律的援助

六八

たらしめること
一、弁護士となるには一定資格を取得した上さらに一年六月以上弁護士試験としての修養を積ましめること
一、婦人にも弁護士となることを認めること
一、弁護士會に法人格を認め、弁護士には直接司法大臣の監督を受けしめること

小切手法

本法は昭和六年調印された小切手に關して統一法を制定する條約の第一附屬書にもとづいて第六十四議會に提案、その通過を見たもので、さきに昭和五年の手法法統一に關する國際契約にもとづいて第六十二議會で成立した手法法と同様に現行商法第四編（手形篇）の改正法ともいふべきものであるが、本法はまた獨立の單行法として全文十一章と附則とから成り、現行小切手法規と比較して優れた點も少くない、即ちその主要なるものを擧ぐれば
一、從來取引上の慣行であつた支拂保証に關する規定を設けたこと
一、小切手の支拂人たり得べき者を廣

行またはこれと同一視すべき施設に限つたこと
一、小切手上的効力を有する保證を認



軍事の一年

内外ともに多事



昭和七年下半年より八年上半年期にいたる一年間の軍事は内外ともにかなり多忙であつた、即ち内では滿洲事變および時局による兵備改善、愛國運動等の諸問題、外では聯軍縮小會議などその重なるものである、滿洲事變としては南滿の東邊匪賊大討伐、東部北滿の反滿軍殲滅、續いて蘇炳文軍の掃蕩、八年に入り熱河肅清、次いで皇軍の北支進出となり、五月末停戰協定成立、こゝに滿洲國および北支一帯は一まづ平定の大こなしだけが出來たわけである、兵備改善は經費的に陸海軍創設以來の記録破りで、八年度陸軍豫算四億四

千七百八十八万円、海軍三億三千二百六十万円である、しかして陸軍は極東大陸問題、海軍は太平洋問題を提げて國民の國防思想高揚に努め、國民の愛國運動はますます高まつた、外軍縮小會議は極めて熱を缺き、七年九月にはドイツが軍備平等を權に會議退却を申込み、十一月佛國軍縮案が提案され、十二月には公正な帝國海軍軍縮案の提出を見、八年三月具體的英國案の提案となつたが、會議の前途については全く見當がつかない、滿洲問題と軍縮問題の詳細については各當該項目に譲り、以下主として國內軍事問題を摘記する

一般軍事

軍需工業と中小商工業者救済
軍部では時局による軍需品の製造を民間中小商工業者に注文し、かねて失業者を救済することとし、九月より八月三月まで約一千八百五十万円支出する、昭和八年度も陸海軍各二千万円に近き同様の經費が計上されることとなつた
陸海軍聯合演習 第五師團の一部は宇品港で乗船海路東進、聯合艦隊と協同し和歌山縣下で敵前上陸を敢行、これに對し第四師團は防禦軍となり、上陸阻止の演習を十月二十七日より三十日まで舉行した

護國共濟會設立 兵役義務の經濟的負擔を平等化する目的をもつて、軍界政界學界その他各方面の有力者創立委員となり、護國共濟會を設立し、徳川家達公を會長となつた、基金は一般より集め、互助共濟を完うせんとするものである
徵兵制度六十周年記念 七年十一月二十八日は徵兵制施行六十周年記念日に相當するので、天皇陛下には優渥なる勅語を賜つた、この日陸海軍を

軍事の一年

六九

の他關係國務大臣以下顯官參列の上、明治神宮および靖國神社において嚴かに奉告祭が執行された
國防施設 陸軍では十二月二十三日三谷末亡人の献金中より建築費として五万円を割き、各種新兵營の陳列、軍事映画室等を備ふる國防館を靖國神社境内に新築することに決定した
恩給法改正 政府は年々増進する恩給費の減少を企ててゐたが、同法案は第六十四議會を通過し、いよゝ改正に決定した、軍人に關する主要なる改正點は、恩給年限の延長、低位の傷病恩給の創定、特殊扶助料の増額、受給者の年齢による停止、多額所得者の恩給停止、個人納金の新設などである（最近實施の諸法律参照）
軍需動員施設會開催 戰時産業總動員の場合を顧慮し、官民聯合協議計畫が八年二月東京、大阪で進められてゐたが、産業都市の大隈では四月十二日より事業主團體發起し、全國に率先して戰時工業に關し軍部當局との懇談會を開き、各産業部門に分け種々の準備方法が協定された
滿洲事變記念府御造營 長きおたりでは、滿洲、上海兩事變と忠勇な



る戦死者を永遠にしのばせたまふ大御心から宮城に記念御遺營の思召にて宮内當局により準備を進められてある

軍用動物の勳章 陸軍省では五月十二日軍馬、軍犬、軍馬などで顯著な働きをしたものを表彰するため、三種の美しい陸軍功章を造り、六月一日から各師團の優秀なものにこれを與へることとした

五・一五事件公表 司法、陸軍、海軍三省の名をもつて五月十七日司法省より同事件の内容が公表された(一年間の主なる犯罪(参照))

宇品港軍事取締法實施 第六十四議會を通過した軍事上重要な宇品港域取締法は、いよ／＼五月二十日から實施に決定した

戦死者子女に特典 戦死者の子女に對し文部省令によつて全國中等學校の授業料を免除することとなり五月二十五日公布された、小學校に對しても同様の主旨で教育費負擔の軽減をはかるよう通牒を出した

護國の英靈合祀 白川大將や爆彈三勇士など護國の英靈千七百十一柱合祀の靖國神社臨時大祭は、四月二十五日より二十八日まで行はれ、長くも天

皇、皇后兩陛下には同神社に行幸啓御親拜あらせられた  
愛國運動 滿洲事變以來國民の愛國運動盛にして、献金、献納兵器等頗る多かつたが、八年にいたり歸國脱退に代ひます／＼愛國熱を煽り、多方面よりの献金、献納兵器類の増加のほか國防思想高揚運動各地に起り國防協會國防婦人會等の設立も多數に上つた

陸軍

陸軍省首脳部代る 七年八月八日發令をもつて軍司令官に武藤信義大將、參謀長に小磯國昭中將、副官長に岡村寧次少將任命されたが、八年七月廿七日武藤司令官逝去し、後任には菱刈隆大將が任命された

五凱旋將軍參内 赫々たる武功をたてた本庄前關東軍司令官をはじめ森前守備隊司令官、吉岡前騎兵第一旅團長、村井前歩兵第八旅團長、二宮前關東軍憲兵司令官の五將軍は幕僚とともに七年九月八日前東京へ凱旋、一行は同十時參内軍狀を奏上、本庄將軍には勅語と金時計を賜ひ、各將軍にも銀製花瓶を下賜、正午御膳食を賜つた

滿洲事變功績行賞 六年十一月

から七年一月末に至る滿洲事變戦死者古賀騎兵大佐以下二百六勇士に對し九月八日輝かしい功績行賞が發表された  
小男でも優秀資格者は甲種に  
八年から徵集計丁を約一万人増員することとなり、身長第一主義をやめ、優秀なる體格のものを甲種とすることとなつた

砲兵特別演習 陸軍砲兵特別演習は各種砲兵七隊參加し、九月二十九日から四日間、大分縣日出生台において畑俊六中將の統監により施行された

依田旅團の凱旋 六年末朝鮮より出動、初め錦州地方に、後東部吉林方面に活動した混成第三十八旅團は七年十月二日難波に凱旋した

大阪敵納兵器命名式 大阪の空を守るため民間より献金した百十四万五千三百円をもつて製作した最新防空兵器の命名式は十月二十二日梨本元帥官邸下の台座を仰ぎ、大阪大手前公園で舉行された

海軍全國大會 リットン報告書をめぐるジュネーヴ國際聯盟總會を前にして、十月二十九日後全國代表七千五百名東京日比谷に集合、對時局海軍

を約一倍に擴大し、さらに千葉に戦車第二師團が新設されることとなつた  
陸軍記念日祝賀會(行幸 第二) 十八回陸軍記念日に際し、天皇陛下には靖國神社境内で催された祝賀會に行幸あらせられ、齋藤首相以下各大臣將士三千三百名の奉迎を受けさせられ、式後祝宴に移り、武將等と長くも野戰料理を召され午後還御遊ばされた  
八年度陸軍大演習 八年の陸軍特別大演習は十月下旬、福井縣を中心として舉行されることに決定した  
滞在地从ら應召兵に旅費支給  
これまで應召兵に支給する旅費は本籍地から召集部隊までだけであつたが、それでは一身を國家に捧ぐる將士を遇する途でないといふので、本籍地以外に居住する在郷軍人に對しては、充員臨時國民兵召集の場合、その所在地から到着部隊までの旅費を支給することに改正された、また令状のみで省線に乘車することが出来る

特別士官採用 陸軍では下級將校の不足を補ふため、八年度特別志願士官を採用することとなつた、採用期は九月、十二月の二回で、採用人員は

各兵科約四百名(第一第二次とも)、經理部約六十名(第一次)、獸醫部約十名(第二次)  
幹部候補生納金制度止 中等學校以上卒業の陸軍幹部候補生採用法が五月から改正され、納金制度廢止となり、これに代つて學力試験が行はれることとなつた、また在營年限は一律に一ケ年となつたが、文部當局は専門學校以上に對し、従前通り十ヶ月在營を希望してゐる  
空軍御親閱 陸軍航空創始二十五周年記念に際し、天皇陛下には五月四日午前十一時立川陸軍航空本部技術部に行幸、新式各種飛行機天賞、横いて各飛行學校、飛行第五師團等の六十二機の戰術飛行、高等飛行など天覽あらせられた

關東防空演習 東京を中心として防空演習は八年八月十日より十二日まで陸軍諸隊と横濱實業守府と協力舉行された

陸軍幼年航空兵制度 新たに採用する幼年航空兵は操縦生六十名(二年)、機關生百名(三年)で、二回の試験に合格せるものを所澤飛行學校で教

加し、比較的技術部隊を多くす(二)補備教育のため諸技術部隊の増加に伴ひ、その要員を臨時的に養成す(三)緊急を要する諸制度の改善として將校生徒下級將校の増加、幹部候補生制度の改善、航空幼年兵採用、飛行隊戰車隊の擴張、ガス防護教育機關の新設、軍用大育成等(四)作戰資材の整備として諸新兵器の充實等である  
凱旋の兩將軍參内 一月八日仙台上に凱旋せる多門第二師團長と十月二日滿洲より朝鮮に凱旋せる歩兵第三十八旅團長依田四郎少將は、一月二十三日入京參内、軍狀を奏上、長くも陛下には兩將軍の勞苦を稿はせられ花敷一個づつ、下賜あらせられた  
爆彈三勇士等に叙勳 上海事變で名譽の戦死を遂げた陸軍側勇士の論功行賞は二月二日發表された、この光榮に浴せるものは林大八少將以下將校下士兵合計六百四十五名で、大部分は金獨勳章を授けられ、爆彈三勇士は功六級を授けられた  
戰車隊の充實 陸軍では時局兵備改善計畫中に機械化部隊の充實を加へ、八年度豫算に約千百万円を計上し、現在久留米の戰車第一師團の兵力

全國大會を催し、全軍人協力一致突進の氣勢をあげた

陸軍大演習 十一月十一日より十四日まで奈良および大阪平野において大元帥陛下御統監の陸軍大演習が舉行されたが、北軍司令官は南大將、南軍司令官は本庄中將

坂本〇團滿洲派遣 多門師團と交代のため坂本〇團は十二月十五日より滿洲に向つて勇衛衛戍地を出發した

多門師團の凱旋 滿洲事變勃發當初より各地に奮戦し、武勳赫々たる多門師團は、十二月末滿洲出發内地へ歸還した

六輪軍用自動車國産化 六輪自動車は不整地における軍の機動上極めて重視され、強大なる牽引力を有する六輪自動車はこれを輸入に仰いでゐたが、最近これが國産化に成功、好成績を示した

時局兵備改善計畫 十二月二十七日陸軍省は昭和八年度豫算に對し、時局兵備改善計畫の内容を發表した、(一)在滿兵力の充實として留守隊兵力を極度に減少し、派遣團隊の兵力を増

育し、卒業後下士に任じ、服役年限は四年、その後は現役下士と同様再服役が出来、六年目より少尉になることが出来る  
爆撃飛行學校新設 空中爆撃、爆撃機操縦等を教育するため、濱松に爆撃飛行學校を新設八年八月開校  
滿洲事變以來の犠牲者 滿洲事變勃發以來五月三十一日北支停戰協定まで一年十ヶ月間の戦死傷總數は一万三千八百八十名、内戦死者二千八百九十七名と發表された  
濱松飛行隊火藥庫大爆發 六月七日夜濱松飛行第七師團の火藥庫爆發の慘事があつた(一年間の災害(参照))

海軍

鳥海艦艇完成 三菱長崎造船所で建造中の新鋭を誇る一万トン巡洋艦鳥海は、七年六月三十日艦裝完成、七月十日横須賀に回航、海防の第一線に活躍することとなつた

濟州島海軍飛行場竣工 朝鮮濟州島に七年春より工事中であつた佐世保航空隊所屬飛行場は七月十二日完



軍事の一年

成、直に飛行演習に使用することとなつた  
 練習艦隊歸還 濠洲方面に遠洋航海中の練習艦隊警手、濠洲は七月十四日横須賀へ歸港した  
 聯合艦隊特命檢閲 小林中將麾下の聯合艦隊六十一隻は、伏見軍令部長官殿下の特命檢閲を受けるため、九月六日大阪灣に入り、大阪、神戸の兩艦分泊、十二日住吉沖に整列、同日より十四日まで檢閲を施行せられた  
 練習艦隊編成 八年度練習艦隊は十月一日より警手、八隻にて編成、百武源吾中將司令官に任命された  
 松花江海軍派遣隊凱旋 七月五月以來馬占山、匪賊討伐、水害救助など隨軍および滿洲國江防艦隊と協力し、松花江一帯に活動して殊勳をたてた海軍部隊は十月上旬吳に凱旋した  
 海軍少年航空兵卒業 第一回卒業式が十月十四日横須賀海軍航空隊で舉行された、少年兵の成績は豫期以上で海軍ではその大成功に大喜びである  
 海軍記念館建設計畫 遊就館は主として陸軍の記念品が蒐集され、海

軍部の陳列品が少いので三谷未亡人献金の中より二十万円を授け、海軍記念館を設け、各種記念物を保存することに十月末内定した  
 横須賀軍港境域 十一月十二日勅令をもつて横須賀軍港境域を横須賀市、三浦郡田浦町、久良岐郡金澤村野島の南部と定めらる  
 驅逐艦建造 條約制限外の五、六百トンの小型で、驅逐艦に代り大洋戦の場合にも爆雷を投射し、敵潜水艦を撃沈または航行不能に陥らしむる驚異的威力を備ふるもので、八年末までに二隻建造される計畫である  
 海軍大學校行幸 大崎町に新築された海軍大學校では、十一月二十六日天皇陛下の行幸を仰ぎ移轉後初めて卒業式を舉げた  
 驅逐艦早瀬沈没 十二月三日吳を發し、馬公へ向つた第十三驅逐艦若竹、吳竹、早苗、早瀬は五日未明台灣海峡にさしかかり暴風雨のため難航をつづけたが、午後二時十分早瀬は動搖甚だしく艦内に浸水し、不幸にもつひに傾覆した、殉難者百四名、救助されしもの僅に十六名

海軍第二次補充計畫 海軍省では八年八月第二次補充計畫の成案を得たがそれによると九年度より十二年度にいたる四年間艦艇事業で、艦艇三十六隻を建造し、航空隊八隊を増設せんとするもので總經費七億六千万円、初年度分二億三千万円が計上されてゐる  
 駐滿海軍部設置 海軍では四月一日より在滿海軍特設機關を廢し、その代りに滿洲沿海および河川の防禦警備に任ずるため新京に駐滿海軍部を設置することとなつた  
 旅順要港部復活 北支方面の警備は第二連外艦隊がその任に當つてゐたが、近來同方面の情勢ますます多忙となつたので、關東州沿岸防備、滿洲および北支沿岸警備のため、根據地の必要を感じ、四月より旅順要港部を復活した  
 海軍記念日祝賀會に行幸 皇陛下には第二十八回海軍記念日に水交社に行幸、祝賀會に臨御、諸提督と御歡談、海戰料理を召された後、東京大相撲天覧、午後還御あらせられた  
 特別大演習 海軍特別大演習は八年六月初旬から八月下旬に至る三ヶ月

壯丁人員表

昭和七年 昭和六年

當年適齡者 五、四〇〇 四、九八〇  
 前年終決處分 〇、〇〇〇 〇、〇〇〇  
 未濟者 一、〇〇〇 一、〇〇〇  
 計 六、四〇〇 五、九八〇

受檢壯丁體格表

實數 受檢壯丁との千分比

昭和七年 昭和六年

甲種 一、五〇〇 一、二〇〇  
 乙種 七、〇〇〇 六、〇〇〇  
 丙種 二、〇〇〇 一、〇〇〇  
 丁種 一、〇〇〇 一、〇〇〇  
 戊種 七、〇〇〇 七、〇〇〇

受檢壯丁身長表

昭和七年 昭和六年

一米六五以上 一、八〇〇 一、七〇〇  
 一米五五以上 一、六〇〇 一、五〇〇  
 一米五〇以上 一、四〇〇 一、三〇〇  
 一米五〇未満 一、二〇〇 一、一〇〇

帝國艦船一覽表

艦名	長サ (米)	幅 (米)	平均吃水 (米)	排水量 (噸)	速力 (節)	備	砲	發射	起工年月	進水年月	竣工年月	製造所
加古	191.3	26.0	8.6	2,930	30.0	八機高角四	機銃三	四	明四、一	大元、二	大元、二	英國グイッカス社
古鷹	191.3	26.0	8.6	2,930	30.0	八機高角四	機銃三	四	明四、一	大元、二	大元、二	英國グイッカス社
衣笠	191.3	26.0	8.6	2,930	30.0	八機高角四	機銃三	四	明四、一	大元、二	大元、二	英國グイッカス社
青葉	191.3	26.0	8.6	2,930	30.0	八機高角四	機銃三	四	明四、一	大元、二	大元、二	英國グイッカス社
妙高	191.3	26.0	8.6	2,930	30.0	八機高角四	機銃三	四	明四、一	大元、二	大元、二	英國グイッカス社
足柄	191.3	26.0	8.6	2,930	30.0	八機高角四	機銃三	四	明四、一	大元、二	大元、二	英國グイッカス社
高砂	191.3	26.0	8.6	2,930	30.0	八機高角四	機銃三	四	明四、一	大元、二	大元、二	英國グイッカス社
愛宕	191.3	26.0	8.6	2,930	30.0	八機高角四	機銃三	四	明四、一	大元、二	大元、二	英國グイッカス社
鳥海	191.3	26.0	8.6	2,930	30.0	八機高角四	機銃三	四	明四、一	大元、二	大元、二	英國グイッカス社
鳳翔	191.3	26.0	8.6	2,930	30.0	八機高角四	機銃三	四	明四、一	大元、二	大元、二	英國グイッカス社
加賀	191.3	26.0	8.6	2,930	30.0	八機高角四	機銃三	四	明四、一	大元、二	大元、二	英國グイッカス社
加古	191.3	26.0	8.6	2,930	30.0	八機高角四	機銃三	四	明四、一	大元、二	大元、二	英國グイッカス社
古鷹	191.3	26.0	8.6	2,930	30.0	八機高角四	機銃三	四	明四、一	大元、二	大元、二	英國グイッカス社
衣笠	191.3	26.0	8.6	2,930	30.0	八機高角四	機銃三	四	明四、一	大元、二	大元、二	英國グイッカス社
青葉	191.3	26.0	8.6	2,930	30.0	八機高角四	機銃三	四	明四、一	大元、二	大元、二	英國グイッカス社
妙高	191.3	26.0	8.6	2,930	30.0	八機高角四	機銃三	四	明四、一	大元、二	大元、二	英國グイッカス社
足柄	191.3	26.0	8.6	2,930	30.0	八機高角四	機銃三	四	明四、一	大元、二	大元、二	英國グイッカス社
高砂	191.3	26.0	8.6	2,930	30.0	八機高角四	機銃三	四	明四、一	大元、二	大元、二	英國グイッカス社
愛宕	191.3	26.0	8.6	2,930	30.0	八機高角四	機銃三	四	明四、一	大元、二	大元、二	英國グイッカス社
鳥海	191.3	26.0	8.6	2,930	30.0	八機高角四	機銃三	四	明四、一	大元、二	大元、二	英國グイッカス社
鳳翔	191.3	26.0	8.6	2,930	30.0	八機高角四	機銃三	四	明四、一	大元、二	大元、二	英國グイッカス社
加賀	191.3	26.0	8.6	2,930	30.0	八機高角四	機銃三	四	明四、一	大元、二	大元、二	英國グイッカス社
加古	191.3	26.0	8.6	2,930	30.0	八機高角四	機銃三	四	明四、一	大元、二	大元、二	英國グイッカス社
古鷹	191.3	26.0	8.6	2,930	30.0	八機高角四	機銃三	四	明四、一	大元、二	大元、二	英國グイッカス社
衣笠	191.3	26.0	8.6	2,930	30.0	八機高角四	機銃三	四	明四、一	大元、二	大元、二	英國グイッカス社
青葉	191.3	26.0	8.6	2,930	30.0	八機高角四	機銃三	四	明四、一	大元、二	大元、二	英國グイッカス社
妙高	191.3	26.0	8.6	2,930	30.0	八機高角四	機銃三	四	明四、一	大元、二	大元、二	英國グイッカス社
足柄	191.3	26.0	8.6	2,930	30.0	八機高角四	機銃三	四	明四、一	大元、二	大元、二	英國グイッカス社
高砂	191.3	26.0	8.6	2,930	30.0	八機高角四	機銃三	四	明四、一	大元、二	大元、二	英國グイッカス社
愛宕	191.3	26.0	8.6	2,930	30.0	八機高角四	機銃三	四	明四、一	大元、二	大元、二	英國グイッカス社
鳥海	191.3	26.0	8.6	2,930	30.0	八機高角四	機銃三	四	明四、一	大元、二	大元、二	英國グイッカス社
鳳翔	191.3	26.0	8.6	2,930	30.0	八機高角四	機銃三	四	明四、一	大元、二	大元、二	英國グイッカス社
加賀	191.3	26.0	8.6	2,930	30.0	八機高角四	機銃三	四	明四、一	大元、二	大元、二	英國グイッカス社
加古	191.3	26.0	8.6	2,930	30.0	八機高角四	機銃三	四	明四、一	大元、二	大元、二	英國グイッカス社
古鷹	191.3	26.0	8.6	2,930	30.0	八機高角四	機銃三	四	明四、一	大元、二	大元、二	英國グイッカス社
衣笠	191.3	26.0	8.6	2,930	30.0	八機高角四	機銃三	四	明四、一	大元、二	大元、二	英國グイッカス社
青葉	191.3	26.0	8.6	2,930	30.0	八機高角四	機銃三	四	明四、一	大元、二	大元、二	英國グイッカス社
妙高	191.3	26.0	8.6	2,930	30.0	八機高角四	機銃三	四	明四、一	大元、二	大元、二	英國グイッカス社
足柄	191.3	26.0	8.6	2,930	30.0	八機高角四	機銃三	四	明四、一	大元、二	大元、二	英國グイッカス社
高砂	191.3	26.0	8.6	2,930	30.0	八機高角四	機銃三	四	明四、一	大元、二	大元、二	英國グイッカス社
愛宕	191.3	26.0	8.6	2,930	30.0	八機高角四	機銃三	四	明四、一	大元、二	大元、二	英國グイッカス社
鳥海	191.3	26.0	8.6	2,930	30.0	八機高角四	機銃三	四	明四、一	大元、二	大元、二	英國グイッカス社
鳳翔	191.3	26.0	8.6	2,930	30.0	八機高角四	機銃三	四	明四、一	大元、二	大元、二	英國グイッカス社
加賀	191.3	26.0	8.6	2,930	30.0	八機高角四	機銃三	四	明四、一	大元、二	大元、二	英國グイッカス社
加古	191.3	26.0	8.6	2,930	30.0	八機高角四	機銃三	四	明四、一	大元、二	大元、二	英國グイッカス社
古鷹	191.3	26.0	8.6	2,930	30.0	八機高角四	機銃三	四	明四、一	大元、二	大元、二	英國グイッカス社
衣笠	191.3	26.0	8.6	2,930	30.0	八機高角四	機銃三	四	明四、一	大元、二	大元、二	英國グイッカス社
青葉	191.3	26.0	8.6	2,930	30.0	八機高角四	機銃三	四	明四、一	大元、二	大元、二	英國グイッカス社
妙高	191.3	26.0	8.6	2,930	30.0	八機高角四	機銃三	四	明四、一	大元、二	大元、二	英國グイッカス社
足柄	191.3	26.0	8.6	2,930	30.0	八機高角四	機銃三	四	明四、一	大元、二	大元、二	英國グイッカス社
高砂	191.3	26.0	8.6	2,930	30.0	八機高角四	機銃三	四	明四、一	大元、二	大元、二	英國グイッカス社
愛宕	191.3	26.0	8.6	2,930	30.0	八機高角四	機銃三	四	明四、一	大元、二	大元、二	英國グイッカス社
鳥海	191.3	26.0	8.6	2,930	30.0	八機高角四	機銃三	四	明四、一	大元、二	大元、二	英國グイッカス社
鳳翔	191.3	26.0	8.6	2,930	30.0	八機高角四	機銃三	四	明四、一	大元、二	大元、二	英國グイッカス社
加賀	191.3	26.0	8.6	2,930	30.0	八機高角四	機銃三	四	明四、一	大元、二	大元、二	英國グイッカス社
加古	191.3	26.0	8.6	2,930	30.0	八機高角四	機銃三	四	明四、一	大元、二	大元、二	英國グイッカス社
古鷹	191.3	26.0	8.6	2,930	30.0	八機高角四	機銃三	四	明四、一	大元、二	大元、二	英國グイッカス社
衣笠	191.3	26.0	8.6	2,930	30.0	八機高角四	機銃三	四	明四、一	大元、二	大元、二	英國グイッカス社
青葉	191.3	26.0	8.6	2,930	30.0	八機高角四	機銃三	四	明四、一	大元、二	大元、二	英國グイッカス社
妙高	191.3	26.0	8.6	2,930	30.0	八機高角四	機銃三	四	明四、一	大元、二	大元、二	英國グイッカス社
足柄	191.3	26.0	8.6	2,930	30.0	八機高角四	機銃三	四	明四、一	大元、二	大元、二	英國グイッカス社
高砂	191.3	26.0	8.6	2,930	30.0	八機高角四	機銃三	四	明四、一	大元、二	大元、二	英國グイッカス社
愛宕	191.3	26.0	8.6	2,930	30.0	八機高角四	機銃三	四	明四、一	大元、二	大元、二	英國グイッカス社
鳥海	191.3	26.0	8.6	2,930	30.0	八機高角四	機銃三	四	明四、一	大元、二	大元、二	英國グイッカス社
鳳翔	191.3	26.0	8.6	2,930	30.0	八機高角四	機銃三	四	明四、一	大元、二	大元、二	英國グイッカス社
加賀	191.3	26.0	8.6	2,930	30.0	八機高角四	機銃三	四	明四、一	大元、二	大元、二	英國グイッカス社
加古	191.3	26.0	8.6	2,930	30.0	八機高角四	機銃三	四	明四、一	大元、二	大元、二	英國グイッカス社
古鷹	191.3	26.0	8.6	2,930	30.0	八機高角四	機銃三	四	明四、一	大元、二	大元、二	英國グイッカス社
衣笠	191.3	26.0	8.6	2,930	30.0	八機高角四	機銃三	四	明四、一	大元、二	大元、二	英國グイッカス社
青葉	191.3	26.0	8.6	2,930	30.0	八機高角四	機銃三	四	明四、一	大元、二	大元、二	英國グイッカス社
妙高	191.3	26.0	8.6	2,930	30.0	八機高角四	機銃三	四	明四、一	大元、二	大元、二	英國グイッカス社
足柄	191.3	26.0	8.6	2,930	30.0	八機高角四	機銃三	四	明四、一	大元、二	大元、二	英國グイッカス社
高砂	191.3	26.0	8.6	2,930	30.0	八機高角四	機銃三	四	明四、一	大元、二	大元、二	英國グイッカス社
愛宕	191.3	26.0	8.6	2,930	30.0	八機高角四	機銃三	四	明四、一	大元、二	大元、二	英國グイッカス社
鳥海	191.3	26.0	8.6	2,930	30.0	八機高角四	機銃三	四	明四、一	大元、二	大元、二	英國グイッカス社
鳳翔	191.3	26.0	8.6	2,930	30.0	八機高角四	機銃三	四	明四、一	大元、二	大元、二	英國グイッカス社
加賀	191.3	26.0	8.6	2,930	30.0	八機高角四	機銃三	四	明四、一	大元、二	大元、二	英國グイッカス社
加古	191.3	26.0	8.6	2,930	30.0	八機高角四	機銃三	四	明四、一	大元、二	大元、二	英國グイッカス社
古鷹	191.											



帝國艦船表

Table listing various ships with columns for ship name, length, displacement, speed, and manufacturer. Includes sub-sections for '一等巡洋艦' and '潜水艦'.

Table listing various ships with columns for ship name, length, displacement, speed, and manufacturer. Includes sub-sections for '一等巡洋艦' and '潜水艦'.

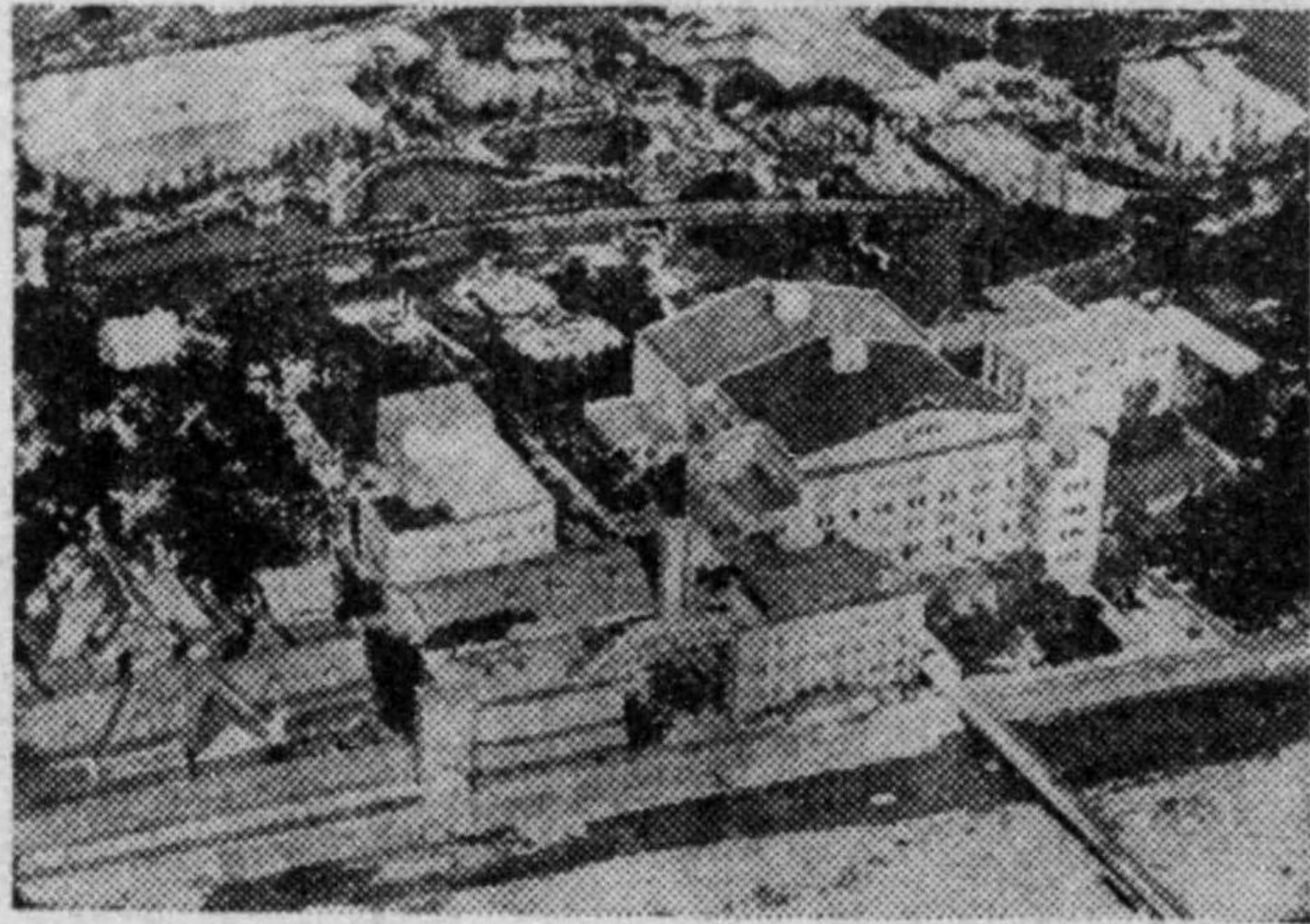








# へ線沿急阪はび遊おの外郊



景全泉温新塚寶

四時興のつきぬ大天然公園  
 海内無比の靈場……ケーブルカーで  
 あらゆる近代的娯樂設備を整へた  
 歐米迄もその名を誦はれてゐる  
 寶塚新温泉  
 登山ロープウェイやホテル食堂の完備した  
 六甲山  
 名勝古蹟に富む古き湯の街  
 有馬温泉  
 阪神地方御遊覽のお泊りには理想的の  
 寶塚ホテル

大 阪 神 戸 間  
 阪 急 電 車  
 特 急 廿 八 分



## 北樺太石油株式會社

東京市麴町區有樂町壹丁目壹番地

電話丸の内 一八八九〇番  
一八九一番



# 世界經濟恐慌の激化と日本

法政大學世界經濟研究所長

小島 精一

(一)世界恐慌の四ヶ年

世界恐慌はかのウォール街の大爆発から算へても既に滿四ヶ年を経過してゐる。その間に世界的生産は半減されたにも拘らず、未だに異常な過剰ストックは殆んど再整理されようとしてゐない。それは周知の通り、獨占組織の巨大な發展と海外未開市場の開拓難とによつて阻害されてゐるものであるから、その禍根は資本主義制度の本質に根ざしてゐるものであつて、その意味において、まだ「財界自體には積極的打開の見込みは乏しい」と思はれる。

## (二)國家的、孤立的政策の激化

しかし、此の打開の困難を理解

するには、現に世界各國が相競つて採用しつゝある恐慌對策の本質を考へることが必要だ。といふのは、世界恐慌の打開にはなによりも、世界的協調政策が緊要である筈なのに、現實の政策はこれとは全く逆行して、極度な國家主義的、國際分裂的方向に逸脱してゐる。そのために恐慌は打開されず、に反て益々深刻化されさへしてゐる。しかも、恐慌過程の深刻化するにつれて國家的對策は益々拍車をかけられ、そのために情勢はいよゝゝ絶望的に進んでゐるのだ。没落への袋路に外ならない。

一方において、各國は必死となつて海外市場の暴力的爭奪戦に狂奔してゐるが、他方で各自、國內

## (三)國際市場の停頓

かかる情勢は單に商品貿易の萎縮(世界生産に對比して國際貿易のいかに激しく萎縮せるかを注目せよ)を生じたわけではなく、國際資本の移動をも完全に封鎖的ならしめてしまつた。債權國は新規貸付どころか、こげつき債權の回收に狂奔するが、それは極度に疲弊しきつた債務國にとつては固より應じ得るところではない。公私をとらず、今や一切の大口債務は公然とモラトリウムの状態に陥つてゐる。かの賠償及戦債の巨大な債務さへ軽減されれば、私的商業債務は幾分浮き上るかも知れないが、債權者側の切迫した財政危機は此の寛容を可能にしない。又此の債權關係を政治的勢力の打開に利用しようとする債權國側の高等政治的打算が問題を益々複雑化してゐる。

かくて、債務者側は債權國の高利貸的頑迷を難詰する。殊に債權

市場を人為的政策で防衛してゐるから、世界經濟全體としてみれば、國際市場は驚く程縮小されてをり、又人為的に歪められて居り、その結果、不自然な暴力的爭奪戦が今や異常な刺激を受けない譯には行かなくなつてゐるのだ。かかる國民主義的自給政策はなにも今に始まつたことではない。しかし世界恐慌の發展以來更に急激に強化せしめられて、それによつて又逆に世界恐慌そのもの、發展を強く促進してゐることは注目し價ひする。今日では一般的に開放された世界市場などは跡を斷つて、みじめに分裂された不具な狹隘な幾つかの國民的市場の尖鋭な對立關係が支配してゐるのである。最近この尖鋭な分裂情勢に強要されて擡頭して來た所謂プロツク經濟運動の如きも決して國家的對立を合理的に解消させるものではなく、むしろ逆に對立關係を昂進させ、巨大國家領域間の武裝準備を整へる一過程段階とみなして

國が新規海外投資を杜絶しておきながら、一方で關稅壁の引上げに没頭しつゝある態度を以て恐慌激化の袋路であると非難する。これは確にさうにはちがひないが、さればといつて、現下の如き不安状態では海外投資を要求する方が無理であり、又關稅引下げも債權國だけに強要するとは無理である。債權國にせよ、債務國にせよ、夫自國本位の勝手な要求を對手に強要しながら、自分は對手の立場を顧慮しようとしなところ、抜くべからざる禍根が厳在してゐるのだ。

## (四)國際金本位の崩壊

恐慌の激化は幾度か世界的的金融パニックを爆發させ、國際短期)資金のヒステリカルな大量浮動状態をひき起した。それは國內産業の極度の窮迫から生じた背水の要望と相俟つて英米を始め有力な諸産業國さへも遂に金本位の停止に追ひやつてしまつた。かくて、こゝに亦金本位國對非金本位

國の未曾有の敵對情勢が展開し情勢は愈々悪化した。後者は金融市場としての優位をこそ失つたが、その代り爲替の下落に乗じて海外市場を荒し廻つてゐる。前者は關稅の引上げ及輸入制限によつて之を阻止しようとする努力をなしてゐる。此の尖鋭な對立は爲替の激動と相俟つて、國際貿易及金融關係を更に著しく停頓せしめつゝあること冗言をまたない。

## (五)恐慌の激度を示す統計

かゝる世界經濟恐慌の深刻化の情勢を分析的に解説することは本稿の目的ではないが、かくして、恐慌四ヶ年にして現に到達した大底の萎縮状態がどんなものであるかは次の二、三の數字表でも推察できるであらう。

第一、世界的工業生産指數

一九二九年	一〇〇
三〇年	八六
三一年	七六
三二年	六二

(伯林景氣研究所)

## 第二、金本位國と非金本位國との生産情勢對比(一九二九年ヲ二〇トス)

### (イ)金本位國

一九二九年	一九三一年	一九三二年
フランス	一〇二	八九
ドイツ	八三	六九
米 國	八二	六九
英國	八九	七三
日 本	五五	三三

(注)米國は一九三三年四月に金本位を離脱す

### 第三、世界的輸出貿易指數

一九二九年第一・四半期	一〇〇
三〇年	八九
三一年	六九
三二年	三三

## 第四、金本位國對非金本位國の輸出對比

### (イ)金本位國

一九二九年第一・四半期	一〇〇
三〇年	八六
三一年	七六
三二年	六二

(一九二九年第一・四半期ヲ一〇〇トス)

英國	九二	七三
カナダ	一〇五	八六
日 本	八二	六二

(ロ)非金本位國

これらの數字表だけでも生産と貿易との萎縮テンポの相違及金本位國對非金本位國の相違ははつきり観取することはできるであらう。注目すべきことは金本位停止國はそれを契機にして、遂に苦しまぎれのインフレ政策の追求に轉向したものが少くなく、それによつて、目先きはともかく一應のインフレ景氣を享樂しつゝあるものが現はれてきたことだ。日本はその代表的な一例であるが、最近になつて世界的に此の轉向に重大影響を與へつゝあるのはアメリカ合衆國である。

一九三三年春以來世界經濟の一般的萎縮過程が底入れとなり、爾來幾分好轉模様さへあらはれ初めてきたのは、少からず此のアメリカ



カ・インフレ傾向の發展に影響されてゐることは否定できない。けだし、此のインフレ化は弗爲替の低落をひき起すと同時に、それ以上國際商品の思惑的沸騰を生ぜしめ、かくて、海外諸市場にも、さし當つてはともかく好影響を與へつゝあるのである。

便宜のために、伯林景氣研究所の最近の報告によつて世界經濟の現情勢を總括的に紹介しておかう。

「……世界經濟は此の第二・四半期の初頭（即ち四月）から米國における金融バニツクとそれに伴ふ商品界及證券界の低落を克服して、漸次底かため時代に移つてきた。

世界經濟の殆どすべての部分において生産及取引の萎縮は終りを告げてきた。事業活動が積極的に恢復してきた國も少くない。殊に原料及株式市場では春以來大抵新ブームが發生し、さへしてゐる。相場は昨年秋の高値

をさへ超してゐる。

しかし、注目すべきことは、かゝる相場の値上りは主として、本位貨價値の人為的引下げ懸念と投機的煽動との支配の下にあるのだから、その反動性は覺悟されねばならない。

信用市場の情勢は國によつて一様でない。英米兩指導國では緩慢が進んでゐるが西部ヨーロッパの金本位國では梗塞を免れてゐない。

新規投資はたゞ英國で多少の進展をみせてゐるだけだ。

ドルの下落の結果米國以外の諸國にとつては物價を壓迫するやうになる心配は確に可能的なことだ。しかし、今迄のところではこれによつて世界經濟が連轉してしまふ程の心配は乏しい。

といつても、今日一時的に恢復してきてゐる世界的な工業生産は新規投資活動が此のまま不振をつづけるやうだと再び萎縮

してしまふおそれは強い。

信用市場はおそらく、今後益々緩慢化するだらうが、固定債務關係にシヨツクがあつたり、政治的突然事件で情勢が混亂されたりしないとも斷定できない。

最後に特記するが、景氣のこれ以上の本格的恢復を期待するには、徹底的な人為的促進政策が支持され且つ力強く發展せしめられることが緊要だ。……云々。

しかし、アメリカの景氣政策を以て單純なインフレ政策と斷定し去ることは、明に大まちがひである。従つて、アメリカ・インフレの思惑で活氣づいた世界經濟が此のまま順調に恢復するものと豫想することも大まちがひであること冗言をまたない。

(七) 國際政局の危機

それは暫く措き、筆者はこゝで題目を轉じて、如上の恐慌の激化

が、國際政治的關係をいかに尖鋭な敵面的情勢に迫りやりつゝあるかを一瞥することにしたい。

此點に筆者が最近興味をもつて讀んだのはレーバー・マンズリー誌の主筆バルム・ダットの戰爭的危機の切迫に就て論じてゐる次の如き文章である。

「……一九三二年は吾々に何を語つたか？そして一九三三年はどんな展望を示すか？吾々は世界恐慌の第四年度にあるがあらゆる方面において情勢は益々惡化して行くばかりだ。各種の經濟的バロメーターが低下し、失業が増大し、生産と取引が激破し、大衆の生活水準がつけさまに低落してゐるといふなげない情勢だけでなく、危機は政治的にも急展開をなしつつある。既に一九三一年の秋以來（一）かの大英國の金本位停止をひき起した歴史的時期たる（二）この政治的の變動は著しく表面化されて來た。それ以來急激な政治變動、社會不安の惡性化、帝國主義的衝突及び國際戰爭の暗雲等が現段階のはつきりした特徴となつて來た。殊に昨年（一九三二年）度は先進

國の恐慌對策の結果として……必然に激化された國際衝突——現實の武力闘争の表面化によつて決定的に特徴づけられてゐる。先づ年頭における上海××の勃發に始まり、軍縮會議の掛け引きを経て、最後に戰費問題を纏る一連の國際事件はすべて上記の敵對關係の切迫を暴露してゐる。此の昨年度の全事件は——極東の事變、軍縮會議、關稅戰、戰債交渉、金の爭奪、獨逸の破滅的危機、中歐諸國の混亂、植民地不安（印度、アイルランド及ベルシヤ等）及ソツアイエト戰線——これ等はいづれも新年度においてさらに擴大され、深刻化されて進展すべき運命をもつものである。吾々は此の危機が資本主義諸國政治家達の無思慮な指導の下にどう進展するか？どんな暴行と破滅とに導かれるかを刮目して注視しなければならぬ……。」かういふのがダットの情勢觀である。

なる程、ダットの言ふやうに、これ等の昨年度の主な事件を一々検討してみると、そこに確に世界戰爭へのかかり切迫した危機が成熟しつつあることをまざまざと考へ

世界經濟恐慌の激化と日本

させられるものがある。これ等の事件はその一つ一つが夫々個々の偶然的な獨立した原因によつてひき起されてゐるものではなくして、全事件を一括してその基調に一貫した融和すべからざる國際的敵對關係が嚴在してゐることが分る。この國際的敵對關係の尖鋭化は言ふ迄もなく現代獨占資本主義の本質に根ざしてゐるものであつて、牢乎として抜くべからざる病根を有つてゐる。

それ故、以上の全事件の戰爭誘因としての現實の意義を考へる場合にも、これ等の事件を一つ一つ切り離して評價すべきものではなくして、これを總括的に考察する必要がある。かういふ見地から、私はこれ等の事件の土台となつてゐる世界經濟恐慌の最近益々陰慘な情勢を検討する毎に、恐慌打開策として武力闘争の危機が如何に切迫せるものであるかをまざまざと感得するのである。

ダットの言を再び引用すると、

今日の一般的状態に關聯する限り、各國の重要な政治家の最近に發表する意見の中には明に二つの深大な悲痛な憂慮が益々率直に表明されるやうになつてきた。その二つの憂慮といふのは第一に資本主義制度がその全體において存在の基礎を脅かされるに到つてゐるといふ切實な認識である。第二には、世界戰爭の危機が現實に切迫し來つたことであり、これに對する自國の露骨な積極的準備過程の進捗を促すものである。

(八) 第二次歐洲大戰か？

かくの如き切迫した國際政局の現状の中においても、最も險惡な場面とみられるのは、やはり歐洲諸國の敵對情勢であらう。もし連からず、第二次世界大戰が勃發する危険濃厚とすれば、恐らく歐洲の天地は再びその震源地となるのではあるまいか？

今日の歐洲諸國の敵對關係は廿年前の情勢と對比するとき決してそれに劣らぬ切迫した危機を考へ

しめる。たゞ、廿年前には歐洲諸國が獨逸同盟軍と佛、英、露の聯合軍との間に明確な二大敵陣へのそれ〴〵の集結が行はれてゐた。しかも新銳の獨逸が各方面で英、佛陣營を撃破すべき精神的な突撃を行つてゐた。二大勢力の實力の均衡と新銳勢力の積極政策とが途にかの世界大戰をひき起したのである。それに比べると今日の情勢は

- (イ) 廿年前のやうな明確な二大陣營への集結がまだ完成してゐない。
- (ロ) 戦前の獨逸の如き精銳な新興國の突撃政策がない。
- (ハ) ソツアイエト・ロシアが資本主義國の外部に嚴在してゐて、資本主義國全體に對する重大な脅威となつてゐる。

(ニ) 歐洲戰爭は直に世界戰爭を意味し、且つ戰爭の結果如何にかゝらば必ず社會的變革運動が勃發するといふ自覺が痛切になつてゐる。

これらの特異な事情があるために、歐洲諸國の大戰争化は或はまた暫く回避されるかも知れない。



しかし、逆に世界經濟恐慌の現下の如き重層は廿年前の歐洲の經驗しなかつた獨特の戰爭刺激劑として働いてゐるし、今や二大陣營への集結も漸次露骨化して來つゝあるから、決して樂觀は許されな

い。戰爭は資本主義の大崩壊をひき起すものといふ自覺もある程度までは抑制作用を働いてあらうが、自國の當面の危機が極度に脅威されるに到れば遂に武力闘争を回避せしめることは出來ないであらう。此の見地からすれば、恐慌の重層による國內の社會的不安の激化は對外抗爭による民心の轉換政策を促進さへするものともいへる。殊にそれは必然にファシスト的武斷政府の擡頭を促し、所謂オートルキーの強調を歓迎せしめる傾向が強烈なのであるから。

(九)國際協調運動の慘敗

世界經濟會議は實にかゝる極度に切迫した敵本關係を緩和させ、平和的な協調精神の基礎に立つて

恐慌の打開に努力せんがために開催されたものである。

だが、その結果は周知の通りの慘敗に終つてしまつた。こゝにおいて、吾々は國際協調主義なるもの、役割りが現段階の如き極度の危局面においてさへ、いかに無力とるに足らぬものであるかを如實に立證された譯である。

論者任々アメリカの協調主義に對する裏切りを責めその露骨な國家主義への復讐を攻撃する。しかし、單にアメリカのみならず、今日の指導的大國家のいづれにとつても、その自主的、國家主義は獨占的資本の本質に強く根ざしてゐる根本的な大方針であるだけであらう。現下の如き深大危機の國際政局に直面しては、結局不可避の絶對的必要條件といつてもいいのである。恐慌が激化すればするほど、自主政策も激化するし、それは又逆に世界恐慌を益々昂進せしめるのである。此の謂は、輪環的没落過程を切斷するには、獨占資

本そのものゝ本質を變革して、生産力と購買力との矛盾を内面的に克服する外に途はない。獨占資本をそのまゝに放置しておいて、自主的、國家主義——その必然の歸結としての敵對的國際關係の激化を阻止せんとすることは至難といつていい。

たゞ目先の世界資本的危機があまりにも險惡であるから、或程度の互讓的妥協を目指す政策にも多少の期待を寄せてみたやうなものゝ、それさへはかない幻想だといふことが、今やはっきりとばくろされただけである。それを一概にアメリカの獨特の孤立主義のためであるかの如く非難するのは滑稽であらう。注意しなければならぬことは、どの國も漠然とした世界經濟の好轉のために自分だけ大きな犠牲を拂ふといふことは、到底承服しないのだ。どの國でも期待してゐるのは最小の犠牲によつて或程度の一般的危機の緩和をもち來すことに外ならない。即ち世

界經濟の恢復は望ましいが、それよりも自國の特殊の立場の打開の方がより緊切な大問題なのである。一般的に世界經濟が好轉しても自國の立場が逆轉するやうではなんにもならない。(又事實さういふ場合も多いのだ)

そこで、自國の立場といふことになるから競争國の立場との相互的關係に依存してゐる。だから、自國の立場の主張は競争國の立場の壓迫になることが少くないのである。尤も世界經濟が好轉すれば、世界市場が擴大されて、競争國が一律にその立場を好轉させることが出來るといふことも一應は抽象的には考へられるが——そして、それが現に關稅休戰案其他の現狀維持を中心とした妥協案の基調となつてゐたのであるが——しかし、事實は決して現狀維持をさう容易には貫徹せしめないやうな、複雑な各國の特殊の立場が嚴在してゐたのである。

例へば、金本位國と金本位停止國、又はインフレ國と非インフレ國、又は新興産業國と老朽の産業國、又は債權國と債務國等の對立を考へても、現狀中心の妥協政策は現實には重大な限界が存在してゐることが分るのである。

(十)ブロッツ化・インフレ化・ファツシヨ化の三位一體的新局面

ロンドン會議はかくて豫想の通り決裂に終つた。アメリカは——從つて爾余の全世界も亦——みせかけの協調主義をかなぐり捨て、今や露骨な國家主義に復歸した。世界經濟は、所謂ブロッツ化の一路をばく進するとよつて益々內在的矛盾を激化せしめつゝある。(例へば大英帝國ブロッツ、大アメリカ・ブロッツ、金本位ブロッツ等々の新展開をみよ。)

アメリカ・インフレは世界的待望裡に堂々と開始されたが、早くも第一段階的行詰りをばくろし

た。おもふに、これも亦、インテキ所作劇の一齣に外ならないだらう。だが、吾々は此のインフレ劇の背後にどんな敵本的たくらみが秘められてゐるかを觀破しないではからうか?

世人はまた所謂「アメリカ・インフレ」が本質は畢竟ファツシヨ化過程の進展に外ならないといふ。誠に然り。それ故にこそ、こゝにも第二次大戰爭に對する痛切な準備行程が見出されるのではないか?

ブロッツ化——世界的インフレ——そしてファツシヨ的統制。此の三位一體的新局面は全世界を、そして日本をも必然にどこに引すり込むかは智者を待たずして既に明白であらう。

(十一)世界危機・一九三六年

かく考へ來れば、吾々はこゝに亦一九三六年!といふ戦慄の暗示

世界經濟恐慌の激化と日本

を感得せずにはゐられない。けれど、それは海軍協定の更新の年であり又おそらく、世界的インフレの大反動の年でもあらう。それ故にこそ世界の大破局の年でなければ幸ひである。

筆者はかつて、この豫感に就て一つの感想をもらしたことがある。それをこゝへ引用して、此の總括的な展望の一文を終ることにする。

一九三五、六年!即ち昭和十、十一年頃こそは、やはり全世界的の劃期的大轉換時代として歴史上に記憶されるやうになるのではあるまいか?それは、恐らく第二次世界大戦のばく發をみるおそれがあるし、うまく行つても資本主義の制度にかなり徹底的な大變革が生じるのではあるまいか?

それ一方ロシアの第二次五ヶ年計畫は此の頃になれば、かなり進捗するから、軍事的にも積極行動をとる可能性は強まる。日本だつて、滿洲の産業建設に一應の見通しがついて、軍事的能力はかなり充實してゐる。力の張りきつた者達が對立することとは、それだけで異様に不氣味な不安の空氣をかもし出すものだが、本當の危険は世界的インフレ政策の大反動といふことになる。おそらく、此の下半年頃から流行しだすところの世界的インフレは、晚くも一九三五年頃(昭和十年頃)には大きな破綻をばくろして一大整理時代が又やつてくるにちがひない。それでなくては、猛烈にいがみ合つてゐる仇敵同士が、その大反動期に直面してどんな打開策を講じるかは大體想像に難くないではないか?

一九三五年!一九三六年!吾々は今から、はつきりと此の大轉換期の驟來を覺悟して、積極的對策を講じておかねばならぬと思ふ。





株式會社

三井銀行

經濟界の一年

金本位制中心に動く

昭和七年下半年から八年上半年に亘る一年の經濟は、世界全體に見て、それは「金本位制度」といふものを離れてなされ、かつ變轉したといふのが總てであり、日本經濟もまたその一環としての色々な動きを辿つた、そこで主要な事件を概記する前に、暫らくこの間の世界情勢を概観しておく。

概観

一九三一年九月、世界資本主義組織における最古最大の老國として誇つたイギリスの金本位制が崩壊してからの世界情勢は全く一變じ、その余波は歐洲諸小國の金本位制を停止せしめ、隨いて年末には日本も、その前の眞個の金本位制を漸く二ヶ年保つたのみで再び

經濟界の一年

崩れるに至つた

むろん金本位の停止事情は國によつて必ずしも一致してゐない、日本の如きは國際資本市場における勢力が殆どなく、かつ日本の國際貸借それ自體も決して不安な状態にあるのではなかつたのである、だが數年前から滔々として行はれ來つた國際貿易上の障壁、即ち高度關稅競争が各國の輸出貿易を激しく萎縮せしめ延いて國內の過剰生産を一層強くしたといふことが各國の資本主義的企業をさらに揺がし、しかも物價の下落は依然として止まず、國民大衆の購買力喪失はこの低物價にも拘らず商品需要せず、殊に世界國民の大部分を占むる農民が疲弊困憊して新たなる社會問題をさへ惹起しつ

つあるにおいて、各國の政府は當然もはや最後の手段を講ぜざるを得ない立場に押進められて來たのである、そしてその手段によつて同時に全般的なインフレーションを起さしめるといふことも、行詰つた國內經濟を再活動せしむる方法として必要となつたのである

その最後の手段、それは金本位制から離脱することによつて一應その目的に到達し得る、即ち金本位制度を停止すれば従つてその國の貨幣價值が下落し、それが外に對しては商品輸出に迫力をつけ、内には物價を騰貴せしめる力をもつからであり、單にこれのみでもすでにインフレーションの一形態を現はすのである、換言すれば高度關稅障壁に對してはよく輸出を増し、物價を引上げ、全般的なインフレーションを起すため、金本位制の停止は執らざるを得ない最後の手段なのである

現にこの形は昭和七年初以來の日本に大きく現はれたが、かう

した世界の大局は同年春に至つてつひにアメリカをもその渦中に巻き込んでしまつた、ミシガンに起つた一銀行の休業事件は旬日にして全米の金融機構を揺がし、全米に取附騒ぎが起るに至つて、アメリカ大統領はつひに金輸出の禁止、金死蔵の禁止を命令するに至つたのである、信用恐慌—銀行恐慌—本位恐慌、資本主義の別天地として自他ともに許したアメリカでさへもがつひにかくの如き運命に陥らざるを得なくなつた、その本質はどこにあるのか……

この金本位制の停止の一面において國際經濟に新たな政策がとられて來た、經濟プロテクトがそれである、經濟恐慌がいよ／＼深刻化し、各國互ひの排外政策が強化され、しかも大資本主義國が各自國の經濟情勢を打開し、かつ産業を援護せんとする場合、それは自國商品の市場を獲得し、それを強固に保持すべきことを要求される、即ちこゝにおいて優越國はその政

八七



治的經濟的從屬國に對して自國經濟のための犠牲を強ひるのである、このプロッタ化傾向はすでに數年前から漸次明かに濃化して來た、また敢てプロッタと稱せずともその形態はすでになされてゐる、例へばイギリスの全屬領に對する政策、アメリカの中南米に對する政治的經濟的支配力、フランスのダニエーヴ沿岸諸國に對する支配力、みなそれである、だが一九三二年秋、イギリスがその全屬領を糾合してオッタワにはゆる「オッタワ會議」を開き、プロッタ強化の諸政策を取上げるに至つてそれは實に歴史的な、かつ最も表面的な事實を提供した、オッタワ協定に關してはこゝに詳記しないが、それは要するにイギリス商品市場を永久に確保するため全屬領との特惠關稅を布き、イギリスおよびその屬領以外の國の商品に極端な排撃手段をとつたものである、その結果として世界市場にお

いてイギリス商品と最も競争の立場にある日本商品は、イギリス全領土で殆ど禁止的な排撃をもつてされるに至つた

アメリカの金本位制度が崩壊するに至つて問題はまた新たな局面を展開せしめた、それは單にその後諸小國に同じ金本位制離脱國が續出したといふ以外に、歐洲とアメリカの間に大きな對立關係が生じたことである、即ち米國の金停が決まされるや、英佛はその再復歸のために多くの援助を與へた、事實ルーズヴェルト米大統領もその金停が直ちに復歸すべきことを約束したのであつたが、事實はそれを許さず、五月に至つて逆に「金停の一層の嚴格なる無附屬續」が發表されたので、英佛の對米態度は著しく悪化し尖鋭化した、むろん英と佛の對米援助觀は必ずしも一致してゐず、佛國は金本位死守のために動き、英國はすでに自國が金本位を停止してポン

ドの地位がドルの遙か下位にあつて自國産業と貿易がやゝ有利に進展しつゝある情勢を、ドルの低下によつて再び逆轉停止されんことを懼れての動きであつた、だが目的の如何を問はず、英佛の對米感情は明らかに悪化するに至り、やがてそれは次に開かれた世界經濟會議をつひに決裂の悲運に導く原因となつたのである

世界經濟會議は六月十二日からロンドンで開かれた、この會議は一九三二年七月、ローザンヌ會議で決定された「世界恐慌の打開策を講ずるため……會議を開く」といふ最終協定に基くもので、この會議を満足な結果に到達せしむるため四月下旬にはワシントンで米大統領の招請による豫備會議が開かれたからであつた、豫備會議はルーズヴェルト大統領とマクドナルド英首相およびエリオ佛國代表の間になされ、極めて満足な協定を得たと發表されたのであつ

た、従つて次のロンドン會議に招請された四十二ヶ國の代表もそれが當然著大な好結果を得ることを確信し、全世界の視聽もそれを豫期したのであり、それがためにはイギリス皇帝の開會式御臨場といふこの種會議における未曾有のことまでなされたのであつた

しかるに會議は劈頭から危機を孕んだ、マク首相が最初に戰債問題を持出したからで、米國は俄かに狼狽してつひに戰債問題持出しに斷然反對した、かくて開會第一歩において確執した會議は、その後におけるあらゆる問題の討議に關しても悉く衝突した、根本に金本位制を離れた國と、なほ維持してゐる國との利害が一致しない上は戰債問題の對立があり、さらにイギリスのプロッタ政策強化、アメリカの國內インフレ進行要求があつて如何なる問題に關しても各國間の一致點を發見し得ないからであつた、殊に英米爲替協定の

成立説が傳へらるゝに至つて金本位國の反對を煽り、その結果は從來政治問題で常に對立抗争したイタリが佛國と握手し、つひに佛國を中心とする伊、白、蘭等金本位維持國のいはゆる「金本位プロッタ」なる新たな對立形態まで生れるに至つた、かくて會議は全く停頓、七月上旬には單に「名目上の繼續」を残して實質的には全く決裂してしまつたのである

### 日本經濟界

こゝでこの一年間の日本經濟界の重要事件を記録する

爲替激變 金再禁止と同時に崩れた四爲替は七月上旬中に對米二六ドルまで下つたがその後の落勢依然として止まず、九、十月には二二ドル、二二ドルと下り、十一月にはつひに二〇ドルをさへ割つて十九ドル四分三といふ空前の率に頓落してしまつた、金から離れた爲替の價値は本質的にはゼロであり、従つて円がかくの如く激落するのは決して怪しむに足りないのである

るが、國際貸借の關係からすれば日本經濟はそれほど不安でなく、輸出貿易は金替以來むしろ非常な進展をさへ示してゐるのであつた、しかもなほ円が右の如く激落したについては、滿洲事變以來における列國の對日感情の悪化、そして聯盟總會におけるさうした空氣が大きく働き、同時に新年度の國家財政がインフレーション強行のため膨大な赤字豫算となること、即ち財政危機に對する不安が並行的に原因したからであつた、その後若干回復したが、日本の聯盟脱退が二月下旬に決定するにおよんで再び悪化、漸く二十ドルを維持した、しかるに三月アメリカの金本位制崩壊を見るに至つて形勢一變、特に英國のこれに對するポンド匯費抑制策が英米クロスを不動状態においたため爲替市場は全く混沌とした、だがその後の米國情勢が金本位復歸を如何にしても出來ず、一層進行するに至つてこゝにドルの急速な低下を誘致し、従つて四爲替は加速度に躍貴、四月には廿三ドルを出し、五月には二十四ドルへ進んだが、殊に米國のインフレ政策が強化され、ロンドン會議の米英爲替協定が不成立に終るにおよん

で、この勢ひはさらに拍車づけられ、六月中には五ドル、六ドル、七ドルと躍進、七月初にはつひに三十ドルをさへ突破してしまつた、七年六月の平均三十一、二ドルから年末にかけて二十ドル割れを示したものを、八年の上半期で再び前年上期末の位置に復したわけであつた、だがこの場合の爲替回復は日本財界にとつて全般的には却つて「不幸なる現象」として迎へられた、自國貨幣價値の回復を嫌ひ一層の下落を喜ぶ、これはまことに爲替歴史初つてかつてない傾向である、それはさらに円のみに限らず、ポンドにもドルにもそれが希はれたのであつて、ロンドン會議における爲替協定が失敗に歸したといふのも英米が互に自國貨幣價値の一層の低位を希望して譲らなかつたからである、この從來の經濟理論をもつて説明し得ない現象が何に原因するか、それは爲替の低位である國ほど貿易と物價の上に乗期力を加へられ、國內インフレーションをして一層強化せしめ得るからに外ならない

輸出貿易の大飛躍 この爲替と貿易の關係は日本輸出貿易に最も大きく強く表現された(單位百万円)

上半期 下半年期  
輸出 輸入 輸出 輸入

六年 五五 六五 五九 五五  
七年 五五 八六 八九 六四  
八年 八二 一〇六

右表の如く七上半期の輸出は五億五千万円で六年同期より二千七百万円減じ金再禁景氣をきた十分に享受してゐなかつたが下半年に入つては全く劃期的な大數字を示した、すなはち八億六千万円額で六年より二億九千万円も増した、むろん輸入も増加した、低爲替の場合の輸入激増は多少奇異の感を生るが、それは爲替の前途がさらに低落を豫想する、場合の必然の傾向であり、かつ國內インフレと輸出盛況が國內産業を刺激する場合、日本の産業は當然多くの原料輸入を迫られるからである、だが前記した如く下半年の輸出の飛躍はよくその入超をカツアした、即ち七上半期の入超二億六千万円を下半年で二億四千万円取返し、結局一ヶ年の入超高を二千万円に止めた、六年中の入超八千八百万円に比して正に四分の一で、これは大正八年の入超轉向以來かつてない小額である、しかも八上半期も約八億三千万円の



輸出を示した、最も輸入も十億を超過した...

Table with columns for years (7 years, 6 years, 8 years, 7 years) and various goods (wheat, cotton, etc.) with values.

輸出市場異變 だが日本輸出貿易のかくの如き發展は世界貿易市場に...

れるに至つた、むろんインド大衆にとつてこれは大なる犠牲なのだ...

Table with columns for '本豫算' and '追加' and rows for various departments like '皇室', '外務', '内務', etc.

を貯蓄財源は全然なく、かくて八年の財源は約九千五百万円を結局公債と借入金によらねばならず...

企業利益の増大

の輸出景気が現はれ、一面に前項の大軍事費と時局軍費によるいはゆる「軍費インフレ」...

出貿易の盛況の恩恵を全面的にうけたかくて七年度下期の全事業界は次の如き成績を示し得た...

Table showing financial data for various industries like '総合', '製造工業', '商業', etc., with columns for '7 years down', '7 years up', '6 years down', '6 years up'.

配當率変化表 加減 活復 減止 中無配 加減 活復 減止 中無配...

ある

企業合同盛行

濟口内閣の手でなされた金解禁はデフレーション期の産業政策として合理化政策を強化し...

實

が示された、第一は八年二月に成立した王子、富士、樺太工業の三大製紙会社の合同で富士と樺太が解散して王子が存続した...



**大阪一流三銀行の合同** 前記した企業合同の盛行に續いて八月中旬、大阪で銀行界未曾有の大合同が發表された、即ち八月十七日、卅四、山口、鴻池の三銀行は共同聲明書を發表してその合同を決定したのである、理由は要するに「世界經濟界の變遷ならびにわが國財界の情勢に鑑み……經營を合理化し時勢の進運に善處する」にあるが、三銀行ともに大阪の地元銀行として古い歴史と牢固たる信用および特殊の地盤を擁して鼎立するのみならず、全國銀行界に見ても三井、三菱、住友といった超一流銀行の次位にあり、ともに國債シンデケート銀行として大なる勢力をもつてゐたものであり、従つてその合同は銀行界にとつて未曾有のことたるのみならず、銀行界ならびに金融政策上の前景に多くの教訓を垂れたものとして非常なる賞讃と歓迎をうけた、しかして形式は三銀行を解散して新たに「三和銀行」を創設するもので、株式比率は新銀行株一に對し卅四と山口は對等の一で鴻池は二であり、こゝに鴻池のみが資本金を半減され、同時に三銀行はともに各自の蓄積立金中から各自の拂込資本の三割に相當する分を持寄つて新銀行に提供する

のであるが、この合併に關しては右の如き條件以外に新しい注目すべき形がとられた、即ちそれは鴻池の破産と各行の積立金の減少によつてそこに生ずる資産剰余勘定を特に選擇して新銀行に譲渡するに不適當と認めらるる、諸資産および比較的の不確實と見らるる、債權のみとし、これを三行がおの／＼の手で別に創立する會社（卅四は三和證券山口は入山株式會社、鴻池は山上株式會社）に信託譲渡し、もつてその管理處分および債權取立を行はしめ、新銀行はそれの受益權を得て利益を株主に分配し、同時に右信託財産をもつて引繼資産中に將來親紙を發見したる時これを補償せしむるといふのである、要するに新銀行へ優良資産のみを引繼がしむるもので、これは新銀行の基礎と將來の營業に大きな安心を與へるものでなければならぬ、かくして出来上るべき新銀行は公稱資本金一億七千七百萬圓、拂込資本七千二百廿萬圓、持寄積立金二千六百六十六萬圓、預金總額九億九千三百萬圓、貸出五億九千一百万圓といふ預金額では住友の八億を遙かに突破して日本第一の地位を獲得した、むろんこの大預金がそのまゝ、永久に維持されるとは思はず、むしろいろ／＼

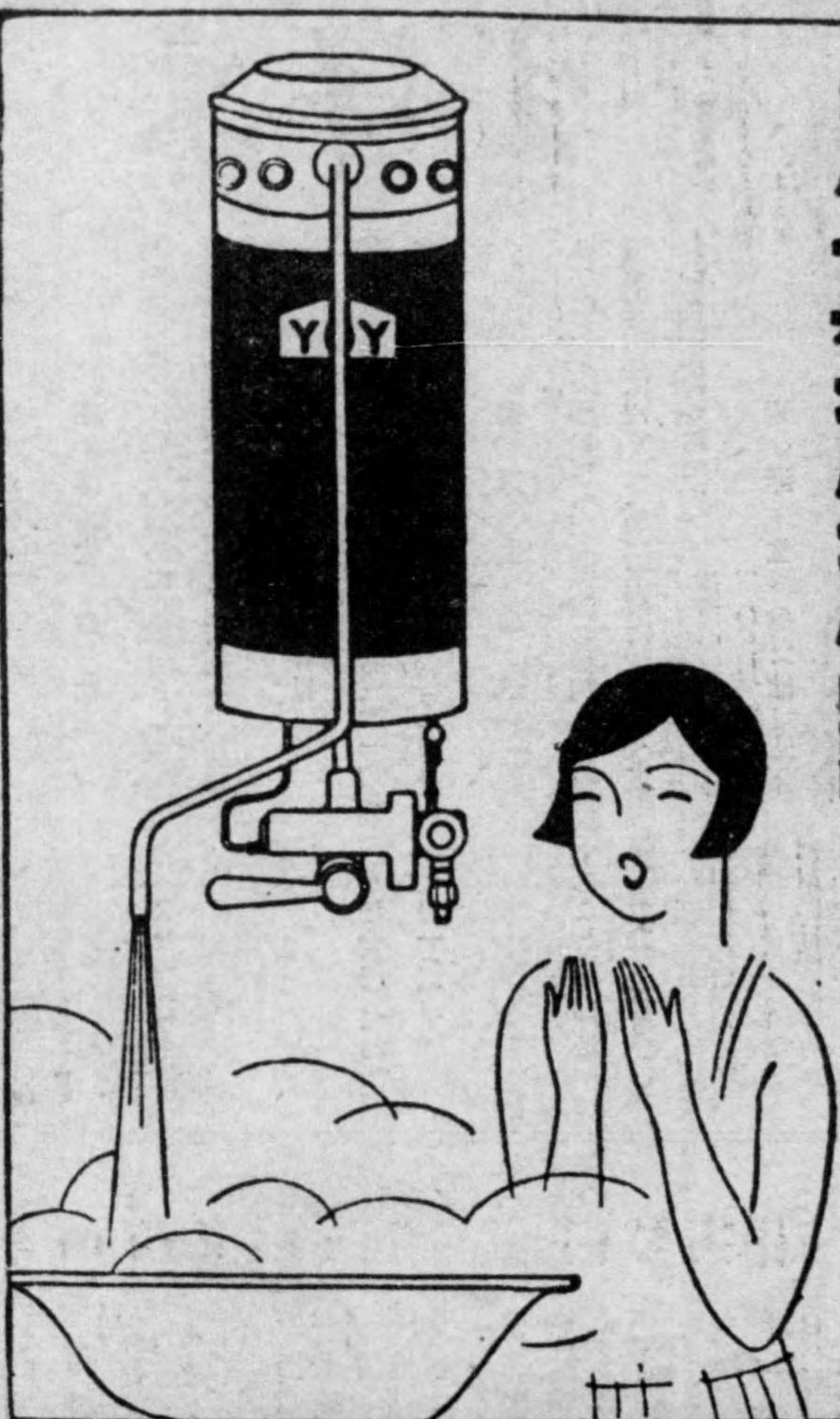
な事情から當然若干の減少を見るだらうが、この三銀行の合併はさうした預金上の問題よりも（イ）從來超一流銀行、特に地元で住友に多くの威壓を感じて時に不利な立場におかれたことかから免れて驚くべき力を得たこと（ロ）銀行合同の範を示したること（ハ）將來万一金融異變といつた不幸の生じた場合に、と始と何の不安もなく善處し得る、といつた點に多くの實を結んだものとして銀行史上に特筆大書すべきである

### 日印日英會商

「輸出貿易市場の異變」の項で記した如く日印、日英の間において起つた貿易問題は時日の経過と同時にますますその重要さを加へた、これに關しては最初日印商議の開始が決定されたが、インドの對外條約締結權問題に關する疑義が單に日印商議の決定のみをもつて十分なる効果を得ない事情もあり、さらにインドの日本綿品排撃が根本的にはイギリス綿業との關係にあるに鑑み、別個に日英會商の提案がなされ、日本またこれに應ぜざるを得なくなつた、かくて

日本側は綿業關係業者および政府の間に多くの交渉が行はれた結果、こゝに綿業代表者および政府代表は二班にわかれ、一つはシムラ會議に出席すべく、また一つはロンドンに英政府當局と會議すべく、ともに八月中旬日本を出發したが、一方には日英、日印貿易には單に綿品貿易のみならず雜貨貿易にも多くの折衝を要する事情あるに鑑み、これ等の諸代表もまたインドに向つて立つた、さらにこの會商に關して新たに重大な問題が提供された、それはイギリス政府は綿品と同時に人絹織物についても兩國の貿易市場を協定せんとするもので、初め日本當業者はこれに反對したが政府筋の外交的政策の経緯もあつてつひにそれに従はざるを得ない事情に置かれたらしく、尤も代表を送るまでにはまだ至らなかつたが、かくして綿品と人絹を中心とする日英、日印貿易商議は世界貿易市場に大きな問題を提示すると同時に、その成果に世界の視聽が集められた

# 瓦斯湯沸器



東亞株式會社



# 東洋生命

手引

契約者の爲めに社會の爲めにを信條とし青淵遊學第一先生の謂ゆる義利兩全を及ばずながら理想として進んで居ります。

東洋生命は

従て營業廣告と社會奉仕とを出来るだけ一致せよと心がけてゐます。此修養叢書と名勝古典叢書の刊行もさうした企ての一つです。

東洋生命が

人さまに間々強ひても生命保險の御加入をお勧めすることは父や母や夫やを不意になくして急に不幸に沈む人々を相互扶助の力でお救ひしたいと云ふ考からです。

東洋生命は

このさゝやかな冊子がそれを手にした人々にさうした意味で生命保險とわが東洋生命とが記憶される機縁とならんことを切望して止みません。

### 修養叢書

- (1) 明治天皇御製 百首
- (2) 濤澤青淵先生 處世訓言集
- (3) 邦譯 論語集
- (4) 曹勣坐禪道話
- (5) 正法眼藏辨道話
- (6) 正信異論抄
- (7) 不動智神妙錄
- (8) 念佛大天意
- (8) 諸人傳説の詞意

### 名勝古典叢書

- (1) 拙堂齋藤正謙 下岐蘇川記
- (2) 山陽板巻 耶馬溪圖卷記
- (3) 壇浦と古典
- (4) 吉野と古典
- (5) 拙堂齋藤正謙 南遊志

御希望の方の住所氏名書にて記明て一冊につき二錢の割に切手封入の上東京丸の内生命奉公部へ申越下さる

本社 東京丸の内

## 東株取引員



株式 東京株式取引所



上 遠山芳三商店

引 金万證券株式會社

光 平井光三郎商店

国 松野屋商店

玉 塚商店

東京株式取引所一般短期實物取引員

東京株式取引所一般短期實物取引員

東京市日本橋區兜町二丁目十四番地

東京市日本橋區兜町二丁目十番地

電話茅場町 (66) 自三三三三 至三三三五

電話茅場町 (66) 自三三三三 至三三三五



# 騰宮版インキ グラフウエアインキ

營業科目  
各種グラフウエアインキ  
印刷用 顔料

本社 尼崎市外小田村西長洲【電話 九七四番】  
東京工場 東京市大森區堤方町一【電話大森一七二番】



## 日本グラフィックインキ工業所

代表社員 谷山 經太郎  
同 福本 泰二郎

### 世界經濟會議

世界經濟會議への途 世界經濟會議（詳しくは世界通貨經濟會議—The World Monetary and Economic Conference）が催されるに至つたのは公的には一九三二年七月のローザンヌ協定によるものである。その目標とするところは恐慌打開の名處方を國際的協力によつて書き上げようとするに外ならなかつたのである。

二つの専門家會議 このローザンヌ協定に掲げられた専門委員會議は、一九三二年から三三年へかけて、二回にわたりジュネーヴで開かれた。目的は、本會議の円滑な進行を期するため、まづ十分な準備を整へようとするにあり、第一回は三二年十月卅日から十一月九日まで、これには英米佛獨伊白日の七ヶ國から各二名、ほか國際決済銀行の代表も参加した。しかしこの會合は、参加國代

世界經濟會議

表の研究が熟してゐなかつたため殆んど何等の收穫もなく、改めて開かれたのが三三年一月九日から十九日へかけての第二回會議である。この會議の結果漸く目鼻がつき、世界經濟の現狀に關する意見書と本會議に上程すべき議題を含むところの報告書が採擇された。報告書所載の主要議題は（一）通貨および信用政策（二）物價の引上げ策（三）資本移動の復舊策（四）國際貿易制限の撤回策（五）關稅および通商協定政策（六）生産および貿易の國際協定による共榮策等である。一言にしていへば、この報告書は、現世界經濟情勢がいかに難局にあるかを認識し、この難局打破のためには、國際的通貨問題、國際的資本流通問題、國際的商品流通問題等において、各國がその自國本位主義政策を抑制し、相互協力の新政策に俟つの外なしといふ

にあつたのである。ワシントン豫備會商 かくして、専門家委員會議によつて一般的プログラムが出来、本會議開催の騰立が一應完成したので、米國大統領ルーズヴェルト氏は世界の十一ヶ國に向つてワシントンへの招請狀を發した。ワシントン豫備會商とよばれるものこれであつて専門家委員會議の報告書に「本會議までの數ヶ月間に豫備的會商を開いて相互讓歩の途をつけることが、會議成功の見込を濃厚ならしめる」といふ主旨に副したものである。この豫備會商は四月下旬から五月にわたり、各國個別的に行はれ、その内容は公表されてないが、第一にはドルとポンドの比率協定問題、第二には關稅引下げ協定成立までの暫定的處置としての關稅休日問題、第三には世界軍縮の達成および不戰條約改訂による國際政治の安定問題等につき、ある程度の諒解に達したものと見られたのであつた。

本會議の開催と主要提案 このワシントン豫備會商と併行して四月廿九日からロンドンで世界經濟會議組織委員會が開かれ、その結果いよいよ本會議の開催を六月十二日と決定、國際聯盟事務局は五月三日世界の六十六ヶ國に向つて招請狀を發した。かくて本會議は、いよいよ六月十二日午後三時、ロンドンなるケンジントン地質學博物館において開催の運びにいたつたのである。集まるもの世界六十六ヶ國の諸代表百六十八名現職首相大臣をはじめ政界の一流どころを網羅し、近來にない大會議であつた。議長は、數年來國際會議の議長一手引受けをやつて來た英首相マクドナルド氏、事實上會議の統制をやるのが會議幹部會Bureau of the Conference ほか専門的討議の機關として通貨、經濟の兩委員會とそのもとに各分科委員會が置かれ、會議はこれら立派に組織立てられたのである。しかしながら肝心の議題にな

九七



ると、固より當然のこととはいへ、各國代表とも思ひ／＼に自己を主張し、今さらながら各國對立關係の深刻なるを思はしめるものであつた、主要なる提案を摘記すると、(一)戰債問題の速急解決(英、伊、南阿等)、(二)生産合理化の國際協定(佛、埃)、(三)最惠國條款の無制限適用(日)、(四)北歐諸小國の共同動作承認(日)、(五)外國品ポイコットの廢止(露)、(六)金銀複本位制案(米)、(七)物價引上げ案(英、米)、(八)農業國へのクレディット許與(ドナウ諸國)等々それであつた

會議の密、英佛の對立 これらの諸提案は、解決至難であるがどこかにひつかゝりのある問題であるが、會議をしてつひに進行停止のやむなきにいたらしめたものは、爲替安定かインフレーションかの問題をめぐる英佛の對立であつた、もつともこの爲替安定の問題は、最初から會議の密となつてゐたものではない、すでにワシントン會議の密、英佛の對立、この問題は、この問題はある程度まで諒解すみのはずであつたし、また本會議においても、六月十五日英米佛の協定成立、六月三十日英米の協定成立が報せられたほどであつたのである、それが結局において崩壊したばかりか、會議そのものまで爲めに決裂するにいたつたのは、米國ワシントン政府の方向轉換にあつたといつていゝだらう、ワシントン政府が、華府會商當時と全くその態度を變へて爲替協定に極力反對するにいたつたのは、勿論理由がある、第一は、金停後のドル減價を最大の基礎として解放された物價、株價の上昇を繼續せしめたこと、第二には金融動亂と金融巨頭連の就縛によつて金融資本の勢力がある程度まで失墜し、農業資本や産業資本の勢力が相對的に強化されたこと等である、即ち物價の上昇傾向を頓挫せしめること爲替の暫定的安定を策するよりも、物價騰騰の政策をとる方が先決だといふのが米政府の本音である、ところが、佛國を中心とする歐洲金本位諸國の方では、この米國の方針に一致するわけに行かない、蓋しこれらの諸國は、世界大戰後の幣價動亂——極度のインフレによつて苦い經驗を背けてをり、出来るならば金本位制を固持しようとするんでゐるからである、金本位制を固持しようとする以上、爲替の國際協定をなすことが先決の要件である、これを行はぬ以上、米國の提案した關稅引下げ案の如きには金本位諸國からの爲替安定を武器とする商品襲撃に備へる自衛策の上からも、同意するわけに行かない、佛國の提案した國際的生產協定案の如きまた、金本位制を固持せんとする立て前上、當然のことであつたのである、かくして關稅引下げ乃至生産統制の問題、インフレと爲替協定の問題をめぐる米佛の對立は、現在の世界經濟情勢から見る限り、ある程度まで絶對的な對立であつたといひ得る、

英國の居中調停もこの對立を救ふに上しなく、七月に入つて會議は全く行詰つてしまつた

つひに決裂へ 七月六日は、決裂か、行詰り打開か、文字通りに天下分け目の日であつた、その日の結果は、會議存続といふことになつたけれども、これは全く形骸的のもので、各分科會が仕事の跡片づけをするための余裕を残したといふに止まり、本會議はこの日をもつて全く停頓してしまつたかくて七月二十日、各分科會の事業が完成するとともに、全世界の期待を集めた世界經濟會議の大舞台も、期限なしの終幕を告げたのである、むろん世界經濟會議は、全く無收穫で幕を閉ぢたわけではない、目ぼしいものとしては、關稅休日協定の成立があり、銀協定の成立が數へられる、しかし前者は、佛國が七月初旬關稅引上げを行つたことによつて實質的に破綻され、後者の實質的效果にいたつてはあまりにも期待薄である

英國の居中調停もこの對立を救ふに上しなく、七月に入つて會議は全く行詰つてしまつた

つひに決裂へ 七月六日は、決裂か、行詰り打開か、文字通りに天下分け目の日であつた、その日の結果は、會議存続といふことになつたけれども、これは全く形骸的のもので、各分科會が仕事の跡片づけをするための余裕を残したといふに止まり、本會議はこの日をもつて全く停頓してしまつたかくて七月二十日、各分科會の事業が完成するとともに、全世界の期待を集めた世界經濟會議の大舞台も、期限なしの終幕を告げたのである、むろん世界經濟會議は、全く無收穫で幕を閉ぢたわけではない、目ぼしいものとしては、關稅休日協定の成立があり、銀協定の成立が數へられる、しかし前者は、佛國が七月初旬關稅引上げを行つたことによつて實質的に破綻され、後者の實質的效果にいたつてはあまりにも期待薄である

**安田生命保險株式會社**

最新の學理  
最古の經驗

進歩せる約款  
懇切なる奉仕

東京市日本橋區川町一丁目

營業案內贈呈

**安全確實な現株利殖**

**株式投資案內**

毎日年鑑名記入申込の方無代贈呈

**無代**

**入叶商店**

東京市日本橋區兜町二丁目五番地







米收穫高・麥收穫高・繭產額・重要礦產額・世界金銀產額

米收穫高(内地米)

Table showing rice harvest data for various years (昭和二年 to 昭和七年) with columns for '作付反別' and '收穫高'.

麥收穫高(昭和七年度)

Table showing wheat harvest data for the 7th year of Showa, including '本年作付別' and '前年比較'.

繭產額(昭和七年)

Text describing silk production statistics for the 7th year of Showa, including total production and average yield per household.

重要礦產額(昭和七年度)

Table listing important mineral production for the 7th year of Showa, including gold, silver, and other metals.

世界金銀產額

Table showing world gold and silver production by country for the years 1927, 1928, and 1929.

日本帝國經緯度

Table listing the geographical coordinates (latitude and longitude) for various provinces and islands within the Japanese Empire.

日本帝國周圍及面積並疆幹及肢節

Table providing geographical information about the Japanese Empire, including area, population, and administrative divisions.

日本帝國經緯度・周圍及面積・各大陸の面積と人口

各大陸の面積と人口

Table comparing the area and population of various continents, with a note about the unit of area (square kilometers).

103

102

Table showing the area and population of various continents and regions, including Asia, Europe, and North America.







各地の氣象

各地の氣象

○經緯度—單位度・分 ○高度—單位米 ○統計期間—西紀年數

△は零下溫度を示す

Table with columns for location (e.g., 大津, 京都, 東京), latitude/longitude, and elevation. Includes a list of cities and their corresponding coordinates and altitudes.

平均溫度(攝氏・度)

最高氣溫(攝氏・度)

最低氣溫(攝氏・度)

最大降水量(毫米)

最大風速度(秒・秒)

Main data table on the right page containing monthly and annual averages for temperature, precipitation, and wind speed for various locations.

Main data table on the left page, continuing the meteorological data for various locations, including monthly and annual averages for temperature, precipitation, and wind speed.

各地の氣象











昭和七年度出生死亡概数

長崎	唐津	佐賀	那賀	市部	佐賀	飯塚	直方	門司	小倉	大牟田	久留米	戸畑	八幡	若松	福岡	市部	福岡	高知	高知	宇和島	今治	松山	郡部	愛媛	九尾	高松	郡部
1,230,000	1,230,000	1,230,000	1,230,000	1,230,000	1,230,000	1,230,000	1,230,000	1,230,000	1,230,000	1,230,000	1,230,000	1,230,000	1,230,000	1,230,000	1,230,000	1,230,000	1,230,000	1,230,000	1,230,000	1,230,000	1,230,000	1,230,000	1,230,000	1,230,000	1,230,000	1,230,000	1,230,000

那賀	那賀	那賀	那賀	那賀	那賀	那賀	那賀	那賀	那賀	那賀	那賀	那賀	那賀	那賀	那賀	那賀	那賀	那賀	那賀	那賀	那賀	那賀	那賀	那賀	那賀	那賀	那賀	那賀
1,230,000	1,230,000	1,230,000	1,230,000	1,230,000	1,230,000	1,230,000	1,230,000	1,230,000	1,230,000	1,230,000	1,230,000	1,230,000	1,230,000	1,230,000	1,230,000	1,230,000	1,230,000	1,230,000	1,230,000	1,230,000	1,230,000	1,230,000	1,230,000	1,230,000	1,230,000	1,230,000	1,230,000	

日までの内地における出生死亡の概数は、出生は五十二万二千二百廿八人で前年同期の四十六万六千二百卅人に比較すると五万五千九百九十八人増加し昭和七年における一年間の出生累計は未曾有の多数二百八十八万二千七百四十三人を算へ平均一時間の出生は二百四十九人に當り前年の二百一十二人六人に比較すれば八万七千七百七人の増加でなほ人口千に對する割合は三二・九二で前年の三二・一六に比してやゝ高い

死亡——は廿七万三千三百七十六人で前年同期の廿八万四千六百卅五人に比較すると一万一千二百五十九人を減少し昭和七年における一年間の死亡累計は百七十七万四千八百七十五人で平均一時間の死亡は百卅四人に當り前年の百廿四万四百七十二人に比較すれば六万五千五百九十七人の減少でなほ人口千に對する割合は一七・七二で前年の一八・九八より低い増加——出生から死亡を差引いた人口の自然増加は廿四万八千八百五十二人で前年同期の十八万五千五百九十五人に比較すると六万七千二百五十七人を増加し昭和七年における一年間の累計は未曾有の多数百七十七万五千五百九十七人を算へ平均一時間の自然増加は百十五人に當り前年中に岩手縣における同年の推計人口百万五千五百人と略々同数の人口自然増加を見た譯で前年の自然増加八十六万五千五百卅四人に比較すると十四万六千三百卅四人の増加でなほ人口千に對する割合は一五・二〇で前年の一三・一八より著しき上昇を示した

理研  
清酒

新進

日英米獨佛專賣特許

口あたりの丸味 薄からず  
厚からず 獨絶のコクあつて  
しかも 醒せず 二日酔に  
頭の上らぬ懸念絶對になし



東大 京大 和造 株式會社  
大阪 鹿島 本店



# 福一證券パトナー

東株短期取引員  
**福一商店**  
東京日本橋茅場町



有價證券の事なら何んでも電話一本下されば、どんなものでも御間に合せ致します

御遠方の方は調査部宛に御照會下されば早速御返信申し上げます

弊店營業主目

證券買賣  
證券金融

贈株式週報  
呈營業案内

東京	二九一
東京	二九二
東京	二九三
東京	二九四
東京	二九五
東京	二九六
東京	二九七
東京	二九八
東京	二九五
東京	二九三
東京	二九二
東京	二九一
東京	二九〇
東京	二八九
東京	二八八
東京	二八七
東京	二八六
東京	二八五
東京	二八四
東京	二八三
東京	二八二
東京	二八一
東京	二八〇
東京	二七九
東京	二七八
東京	二七七
東京	二七六
東京	二七五
東京	二七四
東京	二七三
東京	二七二
東京	二七一
東京	二七〇
東京	二六九
東京	二六八
東京	二六七
東京	二六六
東京	二六五
東京	二六四
東京	二六三
東京	二六二
東京	二六一
東京	二六〇
東京	二五九
東京	二五八
東京	二五七
東京	二五六
東京	二五五
東京	二五四
東京	二五三
東京	二五二
東京	二五一
東京	二五〇
東京	二四九
東京	二四八
東京	二四七
東京	二四六
東京	二四五
東京	二四四
東京	二四三
東京	二四二
東京	二四一
東京	二四〇
東京	二三九
東京	二三八
東京	二三七
東京	二三六
東京	二三五
東京	二三四
東京	二三三
東京	二三二
東京	二三一
東京	二三〇
東京	二二九
東京	二二八
東京	二二七
東京	二二六
東京	二二五
東京	二二四
東京	二二三
東京	二二二
東京	二二一
東京	二二〇
東京	二一九
東京	二一八
東京	二一七
東京	二一六
東京	二一五
東京	二一四
東京	二一三
東京	二一二
東京	二一一
東京	二一〇
東京	二〇九
東京	二〇八
東京	二〇七
東京	二〇六
東京	二〇五
東京	二〇四
東京	二〇三
東京	二〇二
東京	二〇一
東京	二〇〇
東京	一九九
東京	一九八
東京	一九七
東京	一九六
東京	一九五
東京	一九四
東京	一九三
東京	一九二
東京	一九一
東京	一九〇
東京	一八九
東京	一八八
東京	一八七
東京	一八六
東京	一八五
東京	一八四
東京	一八三
東京	一八二
東京	一八一
東京	一八〇
東京	一七九
東京	一七八
東京	一七七
東京	一七六
東京	一七五
東京	一七四
東京	一七三
東京	一七二
東京	一七一
東京	一七〇
東京	一六九
東京	一六八
東京	一六七
東京	一六六
東京	一六五
東京	一六四
東京	一六三
東京	一六二
東京	一六一
東京	一六〇
東京	一五九
東京	一五八
東京	一五七
東京	一五六
東京	一五五
東京	一五四
東京	一五三
東京	一五二
東京	一五一
東京	一五〇
東京	一四九
東京	一四八
東京	一四七
東京	一四六
東京	一四五
東京	一四四
東京	一四三
東京	一四二
東京	一四一
東京	一四〇
東京	一三九
東京	一三八
東京	一三七
東京	一三六
東京	一三五
東京	一三四
東京	一三三
東京	一三二
東京	一三一
東京	一三〇
東京	一二九
東京	一二八
東京	一二七
東京	一二六
東京	一二五
東京	一二四
東京	一二三
東京	一二二
東京	一二一
東京	一二〇
東京	一一九
東京	一一八
東京	一一七
東京	一一六
東京	一一五
東京	一一四
東京	一一三
東京	一一二
東京	一一一
東京	一一〇
東京	一〇九
東京	一〇八
東京	一〇七
東京	一〇六
東京	一〇五
東京	一〇四
東京	一〇三
東京	一〇二
東京	一〇一
東京	一〇〇
東京	九九
東京	九八
東京	九七
東京	九六
東京	九五
東京	九四
東京	九三
東京	九二
東京	九一
東京	九〇
東京	八九
東京	八八
東京	八七
東京	八六
東京	八五
東京	八四
東京	八三
東京	八二
東京	八一
東京	八〇
東京	七九
東京	七八
東京	七七
東京	七六
東京	七五
東京	七四
東京	七三
東京	七二
東京	七一
東京	七〇
東京	六九
東京	六八
東京	六七
東京	六六
東京	六五
東京	六四
東京	六三
東京	六二
東京	六一
東京	六〇
東京	五九
東京	五八
東京	五七
東京	五六
東京	五五
東京	五四
東京	五三
東京	五二
東京	五一
東京	五〇
東京	四九
東京	四八
東京	四七
東京	四六
東京	四五
東京	四四
東京	四三
東京	四二
東京	四一
東京	四〇
東京	三九
東京	三八
東京	三七
東京	三六
東京	三五
東京	三四
東京	三三
東京	三二
東京	三一
東京	三〇
東京	二九
東京	二八
東京	二七
東京	二六
東京	二五
東京	二四
東京	二三
東京	二二
東京	二一
東京	二〇
東京	一九
東京	一八
東京	一七
東京	一六
東京	一五
東京	一四
東京	一三
東京	一二
東京	一一
東京	一〇
東京	〇九
東京	〇八
東京	〇七
東京	〇六
東京	〇五
東京	〇四
東京	〇三
東京	〇二
東京	〇一
東京	〇〇

## 營業科目

廣告通信取扱業  
有價證券取得賣買  
圖書出版及書籍販賣  
前記に付隨する一切の業務



## 眞鍋商事株式會社

東京市京橋區銀座西六丁目五番地  
編町ビルヂイニング  
電話銀座(57)四四一六番  
總機東京五二三九八番

# 濕布 に優る 五本木又

肺炎。咽喉カタル  
扁桃腺炎。耳下腺炎  
ロイマチス。神經痛。腰痛

等に對し濕布より遙かに優れた  
新療法として推奨せらる。



發賣元 武田長兵衛商店  
總店 東京市京橋區  
支店 二巴合名會社

價目  
二〇〇瓦 二五〇瓦  
三〇〇瓦 二キロ瓦  
各地藥店にあり

EX. F 140 (N)



交通界の一年

最新設備續々成る

羅津築港着工 吉會線の竣工ととも日滿連絡の最捷徑路となるべき朝鮮咸北の羅津の築港計畫は七年八月朝鮮總督府より許可、八年四月から工費八千万円、第一期六千万円五ヶ年、第二期二千万円四ヶ年の豫定で着工、完成の時は大連港と同じく一年間九百万トンの貨物を吞吐するはず

瀋名湖橋開通 東海道豊橋、濱松間の國道はこれまで瀋名湖の北岸から本阪時の橋を十三里迂回して交通されてきたが、この不便を除くため昭和二年來瀋名湖横斷一里の大架橋工事中のところ、工費八十餘万円と五ヶ年の日子を費して完成、七年八月廿二日開通式を舉げた、このため豊橋、濱松間は四里を短縮された

關門海峡架橋實地測量 下關、門司間の架橋架設計畫は多年の懸案であつたが七年十一月からいよいよ實地

測量を開始した、同橋は鐵筋コンクリート構造の大吊橋で、長さ五百七十間幅十二間、高さ満潮時六十尺、二階建、一階は汽車、二階は人馬、電車、自動車その他の通路とし、工費約三千万円で九年度から六ヶ年繼續事業と決定

樺野崎燈台改造 和歌山縣大島村樺野崎燈台は明治三年建設の二千燭光石油燈でわが國最古のものであつたが、航行船舶より集魚燈との區別がつかぬとの陳情に、逓信省では改造することとなり、七年九月着工、同十一月完成した、新燈台は七十萬燭光、海上十七海里半の沖合を照す

大阪港の新燈台 七年八月來改築中だつた大阪港關門側の燈台は同十一月竣工、南燈台は十坪、紅色九百燭光、北燈台は十五坪六階建、白色三千燭光で新たに見張員詰所を設け、七馬力半のモーター・サイレンも新設された

宇品港改稱 廣島縣宇品港は七年十二月十三日から「廣島港」と改稱、さらに従來の港の西部に大規模な擴張を行ふこととなつた

四國鐵道延長一部開通 土讃南線角谷谷野より大杉驛間八キロは七年十二月廿日から開通した

城東線電車開通 大阪驛より天王寺に至る城東線の電化工事完成、八年二月十九日から電車開通した

大阪市地下電車開通 昭和五年四月以來工事中の大阪市御堂筋線地下鐵道はいろ／＼な障害を突破して千二百萬円の巨費と延人員百五十萬人の勞力を費し、八年五月梅田、心齋橋間三キロを完成、同二十日から開通した、この地下鐵は地下の深い點、騒音の心配で世界有数のものだ

日本一の國道完成 京都、大阪間三十八キロ、京都、大津間九キロ余、神戸、明石間十キロ余の各新國道工事は相前後して竣工したので、神明國道は八年五月廿二日、京阪國道は同廿三日、京津國道は同廿七日開通式を行つた、これらの國道は數年前落成の阪神國道と共に日本交通の大動脈をなし、わが國國道二號線の一部で、大津

より明石まで二十余里の垣々たる鋪裝道路となつた、京阪國道は六年の日子と六百卅萬円の工費、京津國道は二年、二百卅萬円、神明國道は十一年、六百五十萬円を要したもので、就中神明國道は須磨、鹽屋、垂水、舞子、明石一帶の瀬戸内海岸の景勝地に屬し、ドライブウエーとして風景美滿點といはれてゐる

阪神電車神戸地下線開通 阪神電車西灘、三宮終點間約三キロの地下線は八年六月十七日から開通した

丹那トンネル水抜抗貫通 世界的驚異の大難工事、丹那トンネルは大正五年十二月起工以來十七星霜、その間大事故六回、犠牲者六十三人を出したがこのトンネル工事の生命である水抜坑は八年六月十九日鐵道省で三王鐵相が押すボタンによつて最後の五尺をダイナマイトで爆破し見事貫通せしめた、この坑よりは東口二十四個、西口三十八個の水を流出するが、今後はこれによつて本工事は易々と進捗し、九年五月末で完成、十月一日からは列車が運轉される豫定である

大阪須磨間電車驛決定 大阪須磨間の省線電化に伴ふ中間驛は八年

六月卅日次の如く決定の旨大鐵局から發表した

- 歌島驛(大阪、神崎驛間、大阪驛から三・七キロ)▲橋津立花驛(神崎、西宮間、神崎驛から三・二キロ)▲武庫川驛(神崎、西宮間、神崎驛から四・九キロ)▲六甲道驛(住吉、灘驛間、住吉から一・一キロ)▲北長狹驛(三宮、神戸驛間、三宮から〇・八キロ)

英國兩會社船日本寄港中止 ニューヨークからサンフランシスコ、横濱、神戸、上海、マニラ、ジャワに寄港、パナマを経てニューヨークに歸る貨客定期船のうち、英國のプリンス・ライン會社の五隻、シルヴァ・ラインの六隻は八年七月以降日本寄港を中止した、これは一つは日本船發展の一指標だといはれてゐる

新潟、羅津線命令 逓信省では昭和九年度から北日本汽船の敦賀、羅津線同線、新潟、羅津間をも命令航路として島谷汽船に受命することに決定した

交通會議 軍事施設その他の必要から鐵道、道路、港灣、航空にわた

通信界の一年

電話万能時代來る

この一年間の世界通信界において特記すべきことは有線電話と無線電話の完全なる聯絡通話ならびに世界的通話に向つて大發展を見たことである、わが國もこの大勢に支配せられて國際無線電話會社を設立して昭和九年一月から内地台灣間、内地滿洲間の通話を完成せんとしてゐる、のみならず引續き對米、對歐の通話をも完成するはずです、更に工事に着手してゐる殊に目だつて來たのは進行中の

各都市の電話加入者と自由に通話の出来る設備が各國で設置せられ

土鐵相、荒木陸相、大角海相、南郷相、永井拓相その他大臣級の人物を、幹事に堀切書記官長、黒崎法制局長官その他關係各省次官が任命された

たことで、世界をあげて電信から電話へと進みつゝあることである、航行中の飛行機上から國際的通話を行ふことはもはや何等の心配もなく、しかも短時間に行はれることとなつてゐる

一九三二年南米秘魯國と北米との國際通話開始ならびに暹羅國と米國との通話開始、また埃及のカイロ、アレキサンドリアの兩地と米國との間で公衆用として電話が開通されることとなつて以來、世界各國の電話の九割以上は國際通話をなし得ることとなり、僅かに日本、滿洲、支那その他東洋方面

が取残された形となつた

國際無線電話 わが國では昭和九年早々事業を開始して全世界との通話の仲間入をしようといふので、國際無線電話株式會社が設立された、社長は藤村義朗男、専務は香西俊雄氏で、資本金一千二百廿五萬圓、國際電話の相手豫定地は

- (1) 諸外國—滿洲、上海、香港、ジャワ、歐洲各國、米大陸(2) 台灣、關東州(3) 對船舶(4) 對植民地および對外放送の中繼

通話料は一通話(三分間)につき台灣、關東州は八圓、香港十二圓、ジャワ廿四圓、歐洲八十圓、米國七十圓、對船舶遠洋航海中のもの廿五圓、本邦沿岸航行中のもの四圓となつてゐる、内地の各地にある電話から直接諸外國の普通電話に接続せられるもので、東京からでも大阪からでも、その他の都市からでも料金は同一で内地中繼料は要しない、殊に對滿洲、對台灣は逓信省ですでに建設せられてゐるものを使用するのであるから九年早々から通話を開始することになら



損しはじめると同時に、國際的に無線電送寫真をも開始する豫定であるから遠からずして世界的に寫真が電送せられ、通信界に大革命を齎すに至るであらう。

航空無線電話

今日歐米では航空の安全を期するためには航空無線電話が極めて重要な機關であるところから急激なる發達を遂げ、米國のごときは航空路二百マイルごとの陸上に航空機と通信専用の無線局を設け、すでに百二十局以上におよんでゐるが、波長は二百メートル乃至十八メートルの短波長を使用して非常な好成績をあげてゐる、航空路もまたこの無線電話の發達とともに非常に増加し、今や全米大都市間のすべてにおよんでゐる、歐洲は米國が短波長を使用してゐるのに反し、九百メートルの中波長を使用し各飛行場に航空用無線局を置き、その各區域内における航空機との通信の義務を負はされてゐるが、米國同様いづれも無線電話を使用し、通信技術者を同乗せしめず、飛行士がすべて制御してゐる、歐洲における航空用無線電話に對する地上局の重なるものはクロイドン(英)、ル・プール(佛)、マルセイユ(佛)、ブラッセル(白)、ロツテルダム(蘭)、ウイン(英)、カストル(瑞)、デンベルホルフ、クローチン(瑞)、ミンヘン(獨)等の各局である、わが國でも八年二月ごろ國産無線電話機で立川飛行師団が陸上と通信試験に成功し、また航空會社の定期航空機が中波長で箱根、龜山、大阪、福岡等の航空無線局から天候通報を受けてゐる。

實用期に入った超短波

超短波無線電話の研究はわが國では昭和六年ごろから東北大學の宇田新太郎博士の手によつてなされ、七年七月實驗に成功していよいよ實用し得ることが立證せらるゝに至つたが、佛國でも一年以前に巴里のL.M.T研究所でドウバ、カレール間で行はれ、約十八センチメートルの波長で完全に通話せられた、また英國ではいよいよ英佛海峡橋斷航路に使用することに決定した、その波長は十五センチメートル位の波長で動作し、印刷電信機で英佛海峡を横断して記録せられるものだといはれてゐる、わが國における超短波による最初の無線電信電話は八月に山形縣酒田港と日本海洋上にある飛鳥(酒田か

ら約三十七キロ沖にある)間に開通の豫定で、電信は全國に、電話は有線中樞で仙台、秋田、新潟などの各都市と通話せしめるはず、なほ通信省では一ヶ所の建設費が僅かに四千円内外なので、やがては全國の孤島、僻村に至る必要を認められてゐる百十六ヶ所、たとは富士山頂、阿寒湖、伯耆大山、層雲峡などといった交通不便の地にこれを設けるべく研究調査を進めてゐる。

列車用の無線電話

進行中の列車との通話は、獨逸では一九三三年からベルリンハンブルグ間で、加奈陀では一九三〇年からモントリオールトロント間で開始せられてゐる、いづれも六十キロサイクルくらゐの搬送電流を使用して、鐵道線路に並行して設けた補助電線路を使用して通話するもので、わが國ではいよいよ無線電話の方式を使用して通話せしめるものである、即ち搬送電流を使用すれば頗る簡単に施設せられることが實證せられ、從來懸案となつてゐた進行中の列車と一般加入電話との間に満足し得る電話が實用せられる時代となつたわけで、最近鐵道ではこの工事に着手してゐるから遠からず乗客用として使用せられるに

内鮮連絡電話開通

通信省では昭和五年第一期工事として福岡對馬間に海底電話ケーブルを敷設し、對馬釜山間は八年三月ごろに完成せしむる見込であつたが、滿洲國の出現によつて一日も早く開通の必要を認め、内鮮間の海底電信線を利用して搬送式電信線一回線を作り、一月十五日から大阪、神戸、廣島、福岡および下關各地と京城ならびに釜山間の通話を開始した、その成績頗る良好であつたので海底電信線の敷設を急ぎ、七月十五日完成、直ちに東京、京城間の通話を開始した(料金は東京京城間一通話三円七十五錢、名古屋京城間一通話三円七十五錢、名古屋京城間一通話三円七十五錢)これが内地植民地間の最初の通話である、同省ではさらに東京大連間に延長せんとしてゐる。

電信回線の新設

外國電報通信路は東京無線局および名古屋無線局の設備の改善とともに通信範圍を擴張し從來の地方のほかに七年十二月十四日から亞非利加北岸のアルゼリア、チュニス、タンジエル、モロッコの各地方と無線通信を開始しさらに八年一月十一日からシリア國のペールト無線局と

の通信連絡が開始せられた、なほ埃及および西部亞細亞地方への無線通信も開始せられ、同月十七日には印度セイロン島へも無線電信で電報が行くととなつた、また滿洲國とは七年末から朝鮮の清津を通じて新京、大阪間の通信を開始してゐるが、さらに八年六月一日から大阪、ハルビン間の無線電信開始によつて、大阪とハルビン、チチハル、ハイラル、マンチュリー方面との電報が三十分乃至一時間にスピード・アップせられ、南洋、台灣、樺太から北滿への電報も今後はすべてこの無線電報を経由せんとしてゐる。

日滿通信會社の設立

八年五月十五日滿洲國における日滿合弁通信會社の設立に關する協定がいよいよ兩國の批准書交換を了したので、外務省から協定書の内容が發表せられた、これによつて滿洲電信電話株式會社が設立の運びとなつたわけである、その大要は

會社の資本金は日本通貨五千万円とし、日滿合弁の株式會社とし、關東州、南滿洲鐵道附屬地および滿洲國の行政權の下にある地域において有線無線の電氣通信事業を經營し、兩

國政府ならびに國民または法人が所有する電氣通信施設をもつてそれぞれその出資に充てるものであるが、鐵道および航空事業に附帯するものならびに官署および警備専用のもは含まないことになつてゐるから、一般公衆通信用電信電話全部を經營することに成るわけである、日本からは東京通信局長前田直造氏が取締

ラヂオ界の一年

『非常時日本』の中繼

役として入社し經營に當る豫定、滿洲電信電話會社が如何なる施設によつて各都市間の通信聯絡をとるかはその興味をもつて見られてゐるが、日本とはすべての事情を異にするため、有線によらずすべて無線中繼によるものと見られてゐるから、無線電信電話の新機械を使用し、最新設備をなすこととなるだらう。

昭和七年から、俄然國際中繼に驚異的の活躍を示したわが放送界は、米國ロサンゼルスよりの「國際オリソニック大會」の國際放送に實感放送といふ新機軸を出し、中繼放送史上特筆すべき記録を残したが、さらに時恰も滿洲國獨立後の國際聯盟紛糾に直面したので、オリソニック實感放送に劇期的効果を擧げたアナウンサー松内則三氏を遠くジュネーヴに派し、十

一月廿一日より「聯盟放送」を行つて、わが國各全權の演説を國際中繼し、國論統一に多大の貢獻をしたとは、非常時日本のラヂオとして大書さるべきであらう、さらに「非常時日本」の放送として、この一年を賑はしたものは、滿洲國變に奮起せる國民の獻納飛行機および兵器の命名式實況中繼の多かつたことと、本庄、多門その他各將軍の凱旋歡迎状況をはじめ、武

藤全權の送別會實況およびその悲しき凱旋を迎へては全權の葬儀實況を中繼するなど、目まぐるしきまでに實況中繼に活躍したことである。

この間ロンドンの「世界經濟會議」席上より英帝の勅語を中繼放送して國際中繼にさらに躍進を見せ、内にあつては三元放送による東西高段者の團圓手合せ放送から八年七月一日にはAK、BK、CK三メーンステーションによるラヂオの近代魔術ともいふべき三元放送の實現となり、さらに富士山頂よりの實況中繼と、日本最初の空中放送——千葉縣谷津海岸における飛行機實況射撃實況放送を飛行機上より松内アナウンサーによつて決行し、放送技術上にも劇期的の進展を見せた。

かく放送機能を増進なく發揮する一方、八年六、七月に至つてBK、CKの二重放送開始に引續き、福井(FG)、濱松(DG)、徳島(XK)の小放送局が續々開局さ



れ、こゝに西日本の放送網はいよ  
いよ完成され、名實共に非常時日  
本のラヂオ陣を布いたことを特記  
して置かねばなるまい、次に昭和  
七年八月一日よりの主要事項を列  
記して置く

主なる放送記録

七年八月 七月卅一日より八月十五  
日まで、毎日午後零時より一時間づ  
つ、米國ロサンゼルスよりの中継で  
第十回國際オリビック大會の實感  
放送、AKより派遣の松内、河西、  
BKよりの島浦三アナウンサ活躍す  
▲大毎東日主催全國都市対抗野球大  
會(四月十九日、明治神宮球場より  
中継) ▲東京淺草區獻納防空兵器命  
名式および防空演習状況(六日隅田  
公園より中継) ▲献納裝甲自動車命  
名式状況(九日午前九時半より静岡  
市城東練兵場より中継) ▲南京放送  
の混信問題(十三日頃より福岡放送  
局と同一周波数の五十キロ放送のた  
め混信起り、日本百キロ放送説起  
る) ▲武蔵全權大使送別の夕(十四  
日、日比谷公會堂より中継)  
九月 オリビック選手歸朝實況放

送、四日出場選手先發隊一行、春洋  
丸で横濱入港と、八日秩父丸で第二  
隊歸朝情景を船内マイクおよび岸壁  
マイクより中継) ▲本社主催第二回  
四日本サイクルレース選手權大會實  
況(九日、甲子園より中継) ▲仲秋  
明月の夕(十五日、東京向島百草園  
より中継) ▲謝野野子女史選者の觀  
月短歌會と、高濱虚子氏選者の觀月  
俳句會を催し、即時披露で好評 ▲滿  
洲事變一周年記念放送と本庄中將歡  
迎放送(十八日)畫間に思ひ出の滿洲  
事變記念講演として、日滿連絡放送  
により現場中継の講演——關東軍將  
校および滿鐵關係者による柳條溝に  
おける鐵道破壞状況および北大營の  
戰跡、南嶺の激戦の追憶談を放送、  
夜間は日比谷公會堂より東京府、市  
商工會議所主催の本庄中將歡迎會狀  
況及び九段靖國神社能樂堂における  
愛國婦人會主催の遺族慰安會を中継  
十月 ラヂオ體操二回となる(一日  
より) ▲大東京祝賀放送(一日より  
十日間) ▲圖書館にラヂオセット  
を設備す(三日)大阪中之島、清水谷、  
阿波座、今宮の各圖書館に設備して  
好評

十一月 本社東日主催明治神宮前の  
日本國民歌謡會(一日、明治神宮前  
より中継) ▲陸軍特別大演習中継(十  
一、十二、十三日)特にBK發委で  
大衆作家直木三十五、三上於菟吉兩  
氏の觀戰座談會を演習地より實況中  
繼に入れて放送し好評 ▲ジユネー  
ゾの聯盟放送(廿一日より)毎朝六  
時三十分より三十分間、松内アウン  
サの紹介により、松岡、佐藤、長  
岡、松平の各全權が毎日交互に放送  
▲日本新聞特派員ジユネーゾより放  
送(廿九日)各全權の放送に次ぎ特派  
員の國際聯盟報連戰の放送あり、本  
社今尾特派員そのトップを飾る  
十二月 七月リレーの除夜の鐘(廿一  
日)中継線を遺憾なく利用し、軍調  
となつて來た除夜の鐘實況放送に新  
機軸を開く  
八月一月 時報にピアノ式自動報時  
機を使用(一日) ▲伊勢大廟より中継  
(一日)元旦放送の呼び物としてBK  
より二見ヶ浦の初日の出および大廟  
初詣の情景を描く ▲上海事變一周  
年記念の夕(廿八日) ▲多門中將、依  
田少將歡迎の夕(廿六日)兩將軍の實  
戰談で全國熱狂

二月 BK管絃樂團生る ▲東西高段  
者團拵手合二元放送(五日より毎週  
日曜日朝) ▲松岡全權の「わが決意」  
放送(二十一日ジユネーゾより)國際  
聯盟脱退前の國際中繼として國民の  
決意を喚起  
三月 BKアナウンサ五名を採用 ▲  
陸軍獻納飛行機および兵器命名式な  
らびに空地諸兵聯合記念演習(十日  
代々木練兵場より中継) ▲本社主催  
第十回全國選抜中等野球大會(甲子  
園より中継)  
四月 花と愛國の夕(一日より十日  
間)非常時日本を表徴する特輯プロ  
として毎夜の催し演藝、その中の一  
つ、三日鎌倉由比ヶ濱より放送野外  
劇「出陣」を市川九藏連中によつて中  
繼 ▲北條時宗六百五十年遠忌法要狀  
況(三日、鎌倉四覺寺より中継) ▲京  
城(DK)十キロ放送開始(廿七日) ▲  
松岡全權歸朝状況、淺間丸より第一  
中継(廿七日) ▲放送文藝展覽會集  
(十五日)  
五月 BK放送開始八周年記念放送  
(一日) ▲靖國神社大祭奉納演藝中繼  
(一日、九段能樂堂より) ▲新趣向の  
連續ラヂオ・ドラマ「ジャン・ツアル

ジャン(二日)より築地座友田基助一  
座で三日間) ▲新田義貞公の夕(八  
日) 義貞公六百年記念、市川染五  
郎、中村歌門一座の「身替り新田」と  
榎本芝水の琵琶「稻村ヶ崎」を放送  
六月 大阪國民會館中繼(十四日)、  
寶塚少女歌劇「ジャンヌ」の局放送 ▲  
放送文藝入選發表(十五日) ▲BK二  
重放送開始(二十六日)  
七月 三元放送(一日) (三都より諸  
る) ▲K永田秀次郎、BK下村宏、  
CK小山松壽の三氏が各局に於て同

場所にある如く語る ▲福井放送局  
(FG)開局(十三日) ▲濱松放送局  
(DG)開局(十九日) ▲徳島放送局  
(XK)開局(二十三日) ▲富士山頂上  
りの中繼(廿四日)午前四時より夜間  
に至る「富士山を仰ぐ一日」の放送で  
御來迎の模様より夜は講演 ▲ロンド  
ンより石井全權の放送(廿四日)  
八月 飛行機實射演習實況空中より  
中継(七日、千葉縣谷津海岸より)空  
中および地上の高射砲實射演習を中  
繼し防空演習中繼に新機軸を開く

從者中島郷之助特務曹長)の兩機が明  
野飛行場上空で戰闘射撃飛行訓練中五  
百メートルの上空で旋回射撃の剽那兩  
機の翼が接觸したため小川機は忽ち墜  
落み状態となつて降下、途中小川曹長  
は回復にあせつたやうであつたが遂に  
飛行場東方三重縣度會郡豐濱村大字野  
依地内水田に墜落惨死、中島機は翼を  
損傷したまゝ、辛うじて明野飛行場に着  
陸し中島特務曹長は奇蹟的に助かつた  
大本教の飛行場 大本教本部で  
は宣傳用の飛行機が必要とあつて飛行  
場を京都府船井郡胡麻郷村胡麻野原に  
設置と決定

飛降りて命拾ひ 七年九月二十  
一日朝陸軍空の超特急九二式戰闘機を  
テスト・パイロット秋田大尉が操縦、  
立川町上空で高等飛行中、發動機に故  
障を生じ飛行場に墜落、機體を粉砕し  
たが、秋田大尉は同機が約五百メー  
ルの上空で墜落状態となるや、直下の  
立川町本村地先の民家を避けるため飛  
行機を飛行場へ向けるとともに自分  
約五十メートルのところから落下傘で  
飛降り、傘は地上真近のところ、パツ  
と開き、立川町青梅線北側の桑畑に降  
下命拾ひした  
各務ヶ原民間飛行學校 岐阜縣  
稲葉郡蘇原村三浦野操備航空兵曹長野  
田金一氏は同村地内中仙道筋に格納庫  
を設け、川崎各務ヶ原飛行機工場を練  
習場として民間飛行學校を新設、七年  
十一月開校

航空界の一年

新記録續々出づ

一日 本一

東京、北海道間定期航空路試験  
飛行 日本航空輸送會社と逓信省  
の協力による東京、東北、北海道間航  
空輸送計畫が具體化し、新航路試験飛  
行は七年八月十四日舉行、フオッカー  
單葉八人乗旅客機「ひばり號」(小川飛  
行士操縦)は午前七時六分東京羽田飛

行場を出發、旭川に向ひ、十八日午前  
八時十分郵便物千二百點を積んで旭川  
練兵場離陸、同午後五時二十分無事羽  
田に歸還した  
空中衝突の奇蹟 七年八月二十  
一日朝八時半ごろ明野陸軍飛行學校甲  
式四型戰闘機七七七號(操縦者同校助教  
教官小川強曹長同戰闘機五四一號(操

竹プロペラ完成す 兵庫縣西宮  
市大井手町鶴田重藏君(三二)は輸入品  
のマホガニー製プロペラに代る竹製プロ  
ペラの研究を完成し、東大航空研究  
所で試験の結果優良なる旨公認された

久遠宮殿下御搭乗 海軍聯合演  
習に御参加中の久遠宮朝融王殿下に  
は、七年九月二十四日午前九時五十九  
分大阪水津川飛行場發上り第一便旅客  
機(鳥居飛行士操縦、佐藤機關士同乗)  
に召されて東京に向はせられ、同午後  
三時三十分羽田飛行場に御到着遊ば  
された、御搭乗の際は特に御姓名を用



ひさせられたが皇族方で定期航空便に御搭乗されたとはこれが最初である

オートジャイロ最初の試験 海軍では英國シーヴァ・オートジャイロ会社に注文した一台のオートジャイロが七月九日二十七日横濱に到着した

ス波航研所長引退 帝大航空研究所長工学博士斯波忠三郎男は停年のため七月三日帝大教授を引退したが、同じ理由で航研所長引退を希望し十月十日決定、後任は同所風洞部主任帝大教授和田小六博士

てある

青森飛行場完成 青森市外油川町青森飛行場完成、八年六月十一日竣工式

城崎、鳥取、松江間定期航空路 日本航空會社の城崎、松江間定期航空路は八年七月五日開始(毎週水曜日)

新大阪飛行場の起工式 大和川尻新大阪飛行場は豫算五百万円(敷地三十万坪)をもつて八年七月五日起工式

飛行機爆音抹殺の發明 東京淀橋區西大久保三ノ七機部檢三氏方馬原梅治君(二七)は學界の謎となつてゐた爆音の音源に対する解決から出發して約九割の爆音を消すことに成功、陸軍航空本部で技術部に招聘試験することとなつた

名古屋、金澤間定期航空路 新澤子の安藤飛行研究所の名古屋、片山津、金澤間定期飛行は七年八月二日から開始、毎週一往復

航空界の一年

月十五日滿洲國承認調印式の寫眞空中輸送のため午前十時十分新京發大阪に向け飛行の途についた大阪朝日新聞社ブスモス機の搭乗者一筆操縦士酒井憲次郎、機師土井桐庄平兩氏は北鮮上空から日本海上へ突進したが、つひに再びその雄姿を見ず、兩氏は鳥取縣東伯郡八橋沖合で遭難死せざるものと確認された

東京、札幌間三飛行場決定 東京、札幌間航空路使用の飛行場は仙台、青森、札幌の三市に決定

航空大氣豫報實施 航空大氣豫報は中央氣象台大阪支台が全國に率先して準備中のところ東京府山間二十ヶ所の氣象台觀測所と連絡協定成立、七月十一日一日から實施した

關西最初の學生飛行士 尼崎市宮内町名倉三郎(二五)(關西學院出身)同市西本町中川喜久造(二五)の兩君は七月十一日九日關西はじめての學生飛行操縦士試験に合格

國際高氣象觀測成功 過般オーストリアで開かれたイスブルック學術會議の申合せにもとづき、八日市飛行第三聯隊第一中隊松元少尉は七月十一日八日午後三時を期して瀧球寒観計

那同乗してゐた主計兵曹長阪上末太郎氏(三三)の姿が見えなくなつてゐるのを発見、エアポケットで落下の際身體が抜け出し一千メートルの高さから墜落惨死したと判明

滿洲訪問飛行 滿洲訪問空の使節、日本學生團の早大機(川上新太郎君操縦且代飛行士同乗)明大機(山内保三君操縦、佐藤飛行士同乗)は七月九日午前九時立川飛行場出發、大阪、太刀洗、京城、奉天を経て十六日午後一時二十二分新京に到着▲所澤飛行學校の所澤、新京間往復四、七六〇キロの長距離編隊飛行演習は七月十日八日廣瀬校長を總指揮官として八八式偵察機で三機づつ、三編隊に組織し、廣瀬校長以下十八名搭乗、二十七門の機關銃に各三百發づつ、の實弾を裝填して午前五時所澤を出發、十一日午後四時十五分新京飛行場に着陸

日滿航空運路開始 日滿航空運路は七月十一日朝大阪木津川飛行場出發の下り一便から開始した

朴敏元機墜死 八年八月八日午前八時ころ靜岡縣田方郡多賀村玄岳の東南山中に飛行機が墜落してゐるのを発見、取しらべたところ七日朝發機サル

を設備した甲式四型戰闘機を操縦、同飛行場上空で國際高氣象觀測を行ひその結果をわが國中央氣象台を経てイギリス、ギリニチ天文台に報告した、飛行機による國際氣象觀測ははじめてで世界高氣象觀測上貴重な資料だといはれる

生駒山空の燈台 航空燈台獻納會が生駒山頂鬼取山に建設したわが國國際航空路最初の航空燈台完成、七月十一日九日點燈試驗を行つた、光度三百万燭光、東は鈴鹿、西は姫路、北は京都、南は和歌山にいたる大空間を照射した

箱根山空の燈台 同じく箱根日金山頂空の燈台完成、七月十一月二十一日點燈式舉行、三百五十万燭光、十九里を照らす

戰闘機の滞空記録 八日市飛行第三聯隊では七月二十九日午前十時半から甲式四型戰闘機による無着陸最大限度野外飛行を高橋中尉、松元、古川兩少尉、加藤特務曹長、水本曹長の五氏によつて行ひ、沖の原飛行場を離陸、京阪神、淡路などを飛行、最高滞空時間は松元少尉の三時間五十五分従來同機による滞空記録三時間五十分

ムソン2A2型青燕號を操縦し、牛原東京市長その他のメッセージを積み日滿親善、在滿將士慰問のため東京新京間飛行の壯途に上り途中行方不明になつた女流飛行家朴敏元嬢の機體で、惨死體は朴嬢なること判明した

關東大防空演習 東京丸の内ビジネセンタを中心として半徑百キロにおよぶ東京の外郭神奈川、千葉、茨城、埼玉、栃木の一府五縣を包含する關東大防空演習は一千數百萬の國民總動員のもとに八年八月九日午前八時すぎから一舉首都をめざす敵の大編隊を東京から百キロ半徑の円周上で死守するといふ假想のもとに、小笠原上空かけての太平洋防空戦に、または夜間空中戦に盛大に行はれた

國産エンジンの發明 日本の航空工業界は優秀な航空機體は續々製出されてゐるが、肝腎の飛行機の心臓「發動機」はジュビター發動機を原型としたといはれる「壽號」のほか大部分は輸入品に待つてゐたが今度「偏心差動力内燃機」の發明がは、完成し専門家から世界的發明であると證明された發明者は一等飛行士徳島市徳島飛行學校長長山友象氏と同校發動機教官川田

のレコードを破つた 空軍創設廿五年 八年五月四日天皇陛下には立川の陸軍航空本部技術部に行幸、親しく皇國空軍の精銳をみそなはせられた、明治四十二年夏所澤に臨時軍用氣球研究會を創立して研究に着手して以來二十五年、滿洲、上海兩事變に精銳を誇つたわが空軍最初の光榮である

亞細亞航空學校 飯沼金太郎一等飛行士を校長とする亞細亞航空學校が東京洲崎飛行場に設立され、八年五月二十二日開校

飛行機墜落防止に貢獻 飛行機が墜落の危險に瀕した際これを防止しようといふ發明が岡山市下石井竹原恒太郎氏によつて殆んど完成された、それは物體の移動に伴ふ原動力を利用した飛行機墜落防止器で、これを模倣飛行機の尾側に裝置して實驗を重ねつひに成功したもので、この防止器は飛行中エンジンに故障を生じたり、氣流の關係で墜落の危險に陥つた際は自動的に活動を開始し、舵機と制動機を自然に操作して墜落途中に機體を常態にもどすとともに着陸の際には滑走を抑制し衝突を防ぐことができるようになつ

達人氏

一外 國一

北大西洋の新航空路 北大西洋定期航空路開拓のためドイツからアイスランドに飛行したドイツの飛行家グロナウ大尉は、一九三二年七月二十三日夜アイスランドからライキアウイクに飛行した、かくてドイツから米國にいたる北大西洋航空路の第一階梯を無事突破した

滯空新記録 無給油滯空新記録樹立のため一九三二年八月九日以來三たび飛んでゐた英國婦人飛行家ブルース夫人は、十一日午後二時英國滯空記録五十時間三十八分を破つたが、送油路の故障で午後七時つひに着陸、滯空時間合計五十四時間十三分、婦人記録および英國の新記録をつくる

グロナウ機日本訪問 ドイツの飛行家グロナウ大尉は三名は一九三二年七月二十二日大西洋を横断して米國に飛び、さらに北太平洋の濰洲を突破して根室から九月四日午後三時三十分釧路に到着、十八日名古屋へ飛び、二十一日鹿児島へ、かくて支那、インドを経て十一月九日ドイツ、アル



ナンライン飛行場に着水、世界商業空路を完成した

無着陸長距離飛行世界記録

一九三三年八月六日午前七時十五分、クルンクランウエル飛行場出発、ケーブタウンに向け長距離無着陸飛行の壮途に上つた英國空軍所屬ゲーフォード少佐ニコレット大尉操縦のフェアリー・ナビーア軍機は八日午前十時南緯十八度半の緯を通過して世界新記録を樹立し、さらに南下中燃料不足のため途中より引返し、同午後四時四十分西南アフリカのワルヴィス・ベイに着陸した、出発以来五十六時間二十五分、飛行距離五千三百二十一マイル、世界記録を破ること三百二十八マイル

浦羅、モスクワ間航空路

モスクワ間直通航空路はソヴィエト郵政政府で準備中のところ一九三二年十二月十五日から隔日輸送開始、モスクワまで三晝夜半

アクロン號墜落

米國海軍の跨りとした世界最大の飛行船アクロン號は一九三三年四月三日午後七時三十分根拠地レークハーストを出発、パニキヤット燈台沖二十マイルの海上に墜落、乗組員七十七名中死者七十四名、生存者ウイリ少佐は二名で死者中には海軍省航空局長モフエツト提督、海軍飛行隊長ベリ中佐、航空局長セル中佐、陸軍機務長メジュリ大佐などが数へられた、アクロン號は十八万一千立方米の硬式大飛行船で、ツエツベリン伯號よりはるかに大きく、この飛行船には発火も爆滅もせぬヘリウムガスを充填する新設備が施され、航機力は一萬マイルを超え、全長七百八十五フィート、船幅百廿二・九フィート、ガス容積六百五十万立方フィート、時速八十四マイルといふ優秀さで米國海軍はじまつて以来の痛恨事といはれた

イルス編の訪日飛行

フランス女流飛行家マリズ・イルス嬢は一九三三年四月一日朝六時ル・ブルジェ飛行場出発、訪日飛行の途に上り、インド、ハノイ、上海を経て同月十七日京城から一氣に東京に向ひ同日午後四時十八分羽田飛行場に到着、滞在一週間後再び歸郷の途についた

時速世界記録

イタリ海軍フラシスコ・アンデロ兵曹長は一九三三年四月十日水上飛行機で平均時速六百九十キロを出し、一九三一年スペイン、フォース大尉がつくつた時速六百

ルブリ機長長距離飛行成功

佛國飛行家コドス、ロツシ兩氏搭乗のルブリ機は一九三三年八月五日午前四時四十分（アメリカ東部標準時）ニューヨークから長距離飛行の途につき、大西洋を横切り歐洲大陸を横断、さらに小アジア上空に現はれ、アレツボから南下してレバノンの陸を越え、七日午後四時廿五分（グリニチ標準時）その東離ラクアの町に着陸した、距離五千八百九十三マイル半、飛行時間五十四時間四十分空前の大記録である

米支連絡航空路

米支合弁中國航空会社は「上海、漢口」、「上海、北平」の定期航路のほか米支連絡太平洋横断航空路をしきりに求めつゝあつたが、この航空路設定は滿洲國の成立により困難となつたので断念し、航路を南太平洋にもつとめ、その着陸地選定試験飛行のため米人操縦士をして一九三三年八月十二日午前五時上海發、福州汕頭等を経てマニラに飛行させた

五十五キロの世界記録を破つた

メーコン號處女航空

アクロン號のあとを繼ぐ米國海軍の巨艦メーコン號の處女航空は、一九三三年四月二十一日朝から船長ドルセル少佐の命令のもとに行はれた

エツツドルフ墜死

ドイツの女流飛行家マルガ・フオン・エツツドルフ嬢は一九三三年五月二十七日ベルリン出發、シヤム經獨逸連絡飛行の途に上り、二十八日午後六時十七分アレツボ（シリヤ）着陸の際過つて機體を大破重傷を負うて死亡した、昭和六年八月廿九日訪日飛行を行つたとがある

郵便機を巨船から發射

一九三三年六月二十二日午前一時四十五分、サザンブトンから八百二十一マイル沖の洋上で商船オイローバ號のカタバルトから發射された飛行機は、同十時十分すぎサザンブトンに郵便物の一部を下ろし、さらに午後四時ブレイメルハーフェンに到着、郵便局は三時間後ブレイメン市中に配達された、この結果郵便物輸送に三十八時間を節約し、米國からの郵便物は僅々四日でドイツに到着した

マターン機世界一周飛行

米國の有名な飛行家ジエームス・マターン氏は一九三三年六月三日午前四時二十分東京發「世紀の進歩號」を操縦してニューヨーク出發、世界一周飛行の壯途に上り、大西洋を横断、ノルウエーを経て五日午後三時五十分モスクワに着陸、六日午前一時廿分オムスクへ向けて千五百マイルを翔破、同午後一時オムスク着、七日午前一時十分チタに向ひ、八日午前ノヴォシビルスクを隔る六百キロのプロコピエフスクに不時着、九日午前七時廿分クラスノヤルスク着、同午後三時四十分イルクーツク西方ヘロイエ着、十一日午後三時十五分ハバロフスク着、十二日午後七時十五分アラスカのノームに向ひ北太平洋横断の途に上り、雨と寒冷に悩んで一旦引返し、十四日午後九時再びノームに向ひ暫し消息不明であつたが七月七日シベリアの最北端アナチル湖附近ノームの對岸に無事生存と判明

イタリ廿四機のシカゴ訪問

イタリ航空相バルボ將軍の率ゐる飛行機廿四機は一九三三年七月一日朝五時四十分イタリ、オルペテロ出發、大西洋横断シカゴ訪問編隊飛行の途につき、アムステルダム、北アイルランドの

放送局一覽表

局所名	所在地	呼出符號	空中線電周波數	放送開始年月
東京中	東京市芝區愛宕山公園一號地	JOAK	1100	大正四・七
長野	長野市城山公園地	JONK	1100	昭和六・三
静岡	静岡市市木	JOPK	1100	昭和六・三
新潟	新潟市地町通一番地字濱浦	JOQK	1100	昭和六・三
前橋	前橋市南曲輪町八六	JOBG	1100	昭和六・三
大阪中央	大阪市天王寺區上本町九丁目	JOBK	1100	昭和六・三
岡山	岡山市綱濱	JOOK	1100	昭和六・三
京都	京都市上京區竹屋町通千本東	JOXK	1100	昭和六・三
徳島	徳島市前川町字前川三〇ノ八	JOCK	1100	昭和六・三
名古屋	名古屋市西區南外堀町六ノ一	JOEK	1100	昭和六・三
中央	名古屋市西區南外堀町六ノ一	JOEK	1100	昭和六・三
金澤	金澤市殿町	JOJK	1100	昭和六・三
廣島	靜岡縣濱名郡蒲村字大浦	JODG	1100	昭和六・三
福井	福井市寶永上町一ノ一	JOFG	1100	昭和六・三
廣島	廣島市上流川町乙六五	JOEK	1100	昭和六・三
松江	松江市雜賀町字稻荷堀	JOTEK	1100	昭和六・三
高知	高知市江ノ口字泉分	JORK	1100	昭和六・三
熊本	熊本市城見町一	JOJK	1100	昭和六・三
福岡	福岡市因幡町一丁目	JOLK	1100	昭和六・三
小倉	小倉市日明	JOSK	1100	昭和六・三
長崎	長崎市西坂町七八	JOAG	1100	昭和六・三
仙台	仙台市北一番丁商業街	JOHK	1100	昭和六・三
秋田	秋田市龜ノ丁新町	JOJK	1100	昭和六・三
札幌	札幌市南一條西三丁目中島公園内	JOIK	1100	昭和六・三
旭川	旭川市五條通二十丁目二〇	JOOG	1100	昭和六・三



創立 明治二十五年四月  
 資本金 壹千萬元  
 積立金 壹千五百參拾餘萬圓

本社 東京市日本橋區通二丁目



# 日本火災保險株式會社

火災保險・海上保險  
 傷害保險・運送保險

## 支店

大阪・京都・神戸  
 名古屋・九州・仙台  
 横濱・廣島・金澤

代理店 全國到る處に在り

## 和服お裁縫に日の出カタン絲

日の出カタン絲は

引が強く、むらがなく、すべりがよくて縫ひ易く、糸卷付で卷かへしの手數ど、冗がはぶけ一個(ハミメートル)で單衣が五枚縫へます

# 日の出カタン絲



日の出カタン絲にはお裁縫になる布地にシツクリあふ様に色々の太さの糸が揃つて居ります是非布地にあつた番手(糸の太さの符合)をお選び下さい

用途	木綿物	用
例	瓦斯物・新銘仙類	三番
	銘仙・セル・モス類	四番
		五番

四十番・五十番には數十種の流行の、色糸があります

品製社會式株絲製國帝



運動競技界の一年

世界制覇の意気

野 球

東京六大学野球連盟戦

七年度秋季成績 八年度春季成績

Table with columns for team names (法政, 早慶, 立命, 帝立, 明法, 早慶) and statistics (勝, 率, 打, 失).

七年度秋季の六大学リーグ戦は前シーズンの早大の脱退問題で紛糾したあとをうけたが、早大の復帰と渡米した立教が...

四月十六日神宮球場に法立戦をもって火蓋を切った、結果は早大が慶應には敗れたが法、立、帝、明を破つて優勝し、慶應は法政に敗れたため早大との...

四月十六日神宮球場に法立戦をもって火蓋を切った、結果は早大が慶應には敗れたが法、立、帝、明を破つて優勝し、慶應は法政に敗れたため早大との...

第十回選抜中等野球大会岐阜商優勝

Table listing participants in the 10th All-Japan Secondary School Baseball Championship, including teams like 明石中, 岐阜商, 京大, etc.

關西六大学野球リーグ戦

Table showing statistics for the Kansai Six University Baseball League, including win/loss records and batting averages for various teams.

本社主催第十回全国選抜中等学校野球大会

Table listing participants in the 10th National Selected Secondary School Baseball Championship, including teams like 明石, 岐阜, 早慶, etc.

【東京】 打點安插盗塁球刺補失

Table listing statistics for various teams in Tokyo, including players like 眞野, 矢野, 藤井, etc.

重なる野球成績

外來チーム【七年度】▲ハワイ大学 法政新人4-2ハワイ大(七月十一日)...

運動競技界の一年—野球







運動競技界の一年—陸球

フタチウッド4シールズ▲ダブルス、1ダブリンズ、グレットヒル2アリスン、ヴァンリン、3ロット、シースズ▲女子シングルス1ヘレン・ヤコブソン2ハーバ夫人3カロリン・ハブコック4ベインタ夫人5クルイクシヤンク(以下略)

コート)シングルス決勝、藤倉(二)明大)6-38-166-12(東ク)佐藤(後)▲ダブルス決勝、西村山岸(慶應)6-36-116-4(早大)山岡吉川▲女子シングルス、林6-46-10瀧口▲同ダブルス、岡田瀧口6-16-3林ピアス▲混合ダブルス、吉原林嬢6-42-166-13佐藤(後)和田嬢

一九三三年度テニス・カツプ戦

Table showing tennis tournament results for 1933, including winners like 大▲同大27-1328-5 and 早大33-1512-16, and various match scores.

優勝チーム早大ライン。アツブと成績表

大▲同大27-1328-5神戸ラグビー▲早大33-1512-16法政▲慶應18-1022-10法政▲同大14-1012-10開学(以上七年十月中)



運動競技界の一年一覽

勝一關學專3-511-0開大豫科、早高10-028-4滿洲工專▲決勝一早高10-028-4滿洲工專

◆本社主催第十四回全國中等學校ラグビー大會 (八年一月三、五、七日南甲子園、京城師範優勝) ▲第一回戦一京城師8-520-0秋田工、神戸二中6-017-0日大二中、福岡中3-05-5鞍山中、天理中3-66-0京一商▲準決勝一京城師11-313-0神戸二中、天理中0-311-0福岡中▲決勝一京城師6-026-5天理中

◆早大ラグビー上海遠征成績 (全國制覇を遂げた早大は八年一月八日神戸出發上海へ遠征、同廿五日歸國) 早大5-188-13上海(二月十五日)早大5-019-0米國マリン(十八日)早大6-022-8全上海(廿一日)

◆第六回東西對抗 (八年一月五日神宮) 關東54(19-1035-6)16關西(慶早明慶早明慶早明慶早明) 治原垣野野華志本上下沖賀羽原田松西真大米都野木長荒島並

二、三、四月の重なる試合

開東OB3-1018-3全外人(二月十一日神宮) ▲全明治13-318-0全同大(三月廿六日南甲子園) ▲東西高校對抗(關西20-36-9關東(四月二日花園) ▲七人制ラグビー、高校の部決勝一甲南8-310-0成蹊、學部の部決勝一東大文學部10-55-3京大經濟(四月三日花園) ▲關東七人制ラグビー(四月九、十三、十六日上井草) 實業關決勝一東鐵13-06-0川崎第百銀行、中等校決勝一早實0-58-351-0玉川中▲大學高専決勝一明大20-018-0東商大

蹴球

◆東京カレッジリーグ(一部) (七年十月一日-十一月廿日神宮) 東大0-14-2一高▲早大1-03-0農大▲慶應2-110-0農大▲東大3-12-1文理大▲慶應3-011-1一高▲早大1-113-0文理大▲東大1-11-0農大▲早大1-011-0一高▲慶應2-114-3文理大▲早大1-011-2慶應▲一高1-001-1文理大▲文理大1-011-0農大▲早大4-011-0東大▲農大3-011-0一

高▲慶應3-021-0東大

早慶帝文農一試引得  
大體大理大高數分點  
●1222225419  
●1222224419  
●222224419  
●002224306  
●0002215113  
●0000225102  
●0001005011  
443200 數敗

表績成敗勝部一  
慶應 早大  
●1222225419  
●1222224419  
●222224419  
●002224306  
●0002215113  
●0000225102  
●0001005011  
443200 數敗

◆同成績早慶第一位決定再試合 (十月五日神宮)  
慶應5(2-113-1)2早大  
大取本松澤川村出原澤木井  
早(名川平野長中井立吉辰熊  
F W H B F B G K  
橋岡村部崎波崎近崎越藤  
市藤津塚崎岩大右岩塚藤  
慶市藤津塚崎岩大右岩塚藤  
◆東西學生リーグ優勝校對抗 (十二月十一日南甲子園) 慶應1-11-0京大

◆第十回全國高校大會 (八年一月一日-六日京都岡崎公園、六高優勝) ▲準決勝一松山0-03-0廣島、六高1-03-0早高▲決勝一六高2-1-0松山  
本社主催第十五回全國中等學校大會  
◆第二回東西對抗 (八年一月十二日神宮)

一三四

神戸一中優勝) ▲一回戦一天王寺師3-12須藤師、神戸一中4-0堀玉師、熊本師5-0松山中、愛知一師3-1富山師 ▲二回戦一青山師1-02-1修道中、京都師4-115-0京都師、愛知一師0-02-1熊本師、神戸一中5-115-0天王寺師▲準決勝一神戸一中1-02-0愛知一師、青山師2-00-1京都師▲決勝一神戸一中1-11-0青山師

◆第二回全國高商大會 (七年十二月廿九日石神井、關學高商部優勝) 一關西豫選(十二月廿四日大商大) 決勝、關學高商3-14-1神戸高商▲關東豫選(十二月廿五日石神井) 決勝、東商大豫科1-22-101-01-0大倉高商▲東西代表對抗一關學高商1-11-1一高▲東商大豫科

◆第三回全國高工大大會 (七年十二月廿日東工大、濱松高工大優勝) 一關東豫選決勝(十二月廿六日東工大) 濱松3-14-1山梨▲關西豫選決勝(十二月廿七、八日大工大) 名古屋7-12廣島▲東西代表對抗一濱松2-03-0名古屋

◆第二回東西對抗 (八年二月十二日神宮)  
決勝一東大27-1329-15早大  
◆第七回關西蹴球選手権 (八年四月廿七日から六日間、大阪YMCA) 一般決勝一京大21-1534-27關學▲中等校決勝一神戸三中27-2335-14神戸二中

關東3(3-000-2)2關西

學出大商學大學大出大  
關關京神關京關大關京  
邑野野谷西本崎下都深  
西永中六川山三日阿金  
F W H B F B G K  
大慶應慶應慶應慶應慶應  
東早慶慶慶慶慶慶慶慶慶  
池本村部崎波崎近崎越藤  
菊川津塚崎岩右立友井藤  
◆全國地方對抗選手権大會 (八年四月二、三日南甲子園、關東慶應ク優勝)  
關東(慶應ク)2-01-0京阪神(堺中ク)、關東(慶應ク)3-12-0東海(芳野ク)

ホツケー

重なる試合成績 【七年十月】全關東5-11全關西、京大6-4名醫大、全關東2-2全名古屋、開大1-0神戸外人、京大11-2開大、神戸外人2-12京大【十一月】神戸外人4-0三高、神戸外人1-0開學、駿台ク4-1一橋ク【十二月】早大5-2YMC A、全日本OB1-05-0全關西外人、明大3-1神戸外人、明大4-2關西選抜、慶應7-0神戸外人、慶應

籠球

◆第一回關西中等籠球 (七年九月十六、七、八日大阪YMCA) ▲決勝一京都師21-1843-20灘中  
◆第九回全國中等學校籠球選手権 (七年九月廿三日-廿六日、東京YMC

運動競技界の一年一覽

14-0開大ク【八年一月】神戸外人3-10關西ク、神戸外人3-0開大、法政3-1横濱外人、明大2-2横濱外人【二月】慶應OB3-2横濱外人【四月】横濱外人1-1神戸外人、慶應3-3名高商OB、關東OB2-2全外人、名高商6-4慶應、早大6-5名高商【五月】立教4-2慶應、名高商7-1三高、名高商2-0京大、名高商4-1開大、名高商4-2關西ク、關西ク2-1開大【六月】東商大6-1東大、一橋ク7-2東大OB  
◆全日本ホツケー選手権大會 (七年十一月廿三日、廿七日山山學校) ▲中等學校決勝一愛知商3-03-0慶應商工▲一般決勝一慶應2-04-1名古屋高商

◆第四回全國高校ホツケー大會 (七年十二月廿日から二日間、京大) ▲決勝一成城3-0台北

Table with columns for team names (e.g., Aその他, 13長野商, 1915新潟商) and numerical data representing scores or statistics.

決勝一東大27-1329-15早大  
◆第七回關西蹴球選手権 (八年四月廿七日から六日間、大阪YMCA) 一般決勝一京大21-1534-27關學▲中等校決勝一神戸三中27-2335-14神戸二中  
◆第三回全國高専蹴球選手権 (八年五月十二日-十五日(神宮外苑コート) 決勝一東高師31-1223-14成蹊高校  
◆第七回關西學生籠球 (八年五月十九、廿、廿一日、大阪YMCA) 決勝一京大27-2236-24關學  
◆延禧專門内地來成績 (八年四月廿九日-五月十二日) 東大38-36延禧、延禧31-30立教、延禧45-39慶應、延禧27-25早大、京大48-38延禧、延禧62-29同大、延禧54-51關學  
◆定期對校籠球試合 早大47-39關學、早大64-44關學(八年五月廿七、八日神戸YMCA) ▲慶應53-32開大、慶應71-17開大(同大阪YMCA)  
◆ハワイ大學蹴球來朝 (大日本蹴球協會招聘、八年四月廿九日-五月廿日、十七試合十四勝三敗) 布哇32-29明大、早大31-25布哇、布哇36-33立教、布哇52-39東商大、慶應35-31布哇、布哇34-33東大、布哇43-39新潟ク、布



運動競技界の一年―排球・スキー・スケート

排球
◇全日本排球選手権 (七年度、十月廿日芝罘公園) 男子の部、決勝、吳水雷ク21-14 21-18 京成師▲女子の部、決勝、愛知淑徳高女21-10 21-10 日體女子

排球

◇東京學生排球リーグ (七年十一月三日-廿日、芝罘公園) 一部東大、二部日體優勝
◇第一回關西學生排球リーグ (八年五月七日、十四日京一中コート) 神戸高商優勝
◇關東學生排球リーグ (八年五月廿日-十八日、芝罘公園) 一部日體、二部明大優勝
◇第九回關西排球選手権 (八年七月十六日、甲子園コート) 決勝-三神同好会21-16 21-15 大外語

スキー

◇第六回全國學生スキー選手権 (八年一月廿一、二日、飯山) 50斤(1)3時間53分20秒逸見(明大)▲18斤(1)1時間25分20秒黒田(北大)▲複合(1)▲50斤(長谷川)▲50斤(黒田)▲黒田(北大)▲純ジャンプ(1)33米5・36米(3)30斤(法政)▲32斤リレー(1)3時間12分22秒早大(清水、逸見、宇田、木越)▲各校得点(1)38點早大(2)27點北大(3)17點明大(4)12點法政(5)11點小樽高商(6)5點日大

高工(4)9點山形高校(5)3點秋田礦専、盛岡高農
◇第十一回全日本スキー選手権大會 (八年二月十、十一、十二日、札幌)
成年組 3時間52分30秒(清水、早大)
19斤 1時間33分24秒 廣島(青森林友)
ジャンプ 139點(47米・51米) 伊黒(北大)
複合 243點 坪川(信門)
32斤リレー 2時間34分29秒(二ツ山、坪川、宇田、清水)

スケート

少年組 1時間28分35秒 關戸(小樽商)
135點(43米・45米5) 佐々木(大泊中)
264點2 關戸(小樽商)
269點5 富田(札幌NS)
2時間34分29秒(二ツ山、坪川、宇田、清水)

◇第八回全國學生氷上選手権 (八年一月三日-八日、盛岡高松池) 五百米49秒濱英(明大)▲千五百米2分46秒2崔(明大)▲五千米9分51秒2崔(明大)▲一萬米21分21秒6金(明大)▲二千米リレー3分26秒明大▲フイギユア片山(關學)▲ホッケイ慶應2-0明大▲(1)57點明大(2)26點早大(3)9點慶應
◇第三回全國中等學校氷上選手権 (七年十二月廿九、卅日盛岡高松池) (1)43點5苦小牧工業(2)41點諏訪堂糸(3)38點5八戸商(4)1點北海中
◇第四回全日本氷上選手権 (八年一月廿一、二日、山王リンクおよび廿七八、九日日光リンクフイギユア(1)スクリル88點3フリー88點4(PN6)片山(關學)▲五百米48秒(日本タイ記録)▲千五百米2分33秒6(日本新記録)河村(滿洲)▲一萬米19分4秒1(日本新記録)(甲信)▲アイス・ホッケイ早大1-0 0-0 0-0 苦小牧
◇第一回東西對抗フイギユア (八年四月二、三日、朝日ビルリンク) 27-27 關東優勝、(1)片山(關學) 188點

漕艇

55(PN3)
◇第一回早慶アイス・ホッケイ (八年二月五日、日光) 慶應0-0 2-0 1-1 早大
◇第十回全國中等學校漕艇 (七年八月七日、大津石場千五百米) (1)4分53秒6 關西師(2)大津商(差三艇身)
◇第五回全日本選手権漕艇 (七年九月廿五日、瀬田川二千米) エイト5分30秒8日大▲フオア6分11秒日大▲スカル一般の部6分26秒8、バーマン(關西)
◇第十一回關東インタカレヂ (七年九月十七、八日、隅田川二千米) フオア8分2秒日大▲ロンドン杯7分12秒東海大専▲秩父宮賜杯エイト6分54秒日大
◇第四回早慶對抗漕艇 (八年四月廿九日、隅田川三千米) 1慶應9分55秒(2)早大(差カンバス)

拳闘

◇東京六大學拳闘リーグ (七年九月十六日-十月卅一日、日比谷公會堂) 專修6-1 3日大▲明大7-2 慶應▲早

大分(法政)▲法政の引分(日)大分大引分(法政)▲早大8-1 慶應▲日大5-4 慶應▲早大引分(日)大分大引分(法政)▲早大9-0 日大▲專修7-2 日大▲明大6-1 3 早大▲慶應引分(法政)▲明大五戦五勝で優勝▲個人優勝者フライ谷口(早大)パンタム橋岡(法政)フエザ高橋(明大)ライト齋藤(專修)ウエルタ平林(明大)
◇第七回全日本アマチュア拳闘選手権 (七年十二月十日、日比谷公會堂) フライ久保(中部)判定(關東)齋藤▲パンタム青木(關東)2 KO(中部)鈴木▲フエザ中村(關東)判定(中部)近藤▲ライト岩倉(關東)判定(中部)金▲ウエルタ三好(關東)1 KO(中部)小野田▲ミドル林(關東)2 KO(中部)堀田
◇東日後援第一回全日本アマチュア東西對抗拳闘 (八年一月廿三日、日比谷) 關東8-0 關西▲第一回大會(八年一月廿九日、甲子園) 關東7-5 關西

定)ユイグ(佛)▲ラファエル(佛)判定(日本)白田▲ブラドネル(佛)判定(日本)服部▲甲子園、廿四日)ユイグ(佛)引分(日)高津▲ブラドネル(佛)TKO(日)松岡▲ラファエル(佛)引分(日)野口▲伊藤▲ラファエル(佛)判定(日)佐藤▲ブラドネル(佛)引分(日)堀口▲横濱、七月十日)服部(日)反則(佛)ユイグ▲ラファエル(佛)判定(日)野口▲ブラドネル(佛)引分(日)橋本
◇全日本學生對一般拳闘 (八年七月十二日、日比谷) ムイグ引分

馬術

◇第四回全日本學生馬術選手権 (七年八月三日習志野) 藤野(東海大)優勝
◇第五回全日本學生馬術選手権 (八年七月十六日習志野) 龍江(慶應)優勝

ゴルフ

◇第二回關西プロ・ゴルフ (七年九月十四日、茨木) 宮本(茨木) 1 アツツ(廣野)村木
◇全日本プロ・ゴルフ (七年十月三、四、五日、猪名川) モンテス(北島) 4 (3) 鶴尾(森岡)

相撲

◇關東プロ・ゴルフ (八年三月廿日) 震ヶ關中村(藤澤)優勝
◇關西オープン・ゴルフ選手権 (八年五月廿一日、茨木、36メダル・ブレ) 戸田(廣野) 38・35 41・38 (152)
◇全日本アマチュア・ゴルフ選手権 (八年六月二日36メダルブレ) 廣野フアイナル錦島5エンドラ3成宮
◇第七回東西アマチュア對抗ゴルフ (八年五月廿九、卅日廣野) 女子-關東引分(關西)男子-關東8-5 關西
本社主催第十四回全國中等學校相撲大會
(七年十月十六、七日、大濱) 團體決勝-長崎師2-1 高知農▲個人-川澤(高知農)つきたふし(和歌山師)背古
◇本社主催第十四回全國學生相撲大會 (七年十一月五、六日、大濱) 團體決勝-明大5-0 日大▲個人-狩野(大正大)つりだし(關學)木村
◇本社主催第九回東西學生相撲對抗 (七年十一月七日、大濱) 東軍51-30 西軍▲個人、大濱(明大)つりだし(明大)保科
◇東日主催第一回關東學生選抜相撲



運動競技界の一年—柔道・剣道・サイクル

七年十一月廿六、七日、神宮(1)明大七勝(2)早大六勝(3)日大五勝(以下略)

大日本相撲協會四番附

Table of sumo tournament results with columns for location (東, 西), date (春, 夏), and names of participants and winners.

第十四回開東學生相撲大會 (八年五月廿九、卅日) 團體決勝—東醫4-1日大▲個人—橘(東醫)おしたし(拓大)佐藤

柔道

第三回全日本柔道選手権大會 (七年十月十八、九日、日比谷音楽堂) 一般の部—飯山(東京、壯年前期)...

剣道

本社後援第五回全日本學生劍道大會 (七年十月卅日) 大阪中央公會堂

サイクル

本社主催第二回西日本サイクル選手権大會 (七年九月九、十、十一日、南甲子園)

陸上競技

第七年度下半期 第十八回全國中等學校選手権 (八月廿七、八日) 南甲子園 中等部—23點

一九三二年度公認最高記録

Table of athletic records for 1932, listing events like 100m, 200m, 400m, 800m, 1500m, 5000m, 10000m, 20000m, 50000m, 100000m, 500m, 1000m, 2000m, 5000m, 10000m, 20000m, 50000m, 100000m, 500m, 1000m, 2000m, 5000m, 10000m, 20000m, 50000m, 100000m.

運動競技界の一年—陸上競技



運動競技界の一年—水上競技

Table of athletic records for various events including 鐵種投 (Iron Shot), 五種 (Pentathlon), 四百米 (400m), 八百米 (800m), and 千六百米 (1600m). Lists names like 長尾明大 and 住吉早太.

女子の部

Table of athletic records for women's events including 五十米 (50m), 六十米 (60m), 一百米 (100m), 二百米 (200m), 四百米 (400m), 八百米 (800m), 一千六百米 (1600m), 四百米 (400m), 八百米 (800m), and 一千六百米 (1600m). Lists names like 人見大毎 and 渡邊名高女.

一四〇

水上競技

【八年度上半期】
第六回關東中等學校選手権 (五月七日)
第七日神宮 中學部 (1) 32點木更津中
師範部 (1) 55點濱松師範中等新記録一五千米16分7秒6常松(福島)
第六回關西中等學校選手権 (五月六、七日)
師範部 (1) 70點京都師範
第十一回早大對慶應 (五月六日)
早大40-17慶應
第六回日本學生對校選手権 (五月廿七、廿八日)
南甲子園 (1) 93點早大(2) 86點文理大(3) 42點慶應(以下略)
日本新記録一、二百米21秒2
吉岡(文理大)高階14秒9清水(早大)
第二回一般對學生競技 (六月十一日)
神宮 學生67點、34點一般
日本新記録一中障55秒7福井(松江中)
第六回關東學生對校選手権 (六月十七、十八日)
上井草(日本新記録)六千米17分20秒中央(黒澤、田中、村社、栗本)
▲五種(吉岡)25吉住(明)
本社後援東京大阪間長距離 (六月九日)
十八日 (1) 47時間16分55秒5
松本(東京) (2) 51時間59分49秒山内(大分) (3) 53時間35分36秒5高橋(東)

一九三二年度水上競技公認最高記録表

Table of recognized highest records for aquatic sports in 1932, categorized by distance (五十米 to 千五百米) and gender (男子, 女子).

同前女子水上競技公認最高記録表

Table of recognized highest records for aquatic sports in women, categorized by distance (五十米 to 千五百米).

運動競技界の一年—水上競技



運動競技界の一年—水上競技

【八年度上季期】

◇第三回台北國際對抗水上競技 (五月十三、四、五日、台北東門プール) 台灣36-27比島

◇第七回早大對慶應水上競技 (六月十一日、神宮プール) 早大34-5慶應

▲世界・日本新記録—二百米平泳2分44秒2小池(慶應)

◇第十回早大對關學水上競技 (六月廿五日、神宮プール) 早大13-16關學

▲世界・日本新記録—八百米10分8秒6牧野(早大)

◇第六回全國學生水球リーグ (五月十三日—六月十一日、神宮プール)(1) 六戦六勝早大(2) 六戦五勝慶應(3) 六戦四勝立教(以下略)

◇全日本水上競技選手権 (八月十二、三、四日、神宮プール) 世界日本新記録—二百米2分13秒遊佐(日大)三百米3分33秒牧野(稻泳會)四百米4分46秒4牧野(稻泳會)千米12分42秒6北村(高知商)▲日本新記録—千五百米19分8秒北村(高知商)百米平泳1分14秒8小池(沼津商)二百米背泳2分35秒8清川(東商大)女子二百米2分48秒2小島(船山女)女子四百米6分0秒4守岡(茨木水泳會)

◇國際水上競技聯盟世界新記録公認

(六月一、二日、パリで發表) 男子一百米平泳1分13秒お上ひ1分12秒4カルトン(佛、八年一月)二百米平泳2分44秒スペイン(米、七年四月)2分42秒

アルプス登山者

昭和七年度の總決算

我國山岳界の王座を占める北アルプスを中心とする信州山岳への昭和七年登山者總決算は長野縣保安課で取纏めた登山者数は男子十八万一千二百二十三人、女子四万八千七百七十四人、合計二十二万九千三百九十七人に達し、前年に比すると實に三万三千七百五十九人増加し世の景氣に關係なく山への憧れはアルピニストに強い魅惑となつて迫り正に登山黄金時代を物語つてゐる、これに反し遭難は激減し前年より約二百件減の三百九十七件(三百七十件は發病)でこれは同年の天候が順調であつたためであると思われる、しかして人氣の王座は上高地で實に四万九千

6カルトン(佛、八年二月)四百米背泳5分41秒8バーフォード(英、八年三月)▲女子一百米平泳1分25秒8ヤコブセン(丁株、八年四月)四百米平泳6分31秒4カスティン(和、七年十二

月)五百米平泳8分12秒カスティン(和七年十一月)

◇五百米自由形世界新記録 (六月)5分58秒をジャック・メデイカ(ワシントン大學)がつくる

米人の見た世界一

(一九三二年度)

- 【1】ドロシー・ポイントン(2)
- 【2】オリンピック高飛込の優勝【2】ミルドレッド・デイドリクソン(1)
- 【3】女子ハードルおよび槍投でオリムピックの覇者【3】ヴァン・ウキ(2)米國女子ゴルフ選手権を獲得【4】ヘレン・ジャコブス(2)米國女子庭球界の覇者【5】ハリリー・ニューマン(ミシガン大學)全米のベストワンに擧げらる【6】エディ・ト

ラン陸上競技短距離界の王者【7】

バーグー・キング(3)三二年度ケンタッキー・ダービー競馬の優勝馬【8】ジャック・シャキー一世界重量級拳闘選手権保持者【9】ジミー・フォックス(費府)アスレチックス(一擧手)全米野球選手中の最高殊勲者として選ばれる【10】ロックス・サンマール(ウイル全米アマチュアゴルフ選手権保持者【11】フレッド・フレイム五百ヤード自動車競走の覇者【12】北村久壽雄(日本)水泳千五百ヤード自由形の第一人者【13】ジョン・サラゼン(英米オ1)ブン・ゴルフ選手権獲得【14】ガー・ウツド新艇ミス・アメリカ十世號で時速一二四・九一ノの世界記録を出す【15】加州大學エイト・クルーオリムピックに優勝



運動具は丸善印を

大坂市東區淡路三丁目  
丸善運動具店  
電話本局三三〇七三番

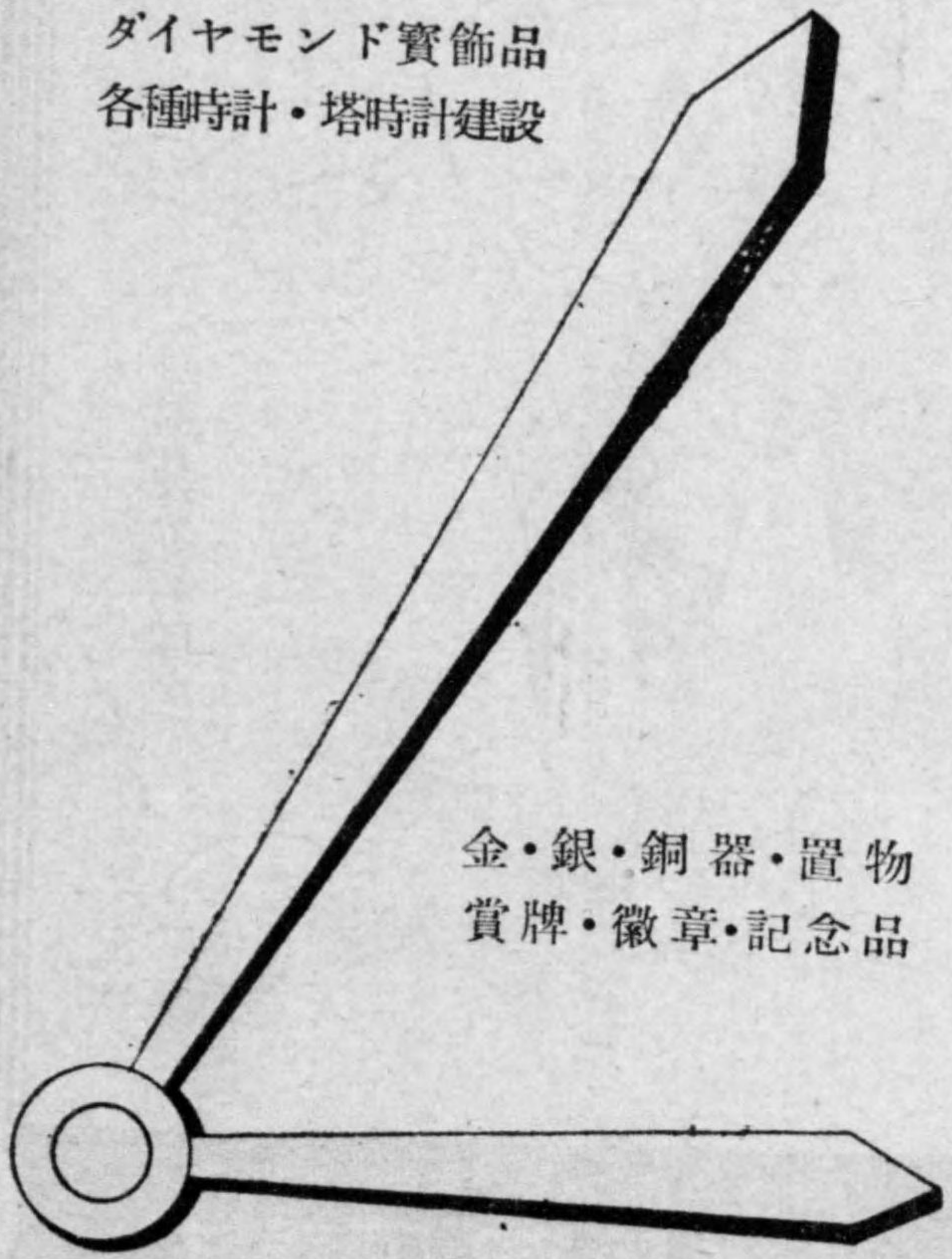
東京市京橋區銀座二丁目  
丸善運動具店  
電話本局一〇七三番

「毎日年鑑」廣告





ダイヤモンド寶飾品  
各種時計・塔時計建設



金・銀・銅器・置物  
賞牌・徽章・記念品

生駒時計店

大阪市堺筋平野町角  
電話本局 901. 902. 903. 845. 4716 番

### 婦人界の一年

## 結婚解消、自殺、情死

七年下半期から八年上半期へかけて最も世間の注意を喚起した事件といへば、鳥瀧博士令嬢によつて一石を投ぜられた結婚解消事件および三原山、大磯を舞台として頻々として行はれた自殺情死の流行であらう。しかし、これ等については別に詳しく記すところがあるので、こゝには同期間における重なる婦人界の動向を記すことにしよう

### 日満女性使節の交換

滿洲國の少女使節一行六名は日本少女に贈る郵摺のメッセージを携へ、七年六月十七日新京を出発し、東京、大阪、京都で日本少女たちと交歓滞在三週間の後歸國したが、これと殆ど時を同じうして、滿洲國婦人馬士傑、干若蘭兩嬢を加へた滿洲協和會の滿洲國

### 婦人界の一年

承認促進使節も六月末來朝、大いに彼の女性國民外交の實をあげた、これに對し日本からも八月五月、松平俊子女史附添で人形使節が渡滿した

### 世界の檢舞台に番出す

昭和七年八月、ロサンゼルスで開かれたオリンピック大會にはわが國からも多數の女子選手が出場したが、陸上競技においては眞保正子嬢が槍投げに三等を得、村岡、中西、土倉、渡邊四嬢が四百米權走に五着で入賞して合計五點を獲得し、世界において第七位を占め、水上競技においても前畑文子嬢が二百米平泳に二等を取りまた四百米權泳に五着、鎌倉悦子嬢が高飛込に六等に入り合計七點を獲得し世界第五位を得たのは多とすべきである

### 炭坑婦の深夜業禁止

炭礦における女子および十六歳未満

の少年労働者の深夜業ならびに坑内労働禁止の改正規定は七年八月卅一日をもつて二ヶ年の猶豫期間を終り九月一日から實施された、これにより深夜業および坑内労働から解放される女子と少年は多少の除外例者はあるが約六万人に達する

### 男女共學の主張

近來、各大學では官公私立とも男女共學を許してゐるのに、専門學校中には美術學校の如くまだこれを許してゐないのは不合理だといふので八年五月開會の高華師範學校長(音楽、美術兩校を含む)會議で問題となり、結局小學校から大學専門校まで縱斷して男女平等に門戸を開放すべきだといふに一致し、教育制度調査會に提案することとなつた

### 市會の淨化運動

八年春、東京市會の改選に當り、婦人市政淨化聯盟の人々は清職事件の被害を市會に送らぬやう宣傳に努め、かなりの成果を収めたが、新市會成立とともに「市吏員中より清職者を出すな」「吏員の任免に市議の容喙を許すな」「市議の大名旅行廢止」「婦人方面委員

の増加を新市長に要求した

### 女子共産黨員

第三次共産黨事件の被告にインテリ女性の意外に多く混つてゐることが世間の注目を惹いた、就中、黨員獲得の一方としてエロ班なるものが組織され、幹部の運動を輔佐するためにハウスキーパーとしての婦人の任務が規定されてゐるなどは世間を驚かした、彼女等は多くは良家の、そして教養の高い女性でその数は東京だけでも檢査數六百八十七名中百七名、起訴數八十二名中十一名、釋放數三百五十四名中六十一名、取調べ中のも二百卅八名中卅四名を算した、右の中でも小泊烈(京都女專出身)の如きは女性オルグとして働いてゐたものである

### 國家社會婦人同盟

國家社會主義の立場を守る無産婦人によつて日本國家社會婦人同盟が組織され、七年七月十日、東京で結成式を擧げた、重なる幹部は赤松克麿夫人明子、小池四郎夫人等、「一君万民の國民精神に本つき捧取なき新日本の建設を期す」といふ綱領を決議した、なほ一方中間左翼の方でも、社會大衆黨



の成立に刺激されて無産婦人同盟と社  
會民衆婦人同盟の合同が成立し八月廿  
七日結成大会を擧げた、委員長赤松常  
子、書記長は堀真柄、また中間左翼分  
子の養成機關である大阪労働學校の改  
築費として森戸辰男氏夫人が八月一月  
實家から貰つた遺産一万円をポンと投  
出した

國防婦人會の興隆

滿洲事變に刺激されて七年三月、大  
阪で結成された國防婦人會は漸次全國  
的に波及し同年八月には東京に日本國  
防婦人會本部を設置する運びとなり、  
全國において多数の會員を得たが百貨  
店の賣子や藝妓などもこれに入會して  
國家總動員ぶりを見せた、これと直接  
の關係はないが、八年四月、大阪清水  
谷高女でムソリーニ氏から贈られた寫  
眞を中心とした集りが行はれたり、同  
月、大阪帝國女子專科で軍事教練が實  
施されたなど、ファシズムの女性に對  
する進出が目立つた

箱の島に自由

時代の波は遊廓の黒板塀の外まで押  
寄せて傳統の夢も醒めようとしてゐ  
る、大江戸の傳統を誇る吉原ですら娼

妓の自由廢業を防止するために年々數  
万円を要するといふ始末で、同廓の三  
業組合有志はつひに一大決心をもつて  
公娼制度から私娼制度へ、貸座敷から  
乙種飲酒店に轉向しようとする(目論見  
るに至つた程である、かうした情勢に  
動かされたか、その筋では娼妓取締規  
則第七條において禁止してあつた娼妓  
の外出を、八年五月廿三日の官報で許  
すこととした、これによつて娼妓は一  
警察官署の許可を受けることなしに  
自由外出が認められたわけである

廢娼運動の進展

わが國に廢娼運動が起つてからこゝ  
に五十年、一縣では廢娼が實行され、  
九縣では廢娼決議または意見書の通過  
を見たが、七年十二月には岩手、宮崎  
兩縣において廢娼案が縣會を通過し、  
廢娼決議は十一縣となつた

佛敎團の廢娼運動

從來、基督教婦人の專賣特許の如く  
思はれてゐた廢娼運動の一翼に佛敎團  
體も参加するようになった、すなはち、  
七年十月廿一日、佛敎聯合會が決議を  
したもので十三宗、五十六派、七万ヶ

寺が眞に腰を入れて乗出すこととなれ  
ば、あるひは箱袖一觸か

女給稅反對運動

大阪府および東京府では女給稅を徵  
收することとしたが、何がさてカフエ  
の黄金時代もすでに去つた今日、往年  
の如く千円のチップどころか、十円の  
チップも容易に女給さんの懐に入ら  
ぬ今日、とてもたまらぬとて反對運動  
を起した、東京でも二月一日から「女  
給」といふ名が「從業婦」と變つた

自殺、心中の流行

三原山の女學生の自殺や、大蔵の「天  
國の戀」心中が世の男女を誘ひかけた  
か、最近一ヶ月ほど自殺や心中の頻發  
したことはあるまい、こゝにその有名  
なものを層別掲げると  
七年七月、ピアニスト近藤氏と美妓  
(心中)、勝伯と愛妾(心中)▲十二月  
月古谷博士と女醫(心中)▲八月二月  
櫻内辰郎代議士合娼(自殺)▲三月  
朝鮮歌手李アリスと學生(心中)▲四  
月、日活女優妹尾マツ(自殺)▲大内暢  
三夫人(同)福本和夫の愛人星野幸子  
と泰陽家(心中未遂)木村警男湯伯と  
女給(心中)、横山健堂夫人(自殺)▲

五月 關大學生と樟葉高女生(心中)  
▲六月 哥澤芝金の夫(自殺)、未來  
の女博士立野あき(自殺)

以上はその主なるものであるが、有  
名でないものを加へると、その數は夥  
しいものがある。現に中央社會事業協  
會で昭和五年七月から七年六月まで二  
ヶ年間の全國的調査によると親子心中  
の數は四百九十三件で、その人員は千  
四百九十九人(父母五百九十八人、こど  
も八百廿一人)である、原因は勿論生  
活難が三割を占め、家庭不和、病苦、  
精神異常、事業失敗、舅姑の虐待、親  
の死その他の順序で、手段は身投げが最  
も多く、絞殺、及物、藥死、劇薬、ピ  
ストル、銃火藥等の類だ、季節は春の  
三四五月が最も多く、これに反し十一  
月は最も少い、心中する親の年齢は廿  
六―三十六歳が半数で、三十五―四十  
五歳がこれに次ぐ、親の性別は父の二  
百人に對し母は三百九十人、どう  
しても母親の方が多い、同協會ではこ  
れが防止のため保護事業を企て、ある

制服の母など

心中や情死ほど世間の注目を惹きは  
しなかつたが、冒頭に記した島淵博士

令嬢の結婚解消に次で、八年三月には  
東京文理大副手新夫人が結婚式翌日家  
出した事件や、八年五月、奈良の一女  
學生が修學旅行中に分焼した「制服の  
母」事件や、その他變新事件、墮胎事  
件等々、新聞の三面は女性を中心にし  
て渦を巻いた

職業婦人と和装

七年十二月十六日東京白木屋四階か  
ら發火して同階以上は殆んど全焼の厄  
に遭つたが、近代高層建築の犠牲とな  
つた女賣子等も多く世間のセンセーシ  
ョンを惹起した、その中でも救命綱を  
たよりに地上に向つて下降し來つた一  
女賣子が街頭から湧起つた喝采に思は  
ず亂れてゐた襦を正さんとして手をは  
づし、つひに一命を失つたといふ悲む  
べき出来事があつて、今更の如く危急  
の場合における和装の不完全が唱道さ  
れ、少くとも職業婦人はドレスをか  
らだから離してならぬことが世人の頭  
に印象された

學界と文壇

學界方面では七年六月八日附で辻村  
みちよ女史(四十五歳)が全國最初の女

婦人界の一年

農學博士になつた、女史の博士論文は  
お茶の研究で十年にわたる苦心の結果  
である、しかし英國のポンドフィールド  
女労働大臣に次で、八年二月米國でも  
パーキンス女史が労働局長に任命され  
た今日、女博士もさう不思議ではない、  
文壇では「放浪記」の林美美子さんがバ  
リの屋根の下の生活にも倦きたのか七  
年六月、機名丸でヒョッコリ故國へ歸  
り、入代つて武林文子さんが八年春、  
愛兒と夫君のゐるパリへ旅立つた、ま  
た自由學園長羽仁もと子女史も歐米の  
教育を視察して十二月歸朝した、その  
ほか、谷崎潤一郎、吉井勇兩氏夫妻の  
別居が文壇雀の話題となつた

音楽舞踊方面

映畫演藝方面では、吉野作造博士の  
愛嬌文子さんが新派俳優を志して花柳  
草太郎の門下に入り、六月六日花柳壽  
美社中の舞踊會に初のデビューをし  
た、また歸朝中だつた聲樂家三浦環女  
史は、亡夫三浦政太郎氏の墓前に哀切  
の唄をうたつて間もなく、七月末あわ  
たしくも故國を去つてさすらひの唄  
の旅にアメリカに向つた、これと入代  
りにパリから新歸朝の原智恵子嬢は八

婦人運動界

婦人運動方面では久しい前からの婦  
運獲得運動の闘士として知られてゐた  
阪本直榮女史が婦運獲得同盟から統制

年二月またアメリカから始めて母國の  
土を踏んだ日本のジョセフィンペーカ  
ー川如女子嬢も同月、いづれも故國に  
おける最初のデビューをした、同じく  
歸朝中の聲樂家藤原義江氏は探し求め  
てゐた母親保延きく子さん(五六)に廿  
三年ぶりで劇的對面をした、寶塚少女  
歌劇では七年八月、田嶋園子が園田時  
彦の元走り、九月高浪喜代子が柳家  
三進松と結婚、映畫女優で鳴らした高  
島愛子嬢は七年十月賀川豊彦氏の元で  
田園生活に入つたりして更生の生活を  
つゞけてゐたがさらに一轉して百貨店  
の賣子となつた、また舞踊界では二組  
の變り種を迎へた、一人は騎井前滿洲  
國參議の令嬢騎井滿洲子さんと藤澤靜  
枝の門に入り、他の一組は高橋義相の  
令孫元子さん(三三)―藤間勲十郎門下  
の逸才―と共にその妹さんの立子(一  
三)正子(一一)の二人がはじめて大阪  
の舞台で脚光を浴びたことだ

物故せる人々

有名な夫人で鬼籍に入つた人を受け  
ると、同志社の創立者新島襄夫人が七  
年六月に、尾崎行雄氏夫人テオドラさ  
んが十二月廿九日ロンドンで、山本權  
兵衛伯夫人、前田判定子夫人が八年三  
月に、片岡直温夫人、徳川實枝子の方  
が四月、大隈熊子刀自が五月、いづれ  
も逝去した



社會事業の一年

個體より聯合體に

天恩優渥

豊きあたりでは天災地變のあることに少からざる御内帑金を下賜せられ困窮せる民衆を慰めさせらるるを常とするが七年下半年より八年上半年にかけて特に御救恤の御沙汰の頻々としてあつたことはまことに感激に堪へざるどころである、即ち七年八月には北海道地方の水害のため金八万円、同十月廿二日には石川縣小松町大火のため金一封を、同十一月十四日には關東地方暴風雨のため金一封を、同十二月には東京白木屋および深川富川町労働アパート出火のため破格の恩召をもつて金一封を下賜八年三月三日三陸地方震災の甚大なるを聞召されては侍従を御差遣相成るとともに金一封を賜はり、

なほ罹災重病者及び老幼孤獨者には特に皇后陛下より綿ネルを御下賜された、また罹災者に對する御救恤以外では上記北海道の水害に伴ひ同道の社會事業團體の活動不振に陥りつゝあるを御愛慮遊ばされ七年十一月廿九日廿六團體に對し御補助金一封づゝを賜つたさらに十二月三日例年の如く歳末に際して帝都の生活窮迫者のため金二万円を、また同廿三日全國の優良私設社會事業團體廿四團體に對し七万二千元を下賜された、また例年の如く二月十一日の紀元節には全國の優良社會事業團體七百四團體に對し獎勵金二十万円を下賜相成つた、なほ恩賜財團慶福會もこの日をトシ二百十九團體に助成金十二万二千七百円を交附し

もつて七年十月十九日金一千元を中央社會事業協會に、また十二月三日には帝都の極貧病者の身の上に御憐憫を垂れさせ給ひ救濟事業費補助として金一万円を下賜され、さらに同十五日には濟生會、福田會、慈惠會、赤十字病院の入院患者に對し反物、裁縫料を御下賜になつた

癩患者の感戴

皇太后陛下には常に救濟事業に對し特別の恩召を垂れさせ給ふが、昭和五年度以來の繼續賜金として廿三万円を下賜され、七年度も十一月十日、草津、神山、熊本、身延、東京の各私設療養所に約二万円を下賜されたほか、癩療防協會に一万円、沖繩、朝鮮、台灣、南洋の各保養院患者にも新に慰安の恩召で金一封を賜つた、さらに八年三月一日、朝鮮癩療防協會設立の趣を聞召され金三万円を三年繼續にて下賜せられることとなつた、なほ七年十一月十日には大宮御所における御歌會席上「癩患者を慰めて」との兼題をお出し遊され、御詠草を全國廿三ヶ所の癩療養所その他に賜つた

御歌

つれづれの友となりても慰めよ

行くことかたきわれにかはりて  
なほ秩父宮、高松宮その他各宮妃殿下からもそれ／＼御慰めの御歌を賜つた

高松宮殿下の御視察

高松宮殿下には社會事業に對し特に御注意遊され、七年十月一日、大阪御滞在の副特に水上小学校の校主等をお召しになつて實情を御聴取遊され、十一月十八日には東京麻布本村町の不具兒教育所光明學校へ、また同廿日には東京月島の東京水上學校へ妃殿下御同伴御成り遊された、また殿下には農漁山村の更生を圖らせ給ふ恩召をもつて、五十万円の資金を基本とし「有栖川宮記念厚生資金」を御設定、農漁山村の社會事業助成その他補助、督勵に御着手相成ることとなつた

國立癩療養所の増設

歐米先進國にはすでにその跡を絶つた癩患者がわが國にはなほ四五万人の多きを數へ、その中癩養所に收容されつゝあるものはわづか四千を數へるに過ぎないので、政府は長島、大島兩國立癩養所のほか草津にも國立癩養所(栗生藥泉園)を新設することとなり、七年六月地鎮祭を行ひ、八年一月から取敢へ

社會事業の一年

す患者百名を收容することとなつた

社會事業の聯合體

全國育兒事業關係者を網羅して「全國育兒事業協會」が七年七月廿一日に、東京の愛兒保護團體が東日社會事業團支援のもとに「東京兒童愛護聯盟」を九月二日に、「東京市方面委員聯盟」が九月三日に、朝鮮の官公立癩養所その他により「朝鮮癩療防協會」が七月々末に、兒童虐待防止法案通過に伴ひこれが主旨貫徹のため官民相謀り「兒童擁護協會」が八年五月五日にそれ／＼組織された、社會事業も個體より聯合體に進んだと見るべきである

私設事業の助成

全國各府縣には罹災救助基金九千余万円とその利子が蓄積されてゐるが、これに着眼した丸山鶴吉氏が貴族院においてこれを社會事業助成費に充當するよう道を拓くべしと主張したことが端緒となり、つひに同法の改正を見、各府縣において通計四十數万円の助成金が新たに私設社會事業團體に交附された

社會事業デー

九月一日には第九回「酒なし日」が、十月十日には第二回全國視力保存デーがまた同日職業紹介總動員日が、十一月廿七日には廢娼

た

農漁山村の恩賜救濟

天皇陛下には農漁山村の疲弊甚しく、病に罹るも醫藥を受くる資力なき者の多きに大御心を注がせられ、七年八月廿日山本内相を宮中に召され七年度より三ヶ年にわたり三百万円の御内帑金を御下賜相成る旨御沙汰あり、内相は恐懼してこれを拜受し、非常時局巨費醫藥費算と合し直ちに醫藥救濟事業實施の訓令を發した、この有難き恩召に接した恩賜財團濟生會でも同十月卅日開院總裁宮殿下の台臨を仰ぎ、臨時評議員會を開き、窮迫せる農漁山村救濟のため臨時救護費七十万円を支出することを決した、これにより向う三ヶ年間農漁山村に巡回診療班を派遣するものである

社會事業家に御陪食

天皇陛下には七年十一月、大演習御統監のため大旅行幸を仰出されたが、十一日から大阪府下の社會事業團體に對し侍従を御差遣遊され、なほ各種事業功勞者とともに社會事業功勞者に對し侍御陪食を賜つた

皇后宮の下賜

皇后陛下には第二回全國兒童愛護週間御補助の恩召を

デーが、八年四月十五、十六日には東京で社會事業デーが、同四月十七日には少年保護デーがそして五月一日より七日までは兒童保護週間が全國的に舉行された、しかし類々たる「デー」の開催は一般に對する反響を薄めた感がある

社會事業國際大會

第二回社會事業國際大會はドイツ國フランクフルト・アム・マイン市(ゲーテの生誕地)に七年七月十一日から四日間開會、わが國からは松井茂博士が代表として出席した

醫療の社會化

「醫療の社會化」が叫ばれ出してから各地に實費診療所や無産者病院が經營され出したが、大阪では舊社會民衆黨の支持により南大阪に社民病院が設立され、また七年八月には玉造に入院料一日一円、藥價八錢を標準として無産者病院が無産婦人同盟の女性の手で創設された、また愛知縣では中産市民階級のため醫師會と提携し一割八錢の低費投薬が開始された

愛國財團の創立

傷病軍人および遺族に對する職業の教育、斡旋、助成、在營軍人家族に對する生業補助等を目的とする就後の救濟事業を目ざして愛國財團を作ることとなり、七年七

月十日の閣議で決定を見た、財源は對支事業の恤兵金の残り二百万円を基本とし、國民の寄附によるものである

缺食兒童へ給食

經濟界の不況に伴ひ農漁山村の學童中には晝飯を缺き、または粗悪なる弁当を携ふる者が多いので、七年九月文部省訓令により各府縣に學校給食の臨時施設を命じた大體一食一人四錢を標準とするものである、なほ岡山市では七年四月黒正嚴博士から寄附された三万円で岡山市民榮養館を建設することとなつた、缺食兒童への給食所としてある、また程近い倉敷市でも同様榮養共同供給ならびに救養老機關として市民救護館を建設することになつた

太陽なき街の結核患者

「太陽のない街」スラムに結核患者の多いことは世間周知の事實だが、大阪府方面委員の手を経て調査したところによると、大阪の五十九方面のカード者中に二千九名の患者がゐる、その内入院を要する重症者千三百廿名といふことが判つた、中には一家八人中六人まで患者といふ向もあつて入院の必要に迫られてゐるが、大阪府下にある結核患者の無料ヘッドはわづか六百で、到底そ



の半分をも收容するわけにゆかず、問題視されてゐる、かうした事實は大阪だけではない

無料往診の開始

救療事業の一つの新しい試みとして、日本赤十字社大阪支部病院では七年々末より恵美、生野、天王寺第二方面の如き密集地帯に對し無料往診を開始した

三菱、住友の寄附

さきに三井からの寄附金があつたあとを承けて三菱では三百万円、また住友では百万円をそれ、政府に委託し、より有効にそして防貧事業と社會教化に資することとなり、内務省ではこれを全國約三百の優良社會事業團體に對し、向う三年にわたつて配當することとなり、その第一回を七年十二月に交付するところがあつた

社會事業への寄附金

歳末になると各方面からいろいろの寄附金が社會事業團體や慈善者を賑せるのが常であるが、七年十二月もその例に洩れず三菱、住友の寄附を筆頭として、一小店員が自殺するのに所持金を飲食兒へ寄附する旨の遺言したり、一施設患者が七千円といふ巨額の金を社會事業に

大阪毎日慈善團

大阪毎日新聞慈善團では七年下半期から八年上半年にかけて、この間巡回病院船を移動開設すること堂島川、中之島公園、白鬚橋、朝日橋の四ヶ所、無料診療投薬を行つた患者数一万六千八百名、このほか農漁村救療のため巨額の御内留金を下賜あらせられたるを記念して七年九、十月に亘り農漁村診療班を六ヶ所に巡回せしめ一万一千四百名を救療、また年末には大阪のほかに名古屋で二ヶ所診療所を開設、七千五百名の患者を救療した、八年三月には聖徳太子奉還診療を朝日橋に行ひ

労働界の一年

映画、演劇界にも爭議

四千人を救療、さらに七年五月四日から六月二日まで滿洲に巡回病院を開設し各地において一万一千の滿洲國民を救療し、日滿親善の實をあげた、これ等の救療成績を總計すれば、一年間の救療患者数は五万人を越ゆる有様である、救療事業に次で主力を注いだのは母子保護事業で、囑託産婆百廿名をして取扱はしめた無料助産は約千件、家庭訪問数二千八百回に達し、これが費用は悉く同團が負擔した、また東大阪の密集地帯猪飼野に特設せる乳幼児保健所において取扱つた乳兒二千五百名

労働界の展望

世界資本主義の第三期を實踐する恐慌の重壓と國際關係の緊張による社會情勢の逼迫とは、一般大衆の生活を極度に窮乏化せしめ、

労働強行は拍車をもつて驅りたててゐる、餓死か闘争かのスローガンに結集した窮乏打破生活防衛闘争は、その尖鋭の角度を年一年と加へ、わが國においても全面的に政治不安、社會不安の空氣を漲ら

種別的にこれを分類すれば

種別	労働者数	組合員数	組合員数に對する比率
工業	2,000,000	250,000	12.5%
交通運輸	1,500,000	150,000	10.0%
商業	1,000,000	100,000	10.0%
農業	500,000	50,000	10.0%
その他	1,000,000	100,000	10.0%
合計	5,000,000	500,000	10.0%

この表によつてみれば、労働組合の組織は比較的安定した産業において後退し、財界の影響を受けて動搖の最も激しかった雑工業において進出をみてゐることがわかる、かうした基本産業方面での不振と動搖産業方面での發展は、ストライキを中心として組織してゐた従来のわが組合運動の弱點を物語るので、労働者の不満を捉へてストライキに導くをもつて唯一の組織方針にする傾向を放棄、清算して、もつと労働者の日常生活にたち入つて建設的努力によつて組織を進めることが現在の組織方面の行詰りを打開する方途であることが各方面で強調せられて來てゐる、また組織形態についても従来の職業別組織は幾多の缺陷が認められ、今や産業別整理への改組

が急がれつゝあり、それも相當の効果を擧げてゐる、表示すれば種別 組合数 組合員数 職業別組合 1,000 2,000,000 産業別組合 400 800,000 一般組合 300 600,000 合計 1,700 3,400,000



多少減衰の傾きあるも、これをもつて労働者は生活安定に向ひつゝあると見ることの非常なる錯誤であるを認めるとともに、闘争の氣力さへも失つた労働者階級の姿をその影に認めらるるのである。

即ち、争議件数においては、大正八年二、三七八件が一時下つて同十一年五八四件となり、昭和六年二、四五六件と断然トツプを切つたものが、協調會調へでは、昭和七年一、八二五件(内務省社會局調査は二、二一七件)とやゝ下り坂、それが参加人員においても同様で、最高峰大正八年の三三五、二二五人より少いのは當然として昭和五年の一九一、八〇四人より約十万人減少して九三、七七八人(内務省社會局調査は一、二二三、三三一人)で、その一件當り人員は大正八年以来の最低記録五人(強(社會局調査は五六人弱)といつたところ、これは實に中小工場

の没落を如實に示すにほかならない、またさうした没落に際しては

争議時日は反比例して長く、東京文雅堂印刷所争議の百七十一日を筆頭に關東紡績平塚工場争議の百四十九日、やまと新聞社争議の百廿一日、シンガー・ミシン争議の百廿一日、大阪丸松メリヤス工場争議の百十七日等を代表的なものとして掲げらる

業種別	六年	七年
機械器具	五三	二九
化学	三三	二九
染織	三〇	二九
飲食物	二六	二九
雑工業	二六	二九
針工業	二六	二九
ガス電業	二二	二九
運輸	二二	二九
土木建築	二二	二九
通信	二二	二九
其他	二二	二九
計	二、二一七	一、八二五

業種別に争議件数をとつて昭和六年度におけるものと對比すれば(協調會調へ)

労働争議

多難の一年であつた

反トキー争議

松竹王國へ反抗の烽火として七月廿七日、京阪神三都の松竹系映畫十常設館の解説者技師、ボーイ、お茶子一齊に罷業を初めた、突然のことではあり始と十館は畫間興行臨時のやむなきにいたり、大阪松竹座の如きは争議團の解説者が壇上から觀衆に争議事情を報告して諒解を求むるなどの風景をみせ、他の館では解説者なしに上映を初めたので觀衆が承知せず、入場料の拂戻しをしたのさへあつた、しかし、争議日數四日で卅日午前一時、解説者のトキー進出による不安一掃の覺を得て解決した總聯合の指導で、全關西映畫従業員協會が主體であつた

日活騒動

不況による打開策として百九十七名整理發表が原因、しかもその中には芦田、葉山兩撮影部長、池田富保監督、山本嘉一、梅村野子、淺田信夫、浦邊幸子、瀧澤静子、澤村春子、廣瀬恒美などの名が列ねられた暑さ盛りの七月八月廿日、五九郎が調停に乗りださうとして失敗し、警察

の肝いりで片岡千恵蔵が留め男、酒井米子、市川春代等がオプザーヴといつたかたち、十三日目で日活が整理案を撤回、争議團も整理反對の決議を撤回して、入件費一万五千円の節減を認め、今回の退職には特に優遇した手當を支給するといふことで退職希望者募集に意見一致して解決、希望を募つたところ志願者二六名、上記整理者の六割と辻、三村、田阪三監督、島耕二、南部章三、淺香新八郎、尾上華丈、瀧花久子、酒井米子等も退社した

シンガー・ミシン争議

原因は八月一日より二千五百の社員に對し月給一割減を実施するとし、また神戸中央店の七社員いづれも十年内外勤給を一ヶ月の給料で解雇したため同月廿六日争議をはじめ、九月十三日協調會大阪支所長の斡旋で一まづ解決したが廿三日各地代表が名古屋に集合、雇傭契約の根本的改正——退職手當ならびに解雇手當制度を設けること、會社が社員に課してゐる信用保証證書と毎年

一日の抗争である、その間神戸、横濱兩中央店で流血の衝突をみた、横濱では三名の守衛を叩きのめし、電話機を破壊し、重要書類を川に投げ込む、負傷者双方合せて廿余名、解決條件は争議團に参加した全國販賣店主任、外交員、中央店社員その他の従業員九百余名は休職處分に附したが、過激分子を除き大部分は復職を認める、噴飯廿三ヶ條中應せられるものはこれを認める總同盟の指導であつた

大阪地下鐵工事罷業

開始七年十月十日で人員畫問人夫四百、夜間人夫百五十、信貴山に籠城して十三日解決した、人夫それぞれ自體の要求によるのでなくて下請の親方十四名が人夫を休ませて要求を貰かうとしたもの、異色争議である、指導組合も従つてなし、要求は——各配下請負單價三割増額、作業中負傷者および死亡した者に對し飛鳥組(工事請負)の費用で全額負擔外四項目、別に親方が負債償還に一万一千三百五十円の借入方を申込んだ、要求は、貴徴

労働界の一年

の闘争を目ざす東京交通労働組合との年中行事的折衝も破れて七月十月廿六日始發より罷業開始の指令が市電、自動車、非乗務従業員に飛んだので、重大祝した警視廳では廿五日夜東京の河野委員長外六名の闘争委員を喚び、警視廳に調停を一任せしめんとしたが應ぜず、こゝにおいて公共事業の秩序維持との名目下に争議調停法による強制調停を宣告した、調停法は兩三回利用されたが強制調停としてはわが國最初の適用であつた、この結果、調停は開會後十五日の法定期間満了日である十一月十一日午後十一時半にいたつて成立、調停をみた、東交急進派は妥協排撃を叫んだが物にならず、ひいてこの解決が東交分裂の因を作るに至つた

尼崎汽船争議

最低給料の確立食料の改善、年一回賞與の支給、勤続手當の復活等の嘆願に回答を與へず、その上組合脱退を強要したのを理由に七年十一月廿三日早朝より同社船廿余隻を各地で停船せしめ、無理に出航せしめんとする船舶の船具を壊して出航不能ならしめる戦術に成功、また組合員による船舶占領の戦術を敢行せんとして會社勢力團と衝突して流血、組合

旗奪合ひ、海中への投げ込みあひなど海上争議でも珍らしい騒ぎを演出したが三日目に解決した、月額二円昇給、賞與一回支給、勤続手當増加など殆ど要求を貫徹したがが刑事被告人十余名を出した

歌舞伎争議

松竹は大阪千日前樂天地跡に東洋一を誇る大阪歌舞伎座をつくりあげて七年九月末その落成式いよゝ開演といふ前日、多年因襲と傳統のとばりかけに虚けられてゐた大部屋俳優がその殻を破つて待遇改善の要求を叩きつけた、驚いた松竹では指導組合の總聯合側と懇談會を開き解決案を練ることとしてケリをつけた、外部からはちよつと想像のできない慣習を維持してゐる社會だけに相當の時日を要し、年末の廿四日になつて漸く次の覺書交換解決した、條件——休演中の門下俳優に休演手當を支給、地方興行中の待遇改善、公傷に對して會社から療養費を負担し、見舞金を贈與門下俳優が師匠を失つた場合新たに師匠を求め會社側も斡旋、引退の場合慰勞金、死亡の場合には慰勞金を贈與する、二回興行などの場合特別手當を支給する——慘憺たりし大部屋連中の

東京市電強制調停

毎年豫算編成に際して赤字より逃れんとする東京市電氣局と、それによる待遇低下防止



生活は一変することになったのだが、その条件はなか／＼実行されないといふので大部屋連のほかには、床山衣裳の従業員、しかも大阪歌舞伎座のみでなく中座、浪花座、角座連中も加はつて八月三日から約百名(争議團側では百六十名と稱す)がストライキに入つた、時恰も大阪歌舞伎座は九代目園十郎道遠興行が開演されてゐた時のこととて松竹側は頗る狼狽して切崩し策を講じたり、暴力團を入れて警戒したりしたのと、指導組合が劇合に弱腰だつたのとで尖鋭化せずに済み、その解決条件もさほどよくはなかつたから解決後二三月月を経てはなほ内部的ゴテ／＼が残つてゐるといへる解決条件——調停者は昭和七年十二月廿四日松竹門下俳優間の紛議解決の条件を親切に會社が実行することに盡力すること、各部従業員の待遇は大體において前項の待遇に準ずる、各部従業員は待遇改善に對する諸条件の協定は調停者に一任すること、近く制定されんとする松竹関西共済會には各部従業員も入會し、つるやう調停者において盡力すること、會社は本争議に關し千二百円を争議團に支給す、なほ調停者は

松竹キネマ大阪支店次長佐山克己氏である、それが原因してさきにトーカー争議を鬧つた映演従業員組合は分裂し大半は總聯合の傘下から離れた「機關車」の中止 プロレタリア演劇の國際的十日間カンパに東京、大阪、京都、神戸各都市で無産劇團が活動をはじめ、東京は劇合に無難に過ぎたが、京都、神戸はその脚本「機關車」の上演が禁止されて手も足もせず、辛うじて大阪で二日間の上演機会を握つたが、大日本生産黨系の極右労働團體では、この上演を反戦運動の街頭進出であるとして反対の聲をあげ、上演最中に反響ピラを觀衆にまき、舞台にかけ上つて場内の混亂を企てた、しかし觀衆は頗る静謐であつたため解散せしめるに至らず、拍手の中に續行の準備は進められたのであるが、所轄署はつひに警戒上からの理由で上演中止を命じた、第二日も前日同様の手で結局完全な上演は妨害された、極右團體の左翼團體への積極的抗争はかくてますます激化する傾きを見せて来た

支那船員下船運動 大連汽船では外船六隻を輸入し、それに乘組める邦人船員を下船せしめ、支那人船員と交代することを言明したので、日本海員組合では「日本國旗を掲揚する以上は日本の失業海員をして支那人船員と交代せしめよ」との道義的筆法による運動を開始し、八月十四日外船輸入第一船羅津丸の大連入港と同時に交代が邦人船員ならば下船し、支那人ならば下船すべからずとの指令を發し、一方大連汽船航路の各船に争議準備を命じたので事態重大化し、會社側では六隻中三隻だけは支那人船員を乗船せしめることの妥協案を提出せるも峻拒した結果、「原則として輸入外船六隻は日本人船員を乗船せしめること、但し都合により輸入船に乘船困難なる時は、他の同型船をもつてこれに充てる」との解決条件でケリをつけた

愛國勤勞祭 國家社會主義の旗印で分裂、獨立した日本労働同盟および極右愛國團體では、メーデーは國家的立場を無視した労働者祝祭であつて、それに参加することは排撃しなければならぬ、しかしして別に労働者の祝祭日をつくり、デモ行進によつて資本家への對抗を表示すべしとて、まづ関西においては愛國勤勞祭の名のもとに右翼労働者糾合の企てを天長節當日に求め、第一回の行進を行つた、参加するもの國社黨系の労働同盟、大日本生産黨系の労働團體合せて千余名、總指揮は生産黨の吉田益三氏で大阪中之島公園出發、天王寺公園において解散した、行進は頗る静謐、檢束者一名もなし

第十四回メーデー 愛國右翼團體の襲撃の噂ありしも各地とも大したことなし、九州八幡で小衝突を起したにすぎず、共産黨系の非合法メーデー計畫も各地とも當局の手に配によつて手も足もせず、たゞし同系の豫備檢束者多数を出した、大阪でのメーデーは参加者一万五千、十六團體で、總指揮は總同盟前田種男氏(總評議會兼島景毅氏は當局によつて拒否さる)、大阪自動車従業員組合(百五十)は天神橋上で警官隊を包圍してデモリ三分の二檢束、自由聯合會(アナ系)四十名は警官隊に突入して總檢、險惡な空気に包まれた行進は最後部隊全國労働に至つて新戦術を發揮せしめた、即ち下寺町にて部隊長、組合旗を理由なくして檢束奪取せるため、三千六百の全部隊は路上にへたり込み當局に陳謝せしめたのである、檢束者數三三八、東京では左右に分裂したため例年より動員少

く、右翼派(總同盟、全勞、官業、東京ガス等廿九團體)四千、左翼派(總評、全勞統一會議、自聯、自協、朝鮮東興等廿一團體)三千五百で左翼派の檢束者二五〇を算した、神戸では海陸行進の新機軸を開いて十三團體、七百五十が集まつた

東文の分裂 一万二千の組合員をもつ東京交通労働組合は、七年末の強制調停による解決案に對する不満と八年初頭のスピード・アップ反對闘争の敗北から幹部間における意見の衝突があり、運動方針の決定を臨時大會によつて大衆討論に移さんとする本部派とその反對の篠田委員長派とが、八月六日十三日の協議會館における臨時大會で分裂した、篠田派は執行委員會において過半数を有せしも、大會では一九三代職員中二六七代職員が出席、本部派を支持して新執行部を組織した、委員長は河野平次氏、かくて昭和四年六月東京市電自治會、現實同盟の二組合が統一合同して僅かに四年にしてまたも分裂の憂目をみるに至つた

選反同志會の分裂 國家社會主義の急先鋒赤松克己氏を組合長とし、社民黨ならびに總同盟分裂にも重要な役割を演じた選反同志會も、その後一年赤松氏がまたも日本主義派に轉じたために反對意見が生じ、八年六月組合長その他を除名して分裂した、赤松氏らは新たに日本通信従業員組合を組織した、これをきつかけに平野力三氏の日本農民組合は國家社會黨を脱退し、赤松氏らも同黨を脱黨、かくて國社黨の分裂行進が初まつた

反ナチス運動 ドイツにおいて政權を把持したヒトラー氏の社會主義文獻の變遷を、同主義者の追出し、共産黨を初め社會民主黨の解散など矢つぎ早な強硬に、わが左翼文藝家が躍起して反ナチス運動を提唱し、左翼労働組合もこれに参加、いよ／＼具體的な反ナチス闘争に入るべく結束をかためた

東京松竹樂劇部争議 八年六月十四日東京淺草松竹座を中心に約二百名が争議を初めた、男女共通要求は本人の意志にかざる轉勤を強ひざること、三年前よりの減俸を撤回し今後とも減俸をなさないこと、退職手当制度を設けること、公傷による醫療費の支給、年二回賞與支給、加動手當給與、労働組合加入の自由を認めること、中間搾取絕對反對、女生徒單獨要求は最

低賃銀制確立、特別手当の支給、衛生設備の完全化、制服の支給、生理的休息設置、雪紙の再使用禁止、女生監督の解雇等、桃色の氣勢をあげ、その間水ノ江瀧子等四十余名が檢束された、七月十五日解決した、解決条件は解雇者のうち音楽部員七名中二名女生徒十名中三名は無条件復職、他の男女十七名は二ヶ月間の謹慎期間を設けその期間中給料全額支給、改校の情あるものは復職させる、争議費用七千円支給、要求條項は大半承認された

大阪松竹樂劇部争議 東京に呼應したわけではない、發生は同六月廿五日で指導組合は全國労働、幹部級以下大半罷業参加で、レツユーも音楽も興行途中で中止する醜態に松竹として損害は大きい、五十名のレツユー・ガールは卅名の音楽部員を大阪に残して高野山に籠城した、嘆願書の大要は——出張手当を引き雑用として支給されたし、汽車は二等(但しA級の者に對して)、舞台練習の場合には夜具および食事を改善のこと、歸宅者に對しては賞費、自動車賃を支給のこと、定期賞與を年一回にされたし、本人の意志

淡海一座も争議 レツユー・ガールの争議に刺激されてか、志賀屋家淡海一座は御大淡海を除いて喜劇俳優、難方、狂言方等廿三名が八年七月一日嘆願書をだした、松竹では太夫元(交渉せよと拒否したが、嘆願書の内容に請負制度の撤廢、月給制度の確立(會社より直接支給されたし)傷病手当の制定、減俸の復活等十七ヶ條である

農民組と小作争議 兩三年來の農産物の價格大暴落

労働界の一年 一五五



労働界の一年

は極度に農家経済を萎縮せしめ、さなきだに疲弊困憊せる農村を窮乏の極に達せしめたのであつた、その結果農村匡救の臨時議會召集とまでなつたが、かうした農村社會において階級的農民組合は如何であつたか、わが農民組合の大宗をなす全国農民組合はその勢力が一道三府三十六縣にわたり、所屬組合員数は四万五千五百名、聯合會數四十、支部數千二百八十余で、實際運動の活潑なる點等でもはるかに他の組合を凌いでゐるが、内部では思想的に對立し統制も行はれず、現在では事實上總本部派(杉山元治郎代議士組合員)と全國會議派(非合法系で委員長は三重縣の上田普市氏)に分裂してしまつてゐる全農を左翼として右翼には鈴木文治氏を會長とする日本農民組合總同盟と極右の日本農民組合(組合長平野力三氏)がある。農林省農務局ならびに内務省社會局の小作爭議件數統計によれば

昭和五年 二、四六件 社會局 一、七三三件 農林省

同 六年	(二、六六件)	(三、三三三件)
	(九月末)	(十二月末)
同 七年	(三、〇〇件)	(三、五七五件)
	(九月末)	(十二月末)

で、さらに關係耕地面積(田)ならびに關係人員において著しく増加の趨勢をみせ農務局調査によれば關係地主九、三四六八(前年同期に比し二、四七九人増加)また關係小作人數五三、二七八八(前年同期に比し二、六四〇人増加)を示し、殊に關係耕地面積(田)は前年同期に比し六、五二五町歩(關係總面積一五、三三〇町)の増加を來し、一爭議當り二・四町の増加状態である。

次に爭議を地域的にみるに件數において最も多いのは山形(一七三)、福岡(一三〇)、秋田(一一三)、新潟(一一〇)、山梨(一〇五)の順である、一方、地主側も小作人側の積極的態度に従ひ漸次團體的對抗の態度をとるに至り、地主組合または土地會社を組織しつゝあるが、昭和七年度におけるこの種團體と抗争せる件數を掲げると

大日本地主協會八件、山梨縣農村振興組合二件、鳥取縣地主協會三件、山陰土地會社二件、強戸地主會一件、土地會社二件、山梨土地會社七件、岡山縣農事協會二件、長沼村地主會九件、その他三四件

で、さらに爭議における緊急對抗手段として各種の訴訟とともに價權確保の目的をもつて土地立入禁止、立毛差押その他動産差押等の強制手段に出るものも依然相當件數におよんでゐるが、最近地主が法の決定を見ざる以前に小作人の播種せる苗を引抜き、つひに小作側申請により立入禁止をみるに至るとか(秋田下境村爭議)、また小作人の入獄中立毛の競賣をなす(長野五加村爭議)等の實力的抗争手段に出で、來たことは、小作人側のテロ的手段の増加とともに最近における地主の傾向として注目すべきである、なほ、深刻化する爭議件數をあげると

福岡縣浮羽郡御幸村朝日の爭議(諸

一五六

税並びに小作料不納同盟および小學兒童の盟休事件あり) ▲群馬縣勢多郡南橋村の爭議(小作人は立禁制札の破壊をなす) ▲北海道雨龍郡雨龍村の爭議(亂闘事件により負傷者數名を出す) ▲栃木縣下阿久津村の爭議(生産黨員との亂闘事件により死者および入獄者廿七名を出す) ▲岡山縣下六條院村の爭議(執達吏を殺す) ▲長野縣五加村、榮村爭議(立毛競賣における亂闘事件にて小作人重傷を負ふ) ▲新潟縣北浦原郡川東村字東姫の爭議(小作人の地主毆打事件あり) ▲愛媛縣伊豫郡上伊豫村の爭議(地主の雇入れたる土方と小作人との亂闘事件あり)

これら爭議の結末は如何といふに、妥協により終結せるもの一、〇七三件を示し、小作人の要求貫徹せるもの二六件、これを撤回せるもの三九件、その他九件、計一、三八二件で未解決のものは七二二件であつた(農務局調)

SKT

新聞印刷用

不平等

印刷インキ  
印刷ワニス  
冬用インキ

株式會社 阪田商會

大阪・東京・福岡・京都

「毎日年鑑」廣告



# 命生保共



お生れ立ての  
赤ちゃんから  
無診査で加入の出来る  
類る有利な  
幸福保険をお奨め致します  
養老保険や月掛保険の  
御利用も願ひます

(保険案内御申越次第贈呈)

本社 東京芝田區村一丁目  
社長 藤田 輔政

本社 東京市芝田區村町

## 東電株會社

取締役會長  
男爵 誠之助

### 一年間の主なる犯罪 ギヤング頻りに横行

**大不敬事件判決** 七年一月八日  
天皇陛下陸軍始觀兵式から還幸の御途  
次畏れ多くも直瀆に手榴弾よつもの  
を投じた朝鮮生れ土工淺山昌一事奉  
昌(三三)にかゝる大不敬事件は自來大  
審院で審理中のところ、九月卅日被告  
李奉昌に死刑の判決が下され、越つて  
十月十日市ヶ谷刑務所で死刑を執行さ  
れた

**上海爆弾犯人死刑** 七年四月廿  
九日上海で擧げられた天長節祝賀式場  
で故白川大將、植田中將、重光駐支公  
使らに爆弾を投じた犯人尹奉吉は殺人  
傷害爆発物取締罰則違反によつて同年  
五月廿五日上海派遣軍軍法會議で死刑  
の宣告を受け、その後内地に移送、同  
十一月十九日金澤で死刑を執行された

### 政治的事件

**血盟團事件** 井上日召を盟主と  
一年間の主なる犯罪

する一昧十四名が政界財界の巨頭その  
他要路の大官を暗殺して國難を除き窮  
民を救ふべしと謀り、まづ七年二月前  
藏相井上準之助氏を暗殺、ついで同  
年三月三井合名理事長長岡琢磨男を射殺  
し、さらに犬養毅、床次竹一郎、鈴木  
喜三郎、若槻禮次郎、幣原喜重郎、池  
田成彬、木村久壽彌太、西園寺公望、  
牧野伸顯、伊東巳代治、徳川家達、諸  
氏を暗殺せんと企て、天下に大衝動を  
與へたいはゆる血盟團事件は同年三月  
以來東京地方裁判所で豫審中のところ  
八年二月二日豫審終結、十四名のうち  
井上日召、古内榮司、四元義隆、池袋  
正鉄郎、久木田祐弘、須田太郎、田中  
邦雄、田舎利之、森憲二、星子毅、小  
沼正、藁沼五郎、黒澤大二の十三名は  
殺人罪、伊藤廣は同補助罪として東京  
地方裁判所の公判に附されることとな  
り、その第一回公判は同六月廿八日同  
裁判所で開廷された

**五・一五事件の公表** 七年五月  
十五日武装の一團が帝都の中央首相官  
邸に時の首相犬養毅氏をたふし、同時  
に別働隊の同志と相呼應して警視廳、  
牧野内府邸、政友會本部、日本銀行な  
どを襲撃したはゆる「五・一五事件」  
は自來滿一ケ年、事件の實體把握と一  
黨の捜査取調べ中のところ漸く一段落  
を見て、八年五月十七日陸、海、司法  
三省の連名で事件の一切が公表された  
それによると事件関係者は

- 海軍側 中尉三上卓 ▲同山岸宏 ▲同  
中村義雄 ▲同古賀清志 ▲少尉村山格  
之 ▲隊備少尉黒岩勇 ▲大尉塚野道雄  
▲中尉林正義 ▲少尉伊東雄城 ▲同大  
庭春雄 ▲陸軍側 元士官候補生後藤  
映範 ▲同中島高忠 ▲同藤原市之助 ▲  
同八木春雄 ▲同石關榮 ▲同金清豊 ▲  
同野村三郎 ▲同西川武敏 ▲同菅勤 ▲  
同吉原政巳 ▲同阪元兼一 ▲民間側  
橋孝三郎 ▲後藤園彦 ▲林正三 ▲矢吹  
正吾 ▲横須賀喜久雄 ▲堀五百枝 ▲大  
貫明幹 ▲小室力也 ▲春田信義 ▲奥田  
秀夫 ▲池松武志 ▲高根澤與一 ▲杉浦  
孝 ▲堀川秀雄 ▲照沼操 ▲黒澤金吉 ▲  
川崎長光 ▲温水秀則(死) ▲大川周  
明 ▲頭山秀三 ▲本間憲一郎

の四十二名(内一名死亡)で、彼等はわ  
が國最近の政治、外交、經濟、教育、  
思想および軍事等あらゆる方面の行詰  
りは政黨、財閥および特權階級が結託  
して私利私慾のみ事として國利民福  
を思はないためであるとなし、實力的  
手段をもつて新日本を建設せんために  
右事件を惹起したものであるが、その  
行爲は犯罪を構成すること明白となる  
をもつて海軍側関係者は海軍軍法會議  
陸軍側関係者は陸軍軍法會議、民間側  
關係者は通常裁判所においてそれら  
の豫審に附することとなつたといふに  
ある、しかして事件への法の適用に關  
しては民間側被告に對する東京地方裁  
判所における豫審決定書に上れば、橋  
後藤、林、矢吹、横須賀、堀、大貫、  
小室、春田、奥田、池松には爆発物取  
締罰則違反、殺人および殺人未遂、高  
根には同取締罰則違反および殺人、杉  
浦には同補助、堀川、照沼、黒澤には  
同取締罰則違反および殺人未遂、高  
川崎には同取締罰則違反および殺人未  
遂、大川、頭山、本間には同取締罰則  
違反および殺人幫助をもつてそれぞれ  
のぞむこととなつたが、これに反して  
軍人側にはすべて反亂罪をもつてのぞ



一年間の主なる犯罪

むこととなり、海軍側にあつては八年五月十五日三上中尉外九名に對して大角海相より起訴命令を發し、陸軍側にあつては同廿五日森第一師團長から元士官候補生後藤映範外十名に對して起訴手續がとられた、かくて海軍側は同七月廿四日警備軍法會議法廷で、陸軍側は一日遅れて廿五日第一師團司令官軍法會議法廷でそれ、公判が開始された

大日本生産黨事件

警視廳では八年七月初旬以來各地の右翼團體による帝都襲撃の流言が盛んに飛んでゐたので大官、財、政界巨頭などの官私邸を嚴重警戒中、同十日夜突如大日本生産黨各地代表四十名が明治神宮に國防新願と稱して上京、指導者九名とともに明治神宮講堂に集合したといふので十一日夜半、居合せた村岡清藏、白井、小野義雄、小松崎茂、片岡肇、影山正治、前田虎雄、橋爪宗治の八名を檢束、原宿署に留置、また首魁部たる書記長鈴木善一氏も檢束、さらに残り四十余名を檢束し青山、原宿兩署に分割留置した、嚴重取調の結果右の一團は明治維新の志士、久坂玄瑞の訓を誓詞として固き盟約を結び、神兵

疑獄事件

隊」と名乗つてゐることが判明したので、さらにその行動を追究した結果、首相官邸をはじめ政黨本部、大銀行、大會社を狙ひ特權階級、政黨、財閥の巨頭を襲撃すべく十一日午前十一時を期して決行する豫定であつたことが暴露、なほ鎌谷區藤田古物商店所兼次郎方に多数の兇器が隠されある事實を突止め同家を検索し行李詰めの日本刀四十一口を押収した

三大疑獄事件判決

元鐵相小川平吉氏以下十五名にかゝる五私鐵事件元實動局長天岡直喜氏以下七名にかゝる勸業事件、元東京商工會議所會頭藤田謙一氏以下五名にかゝる合同毛織事件は合併審理として昭和五年十一月以來東京地方裁判所で百廿九回にわたる審理を重ねた結果、事件發生以來足かけ五年目、八年五月十六日左のごとく判決言渡しがあつた

五私鐵事件 無罪小川平吉、春日俊文、守矢一太郎、青山憲三、長田桃藏、白井助助、吉川義照、田中元七、太田光熙、犬上慶五郎、伊坂秀五郎、角谷光次郎 ▲懲役三月太田清藏 ◎勸

はじめ京都商工會議所副會頭八木伊三郎、三原地理課長、長尾區劃整理課長ら廿八人、附随者として木村日本石油道路課長、鶴岡大日本アスファルト工業常務取締役、米田鞍馬電氣取締役等廿七人、別に詐欺横領一人を加へて合計六十六人を起訴するに決した

密輸事件

資糧事件 八年三月四日大阪憲兵隊で突如取調べを開始した京都上京區出雲路立木町大塚久三、大連市藥種商田中常三郎、大阪住吉區聖天下藥業商藤島福之助、同所同人伴英一郎及び兵衛武東郡精進村戸屋福島三三ら五氏にかゝる南京政府への資糧契約事件は取調べの進行と同時にその背後に關西財界の巨頭島田徳藏氏の關係してゐることが明白となり同月九日には同氏の喚問とまで發展して、事件は大阪憲兵隊から大阪地方検事局への告發となり、慎重取調べ中のところ六月二日に至りつひに「罪とならざる」との理由で一切不起訴處分に附された旨同日和田檢事正から發表された、理由とするところは本件は彼等による滿洲國から支那への單純な密輸の失敗事件に過ぎず、資糧

刑法犯發生並檢擧件數

Table with 2 columns: Crime Category (e.g., 皇室に關する罪, 公務執行妨害罪) and Statistics (発生, 檢擧). Includes a sub-table for 昭和六年.

によつて敵國を利せんとしたやうな事實は毛頭認められないといふのであつたが、この事件は折から熱河問題を中心として國民の對支感情が極度に惡化してゐた時として一時は相當重大視されつひには島田徳藏氏に對する實力制裁ともいふべき事件をすら併發した

國際的密輸事件

大阪税關では八年六月十日外務省を通じて米國政府から「ロサンゼルスで大量のモヒ密輸入者前川明を検査した、取調べを乞ふ」との急電に接したので調査の結果右は神戸市須磨區板宿町川田鐵太郎およびビートル密輸事件で豫審保釋中の藤井千代松らの一味と判明したので川田、藤井の兩名をそれ、逮捕取調べたところ藤井は在米の前記前川から輸送依頼によりモヒ四ポンドを千六百円で買求め「花あられ」の罐につめ同十五日船員に託して郵船秩父丸でサンフランシスコへ密送したことを發覺したので大阪税關監視部では同廿一日同船長へ無電で取調べ方を密命したが、一方川田は在米廿年におよびロサンゼルスを根據地に日、英、米、獨、支の各國人から成る國際密輸團の日本特置員で同團の日本人關係者は米國に七名、日本に二三

二名悉く濫職罪として公判に附されることとなつたが、被告氏名次の通り

- 瓦斯關係 鈴木寅吉、白上佑吉、奥田龜造、赤沼吉五郎、橋本信次郎、八田照、大神田軍治、高橋義次、八太茂、森健二、千原伊五吉、宮崎親一 ◎議長選舉關係 大神田軍治、岡村檢次郎、鹽月學、結城禮一郎、北條彦四郎、岡田四郎、村田忠三郎、山口久吉、山田種三郎、大野傳吉、高橋庄之助、中川重政、卯木國三郎、吉島宮次郎、佐野庄吾 ◎墓地關係 吉田甚左衛門、石井達三郎、白上佑吉 ◎市長選舉關係 十時尊、大神田軍治、寺部賴助、八太茂

京都市疑獄事件

京都市では六年四月隣接市町村を編入してから大京都市の誕生を見たが、道路鋪裝工事、都市計畫、區劃整理あるひは電氣局の營繕課の物品購入等々をめぐる市會議員、市吏員、御用商人が三つ巴となつて極端な贈收附が行はれてゐたのを檢察當局の知るところとなり、八年三月廿日一大檢擧を開始、容疑者、證人、參考人として百六十余人を取調べた結果、收附者として政友會代議士鈴木吉之助、民政黨代議士川橋登治郎の兩氏

一年間の主なる犯罪

未成年者喫煙禁止法及飲酒禁止法違反

未成年者喫煙禁止法違反 二六、七〇七  
未成年者飲酒禁止法違反 一、〇〇〇



一年間の主な犯罪

名の責任者をおき内外船の下級船員を  
手先に麻薬の大量密輸を行つてゐた旨  
自白した

思想的事件

第二次共産黨事件公判

いはゆ  
る三・一五、中間、四・一六事件の被  
告二百一名にかゝる治安維持法違反事  
件は六月東京地方裁判所の公判に  
附せられてから一年有半、七月十月廿  
九日被告百八十五名(残る十六名は死  
亡、行方不明、轉向などのため分離)  
に對してそれぞれ判決の言渡しがあつ  
た、判決の主なるもの左の如し

無期懲役三田村四郎、佐野學、鍋山  
貞親、市川正一、懲役十五年高橋貞  
樹、懲役十年相馬一郎  
唐澤清八、福本和夫、中尾藤尾、杉  
浦啓一、徳田珠一、志賀義雄、懲役  
八年南森卓三郎、是枝恭二、懲役七  
年丹野せつ、懲役六年西原雄、懲役  
四年渡邊三郎など

この判決に對して控訴手續をとつたも  
のは唐澤清八、丹野せつ、佐野學等六  
十一名で、三田村は同人自身の不服控  
訴のほかは検事側からも附帯控訴の手  
續がとられた

大森の赤色ギヤング事件

七年  
十月六日白晝三人組の兇賊が東京大森  
の川崎第百銀行支店を襲撃し、ビスト  
ルを擄りて行員を脅迫、現金三万一千  
余円を強奪して自動車で逃走した事件  
があつた、犯人捜査の結果同日巨魁  
今泉善一なるものを逮捕、ついで翌  
十日西代義治、中村經一の残る二人を  
逮捕取調べたところ、かれらは單なる  
ビストル強盗ではなく意外にも共産黨  
員でその兇行は再生共産黨の黨資金調  
達の手段として行はれたものなること  
判明した

非常時共産黨事件

前記大森の  
赤色ギヤング事件が左翼一味の所業と  
判明し、同時にかねて再生しつゝあつ  
た日本共産黨が全國代表者會議を開い  
て十一月七日のロシア革命記念日を期  
し何事か起さんと畫策中であることを  
探知した東京地方検事局および警視廳  
では當時熱海の貸別荘に會合中の黨地  
方代表十一名を一齊検察すると共に東  
京で街頭連絡中の黨中央執行委員長  
「山本」こと久喜勝一、第二次共産黨事  
件で執行停止中逃走してゐた岩田義道  
ら黨首魁者を捕縛し、さらに二府九縣

の全然誤謬であつたことを告白し  
て、従来の國際的社會主義から民族的  
一國的社會主義への轉向を明白にし、  
君主制と民族的戦闘の見地に立つこと  
を確言したもので、兩名はまた共同で  
「日本民族及び労働者階級なる長文の  
上申書を書きあげ、これを社會に公表  
してほしいと申出で、その附録書「共  
同被告に告ぐる書」は同十三日市ヶ谷  
刑務所にある共同被告百八十名に配布  
され、さらにその内容は全國教師に  
よつて全國の刑務所に收容中の共産黨  
被告(一〇・三〇事件以前のもの)六百  
余名に傳達せられたが、この思想轉向  
事件は當事者が大物であるだけに共産  
黨被告は勿論、一般思想界にも異常な  
センセーションを惹起した、さらに七  
月六日にはついで同事件の被告三田  
村四郎、高橋貞樹、中尾藤尾の三巨頭  
に思想轉向を聲明させることとなつた  
ので、司法當局ではこれら巨頭連の轉  
向聲明をもつて共産黨被告教化の材料  
として全國的に極力善導の結果同十一  
日まで司法省へ集つた報告によれば  
水戸、福岡、秋田、千葉、熊本、金澤  
神戸、奈良、長野など刑務所におい  
て轉向を明白にしたもの数は未決取

下に散在する黨員およびシンパを尋々  
檢査し、八年一月十八日までに檢査數  
千五百四名(内全國の釋放九百廿八名  
取調べ中のもの四百廿四名、起訴者百  
四十二名)に上つた、この事件は、か  
れらが従来の理論闘争に敗れて全くテ  
ロ化し、大森ギヤング事件による三万  
一千余円の強奪をはじめとして中國銀  
行襲撃陰謀その他富貴子女の拐奪等に  
よつて十數万円の大金を獲得、黨員に  
月給制を布き、左翼論壇の巨頭元京大  
教授河上肇博士を黨員に東京商大教授  
大塚金之助をシンパとしてインテリに  
食ひ込み、東京地方裁判所判事尾崎隆  
を黨員に、同裁判所配屬司法官試補阪  
本忠助をシンパとして司法官赤化問題  
を惹起し、なほ女性黨員十數名をもつ  
てあるひはエロ班を組織して資金獲得  
に狂奔させ、あるひは黨首魁部に登用  
して執拗な地下運動に活躍させるなど  
全く従来の戦術を一變して非常時共産  
黨としての兇惡な方法を探つた點にお  
いて世人を驚倒せしめ思想界に大動搖  
を來たせさせた事件であつた

決を合して千二百名の多數にのぼつた  
といふ

河上博士の共産黨放棄

河上肇  
博士は非常時共産黨事件に連坐して八  
年一月檢察以來東京市ヶ谷刑務所に收  
容、同四月十八日東京地方裁判所の議  
審により治安維持法違反として有罪の  
認定を與へられてゐたが、公判開廷を  
前にして著しく心境の變化を來し、つ  
ひに共産主義者としての實際運動を放  
棄して單なるマルクス學者として隱居  
生活に入ることが己を救ふ最善の途な  
ることを悟り「獄中獨語」なる一文を草  
し七月二日附で留守宅秀子夫人の許へ  
發送した、司法當局はこの博士の決意  
表明をもつて共産黨被告の教化善導上  
大に役立つものとなし、その懲罰を  
全國刑務所、検事局に配布し利用させ  
ることとなつた

強窃盜事件

神戸の銀行ギヤング

七年十一  
月廿六日白晝、神戸林田區大橋町五丁  
目五十六銀行跡々林支店裏手通用門か  
ら一怪漢が闖入、轟然一聲のビストル  
を發射し執務中の掘出納主任を脅迫、  
机上の紙幣三千余円を強奪逃走を企

一六二

めたかに見られたが、それも束の間、そ  
の後檢査洩れの極左分子はさらに新團  
士を迎へて全協の再建運動を開始し進  
んで日本共産黨中國地方委員會(後に  
廣島地方委員會と改稱)を結成、共青  
全協、モツブルなどの各支部を指導し  
中央よりの指令にもつき支部を目標  
に廣島の陸軍と吳の海軍に働きかけて  
現役兵の分子を獲得、または廣島高校  
高師、吳大正中學、福屋百貨店に働き  
かけなどし、その勢力漸く擴張を極め  
て來たので警察部では七年三月五日  
大檢察を行ひ、主要人物七十七名を、  
引つゞき廣島、吳、福山、松永、府中  
などを合して三百四名を檢査、取調べ  
の中のところ、八年五月廿二日豫審終  
結、廿七名を起訴(起訴豫審百卅六、  
罰戒釋放百四十一)と決定、廣島地方  
裁判所の公判に附することとなつた

京都共産黨事件

京都における  
共産黨運動は八・二六事件以來一頓挫  
のかたちであつたが當時巧みに姿を隠  
ましてゐた飯田助左衛門なるものが七  
年二月駈かに歸洛、同三月十八日全協京  
都地方協議會を再組織してから俄然地  
下運動を開始し、懸橋に重點を置き洛  
北洛西の各友誼工場、京都市電、梅小

名古屋のギヤング

七年十一  
月廿九日午前九時ごろ名古屋市中區櫻山町  
附近で六連發實彈入りのビストルを携  
帶した暴動不審の男がさまよつてゐる  
ことを探知した門前署では直ちに件の  
男岡崎市生れ岩淵清次なるものを逮捕  
取調べたところ、一味數名と共謀の上  
名古屋市内の各大商店を襲はんとして  
ゐたものなることが明白となつたので  
共犯者捜査中のところ、その一人廣島  
縣生れ栗本定治は十二月二日朝廣島縣  
で捕へられ同じ一味の田中繁憲も同夜  
大阪西成區東入船町の簡易宿に投宿せ  
んとしたところを逮捕された、取調べ  
の結果、田中は十一月中ごろ能勢口で  
栗本と落ち合ひ花屋敷方面で強盜を働き  
京都から産根へ流れて金品を強奪し、  
廿七八日ごろには名古屋で前記岩淵等  
と落ち合ふ約束をしてゐたが、名古屋に  
は行かず、大阪へ引き返してルンペン  
の群に投じ潜伏中捕つたものであるこ  
とが明かにされた

東京三人組ギヤング

東京駒込

露橋潤東、鏡新、辻紡などの大工場、  
大丸、高島屋、丸紅などの大商店に赤  
化の毒手を伸ばす一方軍隊赤化を企て  
同四月三十日には深草歩兵第九聯隊の  
外壁に反戦ビラを貼りつけ、舞鶴海軍  
工作部に侵入の畫策をたて、京大、同  
大、龍大、谷大、府立女專、同志社女  
專、私立京親女專などの學生シンパの  
活動と相俟つて同九月四日の國際無産  
デーには一齊に非合法デモを敢行する  
と同時に大阪地方の陸軍特別大演習に  
は不穩の行動に出でんとする陰謀暴露  
したので九月三日一味の一齊檢察以來  
八年三月十八日までに容疑者四百十名  
に上る多數の檢査を見たが、京都地方  
検事局で取調べの結果六十名(内女黨  
員三名)起訴と決定した

佐野・鍋山の思想轉向

第二次  
日本共産黨の題目で七年十月東京地方  
裁判所の第一審判決で無期懲役を言渡  
され不服控訴した中央委員長佐野學、  
中央委員鍋山貞親の兩名は八年六月七  
日連名で聲明書ともいふべき手記を弁  
護士代表上村進、同志代表藤沼榮四郎  
(保釋中)の兩人あてに發送したいと申  
出で九日許可されたが、同手記はかれ  
らが十一年間も信奉して來たコミンタ

一年間の主な犯罪







一年間の主な犯罪

まる恐しい其子殺し事件を発見、その  
自白にもついで目黒區土目黒の西郷  
侯邸内の榊木林から合計廿四個の嬰兒  
死體を發掘したが、初太郎は取調への  
係官に對して「淺草の觀音様に願ひし  
て廿五人の赤ん坊を殺し、それによつ  
て得た金で北海道が満洲へ行くつもり  
でした」と驚くべきことを申立てた

怪教水責めの殺人 八年三月卅  
日京都一條千本西岩佐醫師の届出によ  
り怪奇極まる邪教の水責め殺人事件が  
暴露した、被害者は同市七本松中立賣  
下る織物業田村伊作方女工島根縣生れ  
木野重藏氏四女昭、加害者は同市下ノ  
森御前通西、円應報徳會員岩崎巖はか  
前記田村方男女工十八名で犯行は同廿  
九日岩崎が田村方を訪れて「貴家に現  
金百廿四円が紛失してゐるに違ひないか  
ら昭を犠牲にしても犯人の根性を直し  
てやる」とて前記昭を怪しい祭壇の前  
に坐らせて祈禱をはじめ卅日午前二時  
ごろ水責めの荒行にうつり、同家全職  
工を手縛はせて冷水を浴せかけつひに  
死に至らしめたものであつた

珠算教師の眞子殺し 大阪柴島  
署では八年四月七日大阪東淀川區國次  
町の空屋で發見された白骨嬰兒死體事  
件につき犯人捜査中、同月十八日東成  
區中濱町二ノ五二珠算教師長尾芳藏を  
逮捕取調べたところ、同人は窃盜前科  
三犯で、七年四月はじめ「子供やりた  
し」の廣告を見て東區清水谷西之町の  
某氏から貰ひつけた嬰兒を蹴殺し、前  
記の空屋に遺棄したことを自白したの  
で、さらに取調べたところ、これまで  
無疑にも十二の幼い生命を奪ひとつた  
ことを自白した

大阪の主家三人殺し 八年六月  
七日午後三時ごろ廣島縣御園郡上川邊  
村若松飲食店へ大阪府のトラックを乗  
りつけ、産品郡同字村字上國石原協二  
郎の荷たとして荷造した洋服箱、机そ  
の他の家具十數點を預けて行つたもの  
があつたが、若松飲食店では異様な異  
氣がするので不審に思ひ翌八日同村駐  
在所大番巡査に届け出て同巡査が洋服  
箱を開けたところ内部から慘殺死體  
三個が現はれたので大騒ぎとなり、  
犯人の行方警戒中同日午後三時ごろ福  
山驛で自動車から現はれた男を逮捕、  
取調べの結果同人は大阪此花區上福島  
洋家具商福香義夫氏方職人廣島縣生れ  
石原協太郎(二〇)で主家の妻女よねが  
口やかましく虐待するので同僚の官崎

件につき犯人捜査中、同月十八日東成  
區中濱町二ノ五二珠算教師長尾芳藏を  
逮捕取調べたところ、同人は窃盜前科  
三犯で、七年四月はじめ「子供やりた  
し」の廣告を見て東區清水谷西之町の  
某氏から貰ひつけた嬰兒を蹴殺し、前  
記の空屋に遺棄したことを自白したの  
で、さらに取調べたところ、これまで  
無疑にも十二の幼い生命を奪ひとつた  
ことを自白した

悪生れ會原豊正(一九)と共謀し、主人  
夫妻とその養子一男の三人を絞殺しト  
ラックで石原の郷里廣島縣へ運んで來  
たもので、豊正は一人で主家に留守番  
してゐることが判明、豊正は大阪福島  
署の手に逮捕された

あることを知つて、八年四月十九日東  
淀川區十三木川西之町に住む理學士荒  
川文吾こと金山保郎(三三)を逮捕取調  
べたところ、同人は前記理科讀本のほ  
か、ラヂオ技術講座を始め、長岡大  
總長序文、阪大理學士金山秀一著「最  
近子供科學讀本」を東京文化書房から  
既刊し、なほ、大阪工大助教大塚好  
治、理學士荒川文吾共著「化學工業」お  
よび理學博士佐藤滿隆著、理學士金山  
秀一著「少年電氣學」ほか三冊を東京  
雄文閣から、東京高師教授理學博士岡  
田備一郎監修、廣島高師石橋爲次、理  
學士荒川文吾共著「採集法と標本製作  
法」をモナス社から發刊する計畫をた  
ててゐたことなど判明した

南海電車回數券大偽造事件  
八年六月十三日大阪住吉署で南海本線  
岸の里驛からの届出により回數券偽造  
團の一味あることを知り、係官同様に  
出張、同驛へ回數券の鑑定を求めに來  
た西成區姫松通貨商上阪政雄氏につい  
て取調べたところ、同區船場中之町粉  
濱俱樂部桑田卯三郎方で神戸の松本豊  
明なるものから南海電車回數券九十區  
分三千冊を八千円で買ふ約束をしたこ  
とを申立てたので桑田方を捜索したとこ

その他

誘拐された辻占娘 東京市荒川  
區三河島二ノ三三八遠藤久治氏長女貞  
江(當時五歳)は六年七月四日夜何者か  
に誘拐され、自來約二年間生死のほど  
も疑はれてゐたが、偶然にも八年二月  
四日夜大阪飛田遊廓北門附近で辻占を  
賣りある可憐な小娘につきまるとフル  
ンペン風の男の態度がをかしいのを通  
りか、つた住吉區天下茶屋一ノ一白井  
根次郎氏がいふかり、男を今宮署へ突  
き出したところからその小娘こそ前記  
貞江で、ルンペン風の男はその誘拐者  
で東京千駄ヶ谷五三四生れ殺人前科一  
犯小澤久一こと啓なること判明した

カクマツ屋事件 元大阪府警部  
佐藤廣治と大阪心齋橋の百万長者カク  
マツ屋福子店の若夫人大西はつ子との  
桃色遊戯に端を發した同家のお家騒動  
は八年七月十七日つひに裁判沙汰とな  
り、同店主大西根之助氏の養子で同家  
を追はれた善太郎氏は、大西家の養女  
で自分の妻に當る前記はつ子を相手取  
り姦通罪の告訴を提起し大阪區検事局  
で取調べの結果佐藤元警部との關係明  
白となり起訴と決定、身柄は同廿一日

同と大阪府警察部と折衝一ヶ月にも  
およんだが、兩者間に円満な解決をつ  
けることが出来ず、事件はつひに司法  
問題となり、被害者中村一等兵は七月  
十七日松田第八聯隊長の許可を得て前  
記戸田巡査を相手取り遺棄、傷害、名  
譽毀損の諸罪に該當する警官の不法暴  
行傷害侮辱事件として大阪大手前憲兵  
分隊へ告訴状を提起した、同憲兵分隊  
では同廿一日一件書類を大阪地方検事  
局に送致し厳正なる司直の判断にまつ  
こととなつた

百万円突破の債券偽造團

八年  
六月廿九日關山地方裁判所津山支部で  
はかねて審理中の津山市新免、赤木  
茂次郎、戸田靜雄、山本崎太郎、關山  
剛吉田郡香々美北村三村孝ら一味五名  
にかゝる債券詐欺事件の豫審を終結し  
公判に附することとなつたが、事件は昭  
和三年から新免、赤木らが首魁となり、  
同市南新産に「債券貯蓄現物獎勵部」な  
るものを設け、關山、廣島、兵庫、高  
根、鳥取、香川、愛媛、徳島の八縣下に  
出張所をおき、債券知識に乏しい地方  
民をだまして自分らの印刷した債券と  
本ものの債券とをうまくすりかへてゐ  
たもので、八縣下における被害者約二  
千人、その額は詐欺未遂額を合せると  
百万円を突破する

一年間の災害

誘拐された辻占娘 東京市荒川  
區三河島二ノ三三八遠藤久治氏長女貞  
江(當時五歳)は六年七月四日夜何者か  
に誘拐され、自來約二年間生死のほど  
も疑はれてゐたが、偶然にも八年二月  
四日夜大阪飛田遊廓北門附近で辻占を  
賣りある可憐な小娘につきまるとフル  
ンペン風の男の態度がをかしいのを通  
りか、つた住吉區天下茶屋一ノ一白井  
根次郎氏がいふかり、男を今宮署へ突  
き出したところからその小娘こそ前記  
貞江で、ルンペン風の男はその誘拐者  
で東京千駄ヶ谷五三四生れ殺人前科一  
犯小澤久一こと啓なること判明した

カクマツ屋事件 元大阪府警部  
佐藤廣治と大阪心齋橋の百万長者カク  
マツ屋福子店の若夫人大西はつ子との  
桃色遊戯に端を發した同家のお家騒動  
は八年七月十七日つひに裁判沙汰とな  
り、同店主大西根之助氏の養子で同家  
を追はれた善太郎氏は、大西家の養女  
で自分の妻に當る前記はつ子を相手取  
り姦通罪の告訴を提起し大阪區検事局  
で取調べの結果佐藤元警部との關係明  
白となり起訴と決定、身柄は同廿一日

同と大阪府警察部と折衝一ヶ月にも  
およんだが、兩者間に円満な解決をつ  
けることが出来ず、事件はつひに司法  
問題となり、被害者中村一等兵は七月  
十七日松田第八聯隊長の許可を得て前  
記戸田巡査を相手取り遺棄、傷害、名  
譽毀損の諸罪に該當する警官の不法暴  
行傷害侮辱事件として大阪大手前憲兵  
分隊へ告訴状を提起した、同憲兵分隊  
では同廿一日一件書類を大阪地方検事  
局に送致し厳正なる司直の判断にまつ  
こととなつた

一年間の災害  
洪水、大火頻々

三陸地方の大震災 八年三月三  
日午前二時三十二分十四秒、東北、北  
海道地方に強震あり、中央氣象台の觀  
測によれば震央は金華山沖で、被害は  
三陸地方最も甚しく、宮城縣女川町は



一年間の災害

青森	11	11	1	10
北海道	11	10	1	20
合計	22	21	2	30
死者	1,111	1,111	1,111	3,333
傷者	1,111	1,111	1,111	3,333
行方不明	1,111	1,111	1,111	3,333
岩手	1	1	1	3
宮城	1	1	1	3
青森	1	1	1	3
北海道	1	1	1	3
合計	3	3	3	9

明神山また崩壊

關西本線龜之瀬トンネル地方の地這り崩壊の結果、七年暮對岸明神山を貫いて新線が敷設されたが、八年四月二十五日夜来の豪雨で万一を慮つて警戒されてゐたに拘はらず、二十六日午前五時四十分明神山第一トンネル西口（漆町より二三・三キロの地點）約二百坪、第三トンネル東口二十坪等が崩壊、土砂はトンネルを埋めて列車不通となつた

風水害

**播州の大旋風害** 八年六月十四日夕刻突如兵庫縣神崎郡香呂村（播但線香呂驛附近）を中心とし、數ヶ町村にわたつて大旋風襲來し、民家四百戸を全半壊し、死傷百余名を出すの惨事があつた、損害は農作物、苗代の全滅等を合せ百余万元に上つた

**關風東海道を襲ふ** 七年十一月十四日襲來の颶風で東海道線各地は被害多く、静岡地方殊に甚しく、特急燕なども立往生した

**朝鮮の大洪水** 南朝鮮地方は八年六月廿八日以来三日まで降雨つゞき、各河川増水した上一日夜よりはさらに暴風雨と變じたため洛東江、韓津

**三部凌水滅** 七年八月一日夕沖浦縣島尻郡の離れ島久米島具志川村の内字島島、大田、兼城の三部落は猛烈な颶風に襲はれ、三部落殆ど全滅の損害を蒙つた

**岐阜縣下の惨事** 七年八月二十六日の豪雨で岐阜縣中津町附近は四ツ目川氾濫し、加ふるに惠那山麓前山の崩壊により山津浪襲來、人家百廿戸埋没、浸水千八百戸、死傷十一名の惨事が起つた、これがため中央線は一部不通となつた

**北海道の水害** 七年九月に入つて雨多く、十三日夜よりの豪雨に北海道石狩川および各支流は濁流津浪の如く押し出し、流域の饑餓、北村、美里、月形、志文、新篠津、長沼、生振各町村數千戸の住家は倒壊流失、浸水田畑十

**加賀小松の大火** 七年十月二十二日午前一時十五分、織物産地として知られた石川縣能美郡小松町の字大文字町興隆館蔵庫から出火、水利の便悪きところより火は四方に延焼し、折柄雨交りの西北風に火勢猖獗を極め唯一の繁華街館屋町、車町、土居原町より龍助町、八日市町、西町、三日市町な

火災

**熊野の洪水** 八年七月廿六日和歌山縣東牟婁郡三里村の三越川氾濫して堤防決潰し、三里産業株式會社はじめ人家三十戸は本流の熊野川の奔流へ流された

**能代港町二度の大火** 七年十二月十四日秋田縣能代港町、幸町米代湯より出火、折柄の吹雪まじりの烈風に火は忽ち燃ゆ擴がり、幸町、上川反町、馬喰町、羽立町一帶三百九十九戸を焼失、損害約七十万円、また八年六月七日未明同町東住吉町の長崎金庫店向ひ小路から出火、東住吉町、柳町、八幡町一帶の約百戸を焼失した

海難、船火事

**久滿加多丸自然發火** 七年七月十六日午前三時四十五分、神戸三寶汽船久滿加多丸（一、三四三トンは基隆沖で暑熱のため積荷の揮發油が自然發火した、同船は横濱で揮發油四万八千噸、石油六千噸を積み基隆へ向つたもので、乗組員廿六名は他の汽船に救助された

**日福丸沈没** 七年八月十六日未明瀬戸内海釣島燈台沖六町の釣島水道で、神戸岡崎汽船の天津、營口定期貨物船日福丸（一、二七〇ト）と若松市柳木商事のフランス航路貨物船日福丸（五、一八一ト）とが衝突、日福丸は左舷船腹を大破し、四分を出でずして忽ち沈没、乗組員廿九名中十名は附近航行中の帆船に救助され、一名の死體を發見したほか残る十八名は行方不明

**吳工廠職工の通船沈没** 七年九月十三日午前六時半ごろ、吳海軍工廠の通船職工百余名を乗せた發動機船第五柏島丸（九ト）が急潮のあふりをうけて顛覆沈没し、二十七名の溺死者を出した

**元中丸難破** 近海郵船神戸、小樽

一年間の災害

ど全焼千十戸、半焼十二戸に及ぶ大火となり北陸線小松驛、小松郵便局を始め寺院七を焼失、この損害は約八百万円に上ると見らる、またこの火災のため北陸線列車は一時不通となり、大混亂を來した

**東京白木屋の火事** 東京日本橋交又點角の白木屋では七年十二月十六日午前九時二十三分、四階玩具賣場に飾つてあつたクリスマス・ツリーの飾り電燈から發火、忽ち傍らのセルロイド玩具に引火、瞬時に火は擴がり、つひに五階六階に延焼し、客や店員は逃げ場を失ひ墜降りて惨死するもの、重傷を負ふもの、屋上に避難して救ひを叫ぶものなど修羅場と化した、午前十一時廿分所澤、立川兩飛行隊より陸軍機七機出動、低空飛行して空より救

**東船の遭難** 七年十二月十二日若松市元重商店所有發動機船一九（五〇ト）が福田丸、万歳丸、大倉丸、第十辰巳丸、第八辰巳丸、愛敬丸、報徳丸の七隻を曳航し大阪へ向ふ途中、同日午前二時愛媛縣温泉郡神和村二神島沖合で暴風雨のため曳綱を切斷され、福田丸乗組員は一九に避難したが愛敬丸、万歳丸は沈没、他は行方不明となり、それらの乗組員三十名も行方不明となつた

**南豫定期船沈没** 八年一月二十三日夜愛媛縣八幡濱、高知縣宿毛間定期發動機船第三大和丸（四〇ト）は、乗客二十一人と福山船長以下八人の船員を乗せて宇和島より深浦に向ふ途中、時化と暗夜のため針路をあやまつて遭難、水夫一名救助されたのみで他は全部溺死した

**五福丸坐礁** 八年二月十八日大阪山科汽船部の貨物船五福丸（一、四一九ト）は新舞鶴より小樽へ航行中吹雪

命綱を投下、消防隊の救命袋と共に極力人命救助に努めたが、惨死者十一名と重傷者八十余名を出した、損害額約四百万円

**又も糸魚川大火** 八年二月廿一日午前一時四十分、新潟縣西頸城郡糸魚川町横町の林某方より出火、折柄の西北北三十メートルの烈風に吹きあふられて、忽ち猛火となり、田中町、新屋町よりつひに北陸線の糸魚川驛を焼き列車を不通とし、約五百戸を全焼して鎮火した、損害は百五十万円との見積り

**定規馬場全焼** 八年四月三日午前零時廿分、京都市外淀觀馬クラブ本館中央部より發火し約四百坪の建物を全焼した、損害は三十七万円

**紀伊國境の山火事** 八年五月九日午後和歌山縣海草郡山口村字落合の通稱雨ノ森大明神附近の山林より出火、火は紀伊國境を越えて大阪府泉南郡東島取村字桑畑の山林に延焼、約百町歩を焼失した

**高野の山火事** 八年六月廿九日午前十一時和歌山縣の聖地高野山靈寶館背後の國有林中にある炭焼小屋より發火、折柄の強風に煽られて山林に燃ゆ移り、附近檜、高野檜などの原始的

一年間の災害



一年間の災害

のため北海道太田町附近で坐礁、一、二番機艙室に浸水した

伏見丸の火事

八年三月十三日午前一時過ぎ馬来半島西海岸ビナンを出帆しコロボへ向け航行中の郵船伏見丸は印度洋で四番下左舷後部より火災を起し、四番、五番倉庫を焼いて鎮火したがビナンに引返し緊急修理をした

編殿丸火事

神戸三菱岸壁に碇泊中の辰馬汽船所有インド航路貨物船編殿丸(五、一七八トン)は八年三月十七日横濱神戸揚子橋花四千九百九個中約四百個を陸揚げした時突然船首寄り第一番船倉内の棉花から火災、二番、三番船倉を焼失して鎮火した、損害約八十四万

はいかる丸英船と衝突

八月四日十七日夜半、商船大連航路貨客船はいかる丸(五、二四三トン)は瀬戸内約島水道西三マイルの海上で英國船ムンガナ丸(三、三五一トン)と衝突、ムンガナ丸の船首がはいかる丸の左舷中央部に當つたため、はいかる丸は機艙長室、船尾を破損、大連への航行不能となつたので神戸へ引返したが貨客には被害なかつた

静岡丸の遭難

郵船南洋西廻り航

路の貨客船静岡丸(六、二七〇トン)は八年四月二十四日未明、ヤップ島入港に際して同島東北海上二マイル半の地点で坐礁し、第四船倉に浸水、危険に瀕したが乗客、乗組員ら百三十六名は南洋廳の救助船に救はれた

日本丸坐礁

岩手縣大舟渡より大隈を經由、サンビドロに向け航行中の東京飯野商事の石油タンカー日本丸(五、八四一トン)は八年五月二十八日午後九時ロサンゼルスの方百三十マイルのサンタバーバラの海上、俗に「太平洋の墓場」といはれる難所で坐礁したが、乗組員は全部救助された、船體は絶望

交通事故

島ヶ原で貨車衝突

八月四日十六日豪雨のため關西本線大河原、島ヶ原間大河原驛よりの築堤四十坪が崩壊したため直ちに復舊したが、地盤軟弱のため三度續いて崩壊つひに同夜半同所を通過せんとした六一急行貨物列車は頓覆上下線を閉塞不通となつた

列車、電車の妨害頻々 八年四月十日午後四時三十三分、東海道線大塚上淀川鐵橋東北方を京野登坂路行三

三五旅客列車が暴走中、群人子供二名が前方軌道上に傘大の石数個を置いたため、大音響とともに機関車と前部客車二輛脱線漸く停車したが、これがたぬ各列車が大遅延を來した▲また翌十一日午後新大阪電車長柄鐵橋附近で線路上に石数個を置いてあるのを運轉手が発見、急停車で無事だったが、この際犯人の子供二人を捕へた▲同十三日午前三時十分同じく新大阪の新聞電車

大坂市の交通難受難者

七年中の大坂市内の交通事故数は五千九百七十七件で、ほゞ同数の五千六百九十二人の犠牲者を出し、うち二百四十八人の生命を奪つてゐる、また季節的には七月は最も多く次で八月で、二月と十月が一番少い

花見自動車の特事

八年四月十六日恰も交通安全週間中、西宮市の消防組は練習と稱して消防自動車を出し、ひそかに京都嵐山に花見に出かけたが、歸途京阪鐵道橋本附近で線路を過り街路上に頓覆、十余名の重傷者を出した

濱松飛行隊の補事 濱松市外にある飛行第七隊では、八年六月七日夜八時四十分、機體運搬中彈藥車が突如大音響とともに爆発し、十數里の遠距離まで響き、隊および附近民家はガラス障子の骨までめちや／＼に破壊され、二里を距つた濱松市内も全市大混亂に陥つた、つゞいて二回の爆発あり、彈藥庫喪失、輕重機體損傷等多大の損害を被つたが當局發表の損害は約百五十万円である、陸軍省公表の願末左のごとし

七日午後八時四十分ごろ、飛行第七隊にて人夫二十三名を便役して補備教育用機體を倉庫前の天幕内に蓄積中なりしが、作業を完了せんとする同時刻、折柄巡回中の歩哨が機油

車附近において兵營西南隅にある彈藥庫の方向に當り野砲を發射せる程度の爆發音響とともに高さ三十間の塔柱の立つを見たり、次いで第二回、第三回の爆發起り火藥庫もまた相次いで爆發せり、時に午後九時三十分ごろなり、間もなく彈藥庫前の機油庫火災を起して焼失せり、輕傷者は將校一、下士官二、兵八、職工一、人夫二、重傷は兵一、人夫一、他に三等火工長一、人夫一、生死不明なり、建物は前記彈藥庫等破壊せられたるもの八棟にして他に彈藥を收容しありしテントおよび機油が燃焼し、また八七式重機一、八八式輕機三、八七式輕機一が破壊せらる

花火工場爆發

七年七月十四日夕

山崎の爆發

七年十月二日土州第二の高峰野馬野吾妻郡白根山(七千尺)は午後二時十分突然爆發、噴煙燄岩を降らし、湯の花採取中の人夫五名行方不明となり五名は負傷した▲同十二月七日午後一時七分阿蘇山第一噴火口は俄然噴動と共に爆發し、赤熱の岩石は三四百メートルの高さに噴出し、同十八日見物に登つた者の内十三名は重傷を負つた

人間の身體は一生伸びる

人體の發育はこれまで男二十五歳、女十八歳の時期をもつて停止するものだと信せられてゐたが、文部省體育研究所の技師吉田章信博士は昭和三年以來中等學校體育教師に體操、ボールゲーム、陸上競技、ダンス等を行はせてその身體の實質の變化を調べたところ、大體

陸軍獨立整形外科新設

痛ましき事變の犠牲者を徹底的に救済するため、東京南成病院内に東西無比の完備した獨立整形外科を新設されたが同科では戦傷公傷者に對しては義手、義足、義眼を給附し、その後の修理修繕も無料で行受ける、主任はこの方面の權威者三好三軍醫正である

産制の新方法

金澤醫大産婦人科教室の醫學士松尾實作氏は七年十月一日の日本婦人科學會北陸地方部會において、「組織膜の移植による避妊法」なる新研究を發表した、その内容は身體の一部より剝離した皮膚の組織をもつてラツパ管の口を密閉し、これを榮養液で増殖すると子宮内自身の組織膜と移植膜との結核によつてラツパ管は閉鎖され、その結果受胎不可能となり在來の避妊器具のやうな弊害を伴ふことなく産制の目的を達し、また後日産兒が欲しくなつた時には同膜を破ることによつて容易に妊娠を可能ならしめることが出来るといふのである



醫學衛生の一年

において七割二分は長期の運動によつて大人でも子供同様養育することを要見した

新都會病「騒音狂」 都會の騒音とあつた刺激によつて弱い神経を叩かれ、手あたり次第に器物を破壊して痛快がる狂人が七年十二月八日の夜、大阪でシヨウウインドの硝子を破壊して警官に捕はれた

結核病の縮減を計畫 内務省では結核病預防十年計畫において、總額三千余万円をもつて全國重要地に預防相談所を創設し、相談、診斷ならびに患者の入院轉送のほか特に患者家族に對する豫防の徹底をはかるため各戸を訪問せしめてこれが縮減を計畫してゐるが、他方通信省簡易保險局でも被保險者の健康増進のため内務省結核調查會と提携し、最も死亡率の多い結核の早期発見とその療養所の新設をするこゝになつた

藥劑師大會 八年二月十五日大阪中央公會堂で關西二府廿五縣藥劑師大會開催、藥劑師法附則第三項の撤廢、藥價令の制定、藥品法の制定、醫藥分業實施等を決議した

關膜膠腫の手術成功 大阪帝大

湖崎博士は十九歳の女の患者の左眼が七年前猫の眼の如く腫きはじめ、それが急に腫物に變つて昭和七年の夏からは眼珠の奥から瘤が突出し、八年春にはその瘤がますますふくれだつて赤ん坊の頭大となり、いつも手で抱へてゐなければ堪へられぬやうになつたといふのを診察し、これが網膜膠腫、俗に猫眼の異型と診斷、同女は同年四月入院、切開手術を受け約一ヶ月後退院した、切り取つた瘤の大きさはまさに世界一で學界に發表した、なほ眼珠はこの瘤の中に包みこまれて死んでゐた

テアテルミンを外科に應用 從來内科的に使用されてゐた高周波電流によるテアテルミン療法は八年六月廿五日岡山醫大の四國眼科集會で同大學眼科井助教授によつて、トラホーム白内障網膜膠腫離層などに應用し、その方法も七種類にわたつて研究したが、時間と強さの加減により非常な好成績を挙げたと報告された、この方法はその取扱法を誤るとかなりの危険が伴ふと

禿頭病新治療法 東北帝大醫學部皮膚科教授原田進博士は二ヶ年の研究と臨床實驗によつていはゆる台灣坊

禿頭病新治療法 東北帝大醫學部皮膚科教授原田進博士は二ヶ年の研究と臨床實驗によつていはゆる台灣坊

來る夜盲症、外傷等がこれに次ぐものであることが判つた

胚芽エキス「サロミン」 米胚芽の研究である藥劑師楠末吉氏は銘酒の研究者である原料米の精白粕（從來肥料に用ひてゐた）より胚芽の宗全離脱に成功し、さらにこの胚芽の主要成分のみを全面抽出を完成し、この胚芽エキスを新劑を「サロミン」と命名、御影の醫師坂田五郎博士はこの新劑によつて二百人の脚氣患者に試用してすばらしい成績を得たが、從來高價なツイタミンB劑を用ひてゐた白米病患者にとつての福音である

主、若禿等の禿頭症は内分泌の障害によつて發するといふ見込みで、これらの患者にホルモン劑の注射と内服を併用せしめることによつて百發百中の特效あることを發表した

新血液型發見 千葉縣安房郡東條村東條病院醫學士橋本鍾衛氏は二ヶ年前より血液型につき研究を續けてゐるが、從來の標準血液型なるランドスタエナー氏發見のA、B、O、ABの四種以外、これをもととしてさらに十二種に分型されることを發見した

新返り法 養生院の伊藤正雄博士は八年三月廿一日東大で開いた内分泌病學會で純性ホルモンの皮下注射法の實驗報告をしたが、これは青年男子の尿からとつた男性ホルモンを一日一回四十九日間皮下注射をして、六十歳の老人が約十年若返つたと例示した

「百日咳」新學說 八年四月一日岡山醫大で開催の日本小兒科學會總會で九大小兒科教室の池野醫學士は百日咳に關する從來の學說を破り、「百日咳は從來デフテリアの如く毒素を出さないといはれてゐたが、研究の結果明かに體外毒素を出すことが立證された従つて免疫血清が出来るからこの血清

の注射によつて百日咳の治療と豫防は容易に出来ると思ふ、勿論これは動物實驗が主體であるが人間の場合においても毒素を分離することが出来ることは勿論である」との新學說を發表した

特殊疾病の恒久的治療施設 内務省衛生局では精神病、結核、癩、トラホームなどの特殊疾病が最近頗る増加の傾向あり、國家社會におよぼす被害の甚大なるものあるに鑑み、これら疾病に對する恒久的療養施設を設けるととなり、昭和八年度から實行に着手

日本放射線醫學會 八年四月第十一回總會で日本レントゲン學會脱退を聲明した阪大、九大、熊本、岡山、金澤、長崎、慶應の各醫大の放射線醫學關係者は六百余名の會員を得て「日本放射線醫學會」を組織し、六月廿五日阪大病院内惠濟會館で各大學代表者出席して發會式を行つた、會長は當分藤原慶大教授に決定

父の梅毒は遺傳せぬ 赤十字社福井支部病院婦人科醫長洲崎隆一博士は男性の體内に潛む梅毒菌は直接子へ遺傳するものでなく、妻へ感染した後母體を通じて初めて子にうつるのだといふ新研究を發表した、即ち梅毒菌

といふ決議をしたのでどうかといはれる、しかしながら、國民の間にかうした抽象的な要求があつても、さてどういふ改革を希望するかといふ段になると非常にまちまちで、なか／＼歸一するところがなく、中には随分見當違ひな方向を望んでゐる者も少くないやうである

この建議について種々提案者側から説明があつたが、要するに(一)教育を現代生活に適せしめること(二)精神教育を徹底せしめることとの二點に盡きてゐた、この第一の要求はつまり兩三年來聲の高かつた教育の實用化といふことを言葉を変へていつたのである即ちこの要求は、今日失業者が日に増加し、就職難が年々に深刻になつて行くのは、學校教育が非實用的だからだ、これを匡救する道は教育を更改するに限るといふのである、しかしこの要求には二つの難點が認められた、第一は教育の改新によつて社會そのものを

改めてかゝらうとするのならば兎に角、教育の更改自身が直ちに失業苦や就職難の打開になるといふのは見當違ひだといふのである、即ち今日の失業苦や就職難は多く社會事情の變化の結果で、資本組織の強化と機械文明の進歩發展に伴ふ必至の現象である、政治家その他の者が、もつとよく失業や就職難のよつて來る事情について研究し、その根本策を考慮せねばならぬのに、教育にのみその責任を負はせようとするのは認識の不足に外ならぬといふのである、第二の難點は、實用化の主張はよいとして、如何なる教育が實用であるかといふことに對する徹底せる考察に缺けてゐるといふのである、即ち教育の實用化を主張する者は、日本の在來の教育が偏知教育であるとして、知的教育を貶する、しかし實をいへば日本の在來の教育は暗記暗誦の教育、ブック・ラーニングの教育で、自ら考へ自ら實驗して眞に徹底した知識

教育界の一年

制度改善の諸問題

概観

昭和七年より八年へかけての教育界は、やはり前年に引續いて、教育の制度および内容の改善が大きな問題であつた、それは第六十

四議會において、衆議院が満場一致で

政府は時代の進運にかんがみ、速かに教育の制度および内容の革新を斷行すべし



を養ふことを忘れてゐたのである  
この徹底した知識を養ふことによつて、天才は獨創の域に進み、常人は眞の處世の力を得る、これをこそ眞の實用教育と稱すべきに、些末個々の世俗的事項を教へることが實用的であるとし、教育を至極淺薄なものとしようとするのは誤つてゐるとする議論は、相當に道理のある説と認められた

精神教育を徹底せしめるといふことについても、たゞこの言葉だけでは何人も反對するものはないが、その内容については多くの非難が出た、即ち精神教育の徹底を要求する者は、多くは過去のある時代を目標として、國民精神の統一を希望する、その結果どうかすると固陋なまた排外的の意見を抱き、國民の理性を啓蒙することによつて是非善惡の判斷力を養ふことを眼目とせず、あらゆるものに批判の目を閉じて、たゞ舊日本の見解を打込んでこゝから悉くのものを見下すやうな考へ方を養はう

とする傾きがあつた、右の如く、教育改革論を文字面だけで見ると尤もらしく聞けても、その方向については區々であり、中には随分お門違ひや時代錯誤の觀念をもつて臨んでゐる者もあるのであるから、その改革の前途は甚だ覺束ない

なほ教育改革論の具體的議論として教育の畫一打破、官學縮小論もしくは今後十年間法文經商の官公私立大學專門學校入學者半減說男女共學說などがあつた、教育の畫一打破は誰も議論として賛成するところであるが、文部省のこれに對する考案は、農村教育と都市教育との區別で、農村の兒童は農村生活を、都市の兒童は都市生活となるやうなもので、むしろ畫一の強化となるおそれがあり、その他の文部省の實際の施設に至つても一般に却つて畫一の歩を進めるに役立つやうに思はれた、官學縮小論は主として經費節減から來て

みるものであるが、官學節減は決して學校節減ではなく、私學増設論なのである、ところが日本には米國のやうな財源は出來ないから、私立とすればどうしても今日の官立以上に學生から費用を取り立てることとなり、政府の經費節減となつても、國民から見れば却つて經費の増加となり學校は富裕階級の子弟のみの占有とする心配がある、今後十年間法文經商の大學專門學校入學者の半減說は、就職難の緩和を目的とする一方、就職難に原因する思想悪化を防ぐことを標榜した、しかし就職難は、たゞに高等教育修了者に限らず、國民一般のことであり、かつ卒業後の就職難の心配から入學者を制限することによつて、一方受験學生の洪水を生ぜしめ、入學難を非常に増加せしめることを考へないのはをかしいし、のみならず高等教育修了者のみかその思想が悪化し易いとしような考へ方も不思議とせられた、男女共學論に至つ

ては一般にその主張を是認したが、今日中學校と高等女學校との教育程度が異つてゐる以上、またこれを更改する實際計畫のない以上、この議論は非實際的のものに見られた、なほ右のほか大きな問題としては京都大學の事件があるが、これはむしろ學問關係の事として學術界の記事に譲り、次に教育的の出來事を大體時日の順序によつて略記しよう

自力更生運動 實際内閣は國民精神作興の方法として自力更生を説いた、これは漢口内閣の緊縮節約の教化運動と似てゐる、しかし緊縮節約は語それ自體に國民努力の方向を明示してゐるが、自力更生といふことには内容が示されてゐない、かつインフレーション政策はある方面より見て國民の節約心を害し、一方において景氣回復のために消費獎勵などを説く者があつて、自力更生運動は國民に何等實際的指導を與へるものでなかつた、なほまた非常時といふことも、大分世間流行の語となつたが、非常時の内容は國民的財政經濟難を中心として多岐である

にか、はらず、國民は多く日支事變にのみ意識を集中した(七年七月)

民政黨の教育政策 民政黨は(一)官學偏重打破私學興隆(二)國字改良(三)教師養成制度改革(四)學校系統年限短縮外三項の教育政策を發表した(七年七月)

新國語讀本編纂 文部省は新學年より國語讀本を更改しようといふので、その第一巻を編纂した、色刷としたこと、表紙を美しくしたこと等改善のあとはあるが、國語における範語の教授を窮屈に考へて範語を排し、讀本の價値を偏重してそれを多く入れた點は目立つ、かつこれが發表せられるや、解説書は前後の箇の如く出で講習會は頻々と開かれたが、これは日本の教育界の傾向を示すものと見られた(七年七月)

小學校長優遇 鳩山文相は政友會選舉政策の一として發表した小學校長優遇案を實現すべく、まづ七年八月一日に五百三十八名を發任待遇とした、その後年度末までに二千七百余名を任命した、これらは皆老練にして功績ある者として選ばれたのであるが、八年新學年初頭にその中二百九十二名が老

朽として罷免せられた(七年八月)

教員優給未拂 帝國教育會の調査によると、問合せ回答校二千三百八十四小學校中未拂五百五十七校に達し、その金額五十四万八千円に上つたこれによつて推定すれば、全國に亘つて六百万円に達するものと見られた(八年八月)

青年學校案行詰り 補習學校と青年訓練所とは、共に小學校卒業後の青少年にして高等の學校へ進まない者を收容して教育する所で、かつその教育内容は甚だ相似てゐるから、この兩者は融合統一すべきものであるとの説が従來廣く行はれてゐたので、文部省と陸軍省とは協議の上これを實行することになつたが、文部省は補習學校を標準として學科や實習を多からしめようとし、陸軍省は補習學校を廢止して青年訓練所に合併せしめようとなつたので軍事教練本位にしようとなつてしまつた(七年八月)

義務教育國庫負擔増額 地方の財政難がますます甚だしく教員給の不拂その他種々好ましくない事態が生ずるので、政府は第六十三議會におい

て、今後三ヶ年間義務教育費國庫負擔金一千二百万円を増加し、總額九千七百円とする(七年八月)

國民精神文化研究所 政府は赤化思想退治、思想善導のために國民精神文化研究所を設け、所長以下三千數名の所員を任命し、その研究指導普及をはかることとなつた(七年八月)

兒童給食 不景氣のため小學兒童にして缺食する者非常に多く、國民の教育と健康とにゆゑしい事態が生じてつあるので、文部省は第六十三議會に學齡兒童就學獎勵施設の名で、兒童給食費五十一万三千三百余円の豫算を計上提出した(七年八月)

教員給の現物支給 不景氣の深刻化から地方税の滞納六千万円に達し、教員給の支給に困難な地方もあるので、これが救濟の一便法として教員俸給の一部を現物をもつて支給し得ることとした(七年九月)

帝國教育會長 林博太郎伯滿總總裁就任のため久しく缺員となつてゐた帝國教育會長は、樞密顧問官藤田榮吉氏が就任することとなつた(七年十月)

中等教員養成校試験 文部省は早大、日大、東洋大學等の高等師範部

や專門部その他の中等教員養成校三千一校に對し一齊に學力調査を行つた(七年十一月)

小學校長會議 文部省はその主催による小學校長會議をはじめ開き、教育制度改革その他に對する諮問答申をなされた(七年十一月)

私學國賜金拜敷式 天皇陛下には十月三十日私立中等學校恩給財團に對して五万四千圓あらせられたので、十一月二十一日日比谷公會堂において全國關係學校職員代表者三千余名會して恩賜金拜敷式を舉げた(七年十一月)

師範學校縮小 地方經濟の逼迫から學校整理が著しく、隨つて師範學校の生徒募集人員を減少する府縣少からず、昭和七年度には全國で一部八十二學級、二部七十三學級、専攻科十學級減少せられたが、昭和八年度にはさらに減少するはすになつてゐる(八年二月)

私立醫學校試験 不正入學許可に伴ふ醫學校卒業生の學力不足を憂へて、文部省は二月末より三月にかけて、全國私立醫學專門、齒科專門、藥學專門學校生徒の學力試験を行つた(八年二、三月)



社會教育調査委員 文部省は社會教育上の指導的研究を行はしめる目的で文部大臣を會長とする委員四十名を任命した(八年二月)

赤化教員 長野縣南部地方では赤化教員が大分出たと報ぜられるが、その中諏訪郡永明小學校の如きは、まづ十四名休職處分に附せられ、その後さらに十六名辭表を提出し、職員三十名全部更迭するに至つた、なほさらにその教育の兒童におよぼした影響を調査するため、當局は「社會に貧乏人があつた」と教育方法を「その他四問を課してその答を求めると至つた、教育界未會有のことである(八年三月)

思想教育決議 衆議院は、「政府は速に強固なる思想對策を樹立し以て民心の安定を計るべし」との決議およびこの概観の冒頭に擧げた教育決議とを可決した(八年三月)

實業補習教育四十年 明治二十年實業補習教育制度が制定せられてから滿四十年に相當するといふので、日本青年館で記念式典を舉行、優良校七十校、功績者五十名を表彰した(八年五月)

男女共學論 高等師範學校長會議に到底大學教授の使命を全うし得ない」との理由のもとに總辭表を提出し、學生連もこれを支持して文部省糾弾の烽火を擧げた、その他の學部、法學部卒業生等の運動あり、學者連の應援あつて、學界未會有の問題を惹起した、これについては文部省およびこれを支持する右翼思想の者はその處分を當然とし、他方、自由主義のもとにおける眞理の探究および發表に對して、はじめて國家の進歩と國民の慶幸とを來し得ると思惟する自由思想家は京大側の主張を是なるものとした、眞實のマルキシストに至つては全く風馬牛の態度をとつた、つまり危険思想の聲に恐れる反動主義者と、眞理自由探究主張のリベラリストとの争ひであつたのである、後世より見れば、リベラリズムがそのリベラルなるが故にどれだけ抑壓せられたかの例證とすべき一挿話となるであらう、京大問題はその後小西總長の辭職となり、松井博士代つて總長とな

高等女學校長會議等が男女共學に賛成したと傳へられた(八年五月)

教育調査部 文部省は學制改革の準備としてまづその原案を作るべく、省内に部長一名、事務官二名、屬四名の教育調査部を設け、森岡常藏氏を部長に任命した(八年五月)

學術界の一年

學術振興會の誕生

京大瀧川教授問題

日本の學術界は暇々として進みつゝある、昭和七年より八年にかけては、特に非常な飛躍としてはなかつたが、健全なる歩武を續けた。その中施設の方面として特筆すべきは日本學術振興會の誕生である、一兩年來學界有志の間に畫策せられてゐた該會は、百五十万円下賜の有り難い御沙汰を賜ふにおよんで非常な勇氣を得、昭和六年十二月創立總會を開いたが、七年十二月に至つていよいよ諸般の手續を終へ、財團法人の登録をなし、齋藤實子を會長とし、理事、監事、評議員を決定して陣容をととのへ、さらに八年五月に至り、十二の常置委員を組織して、有益なる研究に對する資金と設備との補助方面について協議並進することとなり、殆ど時を同じうして秩父宮殿下を總裁として御推戴申上げ、その發程に上つた、該會は今日日本學界の權威を殆ど網羅し、最低標準基金二千萬元を目標として、これによつて活動するは

ずであるから、もし國民の熱心な支持があるならば、今後の日本學界の世界的躍進に對して非常な貢獻をするに相違ない。つぎに最近日本の學界に異常なセンセーションを與へたのは、京都帝大瀧川教授休職問題である、事の起りは、瀧川教授の著刑法讀本及び刑法講義中の客觀主義の刑罰論、政治犯の特異性、男女姦通罪の不公平等についての議論をもつて、文部省は危險思想と斷じ、大學令に悖るものとして、これを休職にせんがため小西京大總長に對してその具狀を求めたところ、總長は京大法學部教授の意見をも參酌し「研究自由」の立場からその上申を拒絶した、そこで文部省は直ちにこれを文官高等分限委員會に諮問してその休職を決定し發令してしまつたことにおいて京大法學部教授助教授は「瀧川教授の思想は危險でない、文部省の處置は違法であり、かつ大學の研究の自由を侵害するものである、かやうな壓迫のもと

り、文部省と折衝の結果漸く解決案を得て一段落を見るに至つた、以下學界の主要事件を略記しよう

德國留學生

日佛親善のため佛國政府より招かれた留學生六名は、日佛兩國の試験委員十名によつて檢査せられた(七年七月)

高松宮獎學金

昭和七年度高松宮殿下獎學金は、アイヌ語の研究家ジョン・パチラ氏外三氏に下賜せられた(七年七月)

科學獎勵金

文部省は自然科學研究獎勵のため、申請者三百六十六人中より百三十四人を檢査し、最高一千元、最低二百円、合計四万七千円を交付した、なほ精神科學の研究に對しても總額三万円の補助を六十九人に交付した(七年七月)

帝國發明協會

帝國發明協會は天皇陛下下賜の發明御獎勵金七年度分一萬円を、鮫井恒太郎、中西金次郎、宇田新太郎、志方益三、青柳榮司、堀内利壽、堀場信吉、小田切瑞穂、清田達、平泉貞吉、大隈榮一、辻二郎、中西金作、眞鍋武雄、河部清、松田長三郎の十六氏に交付した(七年九月)

日本學術協會

日本學術協會第

八回大會は名古屋に催され、講演者百五十名、特別講演通俗講演等各所に開かれ盛大であつた(七年十月)

萬葉植物園

萬葉集に詠まれた植物を網羅した植物園が奈良に設けられた(七年十月)

學術御獎勵

天皇陛下には陸軍大演習御統制のため大坂行幸の御、府立工業獎勵館に臨幸せられ、長時間御視察あらせられたが、行在所還幸後さらに萬能顯微印書法(スンプ)發明者鈴木純一氏、天然多色フィルム發明者安藤春藏氏を御前に召され、種々御説明を御聽取御研究あらせられた(七年十一月)

發明三種

埼玉縣、川口町燃料研究所前技師城所徳祐氏は雜草から重油を作る方法を、東北帝大教授増本量博士は不變不凝縮を、大阪工大講師上林一雄氏は空氣の分子の飛動速度を利用して強度な動力を得ることを發明し、共に世界的發明として世に傳へられた(七年十一月)

チフスワクチン

台灣總督府中央試驗所技師鈴木近志博士は、鷓白菌菌應用の内服チフスワクチンを發見した(八年三月)

發明御賜賞

帝國發明協會は八年度表彰式を行ひ、濱田和太郎、丹羽保次郎、小林正次、岡村金藏、長谷川清治、外山龜太郎、森繁太郎、梅根常三郎、間宮精一、島津源藏、堀井新治郎、本多光太郎、大河内正敏、海老原敬吉、大本寅治郎等十五氏に恩賜記念賞を授與した(八年四月)

學士院授賞式

帝國學士院第二十三回授賞式は、恩賜賞 辻二郎、鈴木文助▲學士院賞 石村巳四雄▲大毎東日東宮御成婚記念賞 草野俊助、小口忠太、古武彌四郎、野村博等の諸氏に對して頭書の賞を授けた(八年五月)

ドイツ文化研究所

社団法人ドイツ文化研究所創立總會が開かれ、清浦奎吾伯が名譽總長となつた(八年五月)

學術振興會

概觀に述べた日本學術振興會は常置委員會を決定し、秩父宮殿下を總裁に推戴申上げた(八年五月)

京大事件

概觀に述べた京大事件おこる(八年五、六月)



文藝界の一年

窒息状態に終始

反動と反動

昭和七年後半期以後の文壇は全く「非常時日本」のどよめきのなかに窒息状態に終始した——といふ見方が、おそらく當つてゐるのではないかと思はれる

純文學の衰退が云々されつゝあつたことは目あたらしい問題ではないが、特にその低調さを感じられた

六年の暮あたりから頭をもたげて来たフアシズムの文學も、直木三十五氏の「日本の戦慄」ほどのものが暫らく大衆讀者の記憶にとどまつた以外には、大した影響もたらさないうちに霧消してしまつたやうである

「非常時日本」の旗の下に、フアシズムがかくも國民の腦裏に浸潤へどもひとしく沈黙のうちに敬意を表した

谷崎潤一郎氏が、七年後半期に小説「青刈」を、八年六月「春琴抄」を發表し既成文壇閣將の武者振を示したほか「藝について」「若き日のことども」などの隨筆を發表して注目された、——だが、それは「藝」における名人の名人といふ意味においてであつて、現代の潮流については恐らく大した關心を持たれない作品および難題として觀られたが、一面文壇の全面的沈滞期にあつてさすが大谷崎の天稟と迫力ある作品は一個の珠玉齋として既成文學にびすの讀辭を興へられた

文藝界の一年

この年は既成作家が特に活動したといふ年ではなかつたが、一般に新興文學陣營不振のゆゑに、たまたま、各場する既成作家がことに印象にのこされた

ある フアシズム文學の中堅と目された久米正雄氏などが、リベラリスト聯盟の議長としてヒトラに抗議を申込むなど、反動の反動が口の端にのぼつた

評論壇の印象

この期間において注目されたことは、文藝批評などの執筆者が殆んどその大半をデイレッタントによつて占められたことであらう、勿論、さうした傾向はこゝ一、二年前からの現象ではあつたが、七年後半から八年にかけていちじるしくあつた

デイレッタントの批評も、美術史とか、哲學、社會科學などの立場から觀た文藝批評には教へられる點が多かつたが、やゝもするとそれがベダンテイックの弊に陥り「作品そのものの批判とあまりに疎隔することが甚しいために非難され、むしろアカデミツクな批判の方法に深い教示をのぞまれた

谷川徹三、三木清、小林秀雄、

デイレッタントイズムが當然もたらす一つのあらはれとして取り上げられた

ことに随時發表する吉村冬彦、例によつて含蓄の多い阿部次郎、新歸朝の柳澤健氏などの隨筆にはその独自の範疇から手をさし伸ばして多分に文壇にアツピールするものがあつた

就中、吉村冬彦氏などのアカデミツクな世界から呼びかける思想の一つ一つには、新鮮な多角的なものを提供されたやうである

新興文學陣の沈滞

新興文學陣の衰退がハツキリ印象された

この二、三年あれほど花やかに展開されてゐた新興文學陣營の一團、すなはち、龍騰寺雄、久野豊彦、淺原六朗、中村正常氏などがいままでも特に一つの作品として光つたものを残したのでもないが、機智と輕快さをもつて集團的に文壇を彩つてゐたものが影を潜

河上徹太郎、林房雄、徳永直、稻垣慶徳、板垣直子氏などが主として登場し、正宗白鳥、廣津和郎、十一谷義三郎氏などが時々評壇に現はれたが、白鳥氏をはじめとしていつれもかつてのごとき迫力を示さなかつた

既成作家の活動

年四回發表の島崎藤村氏の「夜明け前」は林房雄氏がハイネ禮讃とともに、プロレタリアの作品として推奨し、左翼文壇から非難された以外、特別な問題にはされなかつたが、自然主義文學への回顧と再認識により花袋、海鳴らがたゞび新しい刺激を文壇にもたらさうとする傾向を示すと同時に「夜明け前」がさすがが老大家の堂々たる構へのもとに、慌しく動きつあつた日本の黎明期を描いて破綻を見せず、いさゝかの疲勞の跡をも示さないところ、文壇人とい

めてゆきつあつた

これはプロレタリア文藝陣との時代感情において不可避な對蹠的關係に起因するものであつたらうか

この期間において時流にそぐとなく、独自の世界を深めつあつた作家に横光利一、川端康成、嘉村磯多氏らがある

大衆文學陣

純文學の沈滞はその原因するところ作家の本質的なもの、缺如にあつて、今日大衆文學の隆盛は大衆作家の勉強と努力に多分にゆゑんするといふことがいはれた

それはとにかくとして、この讀書界の沈滞期にあつて大衆文學のみがただひとり光つて見えた この一ヶ年を通して活躍した人は子母澤寛、那枝完二、直木三十五氏ら、ついで牧逸馬、長谷川伸、吉川英治、田中貢太郎氏などがあげられる

ことに、本社發行のサンデー毎日刊十年記念一円田懸賞募集に



よる二つの作品「風雲」海音寺潮五郎氏、「不死鳥」清谷閑子氏の大衆長篇小説の發表により新人の出現が大家讀者に多大の悦びをもつて迎へられた

新聞連載小説として問題にされた作品は那枝完二氏の「江戸役者」子母澤寛氏の「國定忠治」、田中貢太郎氏の「旋風時代」牧逸馬氏の「新しき天」などであらう、いづれも大毎、東日兩紙を飾つた

大佛次郎、佐々木味津三氏などが心境の變化によるのか、一向に不振であつたのが寂しまれた

近來いよ／＼力量の冴えを見せてきたものに瀧戸英一、濱本浩氏らをおげることが出来る

左翼文壇瞥見

プロレタリア文學の陣營はヘゲモニを持つ「プロ文化」への弾壓によつて全面的に閉塞を失つたところへ、谷川清のペンネームのもとに統制を支配してゐた藤原雅人氏を逸して以來、林房雄、中條百合

子氏などの作品における階級意識の意見衝突によりチーム・ワークを誤り、八月五月「左翼的偏向との闘争に關する決議」を發表するなど憂鬱な状態がつゞけられた、この直前すなはち八月二月「蟹工船」の作者として知られた小林多喜二氏の急死は左翼文壇の一大損失として騒がれた

農民文學不振の折柄、堅實な歩みをつづけ將來を期待せられた作家佐佐木俊郎氏が死んだ

この期間に活動した作家としては、須井一、鈴木清、武田麟太郎、藤澤恒夫、林房雄氏などがあげられる

問題にされた作品では林房雄氏の「青年」小林多喜二氏の「地區の人々」轉換時代須井一氏の「清水焼風景」労働者・源三」など

話題を拾ふ

八年に入つて文壇はトビツクが多かつた

早春の話題としてまづ三月、イギリスの文藝であり、一代の皮肉家であるバナード・シヨウ翁が白髯をしこきながらやつて来た、大阪では歌舞伎を觀、東京では荒木橋相に會見し……かす／＼の感激の言葉を繼の國に發した

春らしいトビツクといへば大衆小説家長谷川伸氏が四十何年ぶりに生みの母に逢つたことは、小説以上の興味を大衆の上にもたらした、そして長谷川氏によつて創作「醜の母」の解消が宣言され、同時に「醜の母」の上演上映が禁じられた

著者徳田秋聲後援會が組織され、各方面の贈金が集められたといふ美譽が得られた

新聞に小説執筆中であつた作家山本

有三氏がシンパサイザの嫌疑を受けて六月はじめ警視廳に檢査された

盧子氏とともに明治、大正、昭和に亘つて活動した俳人河東碧梧桐氏が引退を聲明した

新刊リスト

自昭和七年七月 至同 八年五月

出版・叢書

最近十年間に於ける思想關係出版物總覽(安田新策、石倉俊雄編)一四八〇錢(刀江書院)◇新聞雜誌編輯者記者の基礎知識(讀賣編輯部編)六十錢(讀賣新聞社)◇新聞記者を志す人のために(鈴木文史朗著)一四(現人社)◇新聞十六講(千葉龜雄著)一四(金星堂)◇新聞批判(S.V.C著)一四(甘鏡(大如書店)◇日本新聞紙の研究(上西半三郎著)一四(甘鏡(大阪毎日新聞社)◇現代ジャーナリズム(木村毅著)一四(公人書房)◇日露年鑑(日露貿易通信社編)五(同社)◇就職年鑑(全國銀行會社調査局編)一四(高瀬堂

房)◇大東京年鑑(中村舜二編)一四(大東京社)◇滿洲年鑑(中村舜二編)一四(滿洲文化協會)◇樺太年鑑(石橋博美著)一四(甘鏡(樺太數香時報社)◇出版年鑑(東京堂編)一四(東京堂)

哲學・宗教

◇個人差の心理學(淡路四治郎著)二四(雄山閣)◇東洋倫理學史(宇野哲人著)一四(甲子社)◇全體の立場(高橋里美著)二四(岩波書店)◇精神分析の理論と應用(矢部八重吉著)一四(甘鏡(早大出版部)◇印度哲學史(宇井伯壽著)四(岩波書店)◇弁證法的唯物論(ツイミヤンスキー著、廣島定吉、直井武夫譯)一四(改造社)◇東洋美學(金原省吾著)二四(古今書院)◇心學概論(田中義能著)一四(甘鏡(日本學術研究會)◇分析療法論(フロイト著、大規憲二譯)一四(春陽堂)◇イデオロギー概論(戸坂潤著)一四(九十錢(理想社出版部)◇魂は哲學する(陶山務著)一四(アルス)◇無の自覺的限定(西田幾多郎著)五(岩波書店)◇皇國體の大義(渡邊八郎著)一四(春陽堂)◇藝術哲學(テエヌ著、廣瀬哲士譯)一四(大村書店)◇現代哲學史(大島譽著)二四(第一書房)

新刊リスト

◇日本道徳要義(深作安文著)一四(甘鏡(文光社)◇若き人々の運命(中村義朗著)一四(八十錢(雄文閣)◇儒教道徳の特質と其の學說の變遷(北村澤吉著)二四(甘鏡(開書院)

◇神道史(清原真雄著)五(厚生閣)◇日蓮上人御遺文(高佐實長編)三(本化經典普及會)◇宗教肯定の論理(小野清一郎著)六十(大雄閣)◇明治宗教運動史(櫻井匡著)一四(森山書店)◇寺院經濟の前途(友松同彌著)一四(大東出版部)◇佛教經典概論(推尾弁匡著)四(六十錢(甲子社)◇イエスの生活原理(觀定理一郎著)一四(新生堂)◇親鸞上人(高橋順次郎著)一四(東京佛教學會出版部)◇弁證法的哲學(桑田秀延著)二四(甘鏡(基督教思想叢書刊行會)◇佛教要典(常盤大定著)三(博文館)◇神道問題の再檢討(加藤文智著)二(雄山閣)

歴史・傳記

◇更訂國史の研究各説上(黒板勝美著)三(岩波書店)◇國史事件論集(天野正治編)二(甘鏡(有文書院)◇日本佛政經濟史論考(細川龜市著)五(甘鏡(新産業建設史(實田直治著)一(甘鏡

(白史社)◇史學概論(大類仲著)二(共立社)◇日本震災凶飢政(權藤成郷編)三(八十錢(文藝春秋社)◇國史學の骨髄(平泉澄著)一四(八十錢(至文堂)◇魏晉南北朝通史(岡崎文夫著)五(弘文堂)◇國民綜合日本史(栗田元次著)二(八十錢(中文館)◇文書より見たる大隅重信侯(渡邊幾次郎著)二(八十錢(早大出版部)◇新聞先覺評論(久木東海男著)一(甘鏡(立命館出版部)

◇關東先生と日本精神(平泉澄編)一(至文堂)◇古代文化論(松本信廣著)一(八十錢(共立社)◇近世日本國民史(安政大獄前篇、中篇、後篇(徳富猪一郎著)各冊二(民友社)◇開國通史アメリカ産藏自叙傳(土方久敏、藤島長敏譯)三(七十錢(ろりあそび社)◇日本服装史(和田辰雄著)二(八十錢(雄山閣)◇犬養毅傳(鶴崎鴎城著)三(八十錢(誠文堂)◇維新史考(井野邊茂雄著)三(中文館)◇北里三郎傳(宮崎幹之助編)二(五十錢(北里研究會)◇日本農政史(矢野友一著)五(文藝春秋社)◇プロレタリア日本歴史(佐野學著)五(白楊社)◇阿片禍一英(國東洋傳略史(牛窪愛之助著)二(甘鏡(鏡書院)◇弓削道範傳(松本幹雄著)二

地理・紀行

◇地理學叢話(山崎直方著)一四(八十錢(古今書院)◇日本地理讀本(小田内通敏著)一四(八十錢(鏡書院)◇美濃と飛騨の旅(田中純著)一四(甘鏡(日本風景協會)◇過去の我南洋(長谷部哲人八幡一郎著)二(七十錢(開書院)◇お寺まわりの鐵道(二(博文館)◇滿洲國中心支那地理(西藤正夫著)三(四十錢(厚生閣)◇全國博物館案内(日本博物館協會編)一(八十錢(刀江書院)◇讀書人と山水(徳富猪一郎著)二(民友社)◇全日本旅行辭典(旅行研究會編)二(五十錢(旅行研究會)◇滿洲國旅行案内(大津敏也著)二(新光社)◇滿鮮(山本實彦著)一(改造社)◇支那風俗春秋(佐久間貞次郎著)二(八十錢(立命館出版部)◇世界の古物市場



と珍商賣を尋ねて(外山與治郎著)一四  
七十錢(駿台堂)◇秩父多摩山・鶴の海  
(高橋源一郎著)武蔵野歴史地理學會  
◇民俗學入門(ジエネツプ著、後藤與  
善譯)一四(郷土研究社)◇北海道郷土  
史研究(札幌放送局編)二四(富貴堂)  
◇大東京遊覽地誌(白石實三著)一四  
(實業之日本社)◇地勢と文化(約富重  
雄著)一四八十錢(古今書院)◇東京  
から二泊の氣まなな旗(水島芳樹著)  
一四(日本遊覽案内刊行會)◇日本原  
史(富岡直方著)一四(啓林堂)◇日本  
地理學史(藤田元春著)四四廿錢(刀江  
書院)◇吳越習俗考(金城朝永著)一四  
五十錢(六文館)◇日本及日本國民之起  
源(小谷部金一郎著)二四(厚生閣)◇海  
南島(後藤元宏著)二四(武蔵社)  
◇廣觀世界航空地理學(堀江賢二著)二四  
七十錢(有文書院)◇最新世界現勢地圖  
帳(小川琢治著)二四(新光社)◇聚落  
地理學(綿貫勇彦著)二四(中興館)

政治・法律

◇近代世界外交問題解説(芦田均著)一  
四(タイムス出版社)◇憲政を破壊す  
る政黨政治(大井一哲著)一四廿錢(日  
本社會問題研究所)◇支那事變と東亞  
の將來(佐藤清勝著)一四(春秋社)  
◇ヒットラー主義(ノードイカス著、  
木崎克譯)八十錢(改造社)◇滿蒙事情  
總覽(改造社編)三三(改造社)◇國際  
軍備縮小問題(三枝茂智著)五五(新光  
社)◇米國斯の如し(八木雄馬著)八  
十錢(平凡社)◇リットン報告書全文解  
釈(神田正雄著)八十錢(海外社)◇國際  
聯盟規約論(立作太郎著)四四(國際聯  
盟協會)◇政局危機の動向(佐々弘雄  
著)一四(千倉書房)◇君民共治論  
(權藤成郷著)一四(文藝春秋社)  
◇日滿關係の研究(藤山政道著)二四八十  
錢(新文書院)◇大滿洲國建設論(駒井  
德三著)一四廿錢(議會政治論)◇高  
恒吾著)一四(以上中央公論社)◇空  
中戰爭論(橋本敏雄著)二四(日本評論  
社)◇刑事政策學(坂本英雄著)二四八  
十錢(明大出版部)◇新東洋建設論(口  
田康信著)二四(建設社)  
◇法律哲學概論(ホイク著、森吉義旭  
譯)一四(章華社)◇改訂國際條約集  
(立作太郎、松原一郎、橋田喜三郎編)  
一四八十錢(外交時報社)◇刑法概論  
(島田武夫著)一四八十錢(有斐閣)◇鐵  
害賠償責任論(平田慶吉著)二四八十錢  
(日本評論社)◇投資抵當權の研究(石  
田文次郎著)一四八十錢(有斐閣)◇過

經濟・產業

◇渡期國際法(コロビン著、米村正一  
譯)一四八十錢(改造社)◇法憲漫筆  
(末弘嚴太郎著)一四(日本評論社)◇  
貸家紛争豫防と解決法(福島實著)一四  
八十錢(東京書房)◇社會哲學的法理學  
(中島重著)三三◇不法行為並に權利濫  
用の研究(末川博著)二四八十錢(以上  
岩波書店)◇日本死刑史(布施彌平次  
著)二四(日本書院)  
◇德川理財會要(大藏省編)一四(白  
東社)◇重商政策發達史(竹内謙一著)  
三三(日本評論社)◇恐慌と世界經濟  
(慶大金融研究會編)二四(丸善)◇日本  
統制經濟論(井岡孝雄著)二四(高潮書  
房)◇インフレーションの理論と實際  
(石橋湛山著)一四(東京書房)◇商業簿  
記要覽(伊藤正一著)二四(博文館)◇賠  
償及賠償問題(岡野隆記著)三三八十錢  
(泰山書院)◇經濟學の基礎知識(高橋  
龜吉著)一四(千倉書房)◇會社金融  
論(シエマーレンバツハ著、鍋島達譯)  
四四(同文館)◇不景氣からフアツシヨ  
(鈴木慶久著)一四(淺野書店)◇世  
界恐慌と賠償賠償問題(平尾彌五郎著)  
三三(大畑書店)◇日本兩金銀史論  
(松好貞夫著)四四(文藝春秋社)◇戰

爭經濟學(正木千冬著)一四(一元社)◇  
經濟風土記(大塚經濟部編)二四六十錢  
(刀江書院)◇新聞經濟記事の基礎知識  
(岡部賢一著)二四(栗田書店)◇テク  
ノクラシー(四至本八郎著)一四(新光  
社)◇銀行簿記の實際(櫻尾謙著)二四  
半(京都商學會)◇日本米價變動史(中  
澤舟次郎著)六四八十錢(明文堂)◇日  
本金融資本發達史(野村順之助著)一  
四(共生閣)◇地方財政調整論(永安百  
治著)一四(良書普及會)◇經濟原  
論(高田保馬著)二四(日本評論社)◇  
農村經濟政策論(八木澤義次著)四四廿  
錢(巖松堂)  
◇住宅建築の實際(山田壽著)五五(新  
光社)◇新しい構造の家(洪洋社編輯  
部編)一四(洪洋社)◇新農村計畫(石  
坂福樹著)一四(明文堂)◇樹病學及  
木材腐朽論(北島君三著)四四八十錢  
(巖松堂)◇最新建築施工法(堀野明著)  
四四(丸善)◇インターナショナル建  
築(中尾保著)一四廿錢(改訂社)◇日本  
農業年鑑(富民協會編)一四(富民協會)  
◇日本庭園史要(龍居松之助著)一四廿  
錢(雄山閣)◇印刷美術(矢野矢著)四四  
半(春陽堂)◇農業植物學論(香川多  
夫著)四四八十錢(巖松堂)◇耐酸耐鹼

金屬及合金(遠藤彦造著)六四(内田老  
鶴園)◇蔬菜高等栽培(角田安啓著)一  
四(研友社)◇草花の栽培(金子平一  
著)一四(春秋書房)

社會・教育

◇フアツシズム(土方成美著)一四廿錢  
(岩波書店)◇史的唯物論(大森義太郎  
著)二四(共立社)◇現代世相論(土田  
杏村著)一四(千倉書房)◇對露漁業  
交渉をスバイする(田中丸祐厚著)一  
四廿錢(日露貿易通信社)◇知識社會  
學の諸相(新明正道著)三三(實文  
館)◇失業補償論(森田良雄著)二四  
廿錢(章華社)◇日米海軍と軍縮(伊藤正  
徳著)一四(高潮書房)◇社會學の根  
本問題(ジムメル著、小田秀人譯)八  
十錢(大村書店)◇文明に於ける野蠻  
(赤神良讓著)一四(三也書社)◇背面  
の脅威(川田治一著)一四四  
十錢(軍事教育社)◇是でも米國か(四  
至本八郎著)一四(新光社)◇性的犯罪  
考(海老名精著)一四八十錢(六文館)  
◇日本フアツシズム批判(長谷川知是  
開著)一四六十錢(大畑書店)◇農本主  
義(加藤一夫著)一四(曉書院)◇農村  
社會學史(鈴木大郎著)二四(岩波書

江書院)◇社會問題と社會事業(安井誠  
一郎著)一四(三省堂)◇非常時日本  
の直言(清澤剛著)一四(千倉書房)◇  
ナチス(長守善著)一四廿錢(日本評論  
社)◇唯物論法讀本(大森義太郎著)  
一四廿錢(中央公論社)◇明治初期社會  
思想の研究(加田哲一著)三三(春秋社)

科學

◇教育科學(廣島文理科大學教育學研  
究室編)九十錢(岩波書店)◇教育に於  
ける日本精神の展開(井村金三郎著)  
一四(教育書館)◇日本教育の心理學  
(橋崎淺太郎著)五五(藤井書店)◇現  
代の社會思想と教育(東亞學藝協會編)  
一四八十錢(厚生閣)◇兒童研究所紀要  
第十五卷(久保良英著)四四(中文館)  
◇農村教育原論(千葉敬止著)四四八十  
錢(同文書院)◇フアツシヨの教育學(稻  
富榮次郎著)二四六十錢(目黒書店)◇  
國語教育を語る(保科孝一著)一四半  
(育英書院)◇國史教育の革新(前本一  
界編)一四(厚生閣)◇新郷土教育原  
論(入澤宗壽著)四四(明治圖書株式會  
社)◇フアツシズムと教育(田村佐重著)  
一四(南光社)◇吾が子の公民教育(奥  
田寛太郎著)一四(泰山書院)◇數學  
教育史(小倉金之助著)二四(岩波書

店)◇新聞學習(岡山光雄著)二四(先  
進社)◇獨逸の新教育運動(尾高豐作  
編)一四廿錢(刀江書院)◇感化教育の  
重要性(淺野成俊著)一四(日本學  
術普及會)  
◇確率論及其應用(藤田豐治期著)二  
四八十錢(共立社)◇家庭の醫學と治  
療法(正木不如丘著)一四(栗田書店)  
◇動物學論(大島正滿著)上卷四四  
下卷四四半◇通俗化學對話(大幸勇  
吉著)二四(以上富山房)◇女性の  
性的犯罪(ヅルフェン著、野添義義譯)  
二四(駿南社)◇日常生活の生理學(加  
藤元一著)一四八十錢(岩波書店)◇日  
本細胞學史(篠遠喜人著)六四(内田  
老鶴園)◇竹の研究(竹内叔雄著)三三  
半(養賢堂)◇父と子の科學問答(渡邊  
精一著)二四(モナス)◇優生學と遺傳  
病學(川上理一著)二四(雄山閣)◇  
地溝・地裂及地震(藤原辰平著)一四  
八十錢(古今書院)◇地球物理學(中村  
左衛門太郎著)一四八十錢(恒星社)  
◇世界及生物の起源と終滅(石井重美  
著)一四(白鶴社)◇母と子の營養學  
(大森憲大著)一四(岩波書店)◇婦人の友社)◇

音樂・美術・運動

◇音樂藝術史(セシル・グレイ著、大  
田黒元雄譯)一四(第一書房)◇洋樂名  
曲集(服部龍太郎著)二四八十錢(春  
陽堂)◇西洋音樂の知識(小松耕輔著)  
一四(三友堂)



- 二四(アルス)◇音楽讀本(伊庭孝著)二四冊(昭和書院)◇西洋音楽概論(辻莊一著)一四半(大村書店)◇洋樂への路(ダレゴリー・メイスン著、淺野邦夫譯)二四半(平原社)◇レコード音楽名曲解説全集上巻(東四郎、神保環一郎著)二四半(名曲堂)
- ◇日本美術年表(今關天來編)二四八十頁(文藝春秋社)◇新日本畫の描き方(中村岳隆著)二四半(弘文社)◇俳諧入門(小田島十黃著)一四廿(素人社)◇日本美術史概説(黒田鶴心著)四四半(誠文堂)◇構圖の新研究(宮坂勝著)一四(アトリエ社)◇寫眞の構圖(霜田靜志著)一四八十(アルス)◇日本初期洋畫史考(外山卯三郎著)二四(建設社)
- ◇新彫塑の造り方(金子九平次著)二四半(春陽堂)◇彫繪の研究(北尾春道著)一四半(素人社)◇山の寫眞のうし方(手塚順一郎著)一四八十(朋之堂)◇素描色彩の研究(黒田重太郎著)二四八十頁(日本美術學院)◇藝術寫眞の作り方(齋藤龍兒著)二四(文光社)◇浮世繪概説(浮世繪藝術社編)二四冊(大風閣)
- ◇飛込(水谷泰夫著)一四◇釣の新研究(安谷寛一著)一四冊(以上駿南社)
- ◇登山術(黒田正夫著)二四(大村書店)◇正しい拳闘の知識(拳道社編)一四(博文館)◇社交ダンスABC(飯田耕三著)一四(金昌堂)◇弓(藤生類考著)一四八十(三省堂)◇釣魚十二月月講座春の巻12(村上靜人著)各冊八十頁(元光社)◇スキー教本(町野久作著)八十頁(北海出版社)◇狩獵(大塚孫平著)五四(文藝春秋社)
- 文學・語學・演劇
  - ◇ロシア文學思潮(米川正夫著)一四(三省堂)◇明治文學十二講(宮崎新三郎著)二四(東京出版社)◇日本文學大辭典第一卷(藤村作編)二四(新潮社)◇新古今集の鑑賞(川田順著)一四半(立命館出版部)◇ゲョエテ研究(茅野蕭々著)十(第一書房)◇文壇人物評論(正宗白鳥著)一四半(中央公論社)◇切支丹宗文學(師崎正治編)七四(同文館)
  - ◇アメリカ文學概論(日高只一著)一四(二十鐘)◇新古今和歌集評釋(窪田空穂著)四四(東京堂)◇日本小説評論史序説(原田芳起著)二四冊(大同館)◇獨逸浪漫派(リカルダフーク著、北道文譯)二四冊(岩波書店)
  - ◇三省堂文學思潮(米川正夫著)一四(三省堂)◇明治文學十二講(宮崎新三郎著)二四(東京出版社)◇日本文學大辭典第一卷(藤村作編)二四(新潮社)◇新古今集の鑑賞(川田順著)一四半(立命館出版部)◇ゲョエテ研究(茅野蕭々著)十(第一書房)◇文壇人物評論(正宗白鳥著)一四半(中央公論社)◇切支丹宗文學(師崎正治編)七四(同文館)
  - ◇アメリカ文學概論(日高只一著)一四(二十鐘)◇新古今和歌集評釋(窪田空穂著)四四(東京堂)◇日本小説評論史序説(原田芳起著)二四冊(大同館)◇獨逸浪漫派(リカルダフーク著、北道文譯)二四冊(岩波書店)

昭和七年度出版物

文	教	宗	地	政	哲	理	産	傳	社	交	雜
文	教	宗	地	政	哲	理	産	傳	社	交	雜
二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二
三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三
四四	四四	四四	四四	四四	四四	四四	四四	四四	四四	四四	四四
五五	五五	五五	五五	五五	五五	五五	五五	五五	五五	五五	五五
六六	六六	六六	六六	六六	六六	六六	六六	六六	六六	六六	六六
七七	七七	七七	七七	七七	七七	七七	七七	七七	七七	七七	七七
八八	八八	八八	八八	八八	八八	八八	八八	八八	八八	八八	八八
九九	九九	九九	九九	九九	九九	九九	九九	九九	九九	九九	九九

宗教界の一年 教界も非常時の波に

滿洲事變、國際聯盟撤退、經濟會議等とも彼處も非常時の色に塗れつゞされてゐる今日宗教界も同じくそれ等の問題に關係なしにはをられない、従つて日本國民の生活と永い歴史のつながりをもつてゐる佛教は日本の立場をその信徒に知らしめるため努力した、かうした教界多事の中に淨土宗の先輩渡邊海旭師の如き人を失うたのは思想界の大損失であつた、佛教界で高野山大塔の再建計畫、淺草寺の完成はこの一年間の大きな出来事の一つであらう、キリスト教では外人宣教師の手から日本人の手に宣教を譲る傾向著しく、神道は大衆向の平易なる教理をかざしてますます根を張つてゆく有様である、天理教の如きは代表的な

宗教界の一年

ものであらう、かくのごとく七年の下半年から八年への教界は非常時の波に動かされながら活動をづけてゐる、これに對して反宗教運動のごときは全く影をひそめてしまつた、こゝに一ヶ年の宗教界の大體の動きの跡を調べる

——神——

大社教特立五十年祝祭 官幣大社出雲大社の御神徳普及のため特立されてゐる島根縣大社町に本部をおく大社教は七月十一日六日が同教特立五十年年に相當するので、同日千家管長を祭主として千家總監以下全國分院長、教會所長ら約四十名の祭員奉仕の下に祝祭を執行了、當日大社町は全國から参拜に集つた信徒のために動きのたれないほどの騒ぎであつた

神社行政改革立案 内務省では思想圖行開策の一として敬神思想涵養による日本精神の復興を重要視し、地方長官會議で山本内相からの點について十分説いてゐるが、現在日本精神の道場たる神社の間に何れ統一連絡なく、しかも神職の給與うすく内職して生活するもの多數あり、自然修養の時間のない有様なので、この機會に神社の經營維持、神職の待遇などを含む神社行政一般に大改革を施す腹を決め目下案を練つてゐるが、大體に神社の威嚴保持の完全を期し、神職の俸給を設定し神職の生活を安固にし、現在の神社教は官幣社を除き十一万九千五百四十四社に上るが漸減方針をとり新設しない方針にするといふのが内務省當局がいたく腹案で、これを中心にして仕事をすすめるのであるが、從來思想問題に關しあまりに乘氣にならなかつた神職等が、國家の手厚い保護の下にわが立國の大精神を鼓吹するために努力することになるので、思想問題の上から見て極めて意義あるものと考へられてゐる

滿洲神社創建 滿洲國と關東廳が力を合せて建國の創業を永久に記念すると共に建國の神として國民の信仰精神を統一するため現在大連、安東、奉天、新京、普蘭店等各地にある神社の總社として全滿洲總本社滿洲神社の造營を計畫し、御祭神には福國縣宗像郡田島村に鎮座の宗像神社の御祭神の御分靈を願ふことになつた、神社の場所は旅順の新市街佐倉町の後方で海抜百廿メートル、俗稱登山の中腹に決定し總面積廿九万余坪の宏大なものである

——佛——

高野山根本大塔立柱式 高野山根本大塔が炎上してからこゝに百三年目に再建の議が持ち上つた、といふのは昭和九年は開祖弘法大師入定一千百年忌に相當するので大遠忌記念事業として大塔を起すことに決定、清浦伯耆守長として御遠忌報謝會を組織、七年八月發會式を兼ね大塔立柱式を擧げた本派本願寺傳統奉告法要 大谷光瑞氏が本派本願寺法主の職を去つて以來、長く管長ならびに法主の職を去つたものなく同派信徒に物足りなさを感ぜしめてゐたが、大谷光瑞氏が本派本願寺第二十三世の法燈を嗣ぐことになり八年四月十一日から十五日まで、全國信徒の歡喜のうちに傳燈奉告大法要を營み各地の信徒は法主の前途を祝福するため京都に集つた、法要期間中



は本派本願寺買物および事業の展覧會  
佛教育青年大會、女子青年大會、社會事  
業大會、少年少女大會などを開催、全  
國の本願寺關係代表者三十余万が参拜  
した、かくて大谷光照師は五百万信徒  
の隨喜讃仰を一身に浴び、いよゝ法  
主の聖職についた

本門法華宗特別教區佛立講生  
る 熱烈なる點燈にその比を見ない  
といはれた佛立講は元來本門法華宗か  
ら異端視されてゐたところ、去る昭和  
六年一月、宗門の最高長老木村日舜師  
が佛立講入りを宣してより問題は俄然  
重大となり、同宗中堅青年僧侶連は佛  
立講排撃を總呼した、その後本門法華  
宗と佛立講とは數次にわたり折衝の結  
果最近にいたり(一)佛立講に自治權を  
許す(二)講有(本門法華宗中の十七ヶ  
寺に講所屬僧侶が現在在職となつてゐ  
る)任免具申權を讓渡す(三)佛立講僧  
侶の特別教區十七ヶ寺以外の寺院住職  
權を剥奪す(四)佛立講僧侶の本門法華  
宗關係の一切の選被兩權を剝奪す(五)  
講有には權大僧正の稱號を與ふ(僧階  
にあらず)といふよつな條件のもとに  
同一宗派内にあるが佛立講を全然別個  
のものたる特別教區として取扱ふこと

に決定、本門法華宗側では八年五月廿  
八日東京本郷區駒込淺草町の同宗宗務  
廳に釋管長、三吉宗務總監以下全委員  
出席の上臨時宗會を開催、滿場一致可  
決したので主務省にその手續をするこ  
とになつた、同一宗内で全然別個の取  
扱をなすのは佛教界で特異な例とせら  
れてゐる

キリスト教

基督教系學生清國神社參拜拒  
否 これまでもキリスト教系學校  
の一派が神社に參拜することを拒否し  
たことは少なくないが、滿蒙事變激化の  
將士を合祀のため舉行された清國神社  
大祭に都下各學校生徒が護國の英靈と  
して衷心から神前に參拜した中に、麹  
町區内のカトリック派の某學校學生の  
一部が軍事教官の命を拒否して頑とし  
て禮拜せず、その他九段における某學  
校および長崎市天主教立中學校の生徒  
も同様の事件を惹起した、學校では止  
むを得ず陸軍省に報告したが文部省は  
省議を開いた結果「學生および兒童を  
して神社に參拜せしめるのは教育上の  
理由に基くものにして例外なくこれに  
従はねばならない」といふ教育上の大  
方針を明示した

美術界の一年

帝展と諸團體の紛糾

この一年間民間美術諸團體内に  
も種々の紛糾を見たが、帝展では  
つひに審査を繞つて長年の不平  
が第四部の出品拒否、第一部第二  
部の審査制度改革運動の形となつ  
て表面化し、美術家間のみならず  
一般の關心を少からず喚起した、  
帝展が美術家の登龍門として唯一  
の官展と見られ、しかも官展が民  
間展に優れて幾何の貢獻をしてゐ  
るかは疑問であつて、讀者の間に  
帝展をして同系美術家の自治に委  
すべしとの論の擡頭するものもゆゑ  
ありといはねばならぬ

主要事件

【七月九月】各派綜合展計畫 帝  
展、二科、春陽會、國展、獨立等の官  
民美術團體綜合展關係の計畫が進めら

れて来たがその後院展代表横山大觀氏  
の参加拒否等あり、機未だ熱さるるの  
點がある

帝展第四部新派出品拒否

第四部審査員に對する反感から京都の日本  
陶藝協會を初めとし凸凹會、无型、染  
織別荘協會の大部分は帝展出品拒否  
を聲明した

プロ美術帝展出品

日本プロレ  
タリア美術家協會では從來の排他的な  
方針を棄て、八年から帝展出品に一決  
した

帝國美術院會員決議

同會員は  
左の各項を決議した  
新會員として松林桂月氏推薦▲無鑑  
査規定に「元院賞を得た人、無鑑査資  
格を得た部の出品に限る」を附加補  
正▲聯絡委員を廢し常議員設置▲院  
賞制度改正に關する小委員會の設置  
構造問題 (齋藤氏勇退) 齋藤  
憲蔵氏は經濟上製作上の支障を理由と  
して退會、(解散)齋藤氏の退會に續き  
日名子實三、清水三三兩氏の脱退あ  
り、殘留會員は協議の結果、構造社を  
解散することに決した、(再建)殘留會  
員は新團體構造會を結成構造社を繼  
承、十月さらに「構造社」と改稱した

【十月】清水氏作品紛糾

清水三三氏作柱頭裝飾「花」を構造社第  
六回展最終の三十日夜展出の際誤つて  
紛糾した

【十一月】各派新入團結

帝展、  
二科、獨立展の新人がそれ／＼組織し  
てゐる瑞派亞土社、新美術家協會、新  
寫實派、素顔社、蒼原會、等連會等が  
新美術團體聯盟を組織し聯盟展開に  
決した

【十二月】青山熊治氏逝去

兵庫  
縣へ歸省中十一日心臓病發症で急逝、  
享年四十七

【八年四月】小堀兄弟「父の遺業」

完成 大和繪の巨匠故小堀勲音畫伯  
の遺子明、安雄兩氏は父の遺業を繼  
ぎ、明治神宮繪畫館に納められる「二  
條城太政官代行幸」を親子二代十年目  
に完成した

森田壽伯逝去

春陽會會員森田恒  
友氏は胃腸のため八日逝去した、享年  
五十三

重要美術品取締

國寶的價値のあ  
る重要美術品の海外散逸を取締るため  
「重要美術品等の保存に關する法律」は  
一日公布即日實施された

小山兩氏春陽會脱退

春陽  
會の哈伊之助、小山教三兩氏は同會の  
改革意見容れられざるため同會を脱退  
した

【六月】中川氏二科脱退

二科審  
査員中川紀元氏は二科をはじめ一切の  
團體との關係を斷つ旨聲明した

帝展(第十三回)

七年十月十六日  
より十一月二十日まで東京府美術館で  
開催

受附 入選 新入選 推薦

日本畫	1,011	119	38	7
洋畫	1,112	108	33	3
彫塑	111	16	11	6
工藝	1,011	11	11	7

入選總數約十九万人(前年の一割減)  
費上高二、二五八円、六十五點  
(前年より増加)

特選 (日本畫)長山はく子、村島西  
一、野添平米、三谷十糸子、杉山輝洋  
(洋畫)伊原宇三郎、橋本はな、山下繁  
雄、小磯良平、佐藤啓(彫塑)一色五  
郎、服部仁郎、橋本高昇、富永朝堂  
大須賀力、岡本金一郎、中島東洋、  
畝村直久、安達貫一、佐伯良重、三  
澤寛(工藝)飯塚環玕、香取正彦、高  
野松山、竹園自耕、村越道守、植松

獨吉、海野健夫、熊谷重太郎、北原  
三佳、岸本景春、皆川月華、寔之原謙  
同年の作品傾向は現實的なものが増  
加したといはれてゐるが、皆落選の憂  
目を見たのか、あまり見當らず、また  
一技巧を主として未來を約束した新傾  
向のものは除外され、穩健中正なアカ  
デミックなものが多く残つた感がある  
日本畫の入選率は同展第六回以來の  
最選ぶりではゆる帝展常連が殆ど落  
選したのは特筆に値する、洋畫では例  
の問題を提供したプロレタリア美術家  
同盟の出品は何れも落選した、彫塑で  
は若手出品者が非常に多く、寧ろ常連  
を凌駕するほどの進展ぶりを示し、プ  
ロ美術同人の作品はこゝでも殆んど問  
題にならなかつた、審査員不信任、出  
品拒否等紛糾をかもしてゐた工藝では  
鑑別に着手して以來は案外適當に進ん  
だといはれてゐる、なほ同部推薦級の  
不出品者は津田信美、高村豊周、河井  
寛次郎、杉田禾城、河村輝山の諸氏で  
ある

院展

七年九月三日より十月四日  
まで開催  
入選總數 入選 新入選  
繪畫 三六、三三(器人)  
一八七

中心人物として恥しからぬものを送る  
方針に決定、さらに定年制を設け高齢  
者の引退をなさしめる方針で、京福キ  
リスト教界の大先輩として知られた同  
志社大學のラーネット教授のごとき、  
いよゝ家族をあげて歸米するほが多  
くの宣教師が日本を去るに至つた  
天主教會を國費に指定 七年十  
一月長崎縣南山手町にある大浦天主堂  
を國費に指定した、教會の國費指定は  
わが國初めてである



彫塑 (一七〇—二〇九人)

院賞 中村真以(彫)、第二賞 村田徳次郎(彫) 同人 山本豊市、武井直也(以上彫刻) 院友 (繪畫) 島田訥郎、松永正路、河村良好、丸藤太郎、岡田計司、田中案山子、宮崎東里、菊池公明、半田鶴一、我妻碧子(彫塑) 寺瀬默山、入江美法、松原岳南、工藤繁造

作品は彫塑部においては地味で眞面目さと落着きとがあり、孜々として自己の領域開拓に専心なることが窺知され、繪畫では技巧に勝れたものが相密見られ、新しい講壇による新社會論といふべきものが現はれたが、徒らに論りつづいた煩雜なものとは殆ど落選してゐる

二科展 七年九月三日より十月四日まで

彫入總數 入選 新人選 繪畫 四三美 三三三 (一〇八人) 彫塑 一三三 五三 (一三二人) 獎勵の意味で十八年間實施されてゐた二科賞、構牛賞、昭和洋畫獎勵賞等の授賞制度を廢止し、従来より會友の數を増加することに決し、次の如く會員會友が推薦された

(會員) 濱田徳光、田口省吾(會友) 小林喜一郎、栗原信之介、宮本三郎、伊庭傳治郎(以上繪畫) 早川鶴一郎、笠置季男(彫刻) また八年から一人の出品は三點以内(従来は五點) 特別出品者は十點以内(従来無制限)にして會員の審査を要することとし、多數の人をもつて壁面を飾ることに決した

同年の作品は獨立美術協會の創立により中堅を失つたためや、フオーブの傾向が減少し、超現實主義とメカニズムの交錯によるいはゆるモダン派を初め各種の流派の近年稀れに見る力作が揃へられ、また女流作家の入選率が非常に多く、特に女流の出品を擁護した一室が設けられた

獨立美術展 八年三月十日より廿一日まで、彫入總數五、一三六點(前年より五〇點増加) 入選三三〇(二〇六人) 新人選六八(五一人) 新に推薦(無審査) 制度が設けられた 推薦 井上長三郎、妹尾正彦 獨立賞 松山一郎、中村節也 海南賞 飯田操、熊谷登久平 〇氏賞 藤岡一 〇氏賞 菊池清一 また新に野口彌太郎氏を會員に推薦し

一八八

春陽會展 八年四月二十三日より五月十四日まで、彫入總數二、一八七 入選二五〇(一四七人) 新人選五四(三九人) 春陽會賞 小栗哲郎、鬼塚金華 昭和賞 別府實一郎 光風會展 八年二月二日より二十一日まで東京府美術館で、受賞者黒田頼綱、柏森義、石橋武助 構造社展 七年九月二日より三十日まで東京府美術館で開催

南畫院展 八年五月九日より二十一日まで東京府美術館で開催 (新同人) 岸野靜山、(新院友) 松野自得、小柴春泉、萩田東嶺、渡部香堂 須藤悟雲、吉原瑞典、山本星海、池田岸江、秋吉玄圃、福與悦夫、丸尾芝香、正田竹夢、佐野野水、酒井操庵 其他の展覽會 東京【七年七月】宮部進氏展一四、三越▲京都六水水邊畫展一四、

同▲松田青嵐氏劇畫展七一、四、銀座三越▲奥瀬英三氏展六一、二〇、日動畫展▲高間氏展二一、二四、同【八年一月】白日會展二〇、一月五、府美術館▲春台展一〇、三〇、同▲小坡氏洋畫展一〇、一五、三越▲綜合美術展一四、二七、上野松坂屋▲河合卯之助氏作陶展一九、一三、三越【二月】▲大潮會展一五、三越▲新美術團體聯盟展一〇、二〇、府美術館▲東光會一〇、三月五、同▲故青山氏遺作展四、一、日本美術家協會▲森野嘉光氏作陶展七、一三、三越▲劉景淳氏南畫展一、一五、養生堂▲日本水彩畫會展二、七、三月一四、府美術館▲三月▲旺文社展一、二〇、府美術館▲戊辰會展一、一五、三越▲紅工會工藝品展一、七、新三越▲月明會一、一五、養生堂▲和田三造氏指導有田燒展二、六、一三〇、同▲青龍展六、一、三越▲朱原會展九、一七、新三越▲舞台美術展一〇、一七、銀座松坂屋▲淡光會展二、一三〇、三越▲鍋井克之氏展一五、一、九、紀伊國屋【四月】▲清光會展一、一五、養生堂▲國寶展九、一三〇、帝國博物館▲國畫會展一、一五、府美術館▲國畫會展一〇、一六、東京堂▲太平洋

青樹社▲知音社展二二、一七、三越▲新版畫集展一五、一〇、銀座川島商店▲比田井開母手展一七、一三、銀座三越▲廣重江戸百景展一九、一三、三越▲フツバクルが展一九、一五、銀座松屋▲春台工藝品展二五、一三〇、養生堂▲鍍金工藝展二五、一三〇、三越▲あかね會染織展二七、一三〇、日佛畫廊▲南紀美術會一九、一五、白木屋【十一月】▲第一回同潮會洋畫展一、一五、美松▲ブルミエ洋畫展一、一六、東京堂▲東燕會展一、一六、伊東屋▲東京美術學校記念展四、一五、同段▲工藝展六、一五、日動畫廊▲漆藝會展六、一、三越▲内田巖氏漆藝作品展二、四、一八、青樹社▲東部青年日本畫大家新作展九、一四、銀座三越▲藤原會十週年記念展九、一四、東京堂▲紅二會工藝展一、一七、新三越▲銀座社展二、一六、新三越▲金工會展一、三、一七▲大東美術展一五、一、九、養生堂▲プロ美術展一八、一、二七、自治會館▲泰東書道院展一四、一、二五、府美術館【十二月】▲青楓氏怒濤海展六、一、九、東京堂▲巴里東京新興美術展六、一、二〇、府美術館▲黒樹社展七、一、一、三越▲海外美術工藝品展二、一六、



林秀雄氏展四一八、大阪丸善▲青甲社展六一八、京都公會堂▲早苗會展一三一五、京都調崎【六月】旺支社同人小品展一三一七、美術新論社▲商業美術展入選発表、本社

【八月】▲本邦洋画講習會二一八、大洗▲名古屋津田塾講習會一七、同所【九月】武蔵野講習會八一、所澤【十月】下山木鉢郎展四一六、弘前ハギヤ・ギヤラリー▲横濱美術協會展一八一四、横濱興産會▲中山義氏展一四一八、岡山天満屋▲奈良洋画會一六一七【十一月】名古屋美術展一五一五、同美術館

【三月】猪瀬正氏展一五一八、横濱賀さかいや▲美術新選手展二二一七名古屋美術館【四月】小島一勢氏横濱百景スケッチ展二六三〇、横濱越前屋【五月】素描社展七一、福岡玉屋

海外における日本美術 【七年九月】輸出されるわが美術工藝品は漸く増加し、六年度は總額一億二千万円に達したので、商工省ではこれが一段の海外飛躍を計るため美術使節の海外派遣、美術工藝品の交換展開催の二案を決定▲プロ美術同盟では十一月モス

となり、來朝した巨匠連との協演にも天晴れな演奏をなした  
多事なりし樂壇の一年を、月を追うて素描してみる

七年の樂壇

六月 歌劇「三文オペラ」が日比谷公會堂で上演された、脚色は金子洋文氏、脚本は磯入龜捕氏、出演者は黒田謙、南部たかね、徳川夢聲、佐藤あき子、下八川圭祐、天野喜久代、徳山健爾氏▲パリから十日に歸朝した佐藤美子さんが十六日には早速日比谷公會堂で新響の伴奏で獨唱會を催し、バリミヤげを披露した▲藤原出義江氏は歸朝第一聲を廿八日日比谷公會堂で響け、得意の「藤原節」の他にオペラ曲を歌ひ好評を博した

七月 東京音楽學校講堂で學校歌劇「ヤー・ザ・グール」の試演が同校教職員生徒等によつて二日午後行はれた、上野音楽學校がオペラへ進出したことは注目に値する▲樂壇の花形ピアノスト近藤伯次郎氏が藝術上の悩みから新編の美伎千代梅と十三日代々木の自邸でガス自殺を遂げ、樂壇はもとより社會に非常な衝動を與へた▲藤原義江氏は十三日日比谷公會堂で歌劇「リ

クワに開催の國際藝術オリビヤードに出品決定【十月】▲八年春ストックホルムに開催の國際展覧會に参加決定▲野生司勳伯は印度ペレナス鹿野苑に建設の大寺院壁畫を依頼され二日門司を出帆した【十二月】▲日滿美術展を八

音楽界の一年

洋樂は稀有の豪華さ

邦樂は平穩無事

昭和七年秋から八年春へかけての樂壇は、内面的には多くの樂人が深刻な不況に呻吟しながらも、外面的には近年稀にみる豪華な樂壇が展開された

秋の樂壇で最も注目されたものは、パリのコンクールで一等賞の榮冠を奪得して歸朝した原智恵子嬢と、ウキン國立音楽學校を首席で卒業し名譽のディプロマを土産に歸朝した井上園子嬢の、二人の天才少女ピアノニストが如何なる獨

年秋新京、大連、奉天に開催決定【八年二月】▲春陽會では八年秋パリに開催のサロンドートンヌに日本の部屋を獲得、會員會友總動員で約百點出品に決定▲日本版畫の粹を集め九年一月中旬より六週間にわたり展覽會開催に決定

洋樂は稀有の豪華さ

奏をなすかにあつたが、ともに期待に背かず堂々たる演奏をなし、わが樂壇の前途に輝かしい光明を與へた

華やかな歌劇上演熱は俄然樂壇を風靡し、各團體によつてリゴレット、ルチア、カバレリア・ルスチカーナ、パリアツチ等が邦譯歌詞によつて演ぜられたが、いづれも經濟的には赤字に終始し、樂人の負擔を重からしむるに止つた。十年ぶりに歸朝した三浦環夫人を筆頭に、藤原義江、その他海外

から歸朝した多數の樂人等がいづれもリサイタルを催し、リサイタルといへば歸朝者の披露音樂會の觀を呈した

世界的の音樂家として定評のある提琴家デムバリスト、シゲツテイ兩氏や洋琴家モイセヴィツチ氏等が相次いで來朝し妙技を披露したが、高價な會員券では多數の聽衆を集め得ず、これ等巨匠の演奏會はいづれも經濟的には不成功に終つた

非常時日本の樂壇を反映するものとしては、自主的樂壇の建設を目ざす「音樂モントー主義」が新進評論家吉本明光氏によつて提唱され、多くの共鳴者を得た、また流行歌を中心に大眾音樂論が新進評論家間に論議され、音樂の大眾化が若き評論家連によつて眞剣に提唱された

日本樂壇唯一の交響樂團たる新交響樂團も近衛子の指導によりメキ／＼と腕を擧げ、七年秋から定期演奏會を日比谷公會堂で催すこ

ゴレット」と「トスカ」の一場面を衣裳着けて新進の歌手達と上演した▲樂壇の中央統制機關のない折柄、十六日社団法人東京音樂協會が設立披露會を目黒兼倉園で催し、田中正平博士が理事長に就任したことは、各方面から今後の活躍を期待されてゐる

八月 「樂壇オンパレード」と銘打つた音樂會が二日日比谷公會堂で東京音樂協會主催で開かれ、一流音樂家十數名が出演した、純益は帝都防空設備費として東京市に寄附された

九月 佐藤美子さんは「パリ流行歌の夕」を十九日日本青年館で催し好評を博した▲提琴の巨匠デムバリスト氏は廿六日から五日間東劇でリサイタルを催した、枯淡味を加へた名演奏ではあつたが聴衆は割合と少かつた▲新響が日本青年館から日比谷公會堂へと進出した第一回演奏會が廿日催され、滿員の盛況で、ウキンから歸朝した天才少女ピアノニスト井上園子嬢がリストの第一ピアノ協奏曲を熟演し大喝采たつた

十月 一日には立松房子獨唱會が日本青年館で▲五日には日比谷公會堂で三浦環告別演奏會、日本青年館では

淺野千鶴子獨唱會が催された▲十二日の新響演奏會にはデムバリスト氏が特別出演し、モツアルトとグラーズノフの協奏曲を演奏した▲日本青年館には武岡鶴代女史獨唱會が開かれ、信時潔氏作曲の「櫻花の歌」その他が歌はれた▲十八日にはパリ歸りのピアノニスト若二氏の獨奏會が朝日講堂で催された▲世界的ピアノニストのモイセヴィツチ氏は廿二、廿四、廿五の三夜日比谷公會堂で獨奏會を催し相變らず物凄い演奏で聴衆を唖らせた▲上野音楽學校演奏會は廿三日同校樂堂で催され、ブラームスの第四交響曲、モツアルトのモテツト等が演奏された▲パリ歸りの鈴木應氏のセロ獨奏會は廿四日日本青年館で▲廿六日の新響演奏會には宮城道雄氏が出演して雅樂「越天樂」の等協奏曲を弾いた

十一月 五日にヴォカール・フォア一の歌劇「リゴレット」が日比谷公會堂で上演された、平井美奈子さんのジルダ、内田栄一氏のリゴレット、松山芳野里氏の公爵等好評で超滿員の盛況たつたが、結果はやはり幾分かの缺損たつた▲イタリから歸朝した川崎豊氏は七日日比谷公會堂で歸朝第一聲をあげ

▲モイセヴィツチ氏は九日新響演奏會に特別出演してチャイコフスキの協奏曲に神技を示し▲十四日には「シヨパンの夕」を同じく公會堂で催した▲第六回競演合唱會は廿日日比谷公會堂で開催され、年々盛大となつて來た▲藤原義江氏はイタリ政府から叙勳された記念獨唱會を廿一日日本青年館で催し▲廿四日にはパリ歸りのピアノニスト高木東六氏が日本青年館で獨奏會を催した▲待望の巨匠シゲツチ氏の第一回獨奏會が廿五日日比谷公會堂で催され「悪魔のトルリ」やパツハの「シヤコンヌ」ドビュッシーの奏鳴曲等で神技を振つた

十二月 七年度樂壇の最後を飾るものとしてはシゲツチ氏の活躍があつた、七、八兩日は獨奏會を催し、九日は新響の伴奏でベートーヴェンの協奏曲を奏し、この演奏こそ日本樂壇空前の最も感銘すべき名提琴演奏であつた、十一日には新響演奏會でコレルリの「ラ・フォリア」とブラームスの協奏曲を演奏し十二日は日比谷公會堂で告別獨奏會「ベートーヴェンの夕」を催して、日本樂壇に快い藝術的興奮を與へた▲ツアグナー五十年祭のハシリと



して十八日東京音楽学校が日比谷公會堂で「ローエングリン」の序曲と第一幕だけを演奏し、この演奏の是非について指揮者のプリングスハイム教授と批評家伊藤孝氏が大論戦をなし評論界を賑はした。イタリから歸朝した美聲のテナー内本實氏は五日日比谷公會堂でデビューし好評だった。

八年の樂壇

一月 新響の新春最初の演奏會が廿日日比谷で催され、ブラームスの第一交響曲やハイドンのチェロ協奏曲が齋藤秀雄氏によつて演奏された。東京音楽協會主催のフランス歌謡曲研究會の第一回發表會「ドビュッシーの夕」が廿日仁壽講堂で開かれ、萩野綾子さんの獨唱、宅孝二氏のピアノ獨奏、大田黒元雄氏の講演があつた。

二月 一日には日本青年館でマリ・ア・トル獨唱會開催。五日には日比谷公會堂で自由學園と新響とによつてベートーヴェンの第九交響曲が演奏された。六日には日本青年館でレオ・シロタ教授のピアノ獨奏會。八日には須知末朝したハワイの名歌手マツケンジ氏が日本青年館で歌ひ、九日にはパリから歸朝以來待機中だった天才少女ビ

アニストの響高い原智恵子嬢が日比谷公會堂で獨奏會を催し、シューマンの交響曲の練習曲その他で天晴れな手並を示した。再びロシアから招かれた山田耕筈氏夫妻は十七日東京驛發でロシアへ旅立つた。十八日夜は日比谷公會堂で東京音楽学校の「マーレ第二交響曲」が演奏され、廿二日は新響がツアグナー記念演奏會を催した。廿七日には第一回フランス歌謡曲研究會が催され、萩野綾子、太田黒登二、須永克己諸氏が出演した。

三月 十一日日比谷公會堂で黒田

良三歸朝歓迎獨唱會が催され、ワグネルのコンクートをバスの喉の汗を流した。モイゼヴィッチ氏のピアノ獨奏第一夜は十二日日比谷公會堂で催され、ユーマンの謝肉祭、ブラームスのバガテール、二重奏曲に妙技を振ひ、十五日は日本青年館で古典曲を、十六日は「シヨパンの夕」を催した。十七日の新響公演には前年音楽コンクール大賞を獲得した甲斐美和子さんが出演して、シューマンのピアノ協奏曲を獨奏した。パリ樂壇の寵児であるボーランド生れの作曲家タンスマン氏は十九、廿一兩日に仁壽講堂で作品發表演奏會を開き、林風

作、岡村雅雄諸氏が賛助出演した。廿二日東京音楽学校卒業演奏會上野の演奏會で行はれ、近年になく多数の優秀な新人を送り出した。廿三日には日比谷公會堂で久松義太郎樂壇五十年記念演奏會。廿一日には公會堂でタンスマン告別演奏會が盛大に催された。

四月 六日日比谷公會堂でイタリ

から歸朝した新進テナー歌手上野耐之獨唱會。七日は日本青年館で遠山艶子ピアノ獨奏會。十八日は日本青年館でドイツから歸朝したアニスト伊藤義雄獨奏會。十九日は新響の演奏會にモイゼヴィッチ氏が出演して、ベートーヴェンの第五協奏曲を弾き、廿日にはポラク教授が久々で日本青年館に提琴獨奏會を持ち、廿一日には松山芳野里獨唱會が日本青年館に催された。廿六日から五日間東劇でスペインの舞娘グランドス嬢が官能的なスペイン舞踊を披露するとともに、素晴らしいギター獨奏をなした。廿七日には讀賣新聞主催のオール日本新人演奏會が日比谷公會堂で催され、都下六音楽学校の他に同年から大阪音楽学校、神戸女學院音楽部も参加し、関西樂壇のために万丈の氣を吐いた。

五月 二日には日本青年館に太田黒登二獨唱會、日比谷公會堂では日本歌劇聯盟主催で「カヴァレリア・ルスカカーナ」と「パリアツチ」が上演された。重なる出演者は平間文彦、南部たかね、佐藤あき子、川崎豊、小原成子、下八川圭祐諸氏。三日にはドイツでシユナーベル教授に師事して歸朝した鬼才土川正浩氏が日本青年館でピアノ獨奏會を開き、ベートーヴェン、シユーベルト、ブラームスと古典曲のみを弾き好評だった。六日は日比谷でカプリ歌劇團第一回公演として「ルチア」が上演され、關種子、小野博門、黒田謙諸氏が主演した。八日は萩野綾子さんが日比谷で「新作日本歌謡の夕」を催し、宮城道雄採譜、菅原明朗編作の歌曲によるラプソディ「千鳥の曲」を歌ひ新機軸を出した。十日は日比谷で新響のブラームス記念演奏會とソプラノの村山久子嬢のデビューが日本青年館であつた。十三、十四兩日は日比谷で第二回音楽コンクールが催され、多数の新人が出演した。十六日には提琴家橋本國彦氏が宅孝二氏と日本青年館に「ソナタの夕」を催し、ピエルネ、パッハ、オネガフを紹介した。十八日は病癒けた井

和三年秋御大禮奉祝演奏會に初演されて好評を博したもので、さらに推敲を加へて披露され、秋の樂壇に一大記録を残した。

口愛子嬢が新響の伴奏でピアノ協奏曲三曲を弾き、日本青年館は満員の盛況だった。廿日は日本青年館にシヤビロ、ピアノ獨奏會。廿一日にはウエルクマイステル教授の日本在住廿五年を記念して同氏の作品發表會が盛大に日本青年館に催された。

六月 三日は日比谷公會堂で田村

虎藏音楽教育四十年祝賀演奏會が催され、七日はモイゼヴィッチ告別演奏會が日本青年館で開かれ、ラフマニノフの協奏曲が熱演された。スペインへ樂旅に赴く藤原義江氏は十日帝國ホテル演藝場で、十二日は日比谷音樂堂で獨唱會を催し、十五日東京を出発した。突如として來朝した若き洋琴家シモン・カスベ氏は十二、十三兩日日本青年館で獨奏し、ベートーヴェンの第九交響曲は、十八日は東京音楽学校により、廿七日は新響によつて演ぜられた。大衆音楽運動の實踐へ踏み出したコロナ・オーケストラは「ジャズの夕」を廿九日日比谷公會堂に催し、紙恭輔、ゼームス・グン、奥田良三、川畑文子、和田野路氏が主演し大成功をさせた。

邦樂

邦樂界は體かな歩みを續けては

あるものの七年度下半期から八年度上半期にかけては平穩無事な一年であつた。

ひところ大流行だった長唄熱も下火となり、研精會でも長唄の大衆化を狙ひ例會の會費を引下げ、また若手に作曲を奨励したが、その結果は大した成果を納め得なかつたらしい、とはいへインフレ景氣のお陰か素人の會が随分とふれた、長唄に限らず江戸音楽は江戸趣味に限られるところに弱點がある、小唄は家元がますますふに、普及もしたようだ。

箏曲界では鬼才宮城道雄氏が相變らず鮮やかな活躍ふりを示した。また洋樂畑の作曲家菅原明朗、宮原清次兩氏が、別個の立場から「千鳥」を題材としてこれを管絃樂曲に纏め、春の樂壇に披露した。ことは全日本樂壇に新しい感興を與へた。

梅若万三郎氏が新春に觀世宗家に復歸したことは、單に能樂界の問題に止らず、邦樂界に非常なセ

ンセイションを捲き起した

主なる出来事 琴古流宗家擁立 尺八界の雄荒本古重氏は七年六月一日琴古流宗家としての聲明書を発表したが、氏の聲明に對して琴古流の中で反對聲明をなす者も現れ紛糾の種となつた。

落合三東由女史逝く 山田流箏曲家として獨特の地位を占めてゐた女史は肝臓癌で七月六日逝去した。女史は田中正平博士に師事し、日本音楽を新たな見地より研究し、古曲を探究しては悉くこれを洋式五線譜となしその一部は樂明會組織時代に出版公刊したといふ進歩的な箏曲家であつた。

吉田晴風氏歸朝 三曲紹介のため渡米中であつた吉田氏一行は、十一ヶ月ぶりで九月二十二日歸朝した。氏の歡迎會は十月三日夜日比谷三信ビル東洋軒で行はれ、歡迎演奏會は十一月廿日、日本青年館で盛大に催された。琴の歴史的演奏 十月廿二日夜日比谷公會堂で催された新響演奏會で、宮城道雄氏を獨奏者とし、故近衛直麿氏が雅樂から採譜し、琴の獨奏部を宮城氏が作曲した「越天樂を主題とする琴獨奏曲」が演奏された。この曲は昭

和三年秋御大禮奉祝演奏會に初演されて好評を博したもので、さらに推敲を加へて披露され、秋の樂壇に一大記録を残した。

尺八家野村景久氏の犯行 新曲の吹奏に特技を有し、A尺からは十回放送したことのある野村景久氏が、一月下旬に發見された名古屋の一家四人皆殺しの真犯人であると、二月二十六日附の夕刊で報道され、特に關係の深い邦樂界は異常な衝動を受けた。

琴曲「千鳥」の管絃樂化 ソプラノ歌手萩野綾子女史は五月八日夜日比谷公會堂で、宮城道雄氏の琴と、菅原明朗氏の編曲した管絃樂伴奏で「千鳥」を歌ひ好評を博した。これは菅原氏が「琴のラプソディ」として編曲したものだ、同じく「千鳥」が宮原清次氏によつて、本格的な管絃樂曲に編曲された。五月十二日夜AKから放送された、この編曲はドイツの放送局からも先年放送され稱讃されたものだ（洋樂の部参照）。

「阿蘭陀万歳」の和洋合奏 新日本音楽界の重鎮町田嘉章氏は歌曲「阿蘭陀万歳」を和洋合奏曲に編曲し、フルト歌手四家文子女史が獨唱し、六月